

令 和 7 年 度

主要な施策の成果に関する報告書

京 都 府

目

令和7年度一般会計、特別会計歳入歳出決算総括表…… 1頁

一 般 会 計

総 務 費…………… 3頁

民 生 費…………… 61頁

衛 生 費…………… 87頁

労 働 費…………… 113頁

農 林 水 産 業 費…………… 123頁

商 工 費…………… 175頁

次

土 木 費…………… 213頁

警 察 費…………… 255頁

教 育 費…………… 267頁

災 害 復 旧 費…………… 301頁

特 別 会 計

京都府収益事業…………… 305頁

京都府港湾事業…………… 307頁

令和7年度一般会計歳入歳出決算総括表

区 分 会 計 名		予 算 現 額 (A)	歳 入 決 算 額 (B)	歳 出 決 算 額 (C)	歳 入 歳 出 差 引 額 (B-C)(D)	左 の 内 訳		
						予算現額と歳入 決算額との比較 (B-A)(E)	予算現額と歳出決算額との比較	
							翌年度繰越額 (F)	不 用 額 (A-C-F)(G)
一 般 会 計		円 1,189,904,384,708	円 1,114,651,142,686	円 1,106,074,538,258	円 8,576,604,428	円 △ 75,253,242,022	円 70,908,172,757	円 12,921,673,693
特 別 会 計	営 林 事 業	329,942,000	280,743,944	251,276,475	29,467,469	△ 49,198,056	60,000,000	18,665,525
	母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業	538,895,000	549,790,891	374,710,332	175,080,559	10,895,891	0	164,184,668
	農業改良資金助成事業等	83,744,000	241,872,457	16,534,222	225,338,235	158,128,457	0	67,209,778
	中小企業経営基盤強化資金助成事業	145,676,000	167,651,962	144,961,451	22,690,511	21,975,962	0	714,549
	収 益 事 業	35,937,466,000	35,057,770,023	33,026,927,383	2,030,842,640	△ 879,695,977	157,250,000	2,753,288,617
	地 域 開 発 事 業	106,491,000	105,875,846	105,875,846	0	△ 615,154	0	615,154
	公共用地先行取得事業	75,580,000	75,512,389	75,512,389	0	△ 67,611	0	67,611
	港 湾 事 業	2,437,218,000	2,322,216,750	2,322,216,750	0	△ 115,001,250	115,000,000	1,250
	公 債 費	294,314,319,000	294,285,564,873	294,285,564,873	0	△ 28,754,127	0	28,754,127
	国 民 健 康 保 険 事 業	220,320,618,000	219,635,183,922	213,052,783,679	6,582,400,243	△ 685,434,078	0	7,267,834,321
小 計		554,289,949,000	552,722,183,057	543,656,363,400	9,065,819,657	△ 1,567,765,943	332,250,000	10,301,335,600
合 計		1,744,194,333,708	1,667,373,325,743	1,649,730,901,658	17,642,424,085	△ 76,821,007,965	71,240,422,757	23,223,009,293

一 般 会 計

第2款 総 務 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 総 務 管 理 費	円	円		
1 一般管理費 (P72)	902,181,000 (7,067,123,000)	883,855,486 (6,932,669,097) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 39,142,966 財 産 収 入 5,815,202 寄 附 金 410,392,100 繰 入 金 68,333,000 一 般 財 源 360,172,218	京都府友好提携州省等 交流推進事業 (秘書課)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博の開催を契機に、友好提携州省等との国際交流を深めるため、「きょうと国際学生サミット 2025」を開催するとともに、友好提携州省等との交流事業を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 「きょうと国際学生サミット 2025」の開催 大阪・関西万博の開催を契機に、友好提携州省等海外7地域から学生を招聘し、京都府内の大学生とともに、万博の視察や京都での文化体験、世界共通の課題に対するディスカッション等を通じた国際交流を実施した。 期 間 令和7年8月1日～8月4日(4日間) 参加者数 友好提携州省等7地域から招聘した大学生 14人 京都府内の大学生 13 (2) インドネシア共和国ジョグジャカルタ特別区との友好提携40周年記念事業 ア ジョグジャカルタロイヤルオーケストラコンサート開催 友好提携40周年を記念して、ジョグジャカルタ特別区の王室楽団であるジョグジャカルタロイヤルオーケストラが来日し、京都府内の中高校生等とともにコンサートを開催した。 開 催 日 令和7年9月13日 参加者数 約500人 イ ジョグジャカルタ特別区知事表敬訪問 ジョグジャカルタ特別区で開催される友好提携40周年記念事業に出席するため同特別区を訪問するとともに、同特別区知事を表敬訪問した。 期 間 令和7年11月3日～5日(3日間) (3) アメリカ合衆国オクラホマ州との友好提携40周年記念事業 オクラホマ州から訪問団を受け入れ、同州副知事による表敬訪問のほか、同州の観光資源や経済発展、農業、国際ビジネス戦略などを紹介するセミナーを実施した。 期 間 令和7年9月24日～25日(2日間) セミナー参加者数 約80人 (4) フランス共和国オクシタニ州との友好提携10周年記念事業 オクシタニ州から訪問団を受け入れ、同州議長との交流協議のほか、同州アーティストと京都府産食材を使用した文化イベントを実施した。 期 間 令和7年10月7日 イベント参加者数 約60人

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	京都版市町村連携型ふるさと納税推進費 (総務調整課) (自治振興課)	3 執 行 額 12,016,677 円 (うち委託料 5,377,972 円) 1 施策の趣旨等 市町村と連携の下、地域の振興及び府域の均衡ある発展を図るとともに、一人ひとりの夢や希望が実現できる京都づくりを推進するため、ふるさと納税制度を活用し、広く寄附金を募る取組を実施、寄せられた寄附金については、京都府ふるさと応援寄附基金に積み立て、一部を市町村に還元するとともに、総合計画で掲げる 8 つのビジョン等に沿った府の事業に活用する。 2 施策の実施状況 (1) 京都府ふるさと応援推進費 寄附者への訴求力を高めるポータルサイトの活用や魅力ある返礼品の企画開発等により、広く寄附金を募集した。 京都版市町村連携型ふるさと納税 寄附実績 19,963 件 404,362,100 円 (2) ふるさと応援寄附基金積立金 京都府ふるさと応援寄附基金に積み立てた。 令和 6 年度末現在高 256,798,177 円 (出納整理期間中に 22,115,000 円を積立て) 執行額(積立金) 407,207,302 (一般会計へ 278,913,177 円を繰出し) 令和 7 年度末現在高 379,929,102 (出納整理期間中に 27,278,200 円を積立て) (3) 京都府ふるさと応援交付金 京都版市町村連携型ふるさと納税の取組に賛同し、区域内の地場産品を府の返礼品として取り扱うことに同意した市町村を対象に、当該市町村が実施する地域の振興に資する事業を支援した。 交付実績 25市町村 68,333,000円 3 執 行 額 690,455,074円 (うち委託料 209,620,329 円) 積立金 407,207,302)

			留学生総合支援事業 (共生社会推進室) (労働政策室) 雇用推進課	1 施策の趣旨等 海外から留学生を積極的に受け入れ、留学生の知識や経験を地域の国際化・活性化に活かすため、オール京都で留学生を誘致・支援する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>府 内 の 留 学 生 数</td><td>14,490人</td><td>15,218人</td></tr><tr><td>留学生の就職内定者数</td><td>290</td><td>307</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 留学生スタディ京都ネットワーク事業 ア 京都留学に関する総合ポータルサイトの運営 学校情報や生活情報等、京都地域の留学に関する情報を一元化した総合的なポータルサイト「STUDY KYOTO」を運営した。 対 応 言 語 8言語(英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語、日本語) アクセス件数 185,813件 イ 留学コーディネータの配置 京都留学に関する相談・問合せへの対応や関係機関とのコーディネートを実施した。 ウ 海外向け日本留学フェアでの誘致活動(対面・オンライン) 関係機関と連携し、現地の学生、教育機関及び留学関連事業者等への京都留学情報の発信等を行った。 参加国(地域)数 9カ国(地域) エ 留学生向けインターンシップの実施 派遣留学生数 19人 派遣企業数 14社 オ 留学生のための住宅情報サイトの運営 カ 京都ジョブパークでの留学生の就職支援 留学生向け就職・生活相談件数 1,011件 就職活動セミナー 開催回数 79回 参加留学生数 2,837人 企業交流会 // 26 // 676 参加企業数 284社 キ 首都圏での留学生誘致活動 関係機関と連携し、首都圏の日本語学校で学ぶ留学生や教職員を対象とした京都進学説明会等の誘致活動をオンラインで行った。 ク 留学生ジョブ博の開催(オンライン含む) 参加留学生数 143人 参加企業数 44社 ケ 日本語能力養成研修の実施 受講留学生数 68人 (2) きょうと留学生宿舍グループ事業 きょうと留学生オリエンテーションセンター(さつき寮・みずき寮)において、入居留学生に対する様々な交流支援事業や生活ルールの指導等を行うことにより、日本で自立した生活ができるよう支援した。 さつき寮(上京区) 45室 みずき寮(左京区) 44	指 標	目 標	実 績	府 内 の 留 学 生 数	14,490人	15,218人	留学生の就職内定者数	290	307
指 標	目 標	実 績											
府 内 の 留 学 生 数	14,490人	15,218人											
留学生の就職内定者数	290	307											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	多文化共生推進事業 (共生社会推進室)	3 執 行 額 26,182,801円 (うち委託料 10,455,050 円) 負担金 5,192,920) 1 施策の趣旨等 外国人住民に対する生活支援の充実を図り、多文化共生を推進する。 指標：府内日本語教室の数 目標：34 教室 実績：33 教室 2 施策の実施状況 (1) 京都府外国人住民総合相談窓口の運営 外国人住民に対する生活情報の提供・相談を行う「京都府外国人住民総合相談窓口」を運営 対応言語 25 言語 相談件数 910 件 (2) 府内における日本語教育の総合的な体制づくり 「地域における日本語教育推進プラン」を改定するとともに、地域における日本語教育の取組を総合的に推進した。 ア 日本語教室空白地域における新たな教室の開設支援 新たな日本語教室を開設するために、地域日本語教育コーディネーターの派遣による教室運営方法の助言等の支援を実施した。 開設地域 井手町、宇治田原町 イ オンライン日本語教室の開設 在住地域に日本語教室がないなどの理由で教室に通えない外国人住民に対し、オンラインを活用した日本語教育を提供した。 参加者数 87 人 ウ 企業向けやさしい日本語研修の実施 企業の日本人社員を対象に、外国人労働者と働く心構えや「やさしい日本語」等を学ぶことができる研修を実施した。 開催回数 1 回 参加団体数(人数) 12 社・団体(17 人) エ 企業に対する日本語教育への理解促進 外国人を雇用する企業の日本語教育への参画を進めるため、企業に対して日本語教育の重要性を啓発する活動を行った。 オ 専門人材による学習支援者の養成等 日本語を初めて学ぶ外国人への指導に取り組む学習支援者への技術的指導・助言等を行える専門人材を公益財団法人京都府国際センターに配置した。 カ 市町村、地域日本語教室及び企業等による意見交換会の実施 地域一体となって日本語教育を支えるため、交流を推進する仕組みづくりとして意見交換会を実施した。

			キ 日本語教育の推進に取り組む市町村を支援 補助金交付市町村 13 市町 (3) 多言語対応推進事業 外国人住民に対する円滑な窓口対応を推進するため、府庁舎に多言語のオンライン通訳サービスを導入した。 配備台数 2 台 3 執 行 額 27,564,690円 (うち補助金 25,996,000 円) 1 施策の趣旨等 一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、だれもが自分らしく生きることのできる共生の京都府社会の実現を図るため、様々な人権課題に関する啓発・相談等を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 啓発・相談 ア 新聞、ラジオ、ホームページなど様々な媒体を通じた啓発・広報 (ア) 憲法週間（5 月）、人権強調月間（8 月）及び人権週間（12 月）に新聞意見広告や、学識経験者の解説記事を掲載した。 (イ) 民間ラジオ放送において、学識経験者の解説を放送した。 イ 人権啓発イベントの開催 (ア) 京都ヒューマンフェスタ 2025 トークショー、人権擁護啓発ポスターコンクール表彰式、人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」広め隊の演奏等を実施した。 会 場 京都テルサ 開 催 日 令和 7 年 12 月 7 日 参加者数 約 2,100 人 (イ) 人権フォーラム 2025 「ネットの未来、わたしの一歩から」をテーマにパネルディスカッション等を実施し、ラジオで公開生放送を行った。 会 場 K B S ホール 開 催 日 令和 7 年 9 月 27 日 参加者数 約 500 人 ウ インターネットモニタリングの実施 インターネット上の人権侵害に係る効率的なモニタリング手法について研究・試行するとともに、研究成果を活用した人権啓発資料を作成した。 エ 人権問題法律相談（京都府人権リーガルレスキュー隊の設置） 京都弁護士会と連携し、人権に関する法律相談を実施した。 相談件数 91 件 (2) 市町村支援等 ア 人権啓発指導者養成研修会の実施
--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		市町村で人権啓発等を企画・実施する指導的人材を養成するための研修を対面及びリモートで実施した。 実施期間 令和7年7月23日、令和7年7月29日(対面) 令和7年12月12日～令和8年2月6日(リモート) 参加者数 201人 イ 市町村が実施する人権啓発事業に対する助成 市町村が実施する人権問題に関する講演会及び研修会等の啓発事業や啓発資料の作成に対して支援した。 補助件数 26件 補助金額 28,037,000円 3 執 行 額 109,260,802円 (うち委託料 37,822,910円 補助金 54,113,000円) 1 施策の趣旨等 様々な地域団体やボランティア団体等との協働による地域防犯活動を実施し、犯罪のないまちづくりを総合的に推進する。 指標：刑法犯認知件数 目標：15,000件以下 実績：12,398件（令和7年中） 2 施策の実施状況 (1) 府民協働防犯ステーション活動支援 府民協働防犯ステーションに対して地域防犯等の活動費を支援した。 活動費支援ステーション数 297ステーション 特別防犯プログラムステーション数 19 (2) 子ども・地域安全見守り隊支援 地域住民による自主的な防犯活動に必要な資機材の交付及びボランティア保険の加入により子どもの安全確保と地域防犯力の向上を図った。 交付団体 地域の子ども見守り隊 121団体 (3) 府民防犯旬間啓発活動 犯罪のない安心・安全なまちづくりの機運を醸成するため、府内各地域で広報啓発活動を実施することで、府民一人ひとりの防犯意識の向上と犯罪を発生させない環境づくりを推進した。 期 間 令和7年6月30日～7月31日 場 所 各広域振興局、市町村庁舎、商業施設等 48箇所 参 加 者 約 7,400人
			防犯まちづくり推進事業 (安心・安全まちづくり推進課) 警 察 本 部	

			犯罪被害者等支援総合対策事業 (安心・安全まちづくり推進課)	3 執行額 6,043,707円 1 施策の趣旨等 京都府犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等への支援の更なる充実を図るため、新たな支援体制の構築や支援を行う人材育成など社会全体で犯罪被害者等をサポートする環境づくりを図る。 指標：犯罪被害者等からの相談件数 目標：1,000 件以上 実績：1,385 件 2 施策の実施状況 (1) ワンストップ支援体制の構築 公益社団法人京都犯罪被害者支援センターに社会福祉士を配置し、支援内容を関係機関と協議のうえ、犯罪被害者等に応じた個別具体的な支援計画を策定した。 支援調整会議開催回数 8 ケース 12回 (2) 総合的な被害者支援のための犯罪被害者サポートチームの運用 犯罪被害者支援アドバイザーの配置 1 人 相談件数 29件 (3) 公益社団法人京都犯罪被害者支援センターへの助成 フリーダイヤルによる電話相談や臨床心理士によるカウンセリングに要する経費を支援した。 フリーダイヤル相談件数 447 件（うちほくぶ相談室 25 件） カウンセリング件数 147 (4) 生活再建支援及び法的援助助成 犯罪被害者等の経済的負担軽減や生活再建のために必要な転居費用及び弁護士費用の一部を支援した。 補助件数 9 件 (5) 府民理解促進事業 中高生を対象とした「いのちを考える教室」を開催した。 実績 4 回 場所 大谷中学・高等学校 他 3 校 3 執行額 10,831,735円 (うち委託料 3,481,395 円) 補助金 5,102,100)
			初期段階再犯防止強化事業 (安心・安全まちづくり推進課)	1 施策の趣旨等 軽微な罪を犯し、刑事司法手続の「入口（初期）段階」にある人をより多く、福祉的制度支援や立ち直りを支える人・場につなぐための施策を実施し、微罪処分者の再犯防止の強化に取り組む。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 府内の各警察署へ地域の社会福祉制度に精通したアドバイザーを派遣 ア 福祉制度の基礎講習 警察職員に対して社会福祉士の業務や福祉・医療制度に関する講習を実施した。 実施回数 25回(府内全警察署各1回) 受講者数 818名 イ 助言・相談業務 犯罪や非行に関わった当事者や家族、関係者に対し助言等を実施した。 相談件数 17件 (2) 立ち直りを支える人・場と当事者をつなぐ取組の実施 ア 民間支援団体、当事者、支援者及び行政をつなぐ場づくりとして再犯防止推進ネットワーク会議を地域別に開催した。 開催回数 3回 参加者数 111人 イ 民間支援団体の掘り起こし調査を行い、当事者や支援者等に配布するパンフレットを作成し、配布した。 掘り起こした団体数 32団体 3 執 行 額 1,500,000円 (委託料)
2 人事管理費 (P72)	5,053,000 (2,740,019,000)	4,833,532 (1,577,545,687) 決算額の財源 内訳 一般財源 4,833,532	ベンチャーチャレンジ 職員育成事業 〔職員総務課〕 〔産業労働総務課〕 〔河川課〕 〔警察本部〕	1 施策の趣旨等 現場主義を徹底し、前例にとらわれず、民間団体等と連携して、先進性のある施策提案を行うとともに、果敢にチャレンジする職員の育成を実施する。 指 標 実 績 提案・研究件数 4件(令和7年度指定分) 参 加 人 数 23人 2 施策の実施状況 職員が、府政全般に関する課題について、市町村、大学、民間企業やNPO等と連携・協力し、専門家の意見を踏まえた幅広い視点から、先進事例調査を実施するなど、その解決策を研究し、思い切った施策提案を行うことができる職員の育成を図った。 3 執 行 額 4,833,532円

8 文化芸術費 (P76)	1,123,026,000 (1,700,020,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 147,000,000 〔文化芸術施設整 備費〕	957,198,233 (1,532,995,086) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 432,593,161 寄 附 金 183,405,700 繰 越 金 4,184,800 諸 収 入 1,037,000 府 債 118,000,000 一 般 財 源 217,977,572	こころを育む古典の日 推進事業 (文化芸術課)	1 施策の趣旨等 「古典の日」の法制化を踏まえ、古典に親しみ、次世代へとつないでいくための新たな一歩を踏み出すため、他府県と連携した全国展開活動や学校における古典教育の充実等を図る。 2 施策の実施状況 古典の日推進フォーラム及び古典の日朗読コンテストを開催し、府民が古典に親しむ機会づくりを進め、「古典の日」の普及・定着を図った。 (1) 「古典の日フォーラム 2025」の開催 場 所 開 催 日 参加者数 ロームシアター京都 令和7年11月1日 1,013人 (2) 第17回古典の日朗読コンテストの実施 応募 427 作品 受賞 10 作品 3 執 行 額 7,000,000円 (負担金)
			地域文化活動振興事業 (文化芸術課)	1 施策の趣旨等 地域アートマネージャーを核とした地域の文化芸術活動の支援や地域文化資源を活用したモデル事業等の企画実施、市町村を含む実行委員会等や地域の団体による文化事業に対する助成等、府内各地域における文化活動の振興と地域の活性化に資する取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 地域文化創造促進事業 地域アートマネージャーを配置し、市町村と協働して、地域の文化資源を発掘し、文化による地域の活性化を図る地域文化振興プログラム等を実施した。 ア 地域アートマネージャーの配置 配置箇所 山城広域振興局、南丹広域振興局、中丹広域振興局、丹後広域振興局 イ 地域文化振興プログラム等の実施 笠置町・和束町・南山城村、京丹波町、福知山市、宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町(令和7年6月7日～11月30日) (2) 新・文化芸術振興助成事業 市町村における地域文化資源を活用した文化芸術活動を発展させるため、府内市町村やNPO等の地域団体等が取り組む文化活動に対し支援した。 文化芸術振興・発信事業 21 件 文化力チャレンジ事業 47 3 執 行 額 70,310,752円 (うち補助金 25,098,000 円)

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																		
		円	円	京都国際アート市場活性化事業 (文化芸術課)	1 施策の趣旨等 世界各国のコレクターの来京を促す「京都国際アートフェア」等を開催し、京都で育てた作家が国際的に評価される仕組みを構築するとともに、京都の秋をアートで彩る取組を展開する。 2 施策の実施状況 京都の作家が国際的なアートの舞台に踏み出す契機とするための「Art Collaboration Kyoto」を主軸に、府民が多様なアートを楽しめるよう、京都市と連携して府市の秋のアートイベントを実施するとともに、作家自らが販売等を行う見本市「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」や若手作家の選抜展覧会「Kyoto Art for Tomorrow 2026」を実施した。 (1) Art Collaboration Kyoto の開催<table><tr><td>場 所</td><td>開 催 日</td><td>入場者数</td></tr><tr><td>国立京都国際会館他</td><td>令和 7 年 11月14日～11月16日</td><td>30,414 人</td></tr></table> (2) ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 の開催<table><tr><td>場 所</td><td>開 催 日</td><td>入場者数</td></tr><tr><td>京都国立博物館他</td><td>令和 8 年 2 月21日～ 3 月 1 日</td><td>17,813 人</td></tr></table> (3) Kyoto Art for Tomorrow 2026 - 京都府新鋭選抜展 - の開催<table><tr><td>場 所</td><td>開 催 日</td><td>入場者数</td></tr><tr><td>京都文化博物館</td><td>令和 8 年 1 月10日～ 1 月25日</td><td>18,606 人</td></tr></table> 3 執 行 額316,126,695円 (うち委託料 14,200,000 円) (うち負担金 301,200,000)	場 所	開 催 日	入場者数	国立京都国際会館他	令和 7 年 11月14日～11月16日	30,414 人	場 所	開 催 日	入場者数	京都国立博物館他	令和 8 年 2 月21日～ 3 月 1 日	17,813 人	場 所	開 催 日	入場者数	京都文化博物館	令和 8 年 1 月10日～ 1 月25日	18,606 人
場 所	開 催 日	入場者数																					
国立京都国際会館他	令和 7 年 11月14日～11月16日	30,414 人																					
場 所	開 催 日	入場者数																					
京都国立博物館他	令和 8 年 2 月21日～ 3 月 1 日	17,813 人																					
場 所	開 催 日	入場者数																					
京都文化博物館	令和 8 年 1 月10日～ 1 月25日	18,606 人																					
				文化芸術施設整備事業 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 京都文化博物館 照明 LED 化等改修工事等 (2) 中丹文化会館 非常用発電設備改修工事等 (3) 府立文化芸術会館 ボーダーケーブル等改修工事 (4) 各府立文化施設 法定点検等																		

				3 執 行 額 369,827,740円 (うち委託料 179,742,200 円) 工事請負費 186,125,540)
		文化の心次世代継承事業 (文化芸術課)	1 施策の趣旨等 子どもたちの豊かな心や創造性を育むとともに、京都において先人から受け継がれてきた文化の心を次世代に継承することを目的として、府域の児童生徒に対し、茶道や華道をはじめとする生活文化等を体験する機会を提供する。 指 標 児童生徒等が学校等で体験する文化活動事業数 目 標 130 件 実 績 166 件 2 施策の実施状況 優れた専門講師を派遣し、質の高い生活文化や地域に根差した文化芸術を、学校や地域で体験・体感できる機会を提供した。 小・中・高・特別支援学校等での文化芸術体験 166 件	3 執 行 額 35,697,723円 (うち委託料 29,023,913 円)
		Music Fusion in Kyoto 音楽祭事業 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博を契機に、誰もが親しみやすい文化である音楽を軸としたイベントを開催する。 2 施策の実施状況 (1) 京都ゆかりの音楽家を招聘したオリジナルオーケストラによる公演の実施 場 所 開 催 日 参加者数 中丹文化会館 令和 7 年 11 月 22 日 532人 宇治市文化会館 令和 7 年 11 月 23 日 596 (2) 国内外で活躍する音楽家による室内楽コンサートの開催 場 所 開 催 日 参加者数 旧加悦町役場庁舎他 令和 7 年 10 月 25 日～ 11 月 30 日 549人 (3) コンサート出演者等プロのアーティストが府内の小中学校等を訪問する鑑賞型体験、楽器・合唱体験の実施 小・中・特別支援学校等 13 箇所	3 執 行 額 102,000,000円 (負担金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	きょうとまるごとお茶の博覧会開催費 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 京都の茶文化を支える茶人や茶商、茶の生産者から茶器や茶道具、茶菓子の職人までが一緒になって、万博を契機に京都を訪れる人々に京都の茶文化を発信する。 2 施策の実施状況 京都の歴史や文化、生活に深く根付いている「お茶」の魅力について、京都の将来を担う次世代も一緒になって、京都のお茶文化を広める取組を実施した。 (1) 学生プロジェクト 府内の大学生が自由な発想でお茶の新たな魅力を発見し、イベント等の企画を実施した。 企画数 7プロジェクト (2) お茶でつながる国際交流 府内の児童・生徒が、万博参加国出身者を学校に招いて、「お茶」でおもてなしを実施し、お茶を通じて、お互いの文化や価値観に対する理解を深める機会を創出した。 小・中・高・特別支援学校等 22校 (3) 北野大茶会 万博開催期間中に府内各地で行われたお茶に関する様々な取組を集めたグランドフィナーレイベントを開催した。 場 所 開 催 日 参加者数 北野天満宮 令和7年10月11日～13日 約31,700人 3 執 行 額 42,855,323円 (うち負担金 36,920,799円)
			植物園アートナイトウォーク事業 (文化芸術課) (文化施設政策監付)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博開催にあわせて、植物園とメディアアートを掛け合わせた京都の新たな魅力を世界に発信する。 2 施策の実施状況 メディアアートの展示に資する、植物園内の環境整備を実施した。 3 執 行 額 13,380,000円 (工事請負費)

9 体育振興費 (P76)	21,459,000 (279,738,000)	21,387,492 (276,097,044)	京のスポーツ・スタジアム夢づくり事業 (スポーツ振興課)	1 施策の趣旨等 子ども達がスポーツを通じて夢や希望を持てるよう、府内プロスポーツチームと連携したスポーツ体験教室や、様々な競技のトップアスリートとの交流等を促進することで、スポーツの裾野拡大となる取組を展開する。 2 施策の実施状況 府内プロスポーツチームに所属するトップアスリート等を招聘し、子ども達が様々な競技種目をアスリートと体験できる交流会を実施した。 開催日 場所 参加者数 令和7年9月27日 サンガスタジアム by KYOCERA 小学生 約 5,000 人 3 執行額 8,362,264円 (うち委託料 6,700,000 円)
			京のジュニアスポーツアカデミー推進事業 (スポーツ振興課)	1 施策の趣旨等 少子化の中でも、子ども達がやりたいスポーツに親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進する。 2 施策の実施状況 (1) スポーツ体験教室 地域のスポーツクラブ等に対し、サッカー・バスケットボール・バレーボールのプロスポーツ団体のコーチ等を派遣し、子ども達だけでなく子どもの挑戦を応援したい住民等がフレキシブルに参加できるスポーツ体験教室を開催した。 対象地域 開催回数 参加者数 山城地域及び南丹地域 6回 485人 (2) 京のジュニアスポーツアカデミー構想推進会議 プロスポーツチームや競技団体等を巻き込み、事業の広域展開等を検討した。 3 執行額 4,844,143円 (うち委託料 4,300,000 円)
			ワールドマスタースゲームズ 2027 関西開催準備事業 (スポーツ振興課)	1 施策の趣旨等 ワールドマスタースゲームズ 2027 関西の円滑な開催に向けた準備を実施するとともに大会 PR を行う。 2 施策の実施状況 (1) 「ワールドマスタースゲームズ 2027 関西」京都府基本計画の改訂 大会延期前の平成 31 年 3 月に策定した府内開催競技の概要等をまとめた基本計画を改訂した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(2) 広報 大会 PR グッズを作成して競技者や一般向けに周知を行うとともに、2025 台北市 & 新北市大会でのトップセールス等を実施した。 3 執 行 額 8,181,085円 (うち負担金 7,370,870 円)
10 広域振興局 費 (P78)	129,907,000 (582,605,000)	129,291,672 (567,551,792) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 38,921,875 繰 入 金 10,000,000 一 般 財 源 80,369,797	地域振興計画推進事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 広域振興局ごとに策定した「地域振興計画」に基づき、総合的・戦略的な視点による地域づくりを進める。 2 施策の実施状況 (1) 山城広域振興局 ア 多様な地域特性を生かした山城づくり推進事業 山城地域全体の発展に向け、各施策の成果が地域内の全体に波及するよう相互連携を図りながら、多様な地域特性を生かした地域づくりを推進した。 (ア) やましろ移住等加速化事業 移住現地ツアーに加え、山城管内における移住促進体制の強化や地域の魅力を知ってもらいイベントの開催 ・ 相楽東部3町村及び宇治田原町への移住に関心のある人たちが現地を訪れ、先輩移住者らと交流する移住現地ツアーを開催 ・ 市町村職員による移住相談や、特産品の紹介・販売等を行う、「京都やましろフェア」を大阪市内の商業施設で開催 参加者 約 400人 (イ) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ・ 「食」をテーマとしたパンフレット作成及び特集サイトにコンテンツを追加 パンフレット配布数 2万部 ・ 大河ドラマに関連した観光コースの造成のためのモニターツアー実施及びパンフレットの作成 モニターツアー実施回数 1回 パンフレット配布数 2万部 (ウ) 相楽東部未来づくり推進事業 相楽東部地域の活性化のため、「相楽東部未来づくりセンター」を核に、府と相楽東部3町村や地域団体等が連携し、近隣都市部等との関係人口拡大に向けた体験観光を推進 ・ 「京都きづ川アクティビティキャンペーン 2025」を開催 参加者 約 1,100人 (エ) 京やましろ産食材を使用した地域活性化事業

				宇治茶をはじめ、京都・山城地域の「食」が一堂に会するグルメイベント「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」を開催 開催日：令和7年9月21日（日） 開催場所：城陽五里五里の丘（府立木津川運動公園） 来場者数：約 17,000 人（「やましろ茶会」を含む） イ 持続可能で安心・安全な山城づくり推進事業 自然災害の脅威に対し、行政・住民・関係機関が連携して地域防災力を高めるための取組を推進した。 ○ 災害に強いまちづくり事業 「水害等避難行動タイムライン」の作成支援等により、地域における災害対応力を向上 ・ 管内市町村の自主防災組織等が水害等避難行動タイムラインを作成する取組に対し、防災士を派遣 派遣市町村 宇治市 1 回 ・ 水害から身を守るための情報発信を、多雨期を中心に集中実施 管内全域で防災情報の入手方法を記したチラシを住民に配布 管内の総合庁舎、市役所等 17箇所 ・ 災害拠点病院、市町村等と連携した災害対応訓練、研修会を実施 開催数 10回 参加者 325人 ウ 生き生きと暮らせる山城づくり推進事業 子育て環境日本一の実現に向け、安心して子育てできる環境づくりを推進した。 ○ 子育て環境日本一の山城地域づくり推進事業 社会全体で子どもをあたたく見守り、子育てが応援されていると感じられるよう、行政、地域、企業及び府民が一体となった子育て家庭応援体制づくりを展開 ・ 大学生や子育て支援団体によるコンサートやブース出展等を内容とする「子育てふれあいフェスタ in やましろ」を開催 参加者 約 400人 ・ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト普及・啓発事業」の一環として、管内のイベントに「WEラブ赤ちゃんプロジェクトキャラバン隊」を派遣し、赤ちゃん笑顔・泣き顔リレー動画の放映や、子育て環境日本一 PR パネルの展示等を実施 派遣回数 4 回 ・ 子育て関連動画の作成 作成本数 4 本 視聴回数 延べ 27,556回 エ やましろ産業パワーアップ・イノベーション推進事業 「お茶の京都」の展開やオンリーワンものづくり中小企業、ブランド京野菜、宇治茶の生産者等による「オール山城」の連携ネットワーク形成の取組を推進した。 (ア) 「食の京都」やましろブランド発信事業 ・ 京やましろ産食材を用いる飲食店等の登録を拡大するとともに、メニューフェアを開催 (イ) 京都やましろ企業イノベーション共創事業 ・ 山城地域の企業による異業種交流ネットワーク「京都やましろ企業オンリーワン倶楽部」を中心に、「“やましろ企業”が創造する先端技術と未来社会」や「地域と紡ぐ共創の力、地域課題が新たな価値へ」をテーマに交流連携サロンを実施
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																
	円	円		開催数 2回 参加者 81人 ・ 「YMBA(やましろ流 MBA) 勉強会」を実施 講座 全7回 参加企業 10社 (ウ) 宇治茶の郷づくり推進事業 ・ 宇治茶の魅力等を発信し、宇治茶ファンと宇治茶の消費の拡大を推進するとともに、宇治茶文化の継承・発展を目指し、歴史や美味しさ等の魅力を伝え、「お茶する生活」を普及するための講座等をオンライン等で開催 <table><tr><td>宇治茶ムリエ講座</td><td>19回</td><td>参加者</td><td>343人</td></tr><tr><td>キッズ茶ムリエ検定</td><td>2</td><td>参加者</td><td>61</td></tr><tr><td>宇治茶ムリエ認定者マスター講座</td><td>3</td><td>参加者</td><td>47</td></tr></table> オ 大阪・関西万博やましろの魅力発信事業 大阪・関西万博を契機として、国内外の観光客に宇治茶をはじめとした山城地域の魅力を発信し、消費拡大を図る取組を推進した。 (ア) 宇治茶の魅力体験イベント事業 ・ 山城地域の小中高生による抹茶や玉露のおもてなしなど、宇治茶に関する多様な体験ができる場として、「やましろ茶会」を「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」と同時開催 来場者数: 約 2,000人 ・ 宇治茶体験の機会として、「UJICHA EXPO～夏の水出し玉露体験～」を2日間にわたって実施 参加者 217人 ・ 宇治茶の魅力を体感してもらうため、茶園や茶工場見学等を組み込んだ少人数プレミアムツアーを造成 <table><tr><td>開催数</td><td>2回</td><td>参加者</td><td>外国人6人、観光事業者6社</td></tr></table> ※ 外国人は国際日本茶協会講座受講経験者 (イ) 大阪・関西万博やましろの魅力発信事業 ・ 京都駅情報発信拠点(EKIsport KYOTO(エキスポキョウト)) の魅力発信ブースにおいて、宇治茶等、食をはじめとした山城地域の魅力を国内外へ発信 ・ 乙訓地域における消費単価の高い体験商品をまとめた冊子を作成・配布 冊子配布数 100部 (2) 南丹広域振興局 ア 京都丹波の地域資源を生かした観光や移住・定住の推進による交流・活力のまちづくり事業 豊かな「食」など、京都丹波の地域資源を広く発信し、地域の賑わいづくりを推進した。 (ア) SNS (Instagram・Facebook・YouTube) や地元 CATV を活用した地域の魅力発信を実施 (イ) 大阪・関西万博関連事業の一環として、「きょうとまるごとお茶の博覧会 2025in 京都丹波」を開催 来場者数 約 1,000人	宇治茶ムリエ講座	19回	参加者	343人	キッズ茶ムリエ検定	2	参加者	61	宇治茶ムリエ認定者マスター講座	3	参加者	47	開催数	2回	参加者	外国人6人、観光事業者6社
宇治茶ムリエ講座	19回	参加者	343人																	
キッズ茶ムリエ検定	2	参加者	61																	
宇治茶ムリエ認定者マスター講座	3	参加者	47																	
開催数	2回	参加者	外国人6人、観光事業者6社																	

				(ウ) 京都市内の商業施設において、京都丹波地域の「食」のPR・販売や観光情報を発信 (エ) 発酵や癒し、スポーツ&アクティビティをキーワードにしたコンテンツ（体験）をWebサイトで発信 (オ) 京都丹波ファン拡大に向け、京都スタジアムを中核としたサイクルツーリズムを推進 サイクルコース近傍の主要スポットを巡るスタンプラリーを実施 参加者 768人 (カ) 南丹地域スポーツ&ウェルネス&ニューライフ広域連携プロジェクトに取り組むための、大学、関係機関、市町によるプラットフォームを開催 開催数 2回 (キ) 移住希望者に向けた情報発信や京の田舎ぐらしナビゲーター活動支援等を実施 ・ Google マップのマイマップ機能を用いたスポット情報発信 ・ 移住検討者向け現地ツアーの開催 参加者 14人 ・ 京の田舎ぐらしナビゲーター交流会の開催 参加ナビゲーター 17人 イ 人権が尊重され、子育て世代にも魅力があり、誰もが希望を持って元気に暮らせる地域づくり事業 NPO 等地域活動団体や障害者に対する支援など、誰もが生き生きと暮らせる地域づくりや、京都丹波の豊かな自然環境やスポーツ資源を生かした健康づくりを推進した。 (ア) 地域の若者等を対象に、地域活動を担うリーダーを育成 地域リーダー養成講座を開催 開催数 2回 参加者 延べ32人 (イ) 介護予防や運動習慣の定着に向けたウォーキングマップの配布を実施 ウォーキングマップ配布数 6,817部 (ウ) 障害者の経済的自立を支援するため、オリジナルブランド「ぬくもり京都丹波」商品の販売会を実施 開催数 2回 (エ) 「京都丹波子育て文化推進協議会」において、住みやすい、働きやすい地域づくりを推進 ・ 「京都丹波子育て応援フェスタ」を開催 参加者 約2,200人 ・ 子育て支援リーダー養成塾を開催 開催数 3回 参加者 93人 ・ 療育教室、保育所等の従事者に対する発達障害児及び保護者への対応力向上に向けた研修・連携会議を開催 開催数 16回 参加者 273人 ・ 情報サイト「子育てにやさしい職場ガイド」による企業の紹介 7社（累計48社） ウ 明日の京都丹波産業を担う人づくり事業 中小企業の支援強化や農林畜産業の担い手育成及び生産拡大を推進した。 (ア) 管内企業の課題解決を支援するため、「京都丹波中小企業支援Aチーム」による伴走支援を行うとともに、人材育成・確保、人材定着についてのセミナー等を開催
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		・ 「京都丹波中小企業支援 A チーム」による企業訪問 延べ 48 社 ・ 高校生向け企業勉強会 計 6 回 参加企業数 延べ 32 社 参加生徒数 延べ 216 人 ・ 経営セミナー 1 回 参加団体 12 社・ 8 団体 参加者 28 人 (イ) 京のこだわり畜産物生産農場の畜産物や加工品を紹介したパンフレットの作成・配布 配布数 5,000 部 (ウ) 丹波くりの生産拡大取組の実施 中核的生産者を対象とした「技術向上研修」の開催 開催数 2 回 (エ) あゆを地域の魅力ある観光コンテンツとして発信 鮎にまつわる食・体験・歴史を巡る「あゆの魅力発信フェア」の開催 参加店舗数 40 店舗 エ 交流と安心・安全の基盤づくり事業 地域の防災力の向上に向けた取組など、安心・安全な京都丹波づくりを推進した。 (ア) 水害等避難行動タイムラインの作成支援 自主防災組織（亀岡市）を対象に、タイムラインの必要性に係る研修を実施 開催数 2 回 参加者 延べ 80 人 (イ) タイムラインの必要性を周知する防災パンフレットの作成・配布 配布数 50,000 部 (3) 中丹広域振興局 ア 持続可能な地域づくり「子育て・定着促進」事業 地域全体で子育てを支援する体制づくりに向けた交流会等を実施するとともに、UI ターン等希望者の掘り起こしや地域とのマッチングを支援した。 (ア) 中丹子育て未来づくり推進事業 中丹地域で子育て支援に取り組む団体同士の交流を深め、子育ての新たなニーズを考える交流会等を実施 開催数 4 回 参加者 延べ 149 人 (イ) 中丹への UI ターン促進事業 ・ 若者の職場以外での交流の機会「YOU 好会」の開催 開催数 3 回 参加者 延べ 25 人 ・ 地元企業の魅力体感ツアーや保護者向けセミナー等の実施 開催数 7 回 参加者 491 人 ・ 都市部での移住相談会やセミナー等を開催 開催数 7 回 参加者 延べ 156 人 ・ 新たな U ターン施策の展開に向け、管内各市や福知山公立大学と連携し、調査研究を実施 イ 持続可能な地域づくり「働く場づくり」事業 地域産業の振興と雇用の創出に資するため、企業の新たな事業展開に向けた連続プログラムの開催や、若手農業者を対象とした技術研修会等を実施した。

				(ア) 中丹の未来をつなぐ産業創造事業 管内中小企業の新規事業の創出やビジネスマッチングに向けた交流会を開催 開催数 全8回 参加企業 15社 (イ) 「儲かる農林水産業」推進事業 ・ 万願寺甘とうやお茶の担い手育成に向けた講習会や技術開発に向けた交流会の開催 開催数 38回 参加者 延べ550人 ・ 主伐・再造林一貫作業による低コスト化の実証、並びに低密度植栽のためモデル林地での現地検討会を実施 1箇所 ・ クマ緊急銃猟の体制整備のため管内3市・警察署合同会議、事例共有会等を開催 事例共有会 府内15市町等23機関・団体 ウ 持続可能な地域づくり「担い手育成」事業 ものづくり産業など様々な分野に携わる次世代の人材育成を実施した。 (ア) 将来の担い手育成・確保事業 小中学生等を対象としたものづくりをテーマとした体験イベントを開催 開催数 4回 参加者 約3,600人 (イ) 外国人人材支援事業 ・ 外国人材活用のための企業向けセミナー 参加企業 22社 ・ 企業内「日本語教室」のモデル開設 実施企業1社 受講者 4人 エ 絆と交流の地域づくり事業 海・森の京都DMOと連携し、中丹地域の自然や地域文化等の魅力を広く発信するとともに、特産品等の販売を支援した。 (ア) 中丹の魅力体験・発信事業 ・ 中丹地域にゆかりや関心のある方々に対して、子育て、働き方、移住、観光・イベント、季節の特産品等の地域情報をまとめサイト「CO-KYOTO」で発信 サイトへの年間アクセス数 302,729件 ・ フェリー利用者の周遊観光を促すため、船内等にてワークショップを開催 開催数 6回 参加者 201人 (イ) 中丹「食の魅力」発掘・発信事業 ・ 地域の魅力ある加工食品を「京都中丹いちおし商品」に選定し、販路拡大を支援 追加選定7点 累計90点 ・ 森の京都DMOと連携し「森の京都ジビエフェア」を開催 中丹地域の参加店舗 22店 (ウ) 「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業 大阪・関西万博を契機とした地域への誘客につなげるため、京都駅等で関係団体と連携し情報発信を実施 中丹からの出展 5団体 延べ6日間 オ 安心・安全に暮らせる地域づくり事業 地域の見守り活動や地域全体の防災力向上のための取組により、安心・安全に暮らせる地域づくりを推進した。
--	--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(ア) 地域の防災・減災対策支援事業 自主防災組織の水害等避難行動タイムライン作成を支援するため、防災士等を派遣 派遣回数 2回 (イ) 安心して暮らせる環境整備事業 「中丹ふるさとを守る絆ネット」として、企業ボランティアによる見守り活動等を実施 協定締結事業者数 15 事業者 カ 「地域の未来」共創プロジェクト事業 中丹管内外の大学、地域の企業等の若者によるプロジェクトチームを立ち上げ、新たな視点からの地域課題解決に向けた取組を展開 チーム数・参加者数 3 チーム・20人 キ 「中丹 OCHA EXPO」開催事業 「きょうとまるごとお茶の博覧会」の取組の一つとして、地域内外に向け中丹地域のお茶の魅力を発信するイベントを開催 来場者 約 4,000人 (4) 丹後広域振興局 ア 丹後・災害に強い地域づくり推進事業 災害発生時の人的被害を防止するため、水害等を想定した避難行動タイムラインの見直しや防災リーダー育成に向けた研修会開催の支援、関係団体と連携した観光客の避難体制強化を行うなど災害対応力を高める取組を行った。 ・ 地域防災リーダー研修会・防災講演会を開催 実施回数2回 参加者延べ 175人 ・ 丹後地域の自主防災組織等の水害等避難行動タイムライン作成の取組に対し、防災士を派遣 派遣市町 京丹後市 1回 イ 子育て環境日本一の丹後地域づくり推進事業 丹後地域全体で子ども・子育てにやさしい地域づくりを推進するため、地域と連携した子育て支援や子育て支援団体の育成・連携強化に取り組むとともに、親子で楽しめる楽器体験会を開催した。 ・ 子育て支援団体と連携した防災・減災教育を学ぶ講演会の開催 参加者 50人 ・ 丹後子育て支援者つながりプロジェクト研修会を開催 参加者 85人 ・ 親子で楽しめる楽器体験会の開催 参加者 130人 ウ 丹後の美しい海づくり事業 丹後のマリンレジャーの安心・安全の確保のため、迷惑行為の防止啓発を行うとともに、阿蘇海の環境改善に向けた取組を行った。 ・ 海面利用ルール順守や迷惑行為防止に向けた啓発活動を実施

				実施回数 2回 参加者 延べ47人 ・阿蘇海環境づくり協働会議の構成団体と連携した海岸清掃を実施 実施回数 2回 参加者 延べ100人 ・NPO 法人国際ボランティア学生協会と連携したカキ殻回収を実施 実施回数 2回 参加者 延べ127人 エ 大阪・関西万博 TANGO 魅力発信事業 大阪・関西万博を契機にインバウンド誘客等を促進するため、海外メディアを活用した情報発信や京都市内でのイベント開催を行うとともに、丹後を訪れた外国人観光客等が織物やお茶などの文化を体験できる取組を行った。 ・「丹後まるごとお茶の博覧会」を天橋立で開催 来場者 650人 ・丹後産フルーツを販売・PR するイベントを京都駅地下で開催 来場者 255人 オ 丹後豊かな海の幸ブランド力向上事業 丹後の豊かな海の幸のブランド力向上を図るため、関係事業者と連携して新たなメニュー開発や効果的なプロモーションを行い、観光誘客につながる取組を行った。 ・海の京都旬のグルメキャンペーンを開催 開催数 2回 参加店舗数 延べ31店舗 ・海の幸を活用した新たなメニューの開発 開発メニュー数 10件 カ 丹後の文化力を活かした観光誘客推進事業 丹後郷土資料館のリニューアルを見据えて、丹後の文化力を活かした観光誘客や周遊観光を推進するため、文化観光商品の新規開発等を行った。 ・京都市内のホテルコンシェルジュ等を対象としたファムツアーを実施 参加企業 10社 ・旅行会社等を対象としたファムツアーを実施 参加企業 2社 キ 丹後のものづくり産業振興事業 丹後地域の機械金属業や織物業の活性化に向け、新たな事業創出や人材確保を支援するとともに、丹後織物の魅力を発信する取組を行った。 ・丹後機械金属業振興推進チームによる新商品開発・販路拡大に向けた研究会を開催 開催数 7回 参加者 延べ70人 ・宇宙ビジネス参入を目指す企業を対象とした国際展示会・展示商談会の視察 視察回数 2回 参加企業 延べ15社 ・観光地や織物事業所等を巡る丹後ちりめん産地体感ツアーを実施 開催数 3回 参加者 延べ36人 ・高校生と地元企業等との交流会を開催 参加者 158人 参加企業・機関 31企業 5校 1自治体 ク 丹後フルーツ産地強化事業 府内屈指のフルーツ産地である丹後地域の果樹を次世代に継承していくため、海外輸出の販路拡大を支援するとともに、省力生産技術の活用に向けた取組を行った。
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		・ 梨栽培技術向上のための講習会を開催 開催数 3回 参加者 延べ54人 ・ 梨の海外輸出拡大に向けたベトナム現地での試食会等の開催 参加者 30人 ケ 丹後の森適正管理推進事業 森林整備の担い手づくりや人材確保のため、森林への関心と愛着を高める取組を行うとともに、多様な主体と森林の保全活動を実施した。 ・ 適正な森林管理を学ぶセミナーを開催 開催数 3回 参加者 延べ48人 ・ 丹後の森や木材の魅力を伝えるイベントを開催 参加者 約1,000人 ・ 高校生等と協働したマツ苗植栽ボランティア活動を実施 参加者 80人 コ 丹後わかもの夢実現プロジェクト推進事業 丹後への若者や女性の定着促進を図るため、SNSでの発信や交流会の開催等、若者の夢や希望を応援する取組を行った。 ・ 丹後の若者の活躍をSNS（Instagram）で発信 配信回数 30回 ・ 丹後地域及び京都市内で交流会を開催 開催数 3回 参加者 延べ115人 ・ 高校生を対象に丹後の魅力を学ぶワークショップを開催 開催校数 3校 参加者 延べ141人 サ 丹後への移住・定住等促進事業 人口減少が進む丹後地域の活性化を図るため、移住を促進するとともに、移住者の活躍を促すための取組を行った。 ・ 丹後地域の魅力を紹介するオンライン及び現地ツアーを開催 開催数 4回 参加者 延べ51人 ・ 移住者の定着に向けた交流会を開催 参加者 30人 3 執 行 額 129,291,672円
11 京都学・歴 彩館費 (P78)	7,310,000 (703,335,000)	7,310,000 (701,337,107) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 7,310,000	国際京都学活動推進事業 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館を拠点として、京都の歴史、文化に関するフォーラム等の実施及び国内外の大学や研究機関との研究ネットワークを構築し、研究成果を国内外へ発信する。 2 施策の実施状況 京都の文化資源などをテーマにセミナー等を開催したほか、地域の文化資源について、

				大学・研究機関と共同で研究を行った。 (1) 大学等との共同研究会の実施 ア 令和7年度研究テーマ「文化的景観」共同研究会の実施（府立大学ほか5大学等） イ 令和6年度研究テーマ「洛中の文化資源」報告書及び一般書籍の発行 ウ 令和5年度研究テーマ「洛南の文化資源」「京都を学ぶセミナー」実施 (計6回 延べ1,330人) (2) 海外若手研究員招聘事業の実施 京都学・歴彩館と覚書を締結した日本文化研究機関から推薦を受けた海外若手研究者の中から選考の上、研究員として招聘した。（1箇国、1人） (3) 海外若手研究員による府民向けセミナーの実施 海外から招聘した日本研究・京都研究の優秀な若手研究員による府民向けセミナーを開催した。（令和7年12月16日開催、参加者46人） 3 執 行 額 7,310,000円									
12 植物園費 (P80)	50,500,000 (590,932,000)	50,500,000 (589,364,387) 決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 8,000,000 国庫支出金 10,000,000 寄 附 金 27,500,000 一 般 財 源 5,000,000	植物園次の100年創生事業 (文化施設政策監付)	1 施策の趣旨等 府立植物園の次の100年に向け、子どもたちや若い世代に向けた魅力拡大や学習・研究機能の充実により更なる飛躍を目指すため、各種取組を実施する。 指標：植物園年間入園者数 目標：100万人 実績：93万7,657人 2 施策の実施状況 (1) 「LIGHT CYCLES KYOTO」の実施 大阪・関西万博に合わせて、夜の植物を光と音で彩り、植物の世界を体験する「LIGHT CYCLES KYOTO（ライトサイクルキョウト）」を実施し、関西を訪れる国内外の観光客等に対して、植物園の魅力を広く発信した。 開催期間：令和7年5月24日～令和8年3月31日 来場者数：10万2,378人 (2) 楽しく学べる学習イベントの開催 子どもたちをはじめとした幅広い世代が、植物の仕組みや植物と生きものとの関わりを楽しく学ぶことができる企画展等を開催した。 <table><tr><td>主な取組内容</td><td>開 催 日</td><td>参加者</td></tr><tr><td>「植物と昆虫展」</td><td>令和7年7月18日～8月24日</td><td>7,469人</td></tr><tr><td>ふしぎラボ in どんぐりの森</td><td>令和7年10月27日～11月9日</td><td>40,202</td></tr></table> (3) 京都植物誌プロジェクトの推進 京都の植物多様性保全に向け、府内の植物調査や生息域外保全などを進め、100周年を機にスタートした「京都植物誌」の制作を推進した。	主な取組内容	開 催 日	参加者	「植物と昆虫展」	令和7年7月18日～8月24日	7,469人	ふしぎラボ in どんぐりの森	令和7年10月27日～11月9日	40,202
主な取組内容	開 催 日	参加者											
「植物と昆虫展」	令和7年7月18日～8月24日	7,469人											
ふしぎラボ in どんぐりの森	令和7年10月27日～11月9日	40,202											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
15 諸 費 (P82)	円	円		3 執 行 額 50,500,000円 (うち委託料 4,902,244 円) 負担金 42,000,000)
	90,234,000 (3,306,653,000)	89,517,191 (3,301,326,601) 決算額の財源 内訳 寄 附 金 941,315 繰 入 金 8,417,685 府 債 64,000,000 一 般 財 源 16,158,191	こころのふるさと京都 の文化財保護事業 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進する。 2 施策の実施状況 (1) 文化財を守り伝える京都府基金等事業 事業内容 歴史的建造物など文化財（有形）の保存・修理事業 3 件 補助金 2,627,000円 地震・火災等から文化財（有形）を守る事業 1 875,000 文化財保護のこころを育む事業 3 2,199,000 文化レジリエンス事業 4 3,658,000 (2) 未指定文化財の保全 事業内容 防災防犯設備の整備又は保存施設の修理 11 件 4,311,000円 建造物の補修 43 40,705,000 美術工芸品の補修 27 15,395,000 有形民俗文化資料の保全等 12 2,588,000 無形民俗文化資料の保全等 12 1,490,000 (3) 選定委員会の開催等 文化財を守り伝える京都府基金事業の選定委員会を開催するとともに、PR リーフレットを作成し、寄附の呼びかけに関する広報活動を行った。 寄附金額 131 件 8,620,950 円 3 執 行 額 74,517,191円 (うち補助金 73,848,000 円)

			祇園祭山鉾懸装品新調事業 (文化政策室)	1 施策の趣旨等 祇園祭山鉾懸装品のうち、損傷が著しく、保存を要するものについて、これらの代替品として現代の意匠・染織技術の粋を集めた文化的価値の高い懸装品の新調を行う保存団体等を支援する。 2 施策の実施状況 公益財団法人祇園祭船鉾保存会ほか3団体に対し支援を行い、祇園祭山鉾懸装品の保全を図った。 3 執 行 額 15,000,000円 (補助金)
2 企 画 費				
1 企画総務費 (P82)	192,952,000 (1,583,090,000)	192,952,000 (1,577,092,425) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 192,952,000	関西広域連合分担金 (総合政策室)	1 施策の趣旨等 関西広域連合は、平成22年12月1日に関西の2府5県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県）が結集し、複数府県で構成される全国初の広域連合として設立され、平成24年から4政令市（京都市、大阪市、堺市、神戸市）、平成27年12月から奈良県も加わった。 その運営に要する経費に対して分担金を支出することにより、広域的な課題に取り組み、住民の安心・安全を守り、関西を活性化する広域行政の推進を図る。 2 施策の実施状況 (1) 広域連合議会等の開催 広域連合議会の開催 4回 広域連合議会総務常任委員会の開催 2 広域連合議会防災医療常任委員会の開催 2 広域連合議会産業環境常任委員会の開催 2 広域連合委員会の開催 11 広域連合協議会の開催 2 (2) 広域連合の事業分野 防災・観光・文化・スポーツ振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7分野の各事業及び広域行政の推進に係る基本的な政策の企画調整を実施 3 執 行 額 192,952,000円 (負担金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
2 計画調査費 (P84)	円 1,687,946,000 (4,273,962,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 632,000,000 (自治体情報セキュ リティクラウド 構築事業費 300,000,000 京都式自治体業 務次世代モデル 創発事業費 170,000,000 大学生物価高騰 対策緊急生活支 援事業費 162,000,000)	円 1,047,996,369 (3,613,430,685) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 227,754,025 寄 附 金 2,600,000 諸 収 入 4,500,000 一 般 財 源 813,142,344	京都府総合計画推進事 業 (総合政策室) (地域政策室)	1 施策の趣旨等 「京都府総合計画」で掲げた「将来構想」、4年間で取り組む「基本計画」及び「地域振興計画」の総合的な推進を図る。 2 施策の実施状況 (1) 計画等の進捗管理・評価等 「京都府総合計画」を着実に推進するため、課題や方向性について助言を得る有識者会議を運営するとともに、府政運営の方向性が府民の皆様の意識とかけ離れたものとなっていないかなどを点検する府民意識調査を実施した。 京都府総合計画推進会議の開催 1回 府民意識調査の実施(郵送アンケート形式) 対象 5,000人 (2) 重要課題等の分析・検討 ア 文化や自然など、京都の魅力・価値に関する府民等の認識を把握するため、アンケート調査を実施した。 対象 2,600人 イ 「京都府子育て環境日本一推進戦略」の機動的改定を検討するにあたり、その裏付けとなるデータや府民意識を把握するために、子育て環境に関する意識調査を実施した。 対象 3,180人 (3) 地域課題の解決に向けた施策の立案・実行 府域の各地に知事自らが出向き、現地現場での意見交換を通じて課題解決に取り組む「地域課題解決プロジェクト」を山城地域で実施した。 開催日 令和7年12月18日 テーマ グレーターけいはんな広域連携プロジェクトの推進 3 執 行 額 12,444,460円 (うち委託料 10,008,761円)
			子育て環境日本一推進 会議運営費 (総 合 政 策 室) (こども・子育て 総 合 支 援 室) (労 働 政 策 室)	1 施策の趣旨等 「京都府子育て環境日本一推進会議」を設置し、子どもや子育て世代を地域や企業を含め社会全体であたたかく見守り支え合う様々な取組をオール京都体制で推進する。 2 施策の実施状況 オール京都の推進体制により、「風土づくり」「まちづくり」「職場づくり」の各分野の課題の深掘りや課題解決につながる新たな取組を検討した。 京都府子育て環境日本一推進会議 1回 風土づくり部会 3 まちづくり部会 1 職場づくり部会 1

			子育ての楽しさ広げる事業 (総合政策室) こども・子育て 総合支援室	3 執行額 3,000,000円 1 施策の趣旨等 子どもと若者の交流機会を創出する「京都版ミニ・ミュンヘン」の効果を波及させ、持続性を担保するため、府市連携によるモデル実施等で取組に対する賛同者を拡大するとともに、企業や大学等を巻き込みながら「子育て＝楽しい」と思えるポジティブなイメージを拡大する。 2 施策の実施状況 若者等がサポートし、子どもが主役で仮設のまちづくりを行う「京都版ミニ・ミュンヘン」を大規模にモデル実施した。 1件 ＜実施概要＞ 日 時 令和7年10月25日(土) 会 場 梅小路公園 七条入口広場 開催主体 京都版ミニ・ミュンヘン運営委員会 (京都府・京都市・京都市児童館学童連盟) 企画段階から参加した子ども 約220人 当日の一般参加者数 約6,000人 子どもをサポートする高校生・大学生 約55人 3 執行額 5,000,000円 (負担金)
			子育てにやさしいまちづくり推進交付金 (総合政策室)	1 施策の趣旨等 「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるため、市町村がエリア内で策定する「子育てにやさしいまちづくり推進計画」をハード・ソフト一体で支援する。 2 施策の実施状況 令和6年度に計画を認定した3市町(宇治市、久御山町、宮津市)の取組を支援するとともに、「子育てにやさしいまちづくり推進計画」の策定に向けた支援を行い、1市(八幡市)の計画を認定した。 (1) 宇治市の取組 子どもを地域全体で見守り支える風土づくりに向け、「みんなで六地蔵の未来をつくるプロジェクト実行委員会」を発足し、ワークショップを実施した。 (2) 久御山町の取組 中学校の体育館を開放して、子どもからお年寄りまでが集い、ゲームやスポーツを楽しむ「よるのがっこう」を実施した。 (3) 宮津市の取組 子育て応援フェスタ「はぐフェス」を開催し、使わなくなったおもちゃを交換する「か

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円	「海の京都」DMO推進事業 (地域政策室)	えっこバザール」など、親子で楽しめる企画を実施した。 3 執 行 額 42,989,940円 (うち交付金 42,882,000 円) 1 施策の趣旨等 観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図るため、観光地域づくりの総合プロデューサーである一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）を支援し、地域の稼ぐ力の創出や地域を担う人材の育成を図る。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>海の京都エリアの観光客の満足度</td><td>87%</td><td>94.7%</td></tr><tr><td>海の京都エリアの府域の観光消費額単価</td><td>11,700 円</td><td>16,092 円</td></tr></table> 2 施策の実施状況 海の京都エリアの観光振興を図るため、海の京都 DMO が行う事業に対して助成した。 (1) マーケティング調査事業 外国人・日本人観光客動向調査、全国観光圏共通満足度調査 京都丹後鉄道インバウンド調査 等 (2) 着地型旅行商品等の造成・販売事業 市町等と連携し、共同で旅行商品を開発・造成 BtoB 向け新規着地コンテンツ 12 件、教育旅行コンテンツ 7 件 クルーズ客向け新規着地コンテンツ開発 3 件 等 (3) 特産品のブランド化・販売促進事業 EC サイト「海の京都市場」での特産品販売 商品売上高 1,300 千円 (4) インバウンド推進事業 海外エージェント等との連携による取組 ファムツアーの実施 14 回 23 人、WTM LONDON への出展、 インバウンド向けツアーの実施 249 件 873 人 等 (5) 人材育成・確保事業 観光ガイド育成支援 助成団体 1 団体 (6) 情報発信・プロモーション事業 ・ SNS(Instagram、Facebook、Threads) での情報発信 ・ FM ラジオ局「α -station」での情報発信 ・ オウンドメディア「海の京都 Times」での情報発信 配信数 10 件 ・ 国内旅行博への出展 ・ 2025 年大阪・関西万博及び関連イベントへの出展 (7) 海の京都コイン事業 海の京都エリア内共通の電子クーポンを発行し、ふるさと納税を推進	指 標	目 標	実 績	海の京都エリアの観光客の満足度	87%	94.7%	海の京都エリアの府域の観光消費額単価	11,700 円	16,092 円
指 標	目 標	実 績											
海の京都エリアの観光客の満足度	87%	94.7%											
海の京都エリアの府域の観光消費額単価	11,700 円	16,092 円											

				加盟店数 352 店舗 寄附実績 488 件 42,206 千円 (8) 地域づくり支援事業 「インバウンドビジネス向上ミーティング」全 2 回 延べ 35 事業者 (9) オーバーツーリズム未然防止対策事業 ・ 宮津～伊根間の伊根航路、観光特急バスの運行 ・ 伊根～夕日ヶ浦・久美浜間の観光バスの運行 等 3 執 行 額76,700,000円 (負担金)								
		「森の京都」DMO推進事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図るため、観光地域づくりの総合プロデューサーである一般社団法人森の京都地域振興社（森の京都 DMO）を支援し、地域の稼ぐ力の創出や地域を担う人材の育成を図る。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>森の京都エリアの観光客の満足度</td><td>85%</td><td>92.1%</td></tr><tr><td>森の京都エリアの府域の観光消費額単価</td><td>4,700 円</td><td>4,400 円</td></tr></table> 2 施策の実施状況 森の京都エリアの観光振興を図るため、森の京都 DMO が行う事業に対して助成した。 (1) マーケティング調査事業 外国人・日本人観光客動向調査 (2) 着地型旅行商品等の造成・販売事業 ・ 着地型旅行商品造成等 11 商品 ・ 農山村教育体験旅行の受入 日帰り 3 校 364 人 宿 泊 16 校 2 団体 947 ・ 御城印の観光コンテンツ化 販売枚数 8,694 枚 (3) 特産品のブランド化・販売促進事業 ・ EC サイト等での特産品販売 商品売上高 358 千円 ・ 森の京都ジビエフェアの開催 出展数 59 店舗 出食数 6,514 食 ・ 森の京都プチマルシェ 2026 の開催 売上高 2,047 千円 (4) インバウンド推進事業 ・ 台湾大商談会への参加 商談件数 22 件 ・ VISIT JAPAN トラベル & MICE マートへの参加 商談件数 29 (5) 人材育成・確保事業 森の京都ビジネス講座の実施 実施数 全 2 回 参加者 27 人 (6) 情報発信・プロモーション事業 ・ 森の京都 web サイトの運用 ページビュー数 743,926 回 ・ SNS 広告 (Facebook、Instagram 等) の活用	指 標	目 標	実 績	森の京都エリアの観光客の満足度	85%	92.1%	森の京都エリアの府域の観光消費額単価	4,700 円	4,400 円
指 標	目 標	実 績										
森の京都エリアの観光客の満足度	85%	92.1%										
森の京都エリアの府域の観光消費額単価	4,700 円	4,400 円										

			・ EC サイトでの特産品販売 商品売上高 1,582 千円 ・ お茶の京都ファムツアー お茶の京都エリア内の食品関連事業者の販路開拓を目的に、食品関連バイヤーを招聘し、実際の生産現場の視察や商談会を実施 食品関連事業者（生産者）7 社 商品関連バイヤー 7 社 商談成立 4 件 (4) インバウンド推進事業 ・ VISIT JAPAN トラベル & MICE マート (VJTM) へ出展 商談 18 社 ・ ツーリズム EXPO ジャパン (TEJ) へ出展 商談 34 社 ・ KTIC (関西ツーリストインフォメーションセンター) における英語パンフレットの配布を通じて、お茶の京都の PR を実施 (5) 人材育成・確保事業 ・ お茶の京都 DMO ガイドプログラム お茶の京都エリアに根付く文化・産業・コンテンツを「モノ」としてだけでなく「物語」として語れるガイド育成ための研修等を実施 参加者(延べ) 基礎座学 45人 実地研修 44人 実践編 14人 (6) 情報発信・プロモーション事業 ・ Instagram など SNS でお茶の京都の魅力発信 配信本数 109 本 ・ テレビ番組を活用した観光スポット情報の発信 ・ 2025 年大阪・関西万博及び関連イベントへの出展 (7) 地域づくり支援事業 ・ 大学等と連携し、地域課題の解決に向けた意見交換や取組を実施 ・ お茶の京都地域の観光消費額の増大や域内調達率の向上を目的に観光創造（新商品発掘、既存商品のブラッシュアップ）事業にチャレンジする事業者や関係団体を支援 3 執 行 額 57,751,000円 (負担金)
		「もうひとつの京都」 多言語情報発信強化事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 「もうひとつの京都」多言語 Web サイト（対応言語：英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語）を活用し、外国人目線で掲載コンテンツを充実させるなど、外国人に向けた情報発信の強化を図る。 2 施策の実施状況 海の京都 DMO、森の京都 DMO、お茶の京都 DMO と京都府観光連盟の多言語 Web サイトを統合した「もうひとつの京都」多言語 Web サイトを活用し、「もうひとつの京都」エリアの魅力について、ネイティブ翻訳による情報掲載、外国人ライターによる取材記事の掲載等、外国人目線のコンテンツを充実させるとともに、Instagram、Facebook での情報発信や Web 広告配信等のプロモーションを実施した。 新規記事掲載数 21本 アクセス件数 608,452件

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		3 執 行 額 9,683,120円 (うち補助金 9,681,000 円) 1 施策の趣旨等 民間事業者との連携により展開する観光周遊カーシェアリング事業について、既存ステーションの利用促進を図るとともに、府域における二次交通を充実させ観光周遊の取組を推進する。 2 施策の実施状況 府、海の京都 DMO、森の京都 DMO、お茶の京都 DMO、タイムズモビリティ株式会社、JR 西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施した。 (1) 観光周遊カーシェアステーション 設置ポイント 海の京都エリア 西舞鶴駅、東舞鶴駅 森の京都エリア 亀岡駅、馬堀駅 海・森の京都エリア 福知山駅、綾部駅 お茶の京都エリア 宇治駅、玉水駅、木津駅、加茂駅、松井山手駅 (2) 優待観光施設(ドライブチェックイン施設) 設定施設 海の京都エリア 11 施設 森の京都エリア 7 お茶の京都エリア 13 3 執 行 額 1,400,499円 (委託料)
			「もうひとつの京都」 観光周遊カーシェアリング推進事業 (地域政策室)	
			「もうひとつの京都」 ダイレクトマーケティング事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用・分析し、効果的なダイレクトマーケティングを展開する。 2 施策の実施状況 各 DMO の顧客管理システムを活用し、クーポンキャンペーン等を通じて収集した顧客属性・ニーズ傾向等のデータについて調査・分析し、ダイレクトメールによる情報発信を行った。 システム登録者数 海の京都 DMO 22,851 人 森の京都 DMO 9,148 お茶の京都 DMO 9,599

				3 執 行 額	2,400,000円 (補助金)
			「もうひとつの京都」 見える化促進事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 旅行者や地域住民が「もうひとつの京都」の魅力を一層体感できる環境整備を進め、地域振興と観光需要の喚起を図る。	
				2 施策の実施状況 「もうひとつの京都」をイメージしたラッピング電車の運行、各 DMO や京都府観光連盟による観光情報発信等により、「もうひとつの京都」の魅力を広く周知した。また、民間企業や DMO と連携して、京都スタジアムや福知山鉄道館フクレルなどにおけるブース出展、「森の京都 QR トレイン貸切列車で行く福知山ツアー」の実施などにより、「もうひとつの京都」の認知度向上を図った。	
				3 執 行 額	608,093円
			「移住するなら京都」 推進事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 地域の特性に応じた「移住」を核とする地域活性化の取組を実施するとともに、移住者等のニーズの多様化に対応するため、移住・定住促進の取組を実施する。	
				指 標	目 標
				京都府への移住者数（累積）	7,000 人
				地域住民、移住者、関係人口等で ビジョンを共有してまちづくりに 取り組む地域数（累積）	2,414 人
					15 地区
					14 地区
				2 施策の実施状況	
				(1) 移住促進特別区域の充実	
				府内市町村への積極的な働きかけによる、移住促進特別区域の充実とともに、地区内の登録空家に居住するための改修支援等により、様々なニーズに対応した移住者受入を促進した。	
				○ 移住促進住宅整備事業	
				実施市町村	件数
				宮 津 市	6 件
				綾 部 市	1
					補 助 金
					5,400,000 円
					900,000
				○ 空家流動化促進事業	
				実施市町村	件数
				宮 津 市	3 件
					補 助 金
					120,000 円
				(2) 周知度アップによる移住検討者数増加	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		府の各地域に興味を持つきっかけとなる情報の積極的発信等により、府内外の移住検討者に対する府の周知度アップを実現した。 ア 京都府移住情報サイト運営事業 府の移住関連情報を一元的に管理するポータルサイトにより、移住促進特別区域の地域情報や住まい、仕事に関する支援施策、移住後に地域で実現できる生活等について積極的に発信 イ 移住情報発信拠点の設置・運営 複合的な課題にワンストップで対応できる体制を構築し、東京・大阪において移住情報発信の機能も有するサテライト拠点を運営するとともに、移住のための条件整理や府内市町村とのマッチングを実施 ウ 移住検討者へのプロモーションの実施 府への移住者拡大を図るため、府の魅力を発信するデジタルコンテンツを活用したプロモーションを展開 コンテンツ作成 各地域の暮らしに関する動画 4 件 移住相談窓口に関する動画 1 WEB広告用ランディングページ 1 SNS等による検索型広告の発信 実施時期 令和 7 年 9 月及び令和 8 年 3 月 (3) 移住・定住へのフォローアップ 地域の特性に応じて移住者の受入とまちづくりの両立を図る市町村の取組を支援するとともに、地域の交流支援促進により地域への定住を促進した。 ○ 移住者受入・活躍応援拠点整備事業 実施市町村 件数 補助金 宮 津 市 1 件 1,747,000 円 3 執 行 額 37,564,996円 (うち補助金 29,532,000 円) 委託料 7,756,600 円)
			産業創造リーディングゾーン総合推進事業 (地域政策室)	1 施策の趣旨等 産業創造リーディングゾーン全体の取組を進めるため、戦略的で一元的な広報や企業誘致の推進、産学公が連携して行う実証事業や研究会等を実施する。 2 施策の実施状況 リーディングゾーンの形成に向けて、具体的なテーマ設定をするため、企業や大学等を巻き込んだ調査、研究会及び実証事業等を実施した。 (1) 環日本海物流促進 ・ 府北部工業団地を中心とする府北部の荷主企業や物流事業者、自治体、関係団体に

			よる「持続可能な京都府北部地域物流ネットワーク推進協議会」を立ち上げ、物流効率化に係る先進事例の勉強会や人材確保に係る意見交換等を実施 開催数 4回 参加企業・団体数 33社・団体 - 府北部地域の工業製品等を中心とする物流実態の調査により課題を抽出し、当該課題の解決に資する物流効率化に向けた具体的な施策（共同輸配送、モーダルシフトの推進、物流人材の確保等）に係る可能性調査を実施 (2) 脱炭素事業（サステナブルパーク） サステナブルな産業分野における先進的な企業との意見交換等を行う研究会（現地視察含む）を開催 開催数 4回 参加企業数 延べ40社 (3) ヘルス・スポーツ産業 - 南丹地域におけるスポーツ・ウェルネスに関する社会課題の解決に向けた実証実験やビジネスモデルの創出に向けた「スポーツ＆ウェルネス新産業創出交流会」を実施 開催数 2回 参加企業・団体数 53社・団体 参加人数 63人 - IVS2025の公認サイドイベントとして、「Sports & Wellness Pitch」を開催し、優勝企業による実証事業を支援 応募事業者数 27社 (4) 新名神・近未来都市形成 城陽市東部丘陵地における次世代基幹物流施設やアウトレットモールの整備、中間エリアのまちづくりの具体的な検討や先導的な社会実証プロジェクトの誘致に向け、城陽市や民間企業などと意見交換等を実施 意見交換 16回 参加企業数 9社 視察会 1 参加企業数 7
			3 執行額 29,368,916円 （うち委託料 25,034,306円）
		大阪・関西万博きょうとの魅力発信事業（総合政策室）	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博において、京都が誇る産業や文化、観光資源などの魅力を国内外に広くアピールするとともに、オール京都体制を構築し、府内各地に人や投資を呼び込む取組を推進する。 2 施策の実施状況 有識者や経済団体等からなるオール京都の推進体制である「大阪・関西万博きょうと推進委員会」を設置し、万博を契機として、府内各地に人や投資を呼び込むための機運醸成や誘客促進に取り組むとともに、ゲートウェイとなる万博会場内の関西パビリオン京都ゾーンの企画・運営並びに関西パビリオン多目的エリア及びEXPOホールでの催事の企画・運営を実施した。 (1) 関西パビリオン京都ゾーンの出展 万博会場内の関西パビリオンにおいて、概ね1週間ごとに展示を入れ替え、文化・食・産業・環境・いのち・観光の分野で、来場者に多様な京都の魅力を発信した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		開催期間 令和7年4月13日～令和7年10月13日(184日間) 来場者数 約47万人 (2) 関西パビリオン多目的エリアの出席 春には府内各地の物産品が集まるイベントや伝統芸能・文化を発信するステージイベントを開催するとともに、秋にはお茶・お酒・食をテーマに府内各地の食の魅力を結集したイベントを開催した。 開催期間 (春) 令和7年4月29日～令和7年5月4日 (秋) 令和7年10月1日～令和7年10月6日 来場者数 春、秋合わせて約6万人 (3) EXPO ホールでの催事の実施 万博会場内の EXPO ホール(シャインハット)において、京都から世界へ「問い」を発信する5つのトークセッションや伝統芸能・高校生、大学生のユース世代のパフォーマンスを披露するイベントとして「EXPO KYOTO MEETING」を開催した。 開催日 令和7年4月23日 来場者数 5,676人 (4) 子どもの万博体験支援の実施 府内の公立・私立及び国立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等を対象に、校外学習で万博会場に行く際の児童・生徒の入場料を支援した。 利用者数: 延べ316校、約6万2千人 3 執行額 512,111,593円 (うち負担金 442,156,993円) 1 施策の趣旨等 京都駅周辺エリアを府域への玄関口として、府域の万博関連イベント等の情報を集約・案内することでスムーズに府域のイベント等に誘客するとともに、関連イベントを実施することで京都の文化や芸術に親しむ機会を創出する。 2 施策の実施状況 官民連携により「京都駅周辺エリアまるとゲートウェイ事業実行委員会」を設置し、京都駅に設置した情報発信拠点の企画・運営及び、京都の多彩な魅力を感じられるイベントや展覧会を実施した。 (1) 京都まると博覧会の実施 万博を契機とした府内各地への周遊を促すため、京都鉄道博物館において、京都の魅力を紹介するイベントやもうひとつの京都のラッピングトレイン・バスの車両特別展示・出発セレモニーを実施した。 実施期間 令和7年4月4日～令和7年4月8日 来場者数 約1万人
			京都駅周辺エリアまるとゲートウェイ事業 (総合政策室) (大学政策課) (文化芸術課)	

			(2) 情報発信拠点及び魅力発信ブースの設置 府域への誘客を促進するため、京都駅に京都の万博情報発信拠点として「EKIsport KYOTO」(エキスポキョウト)を設置するとともに、魅力発信ブースでは府内の魅力を体験・体感できるイベントを通じて府域への誘客を促進した。 設置期間 令和7年4月17日～令和7年10月19日(186日間) 利用者数 約15万2千人 (3) 府内全域への周遊促進の実施 鉄道路線を利用した周遊企画や府内周遊スタンプラリーを実施し、府域の周遊を促進した。 ア 周遊企画 開催期間 (南部エリア編) 令和7年5月10日～令和7年7月10日 (北部エリア編) 令和7年7月1日～令和7年8月31日 参加者数 延べ5,270人 イ 周遊スタンプラリー 開催期間 令和7年7月11日～令和7年8月1日 令和7年8月29日～令和7年10月13日 参加者数 545人 (4) GATEWAY.KYOTO の実施 京都駅周辺の東・西本願寺を中心とした寺社等において、いけばな、日本画、写真、彫刻、工芸美術の5分野の作品展示やワークショップ等を実施した。 開催期間 令和7年5月21日～令和7年10月6日 来場者数 約3万5千人 (5) アフター万博イベントの実施 万博閉幕後の熱気を府内への誘客につなげるため、府内各地のイベントにおいて、関西パビリオン京都ゾーンの備品展示や万博公式スタンプの設置を実施したほか、京都の万博関連スポットを巡るイベント等を実施した。 実施期間 令和7年10月14日～令和8年3月31日 来場者数 延べ約3万人 3 執 行 額 158,203,852円 (うち委託料 89,954,400円)
		府庁スマート化推進事業 (デジタル政策推進課)	1 施策の趣旨等 京都府行財政運営方針や、京都府スマート社会推進計画等に基づく取組を着実に実施していくため、AI等のデジタル技術の活用により、府庁における業務改善等を推進し、効果的・効率的な府政運営及び府民サービスの向上を目指す。 2 施策の実施状況 民間専門人材の知見を取り入れながら、文書事務や会計事務など庁内共通の事務処理を支援する生成AIの利用環境を整備し、庁内業務の効率化を進めるとともに、府民の利便性

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		及び職員の作業効率の双方を向上させる行政手続オンライン化の取組等を実施した。
				3 執 行 額 10,925,000円 (委託料)
			京都未来人材育成プロジェクト事業 (大学政策課)	1 施策の趣旨等 将来の京都を支える人材の育成・定着につなげるため、京都の大学生が在学中に府内の地域や企業と交流し、地域や企業についての理解を深める機会の拡大を図る。
				2 施策の実施状況 地域や企業の課題解決に参加する学生や大学を公募し、商店街の魅力発信や観光資源の再発掘など、学生・地域・企業が連携して取り組むプロジェクトを府市連携で支援した。 プロジェクト数 56件
				3 執 行 額 21,306,900円 (うち補助金 13,927,000円)
			アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 (ATVK)」における、アートとテクノロジーを融合させた新たな産業の創造を目指す国内外の産学公との交流やオープンイノベーションを促進するとともに、次世代を担う人材育成を推進する。
				2 施策の実施状況 (1) 海外の企業・大学と入居企業を含む国内の産学公との交流を促進するビジネス交流会を開催した。 開催回数 1回 参加者数 82人 (2) ATVK 参画企業のイノベーション創出支援及び他のイノベーション拠点との連携によるオープンイノベーションを促進した。 ア フェムテック部会、子どもの能力開発部会、ロボティクス部会の開催 開催回数 5回 参加者数 延べ75人 イ 部会活動を起点としたグループ形成による取組の展開 (ア) アートナイトプロジェクトの開催 開催回数 5回 参加者数 延べ約540人 (イ) 「子ども探究博 in イオンモール京都桂川」の開催 参加者数 約1,000人 (ウ) 「寺 CARE OMOIYARI & フェムテック in 京都：セミナー」の開催

				参加者数 41人 (エ)「京都国際インクルーシブ音楽祭」の開催 開催回数 3回 参加者数 33人 (3) 大阪・関西万博の開催を契機に、関西を訪れる国内外の投資家、スタートアップ企業等と ATVK 参画企業の交流イベントを開催した。 開催回数 1回 出展数 23団体 参加者数 1,082人 3 執行額 20,958,000円 (うち補助金 20,716,000 円)
3 交通対策費 (P84)	3,619,312,000 (4,309,826,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,422,776,000 (鉄道軌道安全輸 送設備等整備事 業費 233,000,000 地域公共交通再 構築事業費 699,776,000 暮らしを支える 交通ネットワー ク支援事業費 400,000,000 公共ライドシェ ア利用支援事業 費 20,000,000 地域公共交通利 用促進事業費 70,000,000)	2,146,805,955 (2,837,030,186) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 798,680,375 寄附金 2,500,000 繰越金 24,622,300 府債 603,000,000 一般財源 718,003,280	未来へつなぐ交通安全 推進事業 (安心・安全まち づくり推進課) (警察本部)	1 施策の趣旨等 交通事故で亡くなった交通巡視員の遺族からの寄附を活用し、交通事故をなくすための交通安全教育を展開する。 2 施策の実施状況 (1)「かなえる・かなでる」プロジェクト 御遺族の思いを府民に届けるため、故人の名前を冠したプロジェクトを府内全域で展開した。 ア 交通安全対策活動の支援 交番を核とする府民協働防犯ステーションに対し、通学路の危険箇所点検など交通安全対策を講じるための活動経費を支援した。 支援件数 26件 イ 自転車安全利用の啓発 自転車の安全利用を促進するため、啓発活動を実施した。 自転車青切符制度啓発用チラシ 20,000枚 (府下市町村、府内高校、大学等へ送付) (2) 高齢運転者への交通安全教育 危険予測トレーニング、認知機能・身体機能チェックシミュレーションを実施の上、同機能低下抑止トレーニング等を実施した。 実施市町村 6市町 対象者数 95人 (亀岡市 13人、笠置町 8人、長岡京市 25人、福知山市 22人、向日市 17人、与謝野町 10人) 3 執行額 2,500,000円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 地域鉄道事業者が実施する施設整備等に対して関係市町と協調して支援を行い、鉄道利用者の安心・安全の確保を図る。 2 施策の実施状況 線路設備整備や電路設備整備など、利用者の安心・安全の確保に資する施設整備に対して関係市町と協調して支援した。 3 執 行 額 200,778,760円 (補助金)
			鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 府域における交通拠点となる鉄道駅舎を対象に、バリアフリー化のための整備を行う事業者に対して助成し、高齢者・障害者等の移動の円滑化を図る。 指標：バリアフリー法に基づく基本方針において対象とされる駅舎のうち段差解消済の割合 目標：100%（令和12年度まで） 実績：98.5% 2 施策の実施状況 施行場所 実施内容 JR黄檗駅 スロープ整備、ホームの改修等 3 執 行 額 97,982,000円 (補助金)
			地域公共交通再構築事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 地域におけるまちづくり等に関する施策と連携しつつ地域公共交通の形成に必要な設備整備等への支援を行い、地域づくりの一環として、利便性、生産性、持続可能性の高い地域公共交通ネットワーク再構築の実現を図る。 2 施策の実施状況 京都丹後鉄道に対して、社会資本整備総合交付金を活用した地域公共交通ネットワークの再構築のための設備整備等の支援を行った。 3 執 行 額 665,410,000円 (補助金)

		北近畿タンゴ鉄道支援事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 安心・安全・快適性を確保するための基盤部分（インフラ）を担う北近畿タンゴ鉄道株式会社への支援を行う。 指標：年間利用人数 目標：160.5 万人（令和 10 年度まで） 実績：148 万人 2 施策の実施状況 基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等に係る経費に対して支援を行い、安全対策の向上を図った。 3 執 行 額 360,328,000円 (補助金)
		公共交通人材確保対策事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 地域公共交通事業者が実施する人材確保や生産性向上に向けた取組を支援し、物価高騰、人手不足等様々な影響を受けている事業者の事業継続を図る。 2 施策の実施状況 二種免許取得に要する取組、人材確保セミナー等の開催、省エネ設備への転換、生産性向上に資するデジタル機器やシステムの導入及び従業員用住居として活用する住宅の確保に係る経費を支援した。 支援団体数 36 団体 3 執 行 額 408,568,866円 (補助金)
		地域モビリティサービス実証支援事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 自家用有償旅客運送等をはじめとした地域のあらゆる輸送資源や新技術を活用した地域公共交通確保のための取組を支援する。 2 施策の実施状況 路線バスの廃線により、代替交通として立ち上げた予約型乗合交通の実証運行に係る経費に対して支援した。 3 執 行 額 336,000円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	地域公共交通利用促進事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 地域と連携したイベント列車の運行及び MaaS アプリの活用等による利用促進事業を支援する。 2 施策の実施状況 海・森・お茶の京都エリアにおいて、MaaS アプリ等を活用した乗り放題周遊デジタルパスの販売及びデジタルスタンプラリーの開催に係る支援を行った。 3 執 行 額 57,070,509円 (補助金)
			生活交通ネットワーク構築支援事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 過疎地域等における住民の交通確保を図るとともに、便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築に向け、利用者・交通事業者・市町村・府等が協働し、利用者の視点に立った公共交通の改善を図る。 2 施策の実施状況 (1) 路線維持対策等補助事業 生活交通バス路線及び市町村運行確保バス等に対して助成し、生活交通の維持確保を図った。 補助金 路線維持対策補助金 134路線 338,037,000円 車両購入費等補助金 10両 13,416,000 (2) 便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築支援事業 市町村が開催する地域公共交通会議などへの参画を行った。 3 執 行 額 353,588,020円 (うち補助金 351,453,000 円)
			地域公共交通計画推進支援事業 (交通政策課)	1 施策の趣旨等 市町村が地域公共交通のあり方を主体的に検討する取組を通じて、地域公共交通計画の推進並びに当該計画に基づく交通再編及びその効果検証を図る。 2 施策の実施状況 地域における公共交通の課題を関係市町村間で共有するとともに、その解決に向けた検討を進めるための協議会の開催を支援した。

5 男女共同参画推進費 (P 86)				3 執 行 額	243,800円 (負担金)							
	120,562,000 (149,770,000)	119,991,858 (148,558,011) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 43,314,833 寄 附 金 300,000 諸 収 入 1,440,000 一 般 財 源 74,937,025	女性活躍総合支援事業 (男女共同参画課)	1 施策の趣旨等 京都ウィメンズベース・マザーズジョブカフェ・京都府男女共同参画センターの3所が連携し、女性活躍をワンストップで支援するとともに、性別に関わらず様々な困難・課題を抱える方への支援を実施する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス等の取組を導入・実践している企業数</td><td>1,000 社 (令和 12 年度まで)</td><td>754 社 (累計)</td></tr><tr><td>マザーズジョブカフェ相談者のうち、就職内定者数</td><td>1,400 人</td><td>1,360 人</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 京都ウィメンズベース事業 「輝く女性応援京都会議」のもと、京都労働局、府、京都市、経済団体が一体となって運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を中心に、企業における女性の活躍を重点的に支援した。 ア 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス企業応援チームによる中小企業の取組支援 企業相談実績 127社 多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス等の取組を導入・実践している企業数 63社 イ 女性中核人材育成研修 開催回数 7 回 参 加 者 延べ 296人 ウ 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進研修 開催回数 4 回 参 加 者 延べ 127人 (2) マザーズジョブカフェ推進事業 働きながら子育てしたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援した。 ア 利用状況・就職内定者数 延べ利用者数 25,247人(1 日平均 90人) うち延べ相談者数 19,964 就職内定者数 1,360 イ 女性再就職フェア 開 催 回 数 13回 出展企業数 66社 来 所 者 数 302人 ウ 就職活動及び就職訓練中の一時保育	指 標	目 標	実 績	多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス等の取組を導入・実践している企業数	1,000 社 (令和 12 年度まで)	754 社 (累計)	マザーズジョブカフェ相談者のうち、就職内定者数	1,400 人
指 標	目 標	実 績										
多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス等の取組を導入・実践している企業数	1,000 社 (令和 12 年度まで)	754 社 (累計)										
マザーズジョブカフェ相談者のうち、就職内定者数	1,400 人	1,360 人										

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		場 所 延べ利用者数 京都ジョブパークマザーズジョブカフェ 305人 北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ 592 (3) 京都府男女共同参画センター運営事業 男女の悩みに対応する相談や、女性の社会参画のため、起業や地域活動を支援した。 ア 女性相談・男性相談 女性相談件数 531件 男性相談件数 156 イ 女性のための労働相談 相談件数 745件 ウ 女性のためのカウンセリング 相談件数 116件 エ 女性のための法律相談 相談件数 78件 オ 女性の起業・経営相談 相談件数 42件 (4) 女性つながりサポート事業 様々な困難・課題を抱える女性に対し、民間団体による無料のカウンセリング、電話相談、SNS相談、伴走支援等を実施した。 ア 京都府男女共同参画センター電話相談 相談件数 833件 イ 民間団体による無料カウンセリング、無料電話相談 相談件数 655件 ウ 民間団体による伴走支援 相談件数 354件 エ 民間団体によるチャット相談 チャットルーム「ここはな」 相談件数 1,563件 オ 女性相談に対応できる人材育成研修 研修回数 1回 参加者数 20人 3 執 行 額 113,990,721円 (うち 委託料 69,379,814円 補助金 43,042,423円) 1 施策の趣旨等 ドメスティック・バイオレンス（DV）について、広く府民への意識啓発を行うことで、被害者支援や防止を図る。
			ドメスティック・バイオレンス対策事業 (男女共同参画課)	

				指標：自立支援計画を策定し継続的に支援する者（家庭支援総合センター入所者） 目標：50件実績：70件 2 施策の実施状況 DVに関する講座の開催やグループカウンセリング等を実施し、被害者支援や被害の未然防止を図った。 (1) DV一般啓発講座 「DVを考えるつどい」を開催し、DV根絶の気運を醸成した。 講座数 2回 場 所 交流プラザふくちやま3階 市民交流スペース（福知山市）、京田辺市立社会福祉センター（京田辺市） 受講者 96人 (2) 自立支援グループカウンセリング 自立支援の一環として、DV被害者同士が体験を共有しつつ専門のカウンセラーの援助を受けるグループカウンセリング等を実施した。 参加者 延べ12人 (3) 若年層向けデートDV防止啓発講座 中学生・高校生を対象にデートDV防止啓発講座を開催し、年代に応じた暴力を許さない意識づくりを進めた。 講座数 2回 場 所 府立峰山高等学校（京丹後市）、府立洛東高等学校（京都市山科区） 受講者 272人 (4) 加害者プログラム 被害者支援の一環として加害者が自らの加害に気づき、加害を繰り返さないための更生プログラムに取り組んだ。 相談者数 延べ153人 グループワーク参加者 // 163 相談員養成研修における参加者 // 14 3 執 行 額 6,001,137円 (うち委託料 4,010,000円)
6 青少年育成費 (P86)	90,964,000 (219,971,000)	88,085,737 (204,556,214) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 45,586,805 一般財源 42,498,932	脱ひきこもり支援推進強化事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 「脱ひきこもり支援センター」を中心に、ひきこもり状態にある者の早期把握、相談、社会適応訓練、自立までを一体的に支援するとともに、市町村での相談体制の構築を図る。 指標：ひきこもり支援を受けてコミュニケーション能力や生活スキルなどが改善した人の割合 目標：76.0% 実績：55.9%

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 「脱ひきこもり支援センター」の運営 設置場所 家庭支援総合センター、福知山総合庁舎（北部サテライト） 支援コーディネーターの配置 5人 臨床心理士の配置 3 (2) 市町村相談体制構築支援 より身近な市町村における初期相談体制の構築に向け、市町村支援員（臨床心理士）、精神科医の配置や対応力強化のための研修を実施した。 ひきこもり支援対応強化研修参加者 延べ105人 (3) ひきこもり早期支援事業 社会的自立に向けた不登校児童生徒支援計画（アクションプラン）に基づき教育委員会と連携して設置した「不登校・ひきこもり対応連携組織」により、不登校生徒に対して中学校在籍時から卒業後を見据えた支援を実施した。 また、早期支援特別班を各教育局単位に配置し、学校との連携や定期的な不登校生徒の情報共有等、個々の状況に応じた支援を実施した。 早期支援特別班支援件数 87件 (4) ひきこもり相談・外出支援事業 ひきこもりの長期化を防ぐため、臨床心理士等を中心とした「チーム絆」により、ひきこもり状態にある者や家族への面接相談、訪問支援等を行った。 また、ひきこもり状態にある者の社会参加を促進するため、個々の希望に応じた社会適応訓練を実施する団体への補助やインターネットを活用したオンライン居場所を開設するとともに、支援ネットワークの構築やひきこもり支援情報ポータルサイトの運営による交流、ネット相談等を実施した。 さらに、ひきこもり状態にある者の自立を図るため、職親体験、ファイナンシャルプランナー等による将来設計セミナー等を実施した。 「チーム絆」相談件数 411件 ひきこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金交付件数 24 ひきこもりオンライン居場所参加者数 28人 社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議参加団体 33団体 ネット相談件数 23件 職親登録事業所（民間協力事業所） 109事業所 職親事業参加者 3人 将来設計セミナー参加者 59 3 執 行 額 71,122,624円 （うち 報酬 18,799,687円） 委託料 23,366,555）

			非行少年等立ち直り支援事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 非行等の問題を抱える少年の立ち直りを支援するため、「立ち直り支援チーム」が関係機関と連携して、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施し、再非行の防止を図る。 また、地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う居場所（ユース・コミュニティ）を運営することにより、非行・再非行の未然防止を図る。 2 施策の実施状況 (1) 「立ち直り支援チーム」の運営 設置場所 家庭支援総合センター、福知山総合庁舎（北部サテライト） 支援コーディネーターの配置 4 人 臨床心理士の配置 1 (2) 支援人数・体験受入登録事業所数 寄り添い型支援人数 24人 家庭裁判所との連携支援人数 21 体験受入登録事業所数 179事業所 (3) 非行少年等立ち直り支援ネットワーク推進連絡会議 開催数 1 回 (4) 「ユース・コミュニティ」の運営 設置場所 京都市（中京区、西京区）、宇治市、長岡京市及び大山崎町 参加者 延べ 823人 3 執 行 額 16,963,113円 (うち報酬 8,789,676 円)
3 徴 税 費				1 施策の趣旨等 府及び府内市町村（京都市除く）の税業務を統合的に行うことにより、納税者の利便性向上や業務の効率化を図るとともに、公平公正な税業務の一層の推進を図る。 指標：徴収率 実績：99.4% 2 施策の実施状況 各構成団体の滞納案件に係る徴収業務並びに法人関係税及び自動車関係税の課税業務を実施した。 (1) 府税の滞納に係る整理状況 ※延滞金・加算金除く 年度中の移管件数 31,430 件 年度中の移管額 2,108 百万円 移管総額（繰越分含む） 3,518 収納額 1,918
2 賦課徴収費 (P 88)	1,524,775,000 (6,784,455,000)	1,488,843,891 (6,737,796,634)	京都地方税機構分担金 (税務課)	
		決算額の財源 内訳 一般財源 1,488,843,891		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(2) 法人関係税の事務共同化の取組状況 ※市町村分除く 申告書の受付調定件数 93,835 件 更正・決定、加算金決定件数 3,179 (3) 自動車関係税の事務共同化の取組状況 ※市町村分除く 申告書等の受付件数 255,538 件 3 執 行 額 1,488,843,891円 (分担金)
4 市町村振興費				
2 自治振興費 (P88)	1,877,787,000 (2,616,334,000)	1,820,877,532 (2,549,881,275) 決算額の財源 内訳 繰 入 金 1,707,518,858 一 般 財 源 113,358,674	きょうと地域連携交付金 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 府と市町村（京都市除く）、市町村間の連携を強め、一体となった地域づくりを推進していくため、府の施策との相乗効果を発揮し、地域の課題解決に取り組む市町村の事業を支援するとともに、市町村間の連携や行政サービス提供体制・公共施設運営のあり方の見直し・改善に取り組む市町村の取組を支援する。 (1) 地域づくり連携推進事業 目標：各年度の重点課題の克服・解決に寄与する事業を「最重点支援枠」として積極的に支援するほか、府と市町村が連携した効果的な地域づくりの推進に寄与する事業を支援 実績：25 市町村、345 件 (2) 大阪・関西万博連携推進事業 目標：大阪・関西万博を契機とした府内各地への誘客・振興を目的とする事業を支援 実績：19 市町、40 件 (3) 市町村間連携推進事業 目標：市町村が他の市町村と連携して行う広域的な事業を支援 実績：25 市町村等（一部事務組合・広域連合含む）、連携事業数 30 件 (4) 行政サービスの質向上・小規模市町村支援事業 目標：公共施設の運営改善等、市町村における行財政コストの削減・効率化に資する事業を支援 実績：20 市町村、63 件 （うち、小規模市町村支援 9 市町村、42 件） 2 施策の実施状況 (1) 地域づくり連携推進事業 全市町村において、府が推進する重点施策分野における府と市町村の連携を強めるとともに効果的な地域づくりに向けた取組の推進に寄与した。 件数 金額

				健康・医療・福祉 23件 143,668,000円 災害・犯罪からの安全 53 123,295,000 子育て環境日本一 80 386,440,000 生涯現役・共生 18 38,894,000 環境先進地 33 60,537,000 京都産業 41 134,466,000 文化の力 36 74,934,000 交流と連携 38 163,964,000 その他の 23 65,151,000 計 345 1,191,349,000 (2) 大阪・関西万博連携推進事業 大阪・関西万博を契機とした各地域の魅力発信に資する取組を支援し、府内各地への誘客・振興に寄与した。 10市9町 111,212,000円 (3) 市町村間連携推進事業 市町村間で取り組む事務の共同処理による効率化、業務連携による施策効果の向上に資する取組を支援し、府内の市町村間連携の推進に寄与した。 11市7町1村6団体 197,467,000円 (4) 行政サービスの質向上・小規模市町村支援事業 厳しい財政状況に置かれている市町村の行政サービス改革による行財政コストの削減、効率化に資する取組を支援し、持続可能な行政サービスの提供に向けた行財政基盤構築の推進に寄与した。 12市7町1村 199,972,000円 3 執行額 1,700,000,000円 (交付金)
			地域交響プロジェクト 推進事業 (文化生活総務課) (社会教育課)	1 施策の趣旨等 地域住民自らが相互に協力して地域社会の諸課題の解決に取り組む地域活動が継続して実施できるよう、周辺住民の協力が得られる環境の整備や他の活動団体や市町村、府等との連携・協働関係の構築を支援する。 指標：地域課題の解決に取り組む活動に対する支援件数 実績：延べ 299 件 2 施策の実施状況 (1) 地域交響プロジェクト交付金 地域住民が相互に協力して課題解決に取り組む活動が継続して実施できるよう、周囲の環境の整備や他団体、行政との連携・協働を目指す取組を支援した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																	
	円	円		<table><tr><td></td><td>件数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>重点課題対応プログラム</td><td>190 件</td><td>68,775,000円</td></tr><tr><td>子育て分野</td><td>(57)</td><td>(20,049,000)</td></tr><tr><td>要配慮者支援分野</td><td>(66)</td><td>(21,976,000)</td></tr><tr><td>防災分野</td><td>(8)</td><td>(1,178,000)</td></tr><tr><td>多文化共生分野</td><td>(5)</td><td>(591,000)</td></tr><tr><td>移住促進分野</td><td>(12)</td><td>(4,051,000)</td></tr><tr><td>協働教育分野</td><td>(42)</td><td>(20,930,000)</td></tr><tr><td>基盤強化プログラム</td><td>61</td><td>17,535,000</td></tr><tr><td>地域協働推進プログラム</td><td>1</td><td>162,000</td></tr><tr><td>計</td><td>252</td><td>86,472,000</td></tr></table> (2) 伴走支援・基盤強化事業 専門家による周囲との関係性構築の講座や伴走支援等により、N P O等地域活動団体の持続性強化やさらなる府民の参画に寄与した。 ア N P O・地域活動ステップアップ講座 団体が複雑化した地域課題を解決するため、行政や他団体とのネットワークを繋げ、協働のための必要な知識やノウハウの習得等を支援し、住民相互の協力関係の構築を促していくことを目的に、団体に対して専門家による講座を実施した。 専門家によるセミナー参加者数 32人(26団体) イ 専門家派遣事業 府政の重点課題の解決や地域で自立的に活動を行う団体に対し、専門家の派遣による定期的なアドバイスを行い課題解決への伴走支援を実施した。 専門家派遣回数 19団体延べ 47回 ウ 地域協働推進事業 地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や地域が目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置などを実施した。 対話の場の実施回数 2地域延べ 2回 3 執 行 額 120,877,532円 (うち交付金 86,525,000 円)		件数	金 額	重点課題対応プログラム	190 件	68,775,000円	子育て分野	(57)	(20,049,000)	要配慮者支援分野	(66)	(21,976,000)	防災分野	(8)	(1,178,000)	多文化共生分野	(5)	(591,000)	移住促進分野	(12)	(4,051,000)	協働教育分野	(42)	(20,930,000)	基盤強化プログラム	61	17,535,000	地域協働推進プログラム	1	162,000	計	252	86,472,000
	件数	金 額																																			
重点課題対応プログラム	190 件	68,775,000円																																			
子育て分野	(57)	(20,049,000)																																			
要配慮者支援分野	(66)	(21,976,000)																																			
防災分野	(8)	(1,178,000)																																			
多文化共生分野	(5)	(591,000)																																			
移住促進分野	(12)	(4,051,000)																																			
協働教育分野	(42)	(20,930,000)																																			
基盤強化プログラム	61	17,535,000																																			
地域協働推進プログラム	1	162,000																																			
計	252	86,472,000																																			
5 選 挙 費																																					
3 参議院議員 選挙費 (P 90)	1,433,098,000 (1,433,098,000)	1,389,695,875 (1,389,695,875) 決算額の財源 内訳	参議院議員通常選挙 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 令和 7 年 7 月 28 日任期満了に伴う参議院議員通常選挙であり、その概要は、次のとおりである。																																	

4 府議会議員 補欠選挙費 (P92)		国庫支出金 1,389,695,875		2 施策の実施状況 参議院議員通常選挙を適正に管理・執行した。 選挙期日 令和7年7月20日 選挙すべき定数 2人 立候補者数 9 当日の有権者数 2,060,904 投票者数 1,210,360 投票率 58.73%																											
				3 執行額 1,389,695,875円 (うち交付金 1,252,454,984 円)																											
	89,000,000 (89,000,000)	68,138,375 (68,138,375) 決算額の財源 内訳 一般財源 68,138,375	府議会議員補欠選挙 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 城陽市、綾部市、京都市右京区の各選挙区における府議会議員補欠選挙であり、その概要は、次のとおりである。 2 施策の実施状況 各選挙区における府議会議員補欠選挙を適正に管理・執行した。 <table><thead><tr><th></th><th>城陽市選挙区</th><th>綾部市選挙区</th><th>京都市右京区選挙区</th></tr></thead><tbody><tr><td>選挙期日</td><td>令和7年7月20日</td><td>令和8年1月25日</td><td>令和8年4月5日</td></tr><tr><td>選挙すべき定数</td><td>2人</td><td>1人</td><td>1人</td></tr><tr><td>立候補者数</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td></tr><tr><td>当日の有権者数</td><td>62,127</td><td>—</td><td>156,289</td></tr><tr><td>投票者数</td><td>35,739</td><td>—</td><td>55,727</td></tr><tr><td>投票率</td><td>57.53%</td><td>—</td><td>35.66%</td></tr></tbody></table> 3 執行額 68,138,375円 (うち交付金 41,181,066 円)		城陽市選挙区	綾部市選挙区	京都市右京区選挙区	選挙期日	令和7年7月20日	令和8年1月25日	令和8年4月5日	選挙すべき定数	2人	1人	1人	立候補者数	3	1	5	当日の有権者数	62,127	—	156,289	投票者数	35,739	—	55,727	投票率	57.53%	—
	城陽市選挙区	綾部市選挙区	京都市右京区選挙区																												
選挙期日	令和7年7月20日	令和8年1月25日	令和8年4月5日																												
選挙すべき定数	2人	1人	1人																												
立候補者数	3	1	5																												
当日の有権者数	62,127	—	156,289																												
投票者数	35,739	—	55,727																												
投票率	57.53%	—	35.66%																												
5 知事選挙費 (P92)	593,000,000 (593,000,000)	589,458,229 (589,458,229) 決算額の財源 内訳 一般財源 589,458,229	知事選挙 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 令和8年4月15日任期満了に伴う京都府知事選挙であり、その概要は、次のとおりである。 2 施策の実施状況 京都府知事選挙を適正に管理・執行した。 選挙期日 令和8年4月5日 選挙すべき定数 1人 立候補者数 3 当日の有権者数 2,012,100																											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		投 票 者 数 753,034 人 投 票 率 37.43% 3 執 行 額 589,458,229円 (うち交付金 511,076,033 円)
6 衆議院議員 選挙費 (P 92)	1,790,000,000 (1,790,000,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 420,713,361 〔衆議院議員選挙 執行経費〕	1,312,325,234 (1,312,325,234) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,312,325,234	衆議院議員総選挙 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 令和8年1月23日の衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙であり、その概要は、次のとおりである。 2 施策の実施状況 衆議院議員総選挙を適正に管理・執行した。 選 挙 期 日 令和8年2月8日 選挙すべき定数 6人(6選挙区計)(比例代表(近畿)28人) 立 候 補 者 数 27 (〃 (〃) 11政党 137人) 当日の有権者数 2,047,105 (〃 (京都府) 2,047,105人) 投 票 者 数 1,132,505 (〃 (〃) 1,132,452人) 投 票 率 55.32% (〃 (〃) 55.32%) 3 執 行 額 1,312,325,234円 (うち交付金 1,150,610,813 円)
7 最高裁判所 裁判官国民 審査費 (P 94)	13,000,000 (13,000,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 947,799 〔最高裁判所裁判 官国民審査執行 経費〕	11,486,670 (11,486,670) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 11,486,670	最高裁判所裁判官国民 審査 (自治振興課)	1 施策の趣旨等 衆議院議員総選挙と同時に行われた最高裁判所裁判官国民審査であり、その概要は、次のとおりである。 2 施策の実施状況 最高裁判所裁判官国民審査を適正に管理・執行した。 審 査 期 日 令和8年2月8日 審査すべき人数 2人 当日の有権者数 2,047,104 投 票 者 数 1,070,301 投 票 率 52.28% 3 執 行 額 11,486,670円 (うち交付金 1,623,503 円)

[illegible]

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(2) 防災教育・啓発 防災に関する知識・技術を体系的・実践的に修得するための出前講座を実施した。 実施回数 14 回 参 加 者 約 1,940 人 (3) 災害ボランティアセンターの設置・運用研修 現地災害ボランティアセンターの早期設置や活動支援を行える人材育成のための研修を実施した。 実施回数 13 回 参 加 者 511 人 3 執 行 額 3,786,083円
			衛星通信系防災情報システム整備事業 (災害対策課)	1 施策の趣旨等 平成 19 年度から運用している現行の衛星通信系防災情報システムを次世代型システムに更新し、大規模災害時における確実な情報伝達のための冗長化体制を構築する。 2 施策の実施状況 市町村、消防本部等の府内防災関係機関との確実な情報伝達体制を確保するため、本庁舎、総合庁舎、市町村庁舎等の府内防災関係機関に設置している衛星通信系防災情報システムの回線及び機器の更新工事等を実施した。 3 執 行 額 1,749,650,300円 (工事請負費)
			広域防災活動拠点整備事業 (災害対策課)	1 施策の趣旨等 沿岸部や中山間地域など、災害時に道路の寸断などにより孤立する可能性がある地域において、空路による救助・物資輸送の体制の強化を図る。 2 施策の実施状況 広域防災活動拠点である京都舞鶴港において、大型ヘリの離発着が可能なヘリポートを整備した。 3 執 行 額 91,974,520円 (うち工事請負費 64,174,000 円)

			原子力防災対策事業 (原子力防災課)	1 施策の趣旨等 原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、避難訓練の実施や資機材整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化を図る。 2 施策の実施状況 (1) 原子力発電所事故を想定した避難訓練の実施 実施日 令和7年11月30日 場所 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、伊根町、与謝野町、京丹後市 (2) 原子力防災資機材の整備 避難退域時検査に係る資機材整備 等 (3) 緊急連絡用ネットワークシステムの管理運営 (4) 高浜発電所に係る地域協議会幹事会の開催 実施日 令和7年7月4日 内容 使用済燃料対策の進捗状況や屋内退避の具体的な運用 等 (5) 要配慮者避難体制の整備 屋内退避施設の放射線防護対策に対する助成 施設種別 箇所数 障害者福祉施設 2箇所 高齢者福祉施設 1 公民館 1 学校 1 病院 2 その他 1 計 8 (6) ヘリポート整備 道路の寸断による孤立地域の発生に備えた整備に着手（舞鶴市1箇所、綾部市1箇所） 3 執行額 298,960,584円 (うち補助金 129,729,305円)
2 消防連絡調整費 (P94)	115,216,693 (280,098,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 11,000,000 〔わがまちの消防 団強化・応援事 業費〕	115,216,693 (266,232,999) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 6,438,051 繰越金 955,000	わがまちの消防団強化・ 応援事業 (危機管理総務課) (消防保安課)	1 施策の趣旨等 消防団員の確保等、消防団が実施する取組を支援し、安心安全な地域づくりを推進する。 指標：消防団員充足率 目標：100% 実績：83.8% (令和7年4月1日現在)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
		府 債 26,000,000 一 般 財 源 81,823,642		2 施策の実施状況 (1) 消防団活動活性化支援 消防団員の確保や活動活性化を支援し、各地域における消防団活動の充実強化を推進した。 ア わがまちの消防団強化交付金 内 容 消防団の自主的な取組に対する支援 実 績 36消防団 活用団員数 15,466人 イ 地域防災力総合支援事業 内 容 消防団車両等の整備に対する支援 実 績 4 市町 ウ 消防団の裾野拡大の取組 内 容 大学生への働きかけによる消防団への加入促進 実 績 大学生消防防災サークル数 13大学(令和8年3月31日現在) エ 京都府消防団応援の店事業 内 容 府内飲食店等の登録店舗で割引サービス等を提供することにより、府内の消防団員やその家族を応援する制度の運用 実 績 登録店舗数 287店舗 (2) 消防団員確保対策 消防庁作成ポスター等を活用し、市町村と連携した消防団加入促進を図った。 (3) ふるさとレスキュー事業 府内中山間地において、災害時などに消防団員等の住民が地域単位で協力し、現地でいち早くけが人の救助等を行う「ふるさとレスキュー」について、新規立ち上げや継続的な取組を支援した。 新 規 1 地域 (木屋(和束町) 9 人) 継 続 14 地域 (4) 消防団・地域企業等連携推進事業 消防団が主体となり、地域の民間企業等との連携によって災害対応力を強化する取組を支援した。 内 容 ドローン事業者との連携による資機材整備等の経費に対する補助 実 績 1 地域 (5) 災害時孤立対策強化事業費 ふるさとレスキューによる地域の孤立対策に資する資機材整備を支援した。 実 績 4 地域 (6) 地域防災力充実強化大会 消防団と各種防災関係組織等の相互理解を深め、より効果的に連携が図れる機運を醸成するとともに、府民への防災啓発を行い、地域防災力の充実強化を図った。 日 時 令和8年2月22日(日) 場 所 国立京都国際会館 内 容 輪島市消防団長による講演、府内消防団等による発表、府及び防災関係機関による防災ブース出展

				来 場 者 約 2,000 人 3 執 行 額 115,216,693円 (うち補助金 108,055,124 円)
7 統 計 調 査 費 2 統 計 費 (P96)	1,735,489,000 (1,856,543,000)	1,613,951,419 (1,726,179,019) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,613,951,419	国勢調査事業 (企画統計課)	1 施 策 の 趣 旨 等 人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として、統計法第5条第2項の規定により、令和7年10月1日を調査日として国勢調査を実施した。 2 施策の実施状況 (1) 令和7年国勢調査の実施状況 調査期日 令和7年10月1日午前零時現在 調査対象 日本国内に常住するすべての者（外国人を含む） 調査項目 氏名、男女の別、出生の年月、国籍、現住居での居住期間、5年前の住居の所在地、就業状態、従業地又は通学地、世帯に関する事項等の17項目 調査方法 ・総務大臣任命の国勢調査員が調査票を配布・回収 ・調査への回答は、調査員への提出のほか、郵送回答及びインターネット回答の三つの方法 結果利用 衆議院小選挙区の改定、地方交付税の算出、その他学術研究・教育・企業等で利用 (2) 結果公表 ・速報集計（令和8年5月20日公表） 人 口 2,502,747 人（対令和2年調査比 2.9%減 75,340 人減） 世 帯 数 1,219,912 世帯（対令和2年調査比 2.5%増 29,385 世帯増） 3 執 行 額 1,613,951,419円 (うち交付金 1,567,814,498 円)

第3款 民 生 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

[illegible]

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		宣言法人 689法人 認証法人 267 上位認証法人 18 イ 人材確保・定着 (ア) 福祉の星事業 福祉業界のイメージアップのため、上位認証法人の職場環境改善モデルについて積極的に広報を行うとともに、職場の魅力発信を行い、福祉業界の見える化を推進した。 (イ) 介護・福祉人材プラットフォーム事業 関係機関・団体からなるプラットフォーム（きょうと介護・福祉ジョブネット）により、介護・福祉人材確保・定着に係る事業を企画・調整するとともに、情報発信等を行った。 (ウ) 福祉人材カフェの運営 福祉人材カフェにおいてきめ細やかな就業相談・支援を行うとともに、求職者支援員の配置や福祉職場就職フェアの開催等を実施し、介護・福祉を担う人材の確保・定着を図った。 福祉人材カフェ(京都ジョブパーク内) 相談件数 3,141件 就職者数 576人 北部福祉人材カフェ(北京都ジョブパーク内) // 1,627 // 360 福祉職場就職フェアの開催 全域 2回 福祉就活サポート事業 就職者数 22人 ウ 人材育成 小・中・高校生に対する職業教育プログラムや職場体験事業を実施し、介護・福祉を担う人材を育成した。 次世代の担い手育成事業 小学校 13校 990人、中学校2校 128人 職場体験事業 高等学校 6 424 エ 介護・福祉人材総合支援センターの運営 介護福祉人材確保の拠点として、就業支援やマッチングに加え、就業後の研修や定着支援までを一体的に実施した。 就業相談・マッチング事業 内定者 229人 再就職支援 // 81 オ 介護福祉士等修学資金貸付事業等の実施 介護福祉士等を目指す学生への修学資金の貸付や、実務者研修を受講し介護福祉士の資格を取得しようとする者への受講資金の貸付を実施した。 また、離職した介護人材が再就職する際の準備金及び介護未経験者が資格を取得して介護事業所等に就職する際の準備金の貸付を実施した。 修学資金貸付 53件 実務者研修受講資金貸付 44 再就職準備金貸付 17 介護分野就職支援金貸付等 12 カ 北部福祉人材養成システム推進事業

			府北部地域の医療・福祉施設・行政・地域の団体等が協働して学生等を対象とした社会福祉に関する実習やフィールドワーク等を実施し、福祉や北部地域の魅力を体感することにより府北部地域での就職につなげた。 参加者 5大学 129人 キ 業務効率化支援事業 介護サービス従事者の介護における身体的負担の軽減や業務の効率化を目的に、介護ロボット等のテクノロジー機器導入に係る補助金を交付した。 補助金交付 54事業所 (2) 新・地域包括ケア総合交付金事業 京都式地域包括ケアシステムの3大プロジェクト（認知症、リハビリ、看取り）を軸とした、府内の団体による府全域を対象とした人材育成事業等に対して交付金を交付した。 交付団体 7団体 10,914,000円 (3) 看取りプロジェクト推進事業 「さいごまで自分らしく生きる」を支える京都ビジョン・京都アクションに基づき、看取りサポート専門人材の養成や、本人の意思を尊重した在宅及び施設における看取りの支援等、看取り対策を推進した。 ア 看取りを支える看護師や介護支援専門員等の専門人材を育成するための研修の実施 看護師 599人 介護支援専門員 948 介護職員 1,322 イ 看取りに係る啓発事業の実施 実施市町村 19市町村 (4) 高齢者等見守り地域づくり事業 地域の高齢者、障害者、児童等、要配慮者の見守り・生活支援を進めるため、地域の活動団体を巻き込んだ「見守りネットワーク（絆ネット）」により、見守り体制の強化・支援を実施した。 支援団体数 5団体 (5) 持続可能な権利擁護支援モデル事業 成年被後見人を組織的かつ安定的に支援する方法として創設された法人後見制度を府全域で運用するため、関係機関と連携し、体制づくりに取り組んだ。 関係機関向け研修 4回 法人後見制度受任件数 2件 3 執 行 額 616,835,380円 (うち補助金 382,146,289円)
		重度心身障害児（者）等医療給付助成事業 (医療保険政策課)	1 施策の趣旨等 重度心身障害児（者）、ひとり親家庭及び重度心身障害のある高齢者の健康の保持・増進を図るため、医療に係る経済的負担を軽減する。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 市町村が実施する福祉医療給付事業等に助成した。 実施市町村 全市町村 助成額 重度心身障害児（者） 2,049,136,000円 ひとり親家庭 957,149,000 重度心身障害老人 1,047,549,500 3 執 行 額 4,053,879,643円 (うち補助金 4,053,834,500 円)
			生活困窮者等物価高騰 対策緊急生活支援事業 (地域福祉推進課) (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰の影響により生活に困窮されている方々の状況を把握するとともに、生活に必要な支援物資等を提供し、府民生活の安心の確保を図る。 2 施策の実施状況 (1) 生活困窮世帯に対する支援 社会福祉協議会等を通じて、生活困窮世帯等の状況を把握するとともに、その状況やニーズに合わせた食料品や生活必需品を提供した。 支援実績 延べ 22,677 世帯 (2) ひとり親家庭等に対する支援 こどもの居場所を通じて、ひとり親家庭等の状況を把握するとともに、その状況やニーズに合わせた食料品や生活必需品、学用品を提供した。 支援実績 延べ 5,345 世帯 3 執 行 額 97,545,762円 (うち補助金 65,203,000 円)
2 障害者福祉 費 (P100)	3,501,506,000 (30,967,903,300) 翌年度への繰越 事業費繰越額 2,050,846,000	1,229,832,962 (28,343,238,633) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,041,007,205 寄 附 金 100,000	医療的ケア児等支援体制整備事業 (こども・子育て) (総合支援室) (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 医療的ケア児とその家族が安心して地域で生活できる支援体制の整備を図る。 2 施策の実施状況 (1) 医療的ケア児等支援体制整備事業 ア 相談支援 「京都府医療的ケア児等支援センター（愛称：ことのわ）」を運営し、医療的ケア児の家族や支援者、関係者からの相談に応じ、助言や福祉サービス等の情報提供を行った。 相談件数 81件

医療機関・福祉施設職員処遇改善等推進事業費 1,160,000,000 障害者施設整備助成費 137,450,000 医療機関・福祉施設等物価高騰対策事業費 284,396,000 社会福祉施設等省エネ推進緊急対策事業費 303,000,000 賃上げ実現緊急支援事業費 100,000,000 高齢者施設等利用者支援事業費 66,000,000	繰入金 5,190,595 府債 103,000,000 一般財源 80,535,162	医療機関・福祉施設職員処遇改善等推進事業（障害者支援課）	イ 事例検討会の実施 医療的ケア児等支援コーディネーター研修の修了者が地域で連携し、支援を進めるため、事例検討会を実施し、実践力の向上とネットワーク構築を進めた。 開催件数 1回 参加者数 21人 ウ 当事者支援の実施 当事者団体と連携し、保護者向け交流会や当事者視点での助言、相談対応等を行った。 (2) 在宅療養児支援事業 在宅療養等を支える医療関係者への研修等を実施した。 開催回数 4回 受講人数 306名	3 執行額 11,843,375円
		障害者施設整備助成事業（障害者支援課）	1 施策の趣旨等 人材確保、職場定着を図るため、障害福祉職員の処遇改善及び職場環境の改善を推進する。 2 施策の実施状況 障害福祉現場の職員の処遇改善及び職場環境改善に係る取組を行う事業所等に対し、支援を実施した。 補助事業所数 2,715 事業所 交付額 673,111,537 円 3 執行額 711,426,251円 （うち補助金 673,111,537 円） 1 施策の趣旨等 障害福祉計画に定めるサービス見込量を確保するため、施設の創設や既設事業所の大規模修繕等に要する経費を助成し、量的整備と質の向上を図る。 指標：共同生活援助の支給決定見込量 目標：2,856 人 実績：2,986 人 2 施策の実施状況 (1) 障害者支援施設＜大規模修繕＞ 設置主体 社会福祉法人京都太陽の園 事業所名 障害者支援施設こひつじの苑舞鶴（舞鶴市） 定員 60人 総事業費 34,670,295円	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		補 助 額 25,622,000円 (2) 療養介護＜大規模修繕＞ 設置主体 独立行政法人国立病院機構 事業所名 独立行政法人国立病院機構南京都病院（城陽市） 定 員 140人 総事業費 3,135,000円 補 助 額 2,014,000 (3) 共同生活援助＜創設＞ 設置主体 社会福祉法人亀岡福祉会 事業所名 つばさとすみれ（亀岡市） 定 員 10人 総事業費 97,413,800円 補 助 額 31,620,000 (4) 障害者支援施設＜大規模修繕＞ 設置主体 社会福祉法人あけぼの学園 事業所名 障害者支援施設るりけい寮（南丹市） 定 員 80人 総事業費 73,040,000円 補 助 額 51,352,000 (5) 児童発達支援センター＜創設＞ 設置主体 社会福祉法人朔日 事業所名 乙訓児童発達支援センター U-BOC24（長岡京市） 定 員 30人 総事業費 360,250,000円 補 助 額 202,038,000 3 執 行 額 312,676,930円 （うち補助金 312,646,000 円）
			障害者文化・スポーツ 振興事業 （障害者支援課）	1 施策の趣旨等 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術及びスポーツ活動を推進する。 指標：スポーツ、文化、芸術、レクリエーション活動への障害のある人の延べ参加者数 実績：4,645 人 2 施策の実施状況

			(1) 自立型障害者アート推進事業 「きょうと障害者文化芸術推進機構」の運営や芸術作品のアーカイブ化を行い、文化芸術活動を推進した。 <table><tr><td>障害者文化芸術展の企画・開催</td><td>来場者数</td><td>1,999 人</td></tr><tr><td>「共生の芸術祭 いま、なにしてる？巡回展」</td><td>〃</td><td>246</td></tr><tr><td>とっておきの芸術祭</td><td>〃</td><td>2,376</td></tr><tr><td>アートサポーター等人材育成講座の開催</td><td>開催回数</td><td>3 回</td></tr><tr><td></td><td>受講者数</td><td>延べ 110 人</td></tr><tr><td>アーカイブ「アートと障害のアーカイブ・京都」</td><td>作家数</td><td>〃 23</td></tr></table> (2) 障害者スポーツ推進事業 身近な施設でスポーツに親しむ障害者を増加させるため、スポーツ庁から指定を受けたナショナルトレーニングセンター（NTC）の整備、体験イベントの開催等、障害者スポーツの推進を図った。 パラリンピック競技 NTC パワーリフティング強化合宿等 参加選手数 延べ 165 人 障害者スポーツ拠点 NTC の備品の整備等 体験イベント 参加者数 534 人 3 執 行 額 77,609,130円 (うち 報酬 14,519,393 円) 補助金 34,517,619 円)	障害者文化芸術展の企画・開催	来場者数	1,999 人	「共生の芸術祭 いま、なにしてる？巡回展」	〃	246	とっておきの芸術祭	〃	2,376	アートサポーター等人材育成講座の開催	開催回数	3 回		受講者数	延べ 110 人	アーカイブ「アートと障害のアーカイブ・京都」	作家数	〃 23
障害者文化芸術展の企画・開催	来場者数	1,999 人																			
「共生の芸術祭 いま、なにしてる？巡回展」	〃	246																			
とっておきの芸術祭	〃	2,376																			
アートサポーター等人材育成講座の開催	開催回数	3 回																			
	受講者数	延べ 110 人																			
アーカイブ「アートと障害のアーカイブ・京都」	作家数	〃 23																			
		医療機関等物価高騰対策事業 (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な社会福祉施設等の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 896 事業所 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設利用者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 33 事業所 3 執 行 額 55,412,100円 (補助金)																		

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		発達障害者支援体制整備事業 (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 発達障害児者に対する相談支援体制を整備するとともに、府民への発達障害に関する普及啓発を行う。 2 施策の実施状況 (1) 京都府発達障害者支援体制整備検討委員会 発達障害の早期発見・早期療育やライフステージを通じた適切な支援が継続して行われるよう、医療、保健、福祉、教育、労働等の各分野が連携した総合的な支援施策の検討を行った。 (2) 普及啓発事業 発達障害関係団体と連携し、府民への発達障害に関する普及啓発活動を行った。 令和7年4月2日にライトアップを実施（京都市内、舞鶴市内、久御山町内） (3) 発達障害者支援センター運営事業 発達障害者支援センター「はばたき」において、発達障害児者及び家族からの相談に応じた助言等を行うとともに、関係機関と連携し、発達障害児者に対する地域の支援体制の向上を図った。 本人等の相談支援 実人数 235人 延べ件数 1,145件 相談機関への助言 延べ件数 29件 関係機関向け研修 開催回数 2回 受講人数 117人 (4) 発達障害者圏域支援センター運営事業 府内6圏域の発達障害者圏域支援センターにおいて、発達障害児者及び家族からの日常の相談・支援等を行うとともに、圏域内の関係機関の連携を図った。 (丹 後) 障害者生活支援センター結 (中 丹) 福知山市障害者生活支援センター青空 (南 丹) 花ノ木医療福祉センター (乙 訓) 乙訓ひまわり園地域連携室 (山城北) 障害児（者）地域療育支援センターういる (山城南) しょうがい者生活支援センター「あん」 3 執 行 額 45,596,784円 (うち委託料 45,211,984円)
				京都式農福連携事業 (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 農福連携を軸に、障害者の就労促進や地域の人々と交流できる仕組みの構築を行い、障害者が地域の担い手となる地域共生社会づくりを推進する。 2 施策の実施状況 きょうと農福連携センターを中心に、農産物等を販売する「マルシェ」の開催、就農促

				進や意欲向上のためのキャリアパス制度の運営、福祉事業所と農業者の施設外就労マッチング支援等を行った。 マルシェ開催 チャレンジアグリ認証修了 基礎課程 実践課程 地域連携課程 福祉事業所と農業者のマッチング数 6回 10人 2 4事業所 5件
				3 執行額 9,664,392円 (うち報酬 2,719,200円 委託料 4,200,100)
			医療機関・福祉施設等 物価高騰対策事業 (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な社会福祉施設等の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 18事業所 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設利用者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 6事業所 (3) 燃料費の高騰に対する支援 燃料費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 8事業所 3 執行額 5,604,000円 (補助金)
3 婦人福祉費 (P100)	43,630,000 (119,266,000)	41,484,238 (112,946,606)	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 性暴力被害者に対して総合的な支援を提供する「京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター」を運営し、被害者の心身の負担軽減とその回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを推進する。

				連携体制を強化した。 DV ネットワーク京都協議会 3 回 DV 被害者シンポジウム 参加者数 42人 市町村相談員等研修 3 回 3 執 行 額 20,077,188円 (うち報酬 8,269,979 円) 委託料 3,612,620)
4 老人福祉費 (P102)	2,136,762,000 (49,320,424,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,606,198,000 医療機関・福祉 施設等物価高騰 対策事業費 1,174,198,000 社会福祉施設等 省エネ推進緊急 対策事業費 298,000,000 高齢者施設等利 用者支援事業費 134,000,000	508,262,622 (47,535,889,783) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 196,677,205 繰 入 金 4,396,955 府 債 89,000,000 一 般 財 源 218,188,462	京都式地域包括ケアセ カンドステージ事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 医療・介護・福祉を一体化した地域包括ケアを推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心 して暮らし続けられる社会の実現を図るとともに、高齢者健康福祉計画に基づく介護保険 施設の改修等を促進し、入居者の生活空間の量的整備と質的向上を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 福祉有償運送支援事業 通院等の外出に支援を要する高齢者等の移動手段を確保するため、事業者の車両購入 経費・保有する車両の改造経費の助成及び運転協力者の養成講習会を実施した。 福祉車両購入等助成台数 2台 運転協力者養成講習参加者数 95人 (2) 特別養護老人ホーム等整備事業 特別養護老人ホーム等における入居者の居住環境向上のため、介護保険施設等におけ る施設整備事業に助成した。 設置主体 社会福祉法人のぼり藤 施 設 名 特別養護老人ホーム木の津 (南山城村) 事業内容 特別養護老人ホームの新設 定 員 特別養護老人ホーム 70人 ショートステイ 10 総事業費 1,436,450,000円 交 付 額 89,437,000 3 執 行 額 93,833,955円 (うち補助金 91,955,000 円)
			医療機関等物価高騰対 策事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な社会福祉施設等の負担を軽減するため、 各施設に対し支援金を給付する。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 1,283事業所 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設入所者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 246事業所 3 執 行 額 167,163,205円 (うち補助金 161,887,200 円)
			医療機関・福祉施設等 物価高騰対策事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な社会福祉施設等の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 33 事業所 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設利用者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助事業所数 33 事業所 3 執 行 額 29,514,000円 (補助金)
			老人医療給付助成事業 (医療保険政策課)	1 施策の趣旨等 高齢者の健康の保持・増進を図るため、医療に係る経済的負担を軽減する。 2 施策の実施状況 65 歳以上 70 歳未満の高齢者のうち、高齢者の医療の確保に関する法律による医療等の給付の対象とならない者を対象に、市町村が行う医療費の給付に対して助成した。

				実施市町村 全市町村 助 成 額 217,627,935円 3 執 行 額 217,751,462円 (うち補助金 217,627,935 円)
7 介護保険推進費 (P104)	45,273,641,189 (47,717,904,189) 翌年度への繰越 事業費繰越額 3,825,323,000 〔医療機関・福祉 施設職員処遇改 善等推進事業費 3,735,712,000 京都式地域包括 ケアセカンドス テージ事業費 89,611,000〕	40,948,741,298 (42,975,707,210) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,467,657,672 繰入金 842,174,051 一般財源 38,638,909,575	介護給付費負担事業 (高齢者支援課) 医療機関・福祉施設職 員処遇改善等推進事業 (高齢者支援課) 京都式地域包括ケアセ カンドステージ事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 介護保険制度の円滑な運営を図る。 2 施策の実施状況 介護保険法に基づき、市町村の介護給付及び予防給付に要する費用の一部を負担した。 要介護認定者数 179,845人 受給者数 152,385 給付額 263,073,356,584円 3 執 行 額 38,574,966,636円 (負担金) 1 施策の趣旨等 人材確保、職場定着を図るため、介護職員の処遇改善及び職場環境の改善を推進する。 2 施策の実施状況 介護現場の職員の処遇改善及び職場環境改善に係る取組を行う事業所等に対し、支援を実施した。 補助事業所数 3,713事業所 交付額 1,278,664,365円 3 執 行 額 1,358,608,333円 (うち補助金 1,278,664,365 円) 1 施策の趣旨等 医療・介護・福祉を一体化した地域包括ケアを推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現を図る。 2 施策の実施状況 (1) 認知症総合対策事業 ア 認知症の人とその家族を支えるため、相談体制の充実及び専門的な診断等のサービ

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		スを充実し、医療・介護・福祉の連携体制の強化を図った。 認知症疾患医療センターの設置 8箇所 認知症初期集中支援チームの設置 全市町村 初期認知症対応型カフェの設置 25市町村 認知症対応力向上研修新規受講者数 712人 高齢者あんしんサポート企業 新規登録数 32事業所 養成研修新規受講者数 54人 イ 京都認知症総合センター機能強化事業 認知症の初期から重度まで、状態に応じた適時・適切なサービスを一体的に提供する複合型施設「京都認知症総合センター」における医療・介護連携の枠組みの構築や、初期支援プログラムの開発等を支援した。 ウ 認知症アクションアライアンスの推進 当事者ワーキンググループの設置等による認知症の方にやさしいまちづくりを推進した。 エ 若年性認知症対策の推進 就労継続できる環境の整備に向け、若年性認知症支援コーディネーターを設置するとともに、産業医等への理解促進のための研修を実施した。 (2) 介護予防安心住まい推進事業 市町村が実施する要介護状態となるおそれが高い高齢者等の住宅改修事業に対して助成した。 実施市町村 5市町 助成世帯数 35世帯 (3) 地域介護基盤整備促進事業 地域医療介護総合確保基金を活用して、特別養護老人ホーム等の設置を促進し、量的整備を行った。 ア 地域密着型サービス等整備助成事業 市町村の計画に基づき事業者が実施する特別養護老人ホーム等の整備事業に助成し、介護基盤整備を推進した。 認知症高齢者グループホーム 2箇所 小規模多機能型居宅介護事業所 1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 地域包括支援センター 1 イ 施設開設準備経費等支援事業 開設時から安定した質の高いサービスが提供できるよう、施設の開設準備に必要な初年度経費に対して助成した。 特別養護老人ホーム 7箇所 介護老人保健施設 1 認知症高齢者グループホーム 9 看護小規模多機能型居宅介護事業所 1 小規模多機能型居宅介護事業所 1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 2

				介護予防拠点 10 (4) 京都地域包括ケア推進機構の事業展開 京都地域包括ケア推進機構において、多職種による在宅療養支援プロジェクト、看取り対策プロジェクト、認知症総合対策推進プロジェクト等5つの事業推進プロジェクトを実施するとともに、各保健所に地域包括ケア推進ネットを設置し、プロジェクトを実施する市町村及び地域団体等に対し支援を行った。 (5) 介護・医療連携ケア推進事業 医療職と介護職の相互連携に必要な専門知識等に関する研修を実施した。 受講者数 医療的研修 延べ 2,277人 指導看護師養成研修 49 (6) 在宅療養あんしん病院登録システム推進強化事業 在宅で療養する高齢者がいつでも必要な時に安心して適切な医療サービスを利用できるよう、空床情報の公開によるスムーズな入院を支援するなど、在宅療養あんしん病院登録システムを強化するとともに、医療・介護・福祉の関係者が連携した在宅医療をチームで支える取組を推進した。 在宅療養あんしん病院指定数 134病院 病院登録者数 19,757人 (7) 地域課題解決型市町村支援事業 高齢者への介護予防、生活支援サービスの拡充に取り組む市町村に対し、まちづくりや企業支援などの専門家と共に、サービスの創出等の支援を行った。 支援対象 3 市町 3 執 行 額 912,988,858円 (うち補助金 828,890,800 円)
			医療機関等経営改善支援事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 地域の介護体制を確保するため、厳しい経営状況にある訪問介護等事業所への支援を実施する。 2 施策の実施状況 担い手の確保と経営の安定化を推進するため、人材確保や経営改善の取組を行う訪問介護等事業所を支援した。 補助事業所数 251事業所 交付額 97,115,000円 3 執 行 額 97,115,000円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	健康長寿・データヘルス推進事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 市町村が介護保険事業計画に基づく自立支援・重度化防止を推進できるよう支援する。 2 施策の実施状況 (1) 市町村介護保険事業計画の PDCA 推進強化研修事業 第9期介護保険事業計画に基づく PDCA サイクルを推進するため、府内市町村を対象とする研修会を開催した。 開催数 1回 (2) 市町村職員を対象とした介護給付適正化研修会事業 利用者に適切な介護サービスが提供される取組を推進するため、国による介護給付適正化事業の改正点を踏まえた「ケアプランの点検」「要介護認定の適正化」等に係る研修会を開催した。 開催数 1回 3 執 行 額 5,062,471円 (うち報酬 2,719,200 円)
2 児 童 福 祉 費				
1 児童福祉総務費 (P104)	8,978,782,960 (13,613,872,840) 翌年度への繰越 事業費繰越額 707,849,000	7,983,061,863 (12,160,659,371) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 382,270,455 寄 附 金 15,696,976 繰 入 金 46,773,580 府 債 115,000,000 一 般 財 源 7,423,320,852	子育て環境日本一推進 戦略事業 (こども・子育て) 総 合 支 援 室)	1 施策の趣旨等 京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。 2 施策の実施状況 (1) 子育てが楽しい風土づくり ア 「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」の普及啓発の実施 「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」の普及啓発の取組を行うため、公共交通機関や府内商店街等でのステッカーの配布やポスター、フラッグの掲出を実施するとともに、京都サンガ F.C. と連携した啓発活動や府内各地で子どもの“ええ顔”に触れられるイベント“ええ顔”キャラバン等を実施した。 プロジェクトステッカー配布数 495,097枚 プロジェクト・啓発実施箇所 65商店街 “ええ顔”キャラバン実施箇所 6箇所 イ キッズフレンドリー施設事業 授乳・搾乳やおむつ替えスペースの提供、「きょうと子育て応援パスポート」提示による割引サービスの提供など、子育てにやさしい取組（キッズフレンドリーな取組）を実施している店舗・施設を登録・発信するとともに、子育て世帯の外出を応援する取組を実施した。

	医療機関・福祉施設等物価高騰対策事業費 113,127,000 保育所等活動継続支援事業費 301,402,000 きょうとこどもの城等特別支援事業費 27,320,000 社会福祉施設等省エネ推進緊急対策事業費 257,000,000 児童福祉施設特別支援事業費 9,000,000			登録施設数 4,238施設 ウ 京都で育む子育て応援パスポート事業 子育て家庭・妊産婦の方が様々な特典を受けられる「きょうと子育て応援パスポート」のさらなる利便性の向上や普及促進のため、同パスポートサイト「まもっぷ」のNAVITIME アプリとの連携による機能向上に取り組んだ。 「まもっぷ」利用登録者数 累計 173,590人 エ 若者ライフデザイン・仕事と育児の両立体験プログラム事業 学生等の若者が人生設計を考えるきっかけづくりのため、ワークショップや仕事と子育てを両立している家庭との交流等、体験的に学ぶプログラムを実施するとともに、学生や若手社会人等を対象とした自分自身の健康管理やライフデザインについて考える機会を提供するセミナーを開催した。 プログラム参加者数 171人 セミナー参加者数 904 (2) 若者の希望が叶う環境づくり ア 「出合いは京都」きょうと婚活応援センター事業 「きょうと婚活応援センター」を活動拠点とし、婚活マスターや婚活支援団体、民間企業等と連携し、結婚の希望を持つ独身者の支援を行うとともに、結婚支援に取り組む事業所や団体へ支援した。 本会員登録者数 2,496人 団体会員数 120団体 婚活マスター登録数 48人 登録結婚支援団体数 2団体 イ きょうと婚活応援強化事業 AI マッチングシステムを活用した結婚支援やプロジェクト婚・体験型婚活イベントの実施とともに、専門的な知見を持つ「結婚支援コンシェルジュ」の配置による市町村や地域団体・企業等の結婚支援事業に対する支援を強化した。 AIマッチングシステムによる交際成立組数 791組 プロジェクト婚・体験型婚活イベントの開催回数 9回 結婚支援コンシェルジュによる事業支援件数 10件 ウ 結婚・子育て応援住宅総合支援事業 新婚世帯の住宅確保や新婚・子育て世帯のリフォーム等の支援を行う市町村に対して支援した。 実施市町村 新婚世帯スタートアップ支援 10市町 子育て世帯支援 10 (3) 全ての子どもの幸せづくり ア 保育人材等総合確保対策事業 (ア) 保育士修学資金等貸付事業 保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金、保育料等の負担軽減のための貸付、保育補助者の雇上費の貸付を実施した。 保育士修学資金貸付 34件 潜在保育士の再就職準備金貸付 5 未就学児をもつ保育士に対する保育所復帰支援に係る貸付 38
--	---	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(イ) 保育士等の確保・就業継続支援等事業 (a) 事故防止等対策事業 事故防止や事故発生時の対応等に必要な知識・技術の習得等を目的とした研修を実施するとともに、園内活動中の事故防止等に関するアドバイザー派遣を実施した。 研修開催回数 5回 アドバイザー派遣巡回件数 9件 (b) 保育の魅力発信キャンペーン事業 学生や潜在保育士等に向けて保育の魅力を伝えるため、保育団体と合同で SNS 等を活用した広報活動や、特設 Web サイトを活用した府内の保育所等の情報やイベント情報等の発信を行った。 (c) 職場環境改善支援事業 保育所等における短時間勤務の導入や ICT 化による事務負担軽減等の職場環境改善のため、巡回支援による改善方法の提案・助言を行った。 巡回支援回数 13回 京都式キャリアパスの普及のため、各保育所等に対して研修及び京都式キャリア導入支援に関する巡回支援を行った。 巡回支援回数 3回 (ウ) 保育士・保育所マッチング支援事業 京都府保育人材マッチング支援センターにおいて、保育士の就職相談、職業紹介、定着支援のほか求人開拓などを実施し、保育人材の安定的確保・定着を図った。 京都府保育人材マッチング支援センターにおけるマッチング数 135件 離職保育士バンク登録人数 累計 528人 (エ) 保育所等の機能及び質の向上支援事業 保育現場の多様なニーズに応え、保育所等の機能及び質の向上を図るため、各園にアドバイザー派遣を実施した。 アドバイザー派遣件数 19件 (オ) 病児保育促進事業 市町村が実施する病児保育の施設整備費や運営費を助成した。 実施市町村 20市町 イ 第3子以降保育料無償化事業 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市町村が実施する3人目以降の幼児教育・保育料無償化事業に対して助成した。 実施市町村 25市町村 交付額 203,118,000円 ウ 保育や地域の子育て支援充実事業 (ア) すべての子育て世帯を対象に市町村が地域のニーズを踏まえ実施する利用者支援事業、乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、放課後児童健全育成事業等地域の子育て支援を充実する事業に対して補助を行った。 実施市町村 全市町村

				交付額 3,503,317,000円 (イ) 子育て世帯の経済的負担感を軽減するため、幼稚園、認可外保育施設等に通う児童の利用料を支弁する市町村に対して助成した。 実施市町村 21市町 交付額 74,911,817円 (ウ) 放課後児童クラブ等整備費補助金 市町村が実施する放課後児童クラブ等の施設の整備に対して助成した。 実施市町村 4市町 エ 保育環境等向上支援事業 保育所等が行う保育の質の向上のための施設整備や多機能化の取組を支援した。 補助事業所数 193件 オ 親子通園支援事業 保育所等が行う、在宅育児中の家庭に対する「子育て」、「親育ち」のための取組を支援した。 実施施設 94施設
				3 執行額 3,780,735,899円 (うち補助金 3,683,608,397円)
			児童虐待総合対策事業 (こども・子育て) 総合支援室 家庭・青少年支援課	1 施策の趣旨等 急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、関係機関と連携を図り、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に至るまで、一貫した施策を総合的に推進する。 2 施策の実施状況 (1) 未然防止 心理カウンセラー、医師、保健師等による相談・支援を行うとともに、児童虐待防止ネットワーク会議を通じた関係機関との連携強化や市町村への虐待防止アドバイザーの派遣等を実施した。 心理カウンセラー等による相談・支援 延べ83人 虐待防止アドバイザーの派遣 15市町 (2) 早期発見・早期対応 児童相談所への児童虐待対応協力員及び児童虐待・DV連携推進員の配置、法的対応を行うための弁護士への招へいを実施するとともに、相談援助を行う児童家庭支援センターの運営費を助成し、地域における相談体制を充実した。 児童虐待対応協力員の配置 15人 児童虐待・DV連携推進員の配置 3 弁護士への依頼件数 145件 児童家庭支援センター相談人数 延べ2,925人 (3) 再発防止 家庭支援総合センターや児童相談所に精神科医を配置し、保護者へのカウンセリングを実施した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		精神科医による保護者カウンセリング 105件 (4) 自立支援 ア 就業定着支援事業 児童養護施設等と連携し、入所中から退所後まで切れ目のない支援を実施した。 進路相談人数 9人 研修実施回数 22回 イ 施設退所者居場所運営事業 児童養護施設退所児童の居場所の運営と併せて生活相談等の寄り添い型支援を実施した。 交流事業参加退所者数 延べ63人 ウ 施設等入所児童社会生活自立支援貸付事業 保護者の援助が期待できない児童養護施設等入所者及び退所者が、安定した生活基盤を築くことができるよう、資格取得及び家賃等生活に要する資金の貸付を実施した。 貸付件数 46件 (5) 市町村との連携強化 市町村（要保護児童対策地域協議会）職員の保護者対応等、児童虐待に関する専門的な対応力・技術力の強化を図った。 要保護児童対策調整機関の調整担当者研修参加者数 15人 3 執 行 額 149,960,918円 （うち 報酬 35,923,182円 補助金 46,329,913円）
			医療機関等物価高騰対策事業 （こども・子育て総合支援室） 家庭・青少年支援課	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な保育所等の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 保育所等 557施設 児童養護施設等 8 里親・ファミリーホーム 22世帯 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設利用者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 保育所等 520施設

			医療機関・福祉施設等 物価高騰対策事業 (こども・子育て 総合支援室) 家庭・青少年支援課	3 執 行 額 31,473,260円 (補助金) 1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な保育所等の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 保育所等 19施設 児童養護施設等 5 里親・ファミリーホーム 5世帯 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による施設利用者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 保育所等 19施設 (3) 燃料費の高騰に対する支援 燃料費の高騰による維持経費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 保育所等 10施設 児童福祉施設等 4 里親・ファミリーホーム 5世帯
			保育所等活動継続支援事業 (こども・子育て 総合支援室)	3 執 行 額 7,872,180円 (補助金) 1 施策の趣旨等 物価高騰下においても、子どもの成長に必要な様々な体験機会を継続して確保するため、保育施設等が行う行事や発表会に要する費用等を支援する。 2 施策の実施状況 行事、発表会や保育材料等に要する経費を支援した。 補助事業所数 11施設 3 執 行 額 2,597,100円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	京都子育て支援医療助成事業 (医療保険政策課) 発達障害者支援体制整備事業 (障害者支援課)	1 施策の趣旨等 子どもの健康の保持・増進を図るため、医療に係る経済的負担を軽減する。 2 施策の実施状況 中学校卒業までの子どもを対象に、市町村が実施する子育て支援医療給付事業に対して支援した。 実施市町村 全市町村 助成額 3,701,402,000円 3 執 行 額 3,701,673,218円 (うち補助金 3,701,402,000円) 1 施策の趣旨等 発達障害児に対する切れ目のない支援体制を構築し、安心して子育てできる環境を整備する。 2 施策の実施状況 (1) 発達障害診療体制拡充業務 発達障害に係る初診待機期間の短縮に向けて、診断ができる医師を養成するため、若手の小児科医師を対象として、府立こども発達支援センターの医師の指導の下、実習や診察補助の研修を実施した。 (2) 発達障害児支援拠点相談体制強化事業 発達障害児に対し、医療・福祉・相談をトータルパッケージで提供できる支援拠点として北部・中部・南部の専門医療機関に相談員を配置し、身近な地域での相談事業を実施した。 北部：府立舞鶴こども療育センター 中部：花ノ木医療福祉センター 南部：府立こども発達支援センター (3) 子どもの心の診療ネットワーク事業 専門医療機関と地域医療機関の連携による診療体制構築により、発達障害児の初診待機期間短縮を図るため、府立医科大学に専従医師等を配置し、府内医療機関の医療体制の実態調査を実施した。 (4) その他 早期発見された幼児の保護者に対する指導助言など、市町村が行う事後支援への助成等を行った。 補助実施市町村数 23市町村

			子どもの未来を守る事業 (家庭・青少年支援課)	3 執行額 72,124,387円 (うち委託料 36,731,644 円) 1 施策の趣旨等 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、「こどもの城」の設置及び運営の支援やフードバンク活用等の取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) ひとり親家庭等のこどもの居場所づくり事業 ア 夏休み等短期型 夏休み等長期休暇期間中の生活習慣の確立及び学習等を支援した。 実施箇所 4 箇所 参加世帯 75世帯 イ 通年型 年間を通じ、こどもの居場所を開設し、生活習慣の確立及び学習等を支援した。 実施箇所 36箇所 参加世帯 1,316世帯 ウ 親の学び直し等の支援 こどもの居場所を活用し、ひとり親への生活相談及び学習等を支援した。 実施箇所 1 箇所 参加世帯 11世帯 エ ヤングケアラー支援 ヤングケアラーが身近な地域で安心して通える居場所をつくるため、こどもの居場所において中高生のヤングケアラーを若い兄弟姉妹とともに受け入れ、生活・相談・学習支援を実施した。 実施箇所 6 箇所 受入人数 37人 (2) きょうと子ども食堂開設・運営支援事業 無償又は低価格で食事を提供し、様々な課題を抱える子どもとその保護者の居場所やその他の福祉施策につなぐ入口となる子ども食堂の開設・運営を支援した。 実施箇所 80箇所 (3) きょうとフードセンター事業 食材提供者と子ども食堂等食材受給者とのマッチングを実施した。 実施件数 357件 3 執行額 188,089,958円 (うち委託料 158,082,970 円)
--	--	--	------------------------------------	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	ヤングケアラー支援体制強化事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 ヤングケアラーの認知度向上を図り、相談から適切な支援につなげるための仕組みづくりを実施する。 2 施策の実施状況 (1) 早期発見・支援のための啓発・研修 ヤングケアラー啓発マンガを府内の中学1年生を中心に配布した。 また、民生児童委員協議会や地域包括支援センター等に対して講師を派遣し、ヤングケアラーの実態や支援方法について、支援者向けの研修を実施した。 啓発マンガ配布数 51,533 部 研修実施回数 19 回 研修参加者数 延べ 802 人 (2) ヤングケアラー総合支援センターの体制整備 相談から適切な福祉サービスにつなげるため、京都テルサ内に相談窓口を設置し、コーディネーターを配置するとともに、関係機関と連携するための会議を実施した。また、LINE による相談支援を実施した。 相談件数 延べ 310 件 (3) ピアサポート体制の確保 ヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合うオンラインコミュニティを運営した。 オンラインコミュニティ実施回数 12 回 3 執 行 額 26,649,443円 (うち委託料 25,822,000 円)
			きょうとこどもの城等 特別支援事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 物価高騰の影響を受けているひとり親家庭等の子どもの成長の糧となる体験活動等を促進するため、子ども食堂やこどもの居場所等に対してイベントの開催や食事提供の経費、食材の支援を行う。 2 施策の実施状況 (1) こどもの城特別体験活動支援事業 ひとり親家庭等の子どもの受け皿となる子ども食堂・こどもの居場所において実施する催しに対して支援した。 子ども食堂 43箇所 こどもの居場所 35 (2) こどもの城等食材配布支援事業 食材費等の高騰により厳しい運営が続く子ども食堂等に対し、きょうとフードセンターを通じて、緊急的に食材の配布を行った。

3 母子福祉費 (P106)				子ども食堂等 延べ 339箇所 (3) こどもの城等物価高騰負担軽減支援事業 子ども食堂やこどもの居場所、児童福祉施設等において、食材費の高騰分に対して支援した。 子ども食堂 34箇所 こどもの居場所 37 児童福祉施設 5 施設 里親・ファミリーホーム 5 世帯 3 執 行 額 21,885,500円 (うち補助金 18,083,000 円)
	298,000,000 (920,589,000)	291,794,020 (902,171,465) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 291,794,020	ひとり親家庭奨学金等 支給事業 (家庭・青少年支援課)	1 施策の趣旨等 子どもの教育・養育に係る経済的・精神的負担を軽減するため、母子家庭及び父子家庭にひとり親家庭奨学金等を支給する。 2 施策の実施状況 京都府内（京都市除く）に居住するひとり親家庭に対して、子どもが乳幼児から高等学校入学までの間、ひとり親家庭奨学金等を支給した（令和7年度から高等学校入学支度金を 35,000 円から 45,000 円に増額）。 乳幼児 2,091 人 小学生 4,662 中学生 3,305 入学支度金 981 3 執 行 額 291,794,020円 (うち補助金 287,850,110 円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
4 災 害 救 助 費	円	円		
2 備 蓄 費 (P110)	240,000,000 (264,586,000)	89,937,130 (113,895,451)	備蓄体制強化事業 (災害対策課)	1 施策の趣旨等 令和6年能登半島地震においては、避難所環境が整わない中で避難生活が長期化したことなどにより、災害関連死や健康被害などが発生したことから、避難所の環境整備を図るための資機材の確保を進める。 2 施策の実施状況 (1) 資機材の確保 健康維持のための簡易ベッドの確保 6,600 台 避難所におけるプライバシー確保のためのパーティションテントの確保 3,300 張 広域車中避難者など幅広い被災者が利用できる屋外用簡易トイレの確保 30 基 (2) 資機材保管用倉庫の整備 資機材を保管するための倉庫を府の広域防災活動拠点（山城総合運動公園、丹波自然運動公園）に整備 3 執 行 額 89,937,130円
	翌年度への繰越 事業費繰越額 120,000,000	決算額の財源 内訳 国庫支出金 44,968,565 繰 越 金 34,968,565 府 債 10,000,000		
	〔備蓄体制強化事業費〕			

第4款 衛 生 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 公衆衛生費	円	円		
1 公衆衛生総務費 (P110)	2,729,956,260 (4,058,265,000)	2,660,064,566 (3,946,254,720) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,209,426,960 寄 附 金 1,600,000 繰 入 金 41,226,750 諸 収 入 4,785,442 一 般 財 源 1,403,025,414	子育て環境日本一推進 戦略事業 (こども・子育て) (総 合 支 援 室)	1 施策の趣旨等 京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。 2 施策の実施状況 (1) プレコンセプションケアプロジェクト推進事業 幼児期から社会人まで切れ目のないプレコンセプションケアを推進するため、小・中学校等に対して、助産師を派遣し、子どもが医学的知見に基づく妊娠及び出産に関する知識を学ぶ機会を提供し、啓発を行った。 派遣小学校数 15校 派遣中学校数 9 派遣特別支援学校数 6 (2) 不妊治療給付等事業 一般不妊治療（保険適用治療、先進医療、不育症治療）及び特定不妊治療（体外受精・顕微授精等）への助成、通院交通費に対する助成等を実施し、患者負担の軽減を図った。 治療費助成件数 5,534件 通院交通費助成件数 250 (3) 先天性代謝異常等検査費 ア 先天性代謝異常等検査 新生児マススクリーニング検査に係る検査費用等の公費負担を実施した。 助成件数 18,624件 イ 拡大マススクリーニング検査 治療薬の開発等により早期に治療可能となった2疾患（重症複合免疫不全症、脊髄性筋萎縮症）について検査費用の公費負担を府市連携で実施した。 助成件数 9,199件 3 執 行 額 184,682,162円 (うち補助金 114,497,750 円)
			妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業 (こども・子育て) (総 合 支 援 室)	1 施策の趣旨等 性や妊娠に関する疑問や悩みなどの相談支援を行う個別アプローチを進めるため、若年層が相談しやすく、幅広い悩みに対応できるよう相談体制を強化し、妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた切れ目ない支援を実施する。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	難病対策総合推進事業 (健康対策課)	2 施策の実施状況 府と京都市がそれぞれ設置している窓口を統合し、SNS を活用した妊娠・出産・子育てに係る総合相談窓口として府市協調で設置した。 相談件数 1,727 件 3 執 行 額 8,929,601円 (うち委託料 6,437,912 円) 1 施策の趣旨等 難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成制度の運営をはじめ、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援体制等の強化を図る。 2 施策の実施状況 (1) 医療費助成制度の運営 指定難病患者に対して医療費助成を実施し、患者の経済的負担の軽減を図った。 助成額 2,160,274,499円 (2) 医療提供体制整備 早期に難病の正確な診断と正しい治療方針の決定が行える体制を確保するため、必要な研修を受講した医師を難病指定医として登録した。 難病指定医登録数 1,157人 (3) 療養生活支援 ア 在宅難病患者に対する療養支援 難病対策地域協議会を通じて地域における支援体制の課題を共有し、関係機関の連携を緊密化することで地域での包括的な療養生活の推進を図った。 イ 在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業 在宅難病患者等に意思伝達装置等の療養生活機器を貸し出し、患者の生活の質の向上を図った。 貸出件数 48件 ウ 在宅重症難病患者等入院受入体制整備事業 介護者の疾病等により在宅療養の継続が一時的に困難となった患者に対して、医療機関における受入体制を整備し、患者や介護者の負担軽減を図った。 受入件数 57件 (4) 相談支援 難病相談・支援センターにおいて、相談員、専門医による相談を実施し、日常生活の悩みや不安等の解消を図った。 相談件数 621件

			がん対策総合推進事業 (健康対策課)	3 執行額 2,216,352,221円 (うち扶助費 2,160,274,499 円) 1 施策の趣旨等 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策の推進を図る。 指標：がん検診受診率 目標：60.0% (令和 11 年度) 実績：胃がん 35.9% 乳がん 42.9% 肺がん 42.0% 子宮がん 38.8% 大腸がん 39.6% (出典：令和 4 年国民生活基礎調査) 2 施策の実施状況 (1) がん対策府民運動の展開 行政、各種団体、がん患者等の関係者が一体となりがん対策を推進するため、がん撲滅に向け様々な府民運動を推進する府民会議の取組を進め、気運醸成を図った。 (2) がんの予防と早期発見 ア 100 万人がん検診推進運動事業 啓発強化月間を設定し、民間団体及び NPO と協働して啓発イベント等を行い、がん検診の重要性を集中的に PR した。 イ がん検診推進加速化事業 がん検診受診率向上のため、市町村が休日に実施する総合がん検診に係る費用に対する一部助成や、コンビニを会場とする検診を実施した。 休日総合がん検診助成市町村数 10市町 ウ 生命のがん教育推進プロジェクト事業 医療従事者とがん経験者による教育実践チームが、学校等に出向き、がんの予防や検診受診の啓発を行う授業等を実施した。 実施学校数 96校 エ 受動喫煙防止対策推進事業 改正健康増進法の周知啓発のため、保健所等において周知チラシやステッカーの配付等を実施した。 オ 胃がん予防事業 胃がんの原因の一つとされているピロリ菌の除菌治療費を助成した。 助成人数 206人 (3) 医療体制の充実・強化 ア がん診療連携拠点病院機能強化事業 がん医療に従事する医師等の研修、がん患者及び家族等への相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の事業を実施し、地域におけるがん診療連携の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療提供体制の確立を推進した。
--	--	--	-------------------------------	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		イ がん登録推進事業 がん患者の診断・治療内容等のデータを登録し、がんの治療状況を把握した。 ウ がん緩和ケア推進事業 医療従事者等を対象にがん緩和ケア研修を実施した。 受講者数 317人(医師 223人、看護師等 94人) エ 在宅がん医療推進事業 がん患者が住み慣れた地域において、がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケア及び最新のがん医療に即したフォローアップを受けられる体制の構築を目指し、医療機関を対象に研修を実施した。 受講者数 26人 (4) 相談支援体制の充実 ア 京都府がん総合相談支援センター運営事業 相談件数 449件 イ がん患者生殖機能温存療法等助成事業 小児・AYA 世代（思春期・若者）がん患者の生殖機能温存療法及び温存後生殖補助医療に要する費用を支援した。 助成人数 34人 ウ 若年がん患者在宅療養支援事業 市町村が行う若年がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援に要する経費を支援した。 実施市町村 15市町 助成人数 23人 エ がん患者アピアランスケア支援事業 市町村が行う若年がん患者等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援に要する経費を支援した。 実施市町村 18市町 助成人数 55人 3 執 行 額 216,673,917円 (うち補助金 151,158,470 円) 1 施策の趣旨等 京都府歯と口の健康づくり推進条例の規定により策定した京都府歯と口の健康づくり基本計画（第3次）に基づき、8020運動を推進するなど、口腔保健支援センターを核として、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージに応じた歯科保健の普及・啓発を図る。 指標：12歳児一人平均むし歯数 目標：0.3本以下（令和11年度） 実績：0.42本
			歯と口の健康づくり事業 (健康対策課)	

				2 施策の実施状況 (1) むし歯予防対策事業 幼児・小学生を対象とした、むし歯予防に優れた効果を発揮するフッ化物の塗布・洗口による予防事業を実施する市町村に対して助成し、市町村における歯の健康づくり対策の充実を図った。 実施市町村 21市町村 実施人数 38,318人 (2) 地域歯科保健推進事業 歯周病予防・歯周疾患に対する府民の意識向上のための普及・啓発を行い、歯周病に罹患しやすく歯の健康を損ねやすい障害（児）者、要介護高齢者等を対象に歯周病の予防を図った。 ア 京都歯と口の健康づくり推進協議会（京都 8020 運動推進協議会）の開催 条例に基づく京都府歯と口の健康づくり基本計画の推進及び進行管理のため、意見聴取を行った。 イ 歯科保健指導事業 看護師及び養護教諭等地域保健活動従事者向け歯科保健研修会を開催した。 開催回数 32回 受講者数 3,856人 (3) 歯科専門職人材育成研修事業 ア 災害時歯科保健医療活動研修 災害時における歯科口腔保健のための活動が実施できる人材育成や実施体制の整備等を推進するための研修会を開催した。 受講者数 45人 イ 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯周病と糖尿病の双方の重症化予防のため、歯科専門職が糖尿病重症化予防に関する理解を深め、他職種連携を推進するための研修会を開催した。 受講者数 46人 (4) 障害者等歯科健診・指導事業 歯科医師・歯科衛生士による健診・保健指導を実施し、障害者等の口腔状態の改善を図った。 施設数 38施設 健診実施人数 734人 (5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 在宅歯科医療の充実のための研修会等の開催及び訪問歯科診療を支援する体制の強化を図った。 受講者数 1,090人 訪問歯科診療件数 124件 (6) 大学等における歯科健診推進事業 大学等において歯科健診を実施するとともに、歯科口腔保健に関する知識の普及啓発を図った。 健診実施人数 383人
--	--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	健康長寿・データヘルス推進事業 (健康対策課) (薬 務 課)	3 執 行 額 26,521,665円 (うち補助金 18,881,665 円) 1 施策の趣旨等 民間企業や関係団体と連携して健康づくりの取組を推進する。 2 施策の実施状況 糖尿病重症化予防の保健指導に従事する専門職不足解消のため、府医師会、府栄養士会等が実施する研修会の開催を支援し、保健指導地域人材登録を実施した。 人材育成研修会受講者 473人 保健指導地域人材の登録者 139 3 執 行 額 3,905,000円 (補助金)
			小児期発症慢性疾患・移行期医療体制強化事業 (健康対策課)	1 施策の趣旨等 小児期に慢性疾患に罹患し、治療を開始した患者が成人期を迎えるにあたり、年齢に応じた適切な医療が切れ目なく提供されるよう、患者を適切に成人診療科につなげるための仕組みや環境を構築する。 2 施策の実施状況 (1) 移行期医療支援センターの設置 小児期発症慢性疾患患者の円滑な移行を支援するため、京都府立医科大学附属病院内に京都府移行期医療支援センターを令和7年4月に設置した。 (2) 移行期医療に関する関係者会議等の開催 ア 京都府移行期医療支援体制検討会 京都府における移行期医療支援体制等について議論し、関係者間の連携体制を構築するため、小児・成人期医療関係者等で構成する京都府移行期医療支援体制検討会を開催した。 出席者数 44名 イ 京都府移行期医療支援普及研修会 京都府内の医療機関と移行期医療の現状と課題を共有し、移行期医療支援センターの役割や移行期医療支援の必要性を広く周知するための研修会を開催した。 参加者数 86名 (3) 移行期にある患者の受入が可能な医療機関の調査 府内の成人期医療機関に調査を実施した。

3 予 防 費 (P112)				対象医療機関数 973箇所 3 執 行 額 3,000,000円 (委託料)
	89,862,914 (215,488,545)	89,068,434 (198,673,009) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 44,990,000 一 般 財 源 44,078,434	肝炎対策事業 (健康対策課)	1 施策の趣旨等 ウイルス性肝炎（Ｂ型・Ｃ型）の検査体制を整備して早期発見を図るとともに、医療費を公費負担し、患者の負担軽減を図る。 2 施策の実施状況 (1) 肝炎コーディネーターの養成 看護師、薬剤師、行政職員などを対象に肝炎コーディネーターの養成を行った。 認定者数 156人 (2) 肝炎ウイルス検査等強化事業 保健所や医療機関において無料で肝炎検査を実施した。 検査人数 1,404人 (3) 肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費助成事業 Ｂ型・Ｃ型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の患者に対して、入院医療費の助成を行った。 助成人数 35人 (4) 医療費助成事業 Ｂ型・Ｃ型肝炎のインターフェロン治療費及びインターフェロンフリー治療費等を公費負担し、医療費の負担軽減を図った。 助成人数 202人 (5) 重症化予防事業 府及び市町村が実施した肝炎ウイルス検査で陽性となった者に対して、医療機関への受診勧奨及び検査費用を支援した。 助成人数 41人 (6) 肝疾患相談センターの運営 肝疾患診療連携拠点病院である府立医科大学附属病院及び京都大学医学部附属病院において肝疾患相談センターを運営し、肝炎患者支援の充実を図った。 相談件数 30件 3 執 行 額 80,316,947円 (うち扶助費 68,078,815 円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	循環器病対策事業 (健康対策課)	1 施策の趣旨等 循環器病の多角的な対策を講じるため、「京都府循環器病対策推進計画」に基づき病気のステージに応じた切れ目のない循環器医療ネットワークを構築するとともに、循環器病に係る相談支援体制を整備する。 指標：健康寿命 目標：2040 年 男性 74.85 年 女性 76.97 年 実績：2022 年 男性 72.14 年 女性 75.78 年 2 施策の実施状況 脳卒中・心臓病に特化した専門性とネットワークを有する京都大学医学部附属病院及び府立医科大学附属病院において、循環器病に係る相談対応等を行う脳卒中・心臓病等総合支援センターを運営し、循環器病患者・家族支援の充実を図った。 相談件数 1,096 件 3 執 行 額 8,000,000円 (補助金)
			京都版 CDC 設置検討事業 (感染症予防・対策課)	1 施策の趣旨等 今後の新興感染症等に備えるため、京都市と共同で、感染症対策の立案・バックアップ等に資する「京都感染症対策センター」の設置に向けた検討を行う。 2 施策の実施状況 有識者や民間企業など関係者へのヒアリング等を実施し、京都版 CDC に求められる機能の検討や関係機関との事前調整を行った。 3 執 行 額 751,487円
4 精神保健費 (P112)	68,584,040 (277,043,000)	64,876,850 (254,507,926) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 44,523,000 一 般 財 源 20,353,850	自殺防止総合対策事業 (地域福祉推進課) (学 校 教 育 課)	1 施策の趣旨等 京都府自殺対策に関する条例及び京都府自殺対策推進計画に基づき、自殺ストップセンターを核として、関係機関との連携により、総合的な自殺対策を推進する。 指標：府内の自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数） 目標：10.2（令和 7 年まで） 実績：12.7

				2 施策の実施状況 (1) 相談事業 自殺ストップセンターにおいて、府民の様々な悩みについて相談対応を実施した。 相談件数 延べ 5,274 件 (2) 広報・啓発促進事業 SNS 等を活用して自殺ストップセンターの広報を行うとともに、自殺対策啓発イベント「京都いのちの日こころのつながりメッセージ展」を実施し、府内大学生が集めたメッセージの展示等や街頭啓発、京都タワー等のライトアップを実施した。 (3) 対応力向上支援事業 事業所等や小・中・高等学校への臨床心理士等の派遣、ゲートキーパー養成研修等を実施した。 小・中・高校生に対する自殺予防教育 17校 ゲートキーパー養成研修等 4回 (4) 地域活動強化事業 市町村が実施する普及啓発や相談会の開催、民間団体が実施する電話相談、自死遺族支援事業に助成するなど、地域で自殺対策に取り組む体制を強化した。 支援団体 23 市町村・8 団体 3 執行額 64,876,850円 (うち 委託料 30,785,452 円 補助金 30,106,000 円)
2 環境衛生費				
3 環境衛生指導費 (P116)	242,969,000 (422,205,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 109,364,071 医療機関・福祉 施設等物価高騰 対策事業費 24,000,000 子ども銭湯利用 促進事業費 56,000,000 市町村上下水道 経営基盤強化事 業費 29,364,071	118,858,559 (291,389,619) 決算額の財源 内訳 使用料及び手 料 3,961,868 国庫支出金 48,490,615 寄 附 金 630,180 繰 入 金 38,139,967 一 般 財 源 27,635,929	資源循環京都モデル推 進事業 (循環型社会推進課)	1 施策の趣旨等 産業廃棄物の 3 R 推進のため、廃棄物処理への AI や IoT 技術導入を進める資源循環モデルの構築に向けた取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 京都府 3 R 技術開発等支援補助事業 産業廃棄物の 3 R に係る研究や技術開発に対して支援した。 補助件数 1 件 補助金額 276,000円 (2) 産業廃棄物 3 R 支援センター運営事業 ア サステナビリティアドバイザー派遣事業 府内排出事業者等からの産業廃棄物の減量・リサイクルに係る相談に対し、専門的知識を有するアドバイザーを派遣し、取組を支援した。 派遣回数 60回 イ 産業廃棄物 3 R 情報等提供事業 産業廃棄物の減量・リサイクルに係る処理技術や処理業者等の情報を排出事業者等に提供し、取組を支援した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																											
	円	円		ウ 3 R人材育成等支援事業 廃棄物情報冊子の作成・配布、循環経済に関するセミナーの開催、大学生向けのリサイクル施設視察支援等により、産業廃棄物の3 Rに係る取組や意識向上を支援した。 セミナー開催数 2回 大学生向け視察支援数 2件 3 執 行 額27,619,352円 (うち補助金 27,119,585 円)																											
			海岸漂着物地域対策推進事業 (循環型社会推進課)	1 施策の趣旨等 海岸の維持・保全を図るため、海岸漂着物等の回収、処理及び発生抑制対策に対する助成や啓発活動を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 回収・処理事業<table><tr><td>市町村名</td><td>海岸数</td><td>回収・処理量</td></tr><tr><td>舞 鶴 市</td><td>3 海岸</td><td>15.8トン</td></tr><tr><td>宮 津 市</td><td>3</td><td>8.0</td></tr><tr><td>京丹後市</td><td>25</td><td>162.8</td></tr><tr><td>与謝野町</td><td>1</td><td>3.0</td></tr><tr><td>伊 根 町</td><td>6</td><td>11.6</td></tr><tr><td>計</td><td>38</td><td>201.2</td></tr></table> (2) 発生抑制事業<table><tr><td>市町村名</td><td>啓発人数</td></tr><tr><td>亀 岡 市</td><td>1,468人</td></tr><tr><td>京丹後市</td><td>654</td></tr></table> 3 執 行 額33,951,048円 (うち補助金 31,242,000 円)	市町村名	海岸数	回収・処理量	舞 鶴 市	3 海岸	15.8トン	宮 津 市	3	8.0	京丹後市	25	162.8	与謝野町	1	3.0	伊 根 町	6	11.6	計	38	201.2	市町村名	啓発人数	亀 岡 市	1,468人	京丹後市	654
市町村名	海岸数	回収・処理量																													
舞 鶴 市	3 海岸	15.8トン																													
宮 津 市	3	8.0																													
京丹後市	25	162.8																													
与謝野町	1	3.0																													
伊 根 町	6	11.6																													
計	38	201.2																													
市町村名	啓発人数																														
亀 岡 市	1,468人																														
京丹後市	654																														
			食品ロス削減事業 (循環型社会推進課)	1 施策の趣旨等 府内における食品ロスの削減を図るため、事業者及び府民への食品ロス削減に向けた取組の実施を促進する。 2 施策の実施状況 (1) 食品ロス削減推進事業 サプライチェーン全体での食品ロス削減に向けて、府内の製造業者、卸売業者及び																											

			小売業者を対象とした商習慣見直しに係る実態調査を実施し、取組事例集を作成・公表 ・ フードドライブ実施個所のマップを含む新たなポータルサイトを立ち上げ、府民等への情報発信を強化 (2) 食品ロス削減啓発事業 食品ロス削減月間（10月）に合わせ、食品を扱う小売店で食品ロス削減に関する啓発物の掲示、デジタルサイネージや SNS 等を利用した啓発を実施するとともに、市町村と連携した研修会等を開催した。 研修会等開催回数 2回	3 執 行 額 6,485,230円 (うち委託料 6,199,600円)
		きょうとプラスチック ごみ対策強化事業 (循環型社会推進課)	1 施策の趣旨等 プラスチックごみの 3R を推進するため、府内中小企業等と連携し、使い捨てプラスチックの削減支援等の取組を推進する。 2 施策の実施状況 使い捨てプラスチック削減事業 ・ 地域団体が行う美化活動に必要な資機材等の配布を支援 補助件数 10 件 補助金額 700,000 円 ・ 府民への行動変容を促す先進的な事業の導入を支援 補助件数 6 件 補助金額 7,278,000 円	3 執 行 額 7,978,000円 (補助金)
		医療機関等物価高騰対 策事業 (生活衛生課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な一般公衆浴場の負担を軽減するため、施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 一般公衆浴場に対し、燃料費の高騰分を支援した。 一般公衆浴場 83 施設	3 執 行 額 10,520,000円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	市町村上下水道経営基盤強化事業 (水道政策課) (下水道政策課)	1 施策の趣旨等 将来にわたる安心・安全な上下水道サービスの供給体制を築くため、市町村上下水道事業の経営基盤強化に資する取組を支援する。 2 施策の実施状況 (1) 市町村上下水道経営基盤強化交付金 市町村が作成する計画に基づき行う、上下水道事業の経営基盤強化の取組等について、京都市他 23 市町村を支援した。 ア ふるさとの水確保対策事業 市町村が行う簡易水道等及び旧簡易水道等の施設整備事業に要する経費に対し、事業に係る起債の元金償還財源等として支援 イ 浄化槽設置整備事業 特定の地域において専用住宅に浄化槽を設置する者に対し、市町村が設置に要する費用を支援 ウ 生活排水処理対策事業 専用住宅に浄化槽を設置する市町村に対し、公共浄化槽設置事業に係る工事費を支援 エ 経営・維持管理計画等策定事業 危機管理に関するマニュアルの策定やアセットマネジメント計画の策定に要する費用を支援 オ 内水浸水リスクマネジメント推進事業 浸水シミュレーション等による内水浸水想定区域図の作成に要する費用を支援 カ 雨水貯留施設設置事業 府民の防災意識・環境意識の向上を図るため、個人の雨水貯留施設の設置に要する経費の一部を市町村と連携して支援 (2) 市町村上下水道経営基盤強化支援事業 ア 上下水道リスクマネジメント事業 府及び市町村の危機管理の現状や地域の特性を踏まえた災害対応力の向上を目指す会議の開催 イ 上下水道広域化・共同化支援事業 北部圏域における広域化・共同化に関する基礎調査の実施 ウ 上下水道事業が一体となった会議や研修会の開催 3 執 行 額 32,304,929円 (うち補助金 22,139,000 円)

3 保 健 所 費				
1 保 健 所 費 (P116)	57,544,000 (2,436,552,000)	56,810,602 (2,402,582,962)	総合リハビリテーション 充実事業 (高齢者支援課)	1 施策の趣旨等 住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合的なリハビリテーション提供体制を整備する。
		決算額の財源 内訳		2 施策の実施状況
		繰 入 金		(1) 地域リハビリコーディネート事業
		54,628,000		地域リハビリテーション支援センターにコーディネーターを配置し、地域包括支援センター等に対する助言、リハビリ従事者への訪問指導、リハビリサービス窓口担当者との事例検討会等を実施した。
		一 般 財 源		リハビリサービスの助言 371件
		2,182,602		リハビリ従事者への訪問指導 398回
				事例検討会参加者数 770人
				(2) リハビリ人材確保育成事業
				理学療法士等養成施設の在学者に修学資金を貸与するとともに、就業フェアや研修会を開催するなど、人材の確保・育成を図った。
				修学資金貸与人数 53人
				就業フェア参加者数 25
				研修会受講者数 延べ 959
				(3) リハビリ医等養成事業
				回復期、維持・生活期のリハビリを担う、リハビリ医、リハビリ専門職の養成及び府内定着を推進するため、研修会等を実施するとともに、府立医科大学のリハビリテーション医学教室の運営を支援した。
				座学研修会参加者数 54人(1回)
				実践セミナー 8課目
				(4) 先端のリハビリ推進事業
				府立医科大学附属病院内に開設した「ロボットリハビリテーションセンター」において、先端のリハビリロボットの臨床研究や介護ロボット等の普及・啓発を行った。
				(5) 北部リハビリ推進事業
				丹後・中丹地域におけるリハビリの充実のため、在宅リハビリ研修等の取組を実施した。
				参加者数 56人
3 執 行 額				56,810,602円
				(うち 委託料 22,700,000 円) 貸付金 22,896,000

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
4 医 薬 費	円	円		
1 医薬総務費 (P118)	17,735,000 (1,331,241,000)	17,424,311 (1,309,698,545) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 17,424,311	原子力防災対策事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 適切な原子力防災対策の推進を図る。 2 施策の実施状況 舞鶴赤十字病院と放射線検査施設の保守管理に係る協定に基づき、関連資機材の点検等を実施し、緊急時に対応できる体制を確保した。 3 執 行 額 17,424,311円 (うち委託料 13,530,000 円)
2 医 務 費 (P118)	9,527,460,000 (12,832,516,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,674,220,000 〔医療機関・福祉 施設等物価高騰 対策事業費〕	5,811,578,058 (8,394,820,443) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 4,119,902,440 繰 入 金 1,476,487,618 府 債 100,000,000 一 般 財 源 115,188,000	医療機関等経営改善支 援事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 地域の医療体制を確保するため、医療需要の変化等の影響を受けて厳しい経営状況にある医療機関等への支援を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 病床数の適正化を行う医療機関に対し、給付金を支給した。 補助対象医療機関 37 医療機関 (2) 耐震化等の施設整備を行う医療機関に対し、給付金を支給した。 補助対象医療機関 3 医療機関 (3) 分娩数や小児の入院患者数が減少している施設に対し、運営に係る費用への支援を実施した。 補助対象医療機関 33 医療機関 (4) 妊婦健診等を担う産科医療施設に対し、施設設備整備費用への支援を実施した。 補助対象医療機関 2 医療機関 3 執 行 額 1,559,806,000円 (うち補助金 1,554,419,000 円)
			医療機関・福祉施設職 員処遇改善等推進事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 人材確保、職場定着を図るため、医療従事者の処遇改善及び職場環境の改善等を推進する。 2 施策の実施状況 医療従事者の職員の処遇改善及び職場環境改善等に係る取組を行う医療機関や事業所等に対し、支援を実施した。

			補助対象施設 1,285 施設 3 執 行 額 1,422,834,035円 (うち補助金 1,394,098,000 円) 1 施策の趣旨等 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、病・学・公が協働、連携し、総合的な医師確保対策の充実・強化を図る。 2 施策の実施状況 (1) 地域医療支援センターの運営 府内の大学、医療機関、医療関係団体等が連携して地域医療支援センターを設置し、若手医師への研修や医学生向けガイドブックの配布等の広報・情報発信を行い、医師確保を図った。 (2) 若手医師の確保・育成 医師確保困難地域に専攻医を配置する医療機関を支援し、技術向上及び研修環境の改善を図った。 補助対象医療機関 14 病院 (3) 中堅医師の確保・育成 医師確保困難地域に勤務する医師の研修・研究活動を支援し、技能向上及び研修環境の改善を図った。 補助対象病院 8 病院 (4) 地域医療支援センター京都大学ランチ事業 京都大学における地域医療の推進拠点として、地域医療に貢献する人材を育成するため、脳神経外科技能セミナー等を実施した。 セミナー等参加人数 211人 (5) 地域医療確保奨学金等貸付事業 医師確保困難地域にある病院で医師として勤務する意志を有する者に奨学金等を貸与し、地域医療を担う若手医師を育成した。 貸与人数 51人 (6) 大学院生学費免除事業 北部地域等の医療機関で勤務実績がある医師の大学院の学費を免除し、若手医師のキャリア形成を支援した。 免除人数 25人 (7) 地域医療を担う人材の育成 府立医科大学の学生を対象とし、地域医療を支える基幹病院において、臨床現場における合同実習等を実施することにより、地域医療に貢献する人材の育成を図った。 実習参加者数 172人 (8) 産科医等確保支援事業 産科医等に手当を支給する医療機関又は助産所を支援することにより、地域の産科医療の確保を図った。
--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		分娩取扱手当 37医療機関 9助産所 病院産科後期研修医手当 1病院 新生児担当医手当 2 (9) 女性医師等就労支援事業 医療機関が実施する女性医師等の復職研修や短時間勤務の導入、宿日直の免除等の取組に対して助成し、離職防止や再就業を支援するとともに、京都府医師会が設置する「子育てサポートセンター」を通じて、子育てしながら働く医師を支援した。 補助対象医療機関 28病院 (10) 医師等「働き方改革」支援事業 医師の働き方改革に関する取組を行う医療機関を支援した。 補助対象医療機関 6病院 (11) 周産期医療ネットワーク基盤整備事業 医師偏在、診療科偏在の課題がある中で、どこでも安心・安全に分娩できるよう、妊産婦の患者情報を共有するための妊産婦モニタリングシステムを導入する分娩取扱施設を支援した。 補助対象施設 9施設 (12) 地域医療人材確保加速化事業 中北部地域の各病院に派遣できる医師確保及び不足する診療科医の育成を加速化させるため、京都府立医科大学における外部からの研究員を招致する講座開設を支援した。 開設講座 2講座（小児科・総合診療科） 派遣医師数 3名 6病院（小児科） 3 6（総合診療科） 3 執 行 額 883,301,618円 (うち補助金 740,935,000 円)
			地域医療機能強化特別事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 在宅医療機能の充実と病床機能の強化に向け、ハード整備と人材育成確保等のソフト事業をパッケージで支援する。 2 施策の実施状況 (1) 医療機関の病床機能強化に必要な施設・設備整備、人材養成等に係る経費及び在宅医療提供の実施に必要な経費を補助することにより、病床転換を支援した。 補助対象医療機関 3病院 (2) 地域医療構想に即した医療機関の病床機能再編を支援するため、病床数の適正化を行った医療機関に給付金を支給した。 補助対象医療機関 2病院

			医療機関等物価高騰対策事業 (医 療 課)	3 執 行 額 638,608,000円 (補助金) 1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な医療機関の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助対象医療機関 3,719 医療機関 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による入院患者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助対象医療機関 189 医療機関 3 執 行 額 622,889,673円 (うち補助金 591,766,700 円)
			医療施設設備整備助成事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 患者の療養環境等の充実を図るため、医療施設・設備等の整備を支援する。 2 施策の実施状況 スプリンクラー等整備 1 医療機関 医療機器整備 9 耐震等施設整備 8 3 執 行 額 441,384,000円 (補助金)
			在宅医療推進基盤整備事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 在宅医療を担う医療機関に対し、より質の高い在宅医療を提供するために必要な医療機器の整備等の支援を行い、在宅医療の推進を図る。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 在宅医療に取り組む医療機関に対し、必要な医療機器の整備等を支援した。 補助対象医療機関 327医療機関 (2) 在宅医療の充実を図るため、訪問看護ステーションの新設及び人員増に対し支援した。 新設施設数 7施設 人員増施設数 59 (3) 地域特性に応じた在宅医療を推進するための拠点づくり及びその核となる人材養成を支援した。 研修参加者 1,497人 3 執 行 額 158,114,000円 (補助金)
			医療機関・福祉施設等 物価高騰対策事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な医療機関の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費の高騰に対する支援 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助対象医療機関 41 医療機関 (2) 食材費の高騰に対する支援 食材費の高騰による入院患者向けの食材費の負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助対象医療機関 9 医療機関 (3) 医療材料費の高騰に対する支援 医療材料費の高騰による負担軽減のため、各施設の規模等に応じて支援金を給付した。 補助対象医療機関 29 医療機関 3 執 行 額 43,780,000円 (補助金)

3 保健師等指導管理費 (P120)			原子力防災対策事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 適切な原子力防災対策の推進を図る。 2 施策の実施状況 原子力災害時の医療活動の拠点となる病院施設の維持管理や備蓄医薬品の更新を行うなど、緊急時の被ばく医療体制を確保した。 3 執 行 額 21,852,732円 (うち委託料 16,939,010 円)
			災害時歯科保健医療提供体制整備事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 災害時においても、適切な歯科保健医療提供体制を確保できるよう、必要な設備整備に対して支援する。 2 施策の実施状況 災害時の避難所等において、歯科医療又は口腔ケア等の歯科保健医療活動の実施に必要な器具・器材の整備を支援した。 補助対象施設 1 施設 3 執 行 額 19,008,000円 (補助金)
	74,748,000 (647,716,000)	69,861,711 (630,170,711)	看護師等確保・定着対策事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 新型コロナワクチン業務等を通じて把握した潜在看護師が、希望する働き方や技術に応じて再就業ができるよう、看護スキルの確認制度やマッチングの仕組みを構築する。 2 施策の実施状況 (1) 看護スキルの確認制度の実施 潜在看護師が希望する働き方や技術に応じて再就業できるよう、定期的な技術講座を開催し、技術水準に応じて看護技術確認証を交付した。 交付件数 17 件 (2) 求職者の働き方に応じた求人側とのマッチング 再就業に向けて、求人側の意識・ニーズ調査を行うとともに、病院等への訪問・セミナー等を通じ、求職者の働き方に応じた求人側とのマッチングを実施した。 マッチング実施数 112 回 マッチング成立数 41 人 (3) 再就業に必要な技術習得のための研修 再就業を希望する看護職員を対象に、求人側が求める技術習得研修を開催した。 受講者数 61 人
		決算額の財源 内訳 繰 入 金 69,861,711		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(4) 就業に関する相談支援 求職者や潜在看護師等のライフプラン・キャリアプランにあわせて求人施設の情報提供を行うとともに、再就業に向けた研修会や就業相談会の利活用を案内した。 就業相談件数 10,234 件 就職・転職支援サイトへの新規登録者数 1,606 人 就業者数 515 3 執 行 額 48,547,060円 (うち委託料 48,315,000 円)
			北部地域看護師確保対策事業 (医 療 課)	1 施策の趣旨等 高齢化が急速に進む北部地域において、地域包括ケアを着実に推進するため、看護師確保対策の一層の充実を図る。 2 施策の実施状況 (1) 北部地域病院実習受入拡大の支援 北部病院看護師の実習指導者講習会受講支援 2 病院 3 人 南部地域看護師等学校養成所学生の北部地域臨地実習支援 8 校 92 看護師等修学資金北部特別枠の設置 貸与者 20 (2) 京都府看護師等確保対策推進協議会等の開催 3 回 3 執 行 額 21,314,651円 (うち報酬 4,847,052 円) 貸付金 8,112,000 円)
4 薬 務 費 (P120)	43,497,000 (272,689,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 21,000,000 (医療機関・福祉 施設等物価高騰 対策事業費)	21,447,745 (71,053,495) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 10,991,000 一 般 財 源 10,456,745	薬物乱用ゼロ推進事業 (薬 務 課)	1 施策の趣旨等 府民、特に小・中・高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、行政・PTA・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進するとともに、京都府薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、規制強化を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 若年層向け薬物乱用防止対策の実施 高校生を対象にしたワークショップの開催により、高校生自らが薬物乱用について考え、発信する機会を創出し、効果的な啓発を実施した。 (2) 薬物乱用防止対策推進事業 ア 薬物乱用防止教育推進に係る研修の実施 387人

			医療機関等物価高騰対策事業 (薬 務 課)	イ 小・中・高校生等対象の薬物乱用防止教室の実施 142回 5,003 ウ PTA、青少年団体、業界団体等オール京都体制による予防啓発運動の推進 エ きょうと薬物乱用防止行動府民会議の設置 参画団体 151団体 (3) 薬物再乱用防止事業 薬物依存症からの回復支援を行っている医療機関や民間支援団体等と連携し、本人やその家族に対する回復支援の推進を図った。 ア 薬物依存ホッとラインの設置 イ 府北部地域における移動相談事業の実施 12回 ウ 薬物再乱用防止教育の実施 15 エ 薬物依存者の家族等を対象としたプログラムの実施 10 3 執 行 額 11,427,745円 (うち委託料 7,273,550円) 1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な保険薬局の負担を軽減するため、各施設に対し、支援金を給付する。 2 施策の実施状況 光熱費の高騰による維持管理費の負担軽減のため、保険薬局に対して支援金を給付した。 補助対象薬局 1,002店舗 3 執 行 額 10,020,000円 (補助金)															
5 環 境 対 策 費																			
1 環境総務費 (P122)	1,006,253,143 (1,818,573,143)	919,711,774 (1,724,895,217)	地球温暖化対策総合戦略事業 (脱炭素社会推進課)	1 施策の趣旨等 2050 年度温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、太陽光を中心とする再生可能エネルギー導入や利用の加速化、サプライチェーンでの脱炭素化等省エネ対策の促進等により地球温暖化対策に係る施策を総合的に実施する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>・府内温室効果ガス削減率(平成 25 年度比)</td><td>46%以上(令和 12 年度まで)</td><td>26.1%(令和 6 年度)</td></tr><tr><td colspan="3">(※令和 6 年度の電気の排出係数を使用して算定)</td></tr><tr><td>・府内の総電力需要量に対する府内の再エネ発電電力量の割合</td><td>25% 以上(令和 12 年度まで)</td><td>11.3%(令和 6 年度)</td></tr><tr><td>・府内の総電力需要量に占める再エネ電力使用量の割合</td><td>36 ～ 38%(令和 12 年度まで)</td><td>21.1%(令和 6 年度)</td></tr></table>	指 標	目 標	実 績	・府内温室効果ガス削減率(平成 25 年度比)	46%以上(令和 12 年度まで)	26.1%(令和 6 年度)	(※令和 6 年度の電気の排出係数を使用して算定)			・府内の総電力需要量に対する府内の再エネ発電電力量の割合	25% 以上(令和 12 年度まで)	11.3%(令和 6 年度)	・府内の総電力需要量に占める再エネ電力使用量の割合	36 ～ 38%(令和 12 年度まで)	21.1%(令和 6 年度)
指 標	目 標	実 績																	
・府内温室効果ガス削減率(平成 25 年度比)	46%以上(令和 12 年度まで)	26.1%(令和 6 年度)																	
(※令和 6 年度の電気の排出係数を使用して算定)																			
・府内の総電力需要量に対する府内の再エネ発電電力量の割合	25% 以上(令和 12 年度まで)	11.3%(令和 6 年度)																	
・府内の総電力需要量に占める再エネ電力使用量の割合	36 ～ 38%(令和 12 年度まで)	21.1%(令和 6 年度)																	
	翌年度への繰越 事業費繰越額 50,000,000 〔家庭脱炭素化総 合支援事業費〕	決算額の財源 内訳 国庫支出金 352,889,305 寄 附 金 72,000 繰 入 金 21,696,000 諸 収 入 431,120,000																	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
		一 般 財 源 113,934,469		2 施策の実施状況 (1) 再生可能エネルギー導入加速化事業 ア 太陽光発電初期投資ゼロ促進事業 「0円ソーラープラットフォーム」により、府民と事業者のマッチングを図るとともに、府民の導入に対し支援した。 助成件数 13件 イ スマート・エコハウス促進事業 住宅用太陽光発電設備等の設置に対する低利融資を実施した。 融資件数 37件 ウ 再エネ導入利活用増大事業 府内各地域の家電販売店や工務店の店員等を「京都再エネコンシェルジュ」に認証し、家庭の再生可能エネルギー設備の導入を促進した。 再エネコンシェルジュ新規認証者数 29名 エ 事業者向け自立型再エネ・EMS 設置事業 再生可能エネルギー設備及び効率的利用設備（蓄電池・EMS）を導入する中小事業者等を対象に計画認定及び支援した。 助成件数 5件 (2) 省エネ型ビジネス促進事業 ア 省エネ・節電設備更新補助金 中小企業等が実施する省エネ設備等への更新に対して支援した。 助成件数 6件 イ EMS 等評価・指導事業 中小企業等を対象に、省エネルギー診断・指導を実施した。 診断件数 25件 ウ 事業者 CO₂削減対策事業 (ア) 京都版 CO₂排出量取引制度の運営やクレジット取引の仲介等を実施した。 クレジット仲介量 86.9t- CO₂ (イ) 特定事業者の事業者排出量削減計画書・報告書に対して指導・助言を行った。 府への提出事業者 158事業者 指 導・助 言 18件 エ 建築物脱炭素化推進事業 府有施設、市町村及び中小企業者等を対象に ZEB 化や省エネ設備の導入に関する助言等を実施した。 府有施設 1件 市町村 2件 中小企業等 3件 3 執 行 額 474,166,661円 (うち貸付金 431,120,000 円)

			水素社会実現推進事業 (脱炭素社会推進課) 1 施策の趣旨等 幅広い分野における水素の利活用の拡大を図るため、実証や調査等を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 水素エネルギー施策推進事業 ア グリーン水素を活用した燃料電池普及に向けた実証事業 京都舞鶴港においてペロブスカイト太陽電池を活用した水素製造と純水素燃料電池を活用した港湾施設への非常用電力供給の実証事業を実施した。 実証期間 令和7年12月1日～令和8年2月27日 イ 物流を軸とした水素需要創出に向けた実証事業 長田野工業団地において移動式水素ステーションを活用したラストワンマイル物流の実証事業を実施した。 実証期間 令和7年12月1日～令和8年2月27日 ウ 普及啓発・人材育成 府内事業者への水素利活用の普及啓発としての実証事業見学会及び水素社会で活躍する人材の育成のための人材育成研修会を実施した。 参加者数 実証事業見学会 47人 人材育成研修会 51 (2) 京都舞鶴港エコ・エネルギーポート化推進事業 エネルギーインフラの整備及び地域振興に向け、水素や再生可能エネルギーの利用促進等に関する調査等を実施した。 3 執 行 額 213,131,320円 (うち委託料 211,301,013 円)
			気候変動適応推進事業 (脱炭素社会推進課) 1 施策の趣旨等 府民生活に直結する気候変動による被害を未然に防止・軽減するため「京都気候変動適応センター」において気候変動影響に関する情報収集・発信及び将来予測を実施するとともに、熱中症を予防するための取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 気候変動影響に関する情報収集・発信及び将来予測 京都府・京都市・総合地球環境学研究所の3者で設置している「京都気候変動適応センター」において、暑熱に関して関係機関からデータを収集して分析を実施し、分析結果をシンポジウムやホームページ等で発信した。 (2) 熱中症予防対策 地域活性化包括連携協定締結企業等と連携し、熱中症予防啓発に係るポスターの掲示、スマートフォンアプリやデジタルサイネージでの熱中症予防情報の表示など、注意喚起を実施した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	脱炭素行動促進事業 (脱炭素社会推進課)	3 執 行 額 5,283,361円 (うち委託料 3,992,800 円) 1 施策の趣旨等 府内の温室効果ガス排出量削減のため、家庭や事業者の脱炭素行動を促進する施策を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 家庭向け省エネ・脱炭素行動促進事業 家庭のエネルギー費用負担を軽減するとともに、脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進した。 ア 住宅脱炭素化促進事業 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)を建築・購入する府民へ支援した。 助成件数 85件 イ 家庭向け再エネ等導入促進事業 太陽光発電設備及び蓄電池を同時導入する府民へ、市町村と連携し支援した。 助成件数 521件 (2) 事業者向け脱炭素行動促進事業 再生可能エネルギー導入の支援や金融機関と連携した伴走支援等により、事業者の脱炭素化に向けた取組を促進した。 ア 特定建築主太陽光発電等導入促進事業 条例の義務量を超えて太陽光発電設備を設置する事業者に、太陽光発電設備や蓄電池の導入を支援した。 助成件数 14件 イ 営農型太陽光発電等導入促進事業 農地に太陽光発電設備を導入する事業者を支援した。 助成件数 2件 ウ 中小企業脱炭素化経営モデル支援事業 京都ゼロカーボン・フレームワーク(地域金融機関等と連携し、脱炭素化に取り組む府内企業へ金利優遇する仕組み)等を活用し、中小企業の脱炭素化に向けた体制を整備した。 京都ゼロカーボン・フレームワーク利用件数 44件 3 執 行 額 203,058,432円 (うち補助金 194,675,672 円)

			「KYOTO 地球環境の殿堂」事業 (脱炭素社会推進課)	1 施策の趣旨等 京都議定書誕生の地・京都において、万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のもと、地球環境保全に多大な功績を残した殿堂入り者と若者等が地球環境について議論・宣言する国際会議と、若者が自然環境と京都文化との関係についてワークショップを通じて探究する未来会議を開催し、人と地球のあるべき姿について、「未来への宣言」を世界に向けて発信する。 2 施策の実施状況 (1) 国際会議 2050 年カーボンニュートラル実現に向けた課題について、殿堂入り者と若者等が「気候変動」や「生物・文化多様性」のテーマで議論するとともに、「未来への宣言」を実施した。 開 催 日 令和 7 年 9 月 20 日 開催場所 国立京都国際会館 来場者数 約 1,100 人 (2) 未来会議 ア キックオフイベント 万博会場で開催された「EXPO KYOTO MEETING」において、殿堂入り者や学生等が「未来会議」を PR し、万博来場者の「国際会議」への誘客を実施した。 開 催 日 4 月 23 日 イ 探究プロジェクト 国内外の高校生・大学生が、京都で培われた自然環境と京都文化との関係について、3つのテーマの探究活動を実施した。 (ア) 「古来文学」探究プロジェクト 古来文学に触れ、古来における人と自然の共存・調和のあり方、その現代における意義を探究する事業を実施した。 開 催 日 6 月 21 日、8 月 2 日 参加者数 66 人 (イ) 「伝統産業」探究プロジェクト 古くから使用されてきた天然塗料「漆」について学び、産地の現状や自然と人間との関係性を探究する事業を実施した。 開 催 日 6 月 22 日、8 月 3 日 参加者数 20 人 (ウ) 「森里海」探究プロジェクト 森里海において古来から受け継がれてきた資源循環の仕組みや生態系保全の事例、その現状を探究する事業を実施した。 開 催 日 6 月 8 日、8 月 18 日～ 19 日 参加者数 20 人 3 執 行 額
				13,000,000円 (負担金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	きょうと生物多様性センター事業 (自然環境保全課)	1 施策の趣旨等 京都の自然の恵みを守り、次世代につないでいくため、府市協調により「きょうと生物多様性センター」を運営し、企業、研究機関、保全団体、府民等のオール京都での生物多様性保全を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 生物多様性センター運営 多様な主体のネットワーク形成や保全活動における連携・協力関係のコーディネート、次世代を担う人材育成・情報発信等を実施した。 (2) 生物多様性の機運醸成 「いきものフェス」など子どもたちが自然に触れあう機会の創出や自然と文化の関わりを学ぶ講座の開催など、幅広い地域・年齢層を巻き込んだ普及啓発を実施した。 (3) 企業支援・保全の活性化による生物多様性再興 企業活動における生物多様性への配慮や森里川海の流域連携を促進するためのセミナーを開催した。 (4) 生物多様性パートナーシップ協定事業 「きょうと生物多様性パートナーシップ協定」を新たに2団体と締結し、企業、保全団体等の連携による保全活動を支援した。 3 執 行 額 11,072,000円 (負担金)

第5款 労 働 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 労 政 費	円	円		
1 労政総務費 (P124)	46,500,000 (261,687,000)	45,049,000 (257,413,475) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 45,049,000	就労・奨学金返済一体 型支援事業 (労働政策室)	1 施策の趣旨等 中小企業等の人材確保と従業員の定着及び若者の負担軽減を図るため、従業員の奨学金返済支援を行う中小企業等を支援する。 指標：奨学金の返済負担軽減制度を設けた企業数 目標：300 社 実績：346 社 2 施策の実施状況 中小企業等が従業員へ支給する奨学金返済に係る手当等に対して助成した。 交 付 企 業 数 196 社 支 援 対 象 者 数 820 人 交 付 額 41,049 千円 3 執 行 額 45,049,000円 (補助金)
2 雇用対策費				
2 雇用促進費 (P126)	1,036,796,000 (1,905,497,000)	1,022,105,592 (1,832,738,102) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 483,084,349 諸 収 入 122,000 一 般 財 源 538,899,243	京都産業創造リカレッ ジプロジェクト事業 産業振興課 染織・工芸課 労働政策室 人材育成課 観光室	1 施策の趣旨等 労働集約型産業から知的創造型産業への構造転換を進めるため、「大学の知」を活用した新たな雇用・労働政策を展開することで、企業の自律的な成長と質の高い安定的な雇用を創出する。 指標：良質な雇用創出数 目標：285 人 実績：755 人 2 施策の実施状況 次代の京都産業を支えるため、経済団体や大学等と連携し、企業・事業主向け支援、求職者・労働者向け支援、就職促進支援の三位一体の取組により、府内企業の人材確保・育成・定着を支援した。 (1) 京都産業牽引人材創出事業 企業の経営基盤強化及び雇用創出を図るため、コーディネーターによる伴走支援や専門アドバイザー派遣、各種セミナー等を実施した。 セミナー等開催数 55 回

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		支 援 企 業 数 延べ 3,338 社 (2) 産学官連携による高度人材創造プラットフォーム事業 ア 高度・専門人材の育成 企業の生産性向上に寄与できる人材を育成するため、リカレントコーディネーターを配置し、大学等による教育プログラムの開発・実施を支援するとともに、DX や AI、ビジネス等に関するリカレント研修を実施した。 コーディネーター支援実績 5 機関・団体 リカレント研修 9 コース(受講者数 127 人) イ 就業機会の創出 リカレント研修修了者等の就業機会の拡大を図るため、企業説明会や交流会等を開催し、企業とのマッチングを実施した。 マッチングイベント等開催回数 11 回(参加者数 326 人) ウ 研修機会の拡大 オンライン学習プラットフォーム「KYO 育 tv.」のコンテンツを拡充するとともに、AI コンシェルジュによる適切な研修メニューを提案する機能を開発した。 (3) 観光地域づくり人材育成事業 観光産業の労働生産性や稼ぐ力の向上を図り、経営の好循環を生むため、経営者向け段階別セミナーや従業員向け実務スキル向上セミナーを実施した。 観光おもてなし人材育成セミナー参加者数 128 人 観光経営セミナー参加企業数 60 社 (4) 新文化産業就業支援事業 伝統産業における人材確保・育成や販路開拓支援のため、事業者・経営者向け連続セミナーや若い世代とのマッチングを図る工房見学会を実施した。 連続セミナー参加者数 10 人 工房見学会参加者数 20 (第 1 回、第 2 回各 10 人) 3 執 行 額 246,636,891 円 (うち委託料 238,561,726 円)
			障害者雇用促進・活躍 応援事業 (雇用推進課) (人材育成課)	1 施策の趣旨等 障害者の就労と企業の人材確保・定着に向け、地域就労支援機関等との連携により、障害者と京都企業双方の適性に合った就労支援を実施する。 指標：障害者雇用率 目標：2.5% 実績：2.47% 2 施策の実施状況 (1) 障害者雇用定着環境整備事業 企業支援の核となる「京都障害者雇用企業サポートセンター」が、府内 8 箇所の地域

センターと連携し、センター・企業・障害者が参画する地域に密着したネットワークを構築し、企業内サポーター育成事業や雇用施設整備事業等を実施した。

ア 障害者雇用企業サポートセンター事業

障害者に適した仕事の創出、雇用管理、各種助成制度等に関する提案やアドバイスの実施、企業内サポーターの育成等により、障害者の更なる雇用拡大及び職場定着を促進した。

企業における障害者の人材確保数	1,113人
支援企業数	632社
企業内サポーター育成数	387人

イ 地域センター事業

障害者に対する就労生活支援を行う地域センターにおいて、障害者の雇入れや職場適応、定着に関する相談や支援を実施するなど、職場定着を促進した。

企業相談・支援件数	10,283件
-----------	---------

ウ 障害者雇用施設整備事業等事業費補助金

働きやすい職場づくりのため、障害特性に応じた施設整備等に対して支援した。

交付件数	1件
------	----

エ 就労を希望する障害者と企業の適性に合った就労支援事業

企業が自社の職場環境や業務に必要な適性を可視化できる「障害者雇用環境アセスメントツール」の利用を促進した。

利用企業数	126社
-------	------

(2) 障害者就業支援事業

ア 京都ジョブパークはあとふるジョブカフェによる支援

相談から実習、マッチング、定着まで特性に応じてきめ細かく支援を実施した。

(ア) 障害者専門相談員による相談等

障害者の就労カウンセリングや情報提供等を実施した。

相談者数	延べ 3,330人
就職内定者数	183

(イ) 企業実習の促進

障害者の就労準備性を高めるため、企業実習を実施した。

実習者数	67人
------	-----

イ オープン就労の促進

障害のある大学生がオープン就労を選択できる環境を整備するため、モデル企業育成塾や個別座談会を実施した。

モデル企業育成塾実施回数	4回
参加企業数	10社
個別座談会実施回数	3回
参加者数	19人

ウ 府立高等技術専門学校における障害者訓練（一般校における障害者訓練除く）

障害の種別・特性や企業ニーズに応じた職業訓練を実施した。

施設内訓練	入校者数	34人	就職者数	28人
委託訓練	受講者数	74（在職者訓練受講者 27人含む）	〃	15

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	京都ジョブパーク推進事業 (雇用推進課)	3 執 行 額 158,790,058円 (うち委託料 150,495,072 円)												
			中小企業人材確保・多様な働き方推進事業 (労働政策室)	1 施策の趣旨等 若年者をはじめ、幅広い府民に対して、ハローワークと連携しながら、相談から就職、職場定着支援までのサービスをワンストップで提供する総合就業支援拠点を運営し、就業促進を図る。 指標：京都ジョブパーク利用者の就職内定率 目標：61.9% 実績：57.7% 2 施策の実施状況 京都ジョブパーク・北京都ジョブパークにおいて、相談から就職、職場定着までの総合的な就業支援を実施した。 <table><tr><td></td><td>京都ジョブパーク</td><td>うち北京都ジョブパーク</td></tr><tr><td>延べ利用者数</td><td>133,300 人</td><td>16,698 人</td></tr><tr><td>延べ相談者数</td><td>102,068 (1日平均 350 人)</td><td>11,571 (1日平均 48 人)</td></tr><tr><td>就職内定者数</td><td>10,563</td><td>1,435</td></tr></table> 3 執 行 額 135,913,477円 (うち委託料 88,204,320 円)		京都ジョブパーク	うち北京都ジョブパーク	延べ利用者数	133,300 人	16,698 人	延べ相談者数	102,068 (1日平均 350 人)	11,571 (1日平均 48 人)	就職内定者数	10,563	1,435
	京都ジョブパーク	うち北京都ジョブパーク														
延べ利用者数	133,300 人	16,698 人														
延べ相談者数	102,068 (1日平均 350 人)	11,571 (1日平均 48 人)														
就職内定者数	10,563	1,435														
				1 施策の趣旨等 人手不足が深刻化するなか、府内中小企業の人材確保支援として、企業訪問を通じた企業ニーズの把握やマッチング機会の提供に加え、採用力の向上に繋げることを目的としたセミナー等を実施する。 指標：人材確保数 目標：2,500 人 実績：6,810 人 2 施策の実施状況 京都企業人材確保センターにおいて、府内企業の人材確保支援と多様な働き方の推進を行った。 (1) 企業に対するアウトリーチ支援・求人開拓 離職者や学生等を対象とした求人開拓や、企業のニーズ把握のための企業アウトリーチ支援を実施した。 実訪問企業数 5,232 社 (2) 求職者と企業のマッチング促進												

			大規模合同企業説明会「京都ジョブ博」をはじめ、各種企業説明会の開催や、WEB マッチングシステム「ジョブこねっと」の活用促進により、求職者と企業のマッチングを促進した。 個別・ミニ企業説明会等参加企業数 118 社 大規模合同企業説明会参加企業数 266 (3) 企業の採用力の向上・働きやすい職場づくり支援 企業の採用力を高める「人材確保塾」の開催や各種セミナー等を通じた定着支援により、企業の採用力向上と誰もが働きやすい職場づくりを推進した。 日 程 令和7年8月6日～令和8年2月9日（全13回） 参加企業 74 社 内 容 就労環境の改善や自社の魅力のアピール方法等の採用力の向上手法を学ぶ (4) 高齢者人材の確保に向けた支援 高齢者の就労意欲を喚起するセミナーや高齢者向けミニ企業説明会等を開催し、高齢者の就業を支援した。 求職者向けセミナー参加者数 408 人 高齢者向けミニ企業説明会参加企業数 22 社 3 執 行 額 109,428,619円 (うち委託料 104,620,799 円)
		学生就職・定着応援事業 (労働政策室) (雇用推進課)	1 施策の趣旨等 就職支援協定締結大学と連携し、学生生活の早い時期から「働くこと」や「京都企業」への理解を促進するため、子育てにやさしい職場づくり実践企業での職場体験やリクルートフェアの開催等により、学生の京都企業への就職と職場定着を支援する。 2 施策の実施状況 (1) 学生生活の早い時期からの「京都企業」への理解促進 ア 学生安心就職トライアル促進事業の実施 子育てにやさしい職場づくり実践企業における学生の有給・中長期の職場体験（就職トライアル）を支援した。 就職トライアル新規実施事業所数 6 社 〃 参 加 者 数 76人 イ 「京都理系学生×京都産業 未来ひとづくりプロジェクト」の実施 理系大学生が京都産業や企業への理解を深めるための交流座談会や合同企業説明会「理系人材ジョブ博」等を開催した。 交 流 座 談 会 参 加 者 数 176人 理系人材ジョブ博参 加 者 数 50 〃 出展企業数 20社 ウ 「就活準備フェア」の開催 学生と府内企業との出会いの場となる「就活準備フェア」を開催し、インターンシップへの参加を促進した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		参加者数 344人 出展企業数 119社 インターンシップ等プログラムへの参加者数 1,801人 エ 大学との連携による「京都産業学セミナー」の開催 京都の産業や企業を知り、インターンシップや就職活動への興味を深める「京都産業学セミナー」を開催した。 開催回数 16回 参加者数 901人 (2) 就活期の学生と京都企業とのマッチング支援 働きやすい職場づくりに取り組む京都企業が出展する大規模合同企業説明会「京都ジョブ博」や「京都ジョブフェア」を開催した。 参加者数 337人 出展企業数 266社 3 執行額 89,669,990円 (委託料)
			京都府生涯現役クリエイティブセンター事業 (労働政策室)	1 施策の趣旨等 人生100年時代を輝き続けるために、「京都府生涯現役クリエイティブセンター」において、働く人の新しい学びを応援し、生涯働き続けることができる人材を育成する。 2 施策の実施状況 (1) 生涯現役クリエイティブセンターの運営 キャリア相談から、リカレント研修の実施、情報の発信等を行うことで、人手不足分野等への労働移動や地域貢献に資する人材育成を実施した。 相談件数 延べ 2,457件 研修参加者数 延べ 23,176人 マッチング数 1,703件 リカレント教育情報利用件数 20,419 (2) リカレント教育プログラムの開発 レベル・目的別のデジタル系プログラムや地域の課題解決に貢献する人材育成のためのプログラムなどを開発・実施した。 開発プログラム 18コース 受講者数 222人 (3) 京都府リカレント教育イノベーション補助金 府内全域でリカレント教育を推進するため、新たに大学や経済団体等がリカレント教育推進事業を実施するために要する経費に対して助成した。 交付件数 3件

			交 付 額 2,552千円 (4) 京都府リカレント教育推進機構の運営 大学、経済団体、労働者団体、金融機関、教育機関、行政機関等からなる「京都府リカレント教育推進機構」により、「学び EXPO2025 in KYOTO」の開催や、府内の各大学の講師がリレー形式で講義を行う「大学スクラムコース」の実施など、オール京都体制で府内のリカレント教育を推進した。 全体会議開催日 令和8年2月26日 参画団体数 72団体 3 執 行 額 70,385,740円 (うち委託料 62,345,000 円) 1 施策の趣旨等 就職氷河期世代や若年層の非正規雇用者等の安定就業を促進するため、企業ニーズの高い業界への就業・専門スキル習得を支援する就業・育成一貫支援プログラムを実施するとともに、労働分野全体の相談窓口である「京都お仕事相談窓口」において、求職者の状況に応じた最適な支援を案内する。 指 標 目 標 実 績 正規内定者数 1,500 人 1,983 人 2 施策の実施状況 (1) 就業・育成一貫支援プログラムの実施 不本意非正規雇用者等を対象に、専門人材を求める企業と求職者をマッチングの上、就職してから専門訓練を受講する支援プログラムや、氷河期世代を対象としたカウンセリング、スキルアップ、京都企業とのマッチング支援を実施した。 マッチングフェア (22 回) 参加求職者 294 人 専門人材入門訓練 (6 コース) // 123 (2) 「京都お仕事相談窓口」の運営及びチャット相談の実施 京都テルサ及び京都経済センターに開設した「京都お仕事相談窓口」において、求職者それぞれの立場やニーズに応じた最適な支援を行うとともに、時間や場所に制限されないチャット相談を実施した。 カウンセリング件数 1,811 件 チャット相談件数 555 (3) 市町村アウトリーチ支援の実施 市町村庁舎等の窓口における京都ジョブパークのキャリアカウンセラーによる職業相談や、来所が困難な方に向けた WEB カウンセリングを活用した遠隔相談を実施した。 開催数 22 件 参加者数 62 人
--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	子育てにやさしい職場づくり事業 〔こども・子育て総合支援室 労働政策室 雇用推進課〕	3 執 行 額 69,999,338円 (委託料) 1 施策の趣旨等 子育て世代をはじめとした多様な人材が活躍できる社会を実現するため、子育てしやすい職場環境への企業改革を促進する。 <table><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr><tr><td>子育て企業サポートチームによる企業訪問件数</td><td>25,000 社</td><td>22,561 社</td></tr><tr><td>子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言を行った企業数</td><td>300</td><td>501</td></tr><tr><td>多様な働き方推進の取組を支援した企業数</td><td>120</td><td>103</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 子育てにやさしい職場づくりを進める企業の気運の醸成 ア 中小企業応援隊、京都ジョブパークの企業支援コンサルティングチーム及び府職員の約 400 人で構成する子育て企業サポートチームを結成し、府内企業への訪問を通じて、国や府の子育て支援制度を周知した。 企業訪問件数 22,561社 イ 子育てにやさしい職場環境づくりに向けた具体的行動を企業経営者が従業員に対して宣言し、実行する子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言の取組を実施した。 職場づくり行動宣言を行った企業数 501社 (2) 子育てにやさしい職場づくりを実施する企業等への支援（多様な働き方推進事業費補助金） 子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言の実現に向け、府内中小企業等が実施する時間単位の年次有給休暇制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費に対し助成した。 交付企業数 103社 交 付 額 31,991千円 (3) 子育てにやさしい職場づくりに資するサービスの提供企業等への支援 子連れコワーキングスペースの設置・運営など、子育てにやさしい職場環境づくりに役立つサービスメニューを府内企業等へ提供する事業者のスタートアップを支援した。 交付企業数 3 社 交 付 額 2,591千円 (4) 子育てにやさしい職場づくり実践企業の情報発信 働きやすい職場環境づくりに取り組む府内の企業と子育て世代をはじめとした一般求職者等をつなぐイベント「新感覚ジョブ博」を開催した。 日 時 令和 7 年 10 月 11 日 会 場 京都経済センター	指 標	目 標	実 績	子育て企業サポートチームによる企業訪問件数	25,000 社	22,561 社	子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言を行った企業数	300	501	多様な働き方推進の取組を支援した企業数	120	103
指 標	目 標	実 績														
子育て企業サポートチームによる企業訪問件数	25,000 社	22,561 社														
子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言を行った企業数	300	501														
多様な働き方推進の取組を支援した企業数	120	103														

			出 展 50社 対 象 令和7年度卒業予定の大学生、一般求職者等 参加者数 199人 3 執 行 額64,501,967円 (うち補助金 34,582,000 円)								
	若者等就職・定着総合 応援事業 (労働政策室 雇用推進課 人材育成課)	1 施策の趣旨等 京都府若者の就職等の支援に関する条例に基づき、就職の難しい若者等を対象とした人 づくりを推進する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>伴走型訓練修了者の就職率(うち正規雇用率)</td><td>80%(50%)</td><td>17.2%(6.9%)</td></tr><tr><td>若年求職者の内定者数</td><td>1,060 人</td><td>1,705 人</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 若者等就職・定着総合応援事業 ア 就職困難な若者等への支援 就職の難しい若者等を対象に、人手不足が顕著な分野の企業と連携し、基礎訓練及 び実地訓練から就職・定着支援までの4箇月間の伴走支援を実施した。 訓練受講者数 32人 訓練修了者数 29 就 職 者 数 5 イ 早期離職した若者等への支援 職業適性や職場への理解が不足していたこと等により早期離職した者を対象に、必 要に応じ、インターンシップ活用等の支援を行った上で、マッチングを実施した。 利 用 者 数 1,988人 (2) 京都わかもの就職支援等推進事業 京都府若者の就職等の支援に関する条例に基づく計画の認定を受けた就業支援事業を 行う NPO 等を支援するため、若者の自立・就労に向けた活動に対して助成した。 交付団体数 9 団体 交 付 額 10,565千円 3 執 行 額32,585,807円 (うち委託料 16,693,112 円)	指 標	目 標	実 績	伴走型訓練修了者の就職率(うち正規雇用率)	80%(50%)	17.2%(6.9%)	若年求職者の内定者数	1,060 人	1,705 人
指 標	目 標	実 績									
伴走型訓練修了者の就職率(うち正規雇用率)	80%(50%)	17.2%(6.9%)									
若年求職者の内定者数	1,060 人	1,705 人									
	「つながる・学ぶ・働く」 総合支援加速化事業 (人材育成課)	1 施策の趣旨等 国の就職氷河期世代支援プログラムを踏まえ、就職氷河期世代の方が希望に応じた就業 ができるよう、きめ細やかな就業支援を実施する。									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円		<table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>利用者（要支援者）数</td><td>100人</td><td>246人</td></tr><tr><td>就職者数</td><td>50</td><td>32</td></tr></table> 2 施策の実施状況 相談窓口「京都府つながる・学ぶ・働く支援センター（Ｌコネクト）」において、福祉支援機関等との連携による支援対象者（ひきこもり状態の方等）の相談対応のほか、受入企業開拓や有償インターンシップの活用等により、支援対象者の把握から就労までの一貫した支援を実施した。 3 執 行 額 26,458,705円 （うち委託料 25,194,600 円）	指 標	目 標	実 績	利用者（要支援者）数	100人	246人	就職者数	50	32
指 標	目 標	実 績											
利用者（要支援者）数	100人	246人											
就職者数	50	32											
			多様な働き方・テレワーク推進事業 （労働政策室）	1 施策の趣旨等 テレワークの導入・定着をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの推進に取り組む府内中小企業を支援するため、「京都企業人材確保センター」を拠点に、企業からの相談にワンストップで対応できる体制を整備し、就労環境整備を推進する。 指標：テレワークを導入・拡充した企業数 目標：80 社 実績：87 社 2 施策の実施状況 (1) 相談体制の整備 IT コーディネーターと社会保険労務士による技術・法務両面でのワンストップ相談を実施した。 相談件数 623 件 (2) テレワークの導入など多様な働き方を推進する企業の支援 テレワークの導入・定着に資するセミナーを開催した。 セミナー開催回数 12回 来場・視聴者数 1,046人 (3) 専門家の派遣 中小企業診断士等の専門家を派遣し、中小企業の実情に応じた伴走支援を実施した。 専門家派遣回数 96回 3 執 行 額 17,735,000円 （委託料）									

第6款 農林水産業費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 農 業 費	円	円		
3 農業振興費 (P132)	6,759,976,000 (7,202,265,000)	3,581,119,734 (3,954,823,986)	食の安心・安全推進事業 (農 政 課)	1 施策の趣旨等 消費者と生産者・事業者の交流や食情報の提供による食の安心・安全に関する情報の共有化、食品表示の監視等により、食の安心・安全を推進する。 指標：食品表示巡回調査における適正表示率 目標：100% 実績：100%
翌年度への繰越 事業費繰越額	2,582,000,000	決算額の財源 内訳 国庫支出金		
(農林水産業基盤 整備事業費	2,523,000,000	3,017,381,970 繰 入 金		2 施策の実施状況
京都フードテッ ク推進事業費	41,000,000	11,265,000 繰 越 金		(1) 食品表示パトロール事業 誤った食品表示による府民の誤認や健康被害の未然防止のため、違反事実に効率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全の確保を図った。 ア スーパー、小売店等での表示状況の調査 イ 商品を買ひ上げて、表示されている原産地の信ぴょう性について科学的検査等を実施 検査数 40検体
京都農人材育成 強化事業費	18,000,000	17,292,000 諸 収 入		(2) 食品安心・安全確保事業 食品関連事業者向けの食品表示講習会を開催し、安心・安全な食品を提供する事業者の育成を図った。 事業者向け食品表示講習会の参加人数 148名
		府 債		(3) 食の安心・安全情報発信事業 食品の安心・安全情報の提供、リスクコミュニケーションの実施により、府民の食の選択力向上を図った。 京都府食の安心・安全リスクコミュニケーションの開催 11回
		一 般 財 源		
		372,779,564		3 執 行 額 2,582,771円
			きょうと食いく先生活動拡大・強化事業 (農 政 課)	1 施策の趣旨等 「きょうと食いく先生」の派遣、地域の食育支援活動、若い世代を対象とした食育出前講座等を開催することで、体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進する。 指 標 目 標 実 績 きょうと食いく先生の授業数 554 授業 596 授業
				2 施策の実施状況 学校、保育所、地縁団体等が行う食育活動に「きょうと食いく先生」を派遣するととも

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		に、大学生を対象とした京都の農林水産物や食文化に関する食育講座、府民向け食育トークショーの開催等により、幅広い層の府民に対し、食育の普及に努めた。
				3 執 行 額 4,816,198円
			中山間地域等直接支払事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 耕作放棄地の増加等により、多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産の維持を通じて、多面的機能を確保する。
				2 施策の実施状況 中山間地域等における、水源かん養や洪水防止をはじめとする多面的機能を確保するため、地域による農道・水路の維持管理等の農業生産の維持に向けた活動を支援した。
				交付金実施市町村 京都市ほか 16 市町村
				交 付 金 総 額 (市町村補助を含む) 677,870,052円
				交付対象実施面積 50,000,791㎡
				集 落 協 定 締 結 数 457協定
				個 別 協 定 締 結 数 4
				活 動 内 容 農道・水路等の維持管理、共同利用機械の購入、鳥獣被害対策等
				3 執 行 額 518,779,367円 (うち補助金 517,629,367 円)
			京のむらづくり推進事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。
				指標：地域運営の土台となる連携体（農村 RMO 等）を形成した地域（累計） 目標：6 地区（令和 8 年度まで） 実績：3 地区（形成支援中：2 地区）
				2 施策の実施状況 (1) 農山漁村コミュニティの再構築支援 既存の地域共同活動の省略化を図るための再編・合理化に向けた住民合意形成の場づくりを支援した。

				農村地域再構築推進事業 事業実施地域に係る市町村 木津川市ほか2市町 事業実施地区数 3地区 事業費 2,915,000円 (2) 複数集落が連携した地域運営組織の設立支援 農村型地域運営組織の形成に向けた地域の将来ビジョンに基づく調査、計画策定、実証等の取組や、参加型住民（地域外ファン）を増やすためのフィールドワーク活動等を支援した。 ア 農村型地域運営組織形成推進事業 事業実施地域に係る市町村 福知山市ほか2市町 事業実施地区数 3地区 事業費 17,058,520円 補助金 17,018,000 イ 参加型住民（地域外ファン）づくり事業 事業実施地域に係る市町村 南丹市ほか6市町村 事業実施地区数 17地区 事業費 6,330,649円 補助金 4,967,000 (3) 農山漁村コミュニティ形成の伴走支援 集落支援員の配置等により、地域運営組織の設立及び運営、将来ビジョンの策定や支え合いの仕組みづくり等を伴走支援した。 集落支援員配置事業 事業実施市町村 京丹後市 事業費 6,793,307円 補助金 3,396,000 3 執行額 38,679,000円 (うち補助金 25,381,000円)
			「移住するなら京都」推進事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 京都府移住の促進及び移住者等の活躍の推進に関する条例に基づき、「移住促進特別区域」における受入体制の整備及び移住者の経済的負担の軽減を支援することにより、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者等を確保し地域活性化を推進する。 指標：京都府への移住者数 目標：7,000人（令和4年度～令和8年度） 実績：2,414（令和4年度～令和7年度） 2 施策の実施状況 (1) 京都移住コンシェルジュの配置、京都府移住センター（移住相談窓口）の設置・運営 農山漁村地域への移住相談に対応するとともに、オンラインセミナー等を実施し、移

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																								
	円	円		住希望者と受入地域のマッチングを図った。 移住コンシェルジュの配置人数 5 人 相談者数 1,232 移住者数 357 世帯 627 (2) 農山漁村地域への移住促進対策 地域連携組織等による受入体制づくりや空家改修等に対する支援を実施し、移住者の確保を図った。 ア 移住促進住宅整備事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>福知山市ほか 12 市町村</td><td>94 件</td><td>237,908,643円</td><td>82,646,000円</td></tr></table> イ 空家流動化促進事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>福知山市ほか 8 市町</td><td>67 件</td><td>7,953,450円</td><td>3,330,000円</td></tr></table> ウ 移住者起業支援事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>亀 岡 市</td><td>4 件</td><td>20,245,027円</td><td>6,000,000円</td></tr><tr><td>南 丹 市</td><td>11</td><td>49,699,237</td><td>15,105,000</td></tr><tr><td>京丹波町</td><td>2</td><td>9,230,000</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>計</td><td>17</td><td>79,174,264</td><td>24,105,000</td></tr></table> エ 企業連携移住促進事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>南 丹 市</td><td>3 件</td><td>1,764,000円</td><td>548,000円</td></tr></table> オ 地域受入体制整備促進事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>宮 津 市</td><td>1 件</td><td>302,000円</td><td>151,000円</td></tr><tr><td>京丹後市</td><td>2</td><td>750,000</td><td>285,000</td></tr><tr><td>計</td><td>3</td><td>1,052,000</td><td>436,000</td></tr></table> カ 移住者受入・活躍応援拠点整備事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>福知山市</td><td>1 件</td><td>40,000円</td><td>20,000円</td></tr><tr><td>綾 部 市</td><td>1</td><td>1,147,900</td><td>525,000</td></tr><tr><td>笠 置 町</td><td>1</td><td>771,000</td><td>385,000</td></tr><tr><td>計</td><td>3</td><td>1,958,900</td><td>930,000</td></tr></table> キ 京のふるさと暮らし体験推進事業 <table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>綾 部 市</td><td>1 件</td><td>2,708,850円</td><td>1,335,000円</td></tr></table> 3 執 行 額 139,695,000円 (うち補助金 137,195,000 円)	市町村名	件数	事業費	補助金	福知山市ほか 12 市町村	94 件	237,908,643円	82,646,000円	市町村名	件数	事業費	補助金	福知山市ほか 8 市町	67 件	7,953,450円	3,330,000円	市町村名	件数	事業費	補助金	亀 岡 市	4 件	20,245,027円	6,000,000円	南 丹 市	11	49,699,237	15,105,000	京丹波町	2	9,230,000	3,000,000	計	17	79,174,264	24,105,000	市町村名	件数	事業費	補助金	南 丹 市	3 件	1,764,000円	548,000円	市町村名	件数	事業費	補助金	宮 津 市	1 件	302,000円	151,000円	京丹後市	2	750,000	285,000	計	3	1,052,000	436,000	市町村名	件数	事業費	補助金	福知山市	1 件	40,000円	20,000円	綾 部 市	1	1,147,900	525,000	笠 置 町	1	771,000	385,000	計	3	1,958,900	930,000	市町村名	件数	事業費	補助金	綾 部 市	1 件	2,708,850円	1,335,000円
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
福知山市ほか 12 市町村	94 件	237,908,643円	82,646,000円																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
福知山市ほか 8 市町	67 件	7,953,450円	3,330,000円																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
亀 岡 市	4 件	20,245,027円	6,000,000円																																																																																									
南 丹 市	11	49,699,237	15,105,000																																																																																									
京丹波町	2	9,230,000	3,000,000																																																																																									
計	17	79,174,264	24,105,000																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
南 丹 市	3 件	1,764,000円	548,000円																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
宮 津 市	1 件	302,000円	151,000円																																																																																									
京丹後市	2	750,000	285,000																																																																																									
計	3	1,052,000	436,000																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
福知山市	1 件	40,000円	20,000円																																																																																									
綾 部 市	1	1,147,900	525,000																																																																																									
笠 置 町	1	771,000	385,000																																																																																									
計	3	1,958,900	930,000																																																																																									
市町村名	件数	事業費	補助金																																																																																									
綾 部 市	1 件	2,708,850円	1,335,000円																																																																																									

		農林水産業基盤整備事業 (流通・ブランド戦略課 農産課)	1 施策の趣旨等 地域の特性を生かした農林漁業の振興を図るため、物流の効率化及び品質管理の高度化のための市場施設の大規模改修や輸出先国の規制に対応するための施設等の整備を支援する。 2 施策の実施状況 <table><thead><tr><th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr></thead><tbody><tr><td>京 都 市</td><td>京 都 市 中 央 卸 売 市 場 第 一 市 場 整 備 ほ か</td><td>5,864,014,882円</td><td>1,674,491,000円</td></tr><tr><td>宇 治 市</td><td>抹 茶 加 工 施 設 整 備</td><td>232,337,750</td><td>116,168,000</td></tr><tr><td>南 丹 市</td><td>バ イ オ マ ス プ ラ ン ト 施 設 整 備</td><td>9,869,200</td><td>2,544,000</td></tr><tr><td>宇 治 田 原 町</td><td>抹 茶 加 工 施 設 整 備</td><td>106,378,545</td><td>52,685,000</td></tr><tr><td>与 謝 野 町</td><td>共 同 乾 燥 調 製 施 設 の 再 編 集 約 ・ 合 理 化</td><td>91,126,463</td><td>46,228,000</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>6,203,726,840</td><td>1,892,116,000</td></tr></tbody></table> 3 執 行 額 1,892,116,000円 (補助金)	市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金	京 都 市	京 都 市 中 央 卸 売 市 場 第 一 市 場 整 備 ほ か	5,864,014,882円	1,674,491,000円	宇 治 市	抹 茶 加 工 施 設 整 備	232,337,750	116,168,000	南 丹 市	バ イ オ マ ス プ ラ ン ト 施 設 整 備	9,869,200	2,544,000	宇 治 田 原 町	抹 茶 加 工 施 設 整 備	106,378,545	52,685,000	与 謝 野 町	共 同 乾 燥 調 製 施 設 の 再 編 集 約 ・ 合 理 化	91,126,463	46,228,000	計		6,203,726,840	1,892,116,000
市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金																												
京 都 市	京 都 市 中 央 卸 売 市 場 第 一 市 場 整 備 ほ か	5,864,014,882円	1,674,491,000円																												
宇 治 市	抹 茶 加 工 施 設 整 備	232,337,750	116,168,000																												
南 丹 市	バ イ オ マ ス プ ラ ン ト 施 設 整 備	9,869,200	2,544,000																												
宇 治 田 原 町	抹 茶 加 工 施 設 整 備	106,378,545	52,685,000																												
与 謝 野 町	共 同 乾 燥 調 製 施 設 の 再 編 集 約 ・ 合 理 化	91,126,463	46,228,000																												
計		6,203,726,840	1,892,116,000																												
		集落連携 100ha 農場づくり事業 (経営支援・担い手育成課)	1 施策の趣旨等 複数集落の組織化や農地管理の分離・委託による規模拡大・収益力向上を支援することにより、メガ団地（100ha 農場）を形成する営農モデルを構築し、持続可能な地域農業を創出する。 <table><thead><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr></thead><tbody><tr><td>広域的経営を行う集落営農組織数</td><td>10 組織（令和 7 年度まで）</td><td>6 組織</td></tr></tbody></table> 2 施策の実施状況 (1) 計画策定支援事業 集落連携や収益性の高い作物の導入等の革新的な営農計画（革新計画）の作成に取り組む地域組織に対し、「集落連携 100ha 農場づくり推進チーム」により、計画作成及び実践を支援した。 実施団体 一般社団法人京都府農業会議 補助金 3,000,000 円 (2) 100ha 農場づくり準備事業 ア 新規作物導入推進事業 収益力強化に資する新規導入作物試験栽培の取組を支援した。 <table><thead><tr><th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr></thead><tbody><tr><td>京 丹 後 市</td><td>玉 ね ぎ の 試 験 栽 培</td><td>840,840円</td><td>400,000円</td></tr></tbody></table> イ 収益力強化整備事業 収益力強化に資する農産物生産用機械・施設等の整備を支援した。 <table><thead><tr><th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr></thead><tbody><tr><td>福 知 山 市</td><td>コ ン バ イ ン 導 入</td><td>10,420,000円</td><td>4,736,000円</td></tr></tbody></table>	指 標	目 標	実 績	広域的経営を行う集落営農組織数	10 組織（令和 7 年度まで）	6 組織	市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金	京 丹 後 市	玉 ね ぎ の 試 験 栽 培	840,840円	400,000円	市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金	福 知 山 市	コ ン バ イ ン 導 入	10,420,000円	4,736,000円						
指 標	目 標	実 績																													
広域的経営を行う集落営農組織数	10 組織（令和 7 年度まで）	6 組織																													
市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金																												
京 丹 後 市	玉 ね ぎ の 試 験 栽 培	840,840円	400,000円																												
市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金																												
福 知 山 市	コ ン バ イ ン 導 入	10,420,000円	4,736,000円																												

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																
		円	円		<table><thead><tr><th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr></thead><tbody><tr><td>京 丹 後 市</td><td>乾 燥 機 導 入 ほ か</td><td>21,011,100円</td><td>9,790,000円</td></tr><tr><td>伊 根 町</td><td>ト ラ ク タ ー 導 入</td><td>9,218,000</td><td>3,990,000</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>40,649,100</td><td>18,516,000</td></tr></tbody></table> 3 執 行 額 22,242,713円 (うち補助金 21,916,000 円) 1 施策の趣旨等 農業の新たな担い手の確保や高度な経営感覚を持つ人材の育成を図るため、「京都農人材育成センター」を設置し、就農・就業希望者の相談や京の農業応援隊による技術研修等の伴走支援、経営の発展段階に応じた経営研修を一体的に実施する。 指標：新規就農・就業者数 目標：年間 160 人 実績：112 人 2 施策の実施状況 (1) 京都農人材育成センター事業 ア 人材確保事業 ア) 農林水産業ジョブカフェ事業 新規就農等相談の総合窓口「農林水産業ジョブカフェ」を設置・運営し、新規就農希望者等への情報提供や就農・就業相談、農業体験研修を支援した。 相談件数 387件 就農あっせん件数 9 研修あっせん件数 17 補助金 8,258,489円 イ) 就農インターンシップ事業 就農希望者等に対して、人材育成に取り組む農業法人等で研修を実施した。 研修参加者 8人 研修先登録 4 箇所 補助金 4,818,654円 イ 人材育成事業 経営の段階に応じた経営研修のカリキュラムを作成し、研修を実施した。 研 修 名 開催回数 対象者 人 数 就農直後フォロー研修 58 回 就農者 149 人 農業経営塾 8 農業者 5 (2) 人材育成支援事業 ア 農業次世代人材投資事業 新規就農希望者等に対し、収入が不安定な就農前の研修期間及び就農直後の期間に交付金を交付し、生活の安定を支援した。 ア) 準備型資金	市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金	京 丹 後 市	乾 燥 機 導 入 ほ か	21,011,100円	9,790,000円	伊 根 町	ト ラ ク タ ー 導 入	9,218,000	3,990,000	計		40,649,100	18,516,000
市 町 村 名	事業内容	事業費	補助金																		
京 丹 後 市	乾 燥 機 導 入 ほ か	21,011,100円	9,790,000円																		
伊 根 町	ト ラ ク タ ー 導 入	9,218,000	3,990,000																		
計		40,649,100	18,516,000																		
				京都農人材育成強化事業 (経営支援・担い手 育 成 課 農 産 課)																	

				交付対象者 20人 交付金 24,500,000円
			(イ) 経営開始型資金 実施市町村 京都市ほか 16市町村 123人	補助金 152,874,770円
			イ 農業後継者定着促進事業 新規就農希望者に対し、研修や就農準備に必要な資金の貸付け等を行い、円滑な就農支援を実施した。	
			(ア) 就農サポート事業 実施団体 一般社団法人京都府農業会議	補助金 3,034,000円
			(イ) 就農研修資金償還金助成事業 実施市町村 福知山市ほか 5市町 14件	補助金 3,360,000円
			ウ 経営発展支援事業 新規就農者の経営発展のために機械・施設等の導入費を一部補助し、就農意欲の喚起と経営規模の拡大を支援した。	
			市町村名 事業内容 事業費 補助金	
			福知山市 ビニールハウス導入ほか	4,283,653円 3,210,000円
			綾部市 トラクター導入ほか	6,463,500 3,747,000
			宮津町 畝立てマルチ機導入	999,900 705,000
			京田辺市 ビニールハウス導入	30,869,555 9,000,000
			京丹後市 ビニールハウス導入ほか	21,925,996 13,146,000
			与謝野町 畝立てマルチ機導入ほか	1,680,855 1,257,000
			計	66,223,459 31,065,000
			3 執行額	270,200,083円 (うち補助金 249,547,980円)
		農林水産業人材確保育成戦略事業	1 施策の趣旨等 農林水産業の成長産業化を牽引する高度な専門人材と地域を支える多様な担い手を確保するため、産学公民の連携により、分野横断で誘導から定着・経営発展までを一貫して支援する。	
		(経営支援・担い手) 育成課 水産課 林業振興課	2 施策の実施状況 (1) 農林水産業人材確保育成活動事業 人材確保育成施策の司令塔となる「農林水産業人材育成センター」を設置し、誘導から定着・経営発展の段階ごとに一貫した施策を実施した。 ア 誘導段階 (ア) 農林水産業に興味があり、作業体験や手伝いを希望するボランティアと、繁忙期の作業において人手を必要とする農林水産業者とのマッチングを実施した。 延べ日数 150日 延べボランティア人数 191人 (イ) 高校生や大学生を対象に、農林水産業の魅力発信のための講演会を開催した。 開催回数 8回	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		延べ参加人数 308 人 イ 相談・体験段階 高校生や大学生を対象とした農林水産業の分野横断型インターンシップを開催した。 開催期間 令和7年7月30日～8月1日 参加人数 5人 ウ 研修段階 府研修教育機関のカリキュラムを強化するため、学生を対象とした経営のリスク管理等に関する研修を実施した。 開催日 令和8年1月23日 参加人数 29人 エ 就業段階 独立就業を目指す方に対し、実践的な研修を行う民間事業体の取組を支援した。 事業主体 京都やましろ農業協同組合ほか 補助金 3,000,000 円 オ 経営発展段階 雇用型経営や経営規模の拡大による経営発展を目指す農林水産業者等を対象に、高度経営力習得のための研修を実施した。 開催回数 3回 参加経営体数 47 事業体 (2) 農林水産業人材育成ネットワーク運営事業 大学や民間企業等との協働による「農林水産業人材確保・育成ネットワーク」を設立し、人材確保育成施策の進捗確認や課題抽出を行うための会議を開催した。 ア ネットワークキックオフイベント 開催日 令和7年6月3日 参加人数 235人 イ ネットワーク評議会 開催日 令和7年7月8日 参加人数 11人 3 執行額 8,811,230円 (うち委託金 4,360,541 円) 1 施策の趣旨等 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、京都ならではのフードテックを開発・集約し、食関連事業者に還元する仕組みを構築する。 2 施策の実施状況 (1) 京都フードテック推進拠点整備 京都フードテック推進拠点整備事業
			京都フードテック推進事業 (流通・ブランド) (戦略課) (農産課)	

				試作品作製・成分分析・品質の評価等を通じ、府内産農産物を活用した商品開発を支援する加工食品研究開発拠点を整備するため、基本・実施設計を行った。 (2) 京都フードテック研究開発（シーズ）の推進 京都フードテック研究開発・集積事業 機能性加工食品などの開発拠点整備に向けて、研究員を対象とした派遣研修や、拠点の認知度向上のためのセミナー等を開催した。 セミナー「次世代のフードテックを切り開く「美味しい！」を測る技術～味覚センサーと感性評価による食品分析～」 開催日時 令和7年10月3日 開催場所 けいはんなオープンイノベーションセンター （京都フードテックエキスポ 2025 内） 参加人数 76 人 (3) 京都フードテックニーズの集約 ア 京都フードテック研究開発・集積事業 フードテックの集約、共同研究を促進するネットワークとして設置している「京都フードテック研究連絡会議」において、交流会や情報交換会を開催した。また、会員・技術情報を掲載する Web ページを運営した。 会員数 194団体 345人 (ア) 共同研究プロジェクトを創出するためのピッチ交流会 開催日時 令和7年7月29日 開催場所 京都リサーチパーク 参加人数 79人 (イ) 情報交換会「未利用資源×イノベーション」 開催日時 令和7年10月2日 開催場所 けいはんなオープンイノベーションセンター （京都フードテックエキスポ 2025内） 参加人数 75人 ※学研フードテック共創プラットフォーム及びフードテック官民協議会共催 (ウ) アグリ・フードイノベーション創出事業令和7年度成果報告会 開催日時 令和8年3月26日 開催場所 キャンパスプラザ京都 参加人数 106人 イ 京都食ビジネスプラットフォーム体制強化事業 フードテックに特化した部会を設置し、食関連事業者の最先端技術の実装に向けた課題の掘り起こしと最新技術の研修会を実施した。 専門部会の設置 フードテック部会 ほか 全5部会を設置 研修会の開催 令和7年10月3日 ほか 全7回 交流会の開催 令和7年7月1日 ほか 全3回 (4) 京都フードテックシーズとニーズのマッチング 京都フードテックマッチング事業 最先端技術と京都の食文化との融合を目指すため、「京都フードテックエキスポ 2025」を開催し、技術展示やゲストによるディスカッション、講師によるセミナー、スタートアップ企業によるピッチコンテスト等を行った。
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		開催日時 令和7年10月2日～10月3日 参加人数 約1.1万人 ※京都スマートシティエキスポ2025併催 (5) 京都フードテック実装支援 ア 京もののブランド生産戦略事業 (ア) 有機農業産地づくり推進事業 有機農産物の学校給食利用など、有機農業に関するモデル的な地域ぐるみの取組を支援した。 事業主体 補助金 京 丹 後 市 2,962,875円 (イ) グリーンな栽培体系への転換サポート事業 環境にやさしい栽培技術と省力化に資する先端技術等を取り入れたグリーンな栽培体系への転換を推進するため、産地ごとの特色に合わせた生産技術の検証に関する取組を支援した。 事業主体 補助金 京おくら生産振興協議会 1,031,440円 京都嵯峨千年みらい会議 2,161,122 京北水稻農業技術者協議会 1,641,062 福知山市持続的な脱炭素農業推進協議会 2,927,513 亀岡市有機農業推進協議会 3,550,000 南丹市液肥利用協議会 3,000,000 計 14,311,137 (ウ) 環境負荷低減活動定着サポート事業 各農業改良普及センター、各広域振興局農商工連携・推進課、農林センター等が連携して環境にやさしい農業を行う農業者への支援を行うため、「京都府みどりトータルサポートチーム」を設置した。 また、有機農業やグリーンな栽培体系等の取組を支援するため、専門的な知識を有する専門指導員を育成した。 令和7年度 有機農業指導員認定者数 16人 専門技術指導員認定者数 5 イ 京もののブランド加工戦略事業 (ア) 「京の食」販路開拓支援事業 食に関心の高いバイヤー等が全国から集まる首都圏の展示・商談会において京都府ブースを設置し、府内産農林水産物及び加工品の販路開拓を支援した。 イベント名 スーパーマーケット・トレードショー2026(幕張メッセ) 日 時 令和8年2月18日～2月20日 参 加 者 府内24事業者 (イ) 京づくしプレミアムレストランフェア開催事業 京野菜の歴史・文化等のストーリーや健康機能性等の魅力をPRするため、京都府内の料理店による「京都食文化体験」フェアの開催を支援した。

				取組内容 「京都食文化体験」フェア 令和7年11月29日～11月30日 参加店舗 4店舗 ウ 京もののブランド販売戦略事業 (ア) 京ものの輸出拡大戦略推進事業 a 京ものの伝道師の設置 京ものの魅力の情報発信や需要開拓の推進を図るため、「京ものの伝道師」の設置を支援した。 設置場所 シンガポール、ドバイ b イベントの開催 京ものの需要拡大を図るため、販売促進に係る取組を支援した。 取組内容 開催期間 開催場所 京都産農林水産物 P R フェア 令和7年9月4日～9月9日 ほか 全6回 香港 レストランフェア 令和7年11月16日～11月30日 令和8年1月18日～1月31日 令和8年3月11日～3月17日 ほか 全7回 シンガポール マレーシア 香港 c 農林水産物輸出チャレンジ支援事業 府内産農林水産物の輸出強化を支援するため、これから輸出に取り組む経営体向けの相談窓口の設置や専門家派遣による助言・指導を実施した。 相談対応件数 54件 農林水産物輸出セミナーの開催 1回 (イ) 京ものの需要拡大国内戦略事業 a 小売店向け販売促進 高級量販店等での京野菜のレシピ紹介や、「京 vegeアンバサダー」に任命された大学生による京のブランド産品の魅力発信を支援した。 高級量販店等での PR実施 延べ48回 実施店舗数 16店舗 b 産地見学会の開催 生産現場への理解促進を図るため、実需者向けの産地見学会の開催を支援した。 品目 開催日 開催場所 参加人数 賀茂なす 令和7年7月23日 亀岡市 16人 えびいも 令和7年11月25日 京田辺市 14 c 近畿圏以外での市場向け PR 京野菜の需要拡大を図るため、首都圏の市場における試食宣伝等を支援した。 品目 開催日 開催場所 万願寺甘とう 令和7年7月30日 東京シティ青果(東京都) d 京都府農林水産フェスティバルの開催 都市と農山漁村との相互交流を図り、府民の安全で健康な食生活と自然環境の保全、災害の防止等に果たす農林水産業の役割、重要性等に対する府民の理解と関心を高めるため、通算 53回目となる京都府農林水産フェスティバルの開催を支援した。
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		開催期間 令和7年11月29日～11月30日 開催場所 京都府総合見本市会館(パルスプラザ) 来場者数 約4.9万人 催 物 府内産農林水産物及び加工食品等の展示・飲食・即売会 農林水産業(食の安心・安全等)の普及・啓発コーナー 農林水産業にちなんだ体験学習コーナー 京都食文化体験コーナー (ウ) 京もののブランドサプライチェーン構築事業 京都食ビジネスプラットフォームを通じて、生産・加工・販売の異業種連携による新たな商品・サービスの開発など、「京もののブランドサプライチェーン」の構築に係る取組を支援した。 採択件数 4件 補助金 5,212,000円 3 執 行 額 135,992,786円 (うち補助金 76,997,280円) 1 施策の趣旨等 府域共通の観光資源でもある「食」を目的とした観光誘客を促進するため、「食の京都」をキーワードに注目食材を活用した地域の魅力向上・消費地での認知度向上を図る。 2 施策の実施状況 (1) 「食の京都 TABLE」整備支援事業 ア 地域の観光・物流拠点として機能を強化するため、「食の京都 TABLE」等の施設における食材加工・販売設備等の整備に係る取組を支援した。 採択件数 4件 補助金 3,614,000円 イ 地域の観光・物流拠点として機能を強化するため、「食の京都 TABLE」等の直売所等を対象に研修会を実施した。 開 催 日 令和7年8月6日 ほか全4回 内 容 専門家派遣による販路拡大や集客方法等のコンサルティング (2) 「食の京都」情報発信拠点設置事業 京都市中央卸売市場第一市場新水産棟内に府市協調で「食の京都」のPR拠点を設置し、「食の京都」PR事業として、特選フェアを行った。 開 催 日 令和7年5月10日～5月11日 ほか全2回 内 容 府内産食材の物販イベント 3 執 行 額 8,985,040円 (うち負担金 8,614,000円)
			「食の京都」推進事業 (流通・ブランド) 戦略課	

		京もの食品緊急支援事業 (流通・ブランド) (戦略課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰等により、経営が厳しい状況にある食品加工業者の持続的な経営を目指し、府内産農林水産物を原料とする加工食品の販売促進を支援する。 2 施策の実施状況 (1) 京もの食品販路開拓支援事業 ア 府内産農林水産物を原料とする加工食品を旅館・ホテル等に試供品として提供するために必要な経費を支援した。 交付件数 20件 交付額 16,328,000 円 イ 京ものの食品の販路開拓を支援するため、食品事業者と旅館・ホテル等のマッチング商談会を開催した。 (2) 京もの食品魅力発信事業 食のイベント等において、府内産農林水産物を原料とする加工食品の販売促進を支援した。 交付件数 2件 交付額 10,000,000 円 3 執 行 額 44,015,441円 (補助金)									
		「京の米」ブランド力 向上対策事業 (農 産 課)	1 施策の趣旨等 京都府オリジナル米新品種「京式部」のブランド化を戦略的に進めるとともに、「京の米」の高品質化と知名度向上を推進し、新たな市場・販路拡大を展開する。 <table><thead><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr></thead><tbody><tr><td>需要に応じた地域ブランド米の作付面積</td><td>2,338ha</td><td>2,077ha</td></tr><tr><td>需要に応じた地域ブランド米の生産量</td><td>11,441トン</td><td>10,186トン</td></tr></tbody></table> 2 施策の実施状況 (1) 新京都ブランド米「京式部」PR 戦略事業 令和3年度から本格的に販売を開始したオリジナル新品種「京式部」のブランド化に向けた戦略的な PR を実施した。 ア 京式部 PR イベント 開催期間 令和7年10月1日～令和8年3月31日 開催場所 府内を中心とした近畿圏 内 容 京式部を取り扱う飲食店やイベントでの PR活動を実施 イ SNS 等による情報発信 知名度向上のため、SNSや HPで京式部の生育状況や販売情報等の情報を発信 ウ 生産者研修会の実施 開 催 日 令和7年6月24日、26日、令和8年2月17日、20日 開催場所 南丹、中丹、丹後管内 内 容 各地域で課題となっている生産技術や病害虫対策に係る研修を実施	指 標	目 標	実 績	需要に応じた地域ブランド米の作付面積	2,338ha	2,077ha	需要に応じた地域ブランド米の生産量	11,441トン	10,186トン
指 標	目 標	実 績										
需要に応じた地域ブランド米の作付面積	2,338ha	2,077ha										
需要に応じた地域ブランド米の生産量	11,441トン	10,186トン										

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																																				
	円	円		(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業 ア おいしいお米生産対策事業 京の米の PRや特色ある米づくりへの技術的取組等を支援した。 <table> <tr> <th>地 域 名</th><th>事業主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>山城地域</td><td>京都やましろ農業協同組合</td><td>研修会実施ほか</td><td>620,514円</td><td>300,000円</td></tr> <tr> <td>南丹地域</td><td>特別栽培米部会ほか</td><td>技術情報発信ほか</td><td>715,383</td><td>300,000</td></tr> <tr> <td>中丹地域</td><td>京都丹波米良食味推進協会</td><td>技術情報発信ほか</td><td>754,849</td><td>300,000</td></tr> <tr> <td>丹後地域</td><td>中丹米振興協議会</td><td>中丹米コンテストの開催ほか</td><td>685,000</td><td>300,000</td></tr> <tr> <td>計</td><td>丹後米改良協会</td><td>良食味米共励会の開催ほか</td><td>2,775,746</td><td>1,200,000</td></tr> </table> イ 「京のプレミアム米コンテスト」開催 市場評価向上等を図るため、おいしいお米のコンテストを開催し、入賞した米を Web 等で PR した。 応募受付点数 156点 入賞点数 8点 (3) 「京の米」生産イノベーション事業 需要に応じた米の生産に対応するための機械導入を支援した。 <table> <tr> <th>市町村名</th><th>事業主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>福知山市</td><td>農事組合法人観音寺ほか</td><td>コンバインほか</td><td>17,686,000円</td><td>7,441,000円</td></tr> <tr> <td>舞鶴市</td><td>丸田地区営農組合ほか</td><td>〃</td><td>26,781,000</td><td>10,095,000</td></tr> <tr> <td>綾部市</td><td>株式会社篠宮会ほか</td><td>〃</td><td>10,142,000</td><td>4,610,000</td></tr> <tr> <td>宮津市</td><td>下石浦農家組合</td><td>田植機ほか</td><td>3,955,000</td><td>1,722,000</td></tr> <tr> <td>亀岡市</td><td>株式会社春日部ファーム</td><td>コンバイン</td><td>9,350,000</td><td>3,400,000</td></tr> <tr> <td>八幡市</td><td>八幡市東部特裁米組合</td><td>田植機</td><td>3,369,000</td><td>1,225,000</td></tr> <tr> <td>京田辺市</td><td>ルネッサ普賢寺ほか</td><td>コンバインほか</td><td>11,687,000</td><td>4,249,000</td></tr> <tr> <td>京丹後市</td><td>有限会社久美浜観光園ほか</td><td>田植機ほか</td><td>18,342,000</td><td>7,717,000</td></tr> <tr> <td>南丹市</td><td>農事組合法人アグリくまざきほか</td><td>コンバイン</td><td>19,892,000</td><td>9,041,000</td></tr> <tr> <td>精華町</td><td>T T C</td><td>〃</td><td>5,940,000</td><td>2,160,000</td></tr> <tr> <td>京丹波町</td><td>升谷農地管理組合</td><td>コンバインほか</td><td>7,800,000</td><td>3,545,000</td></tr> <tr> <td>伊根町</td><td>株式会社水農江ほか</td><td>田植機ほか</td><td>5,629,000</td><td>2,558,000</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td></td><td>140,573,000</td><td>57,763,000</td></tr> </table> 3 執 行 額 68,362,499円 (うち補助金 65,563,000 円)	地 域 名	事業主体	事業内容	事業費	補助金	山城地域	京都やましろ農業協同組合	研修会実施ほか	620,514円	300,000円	南丹地域	特別栽培米部会ほか	技術情報発信ほか	715,383	300,000	中丹地域	京都丹波米良食味推進協会	技術情報発信ほか	754,849	300,000	丹後地域	中丹米振興協議会	中丹米コンテストの開催ほか	685,000	300,000	計	丹後米改良協会	良食味米共励会の開催ほか	2,775,746	1,200,000	市町村名	事業主体	事業内容	事業費	補助金	福知山市	農事組合法人観音寺ほか	コンバインほか	17,686,000円	7,441,000円	舞鶴市	丸田地区営農組合ほか	〃	26,781,000	10,095,000	綾部市	株式会社篠宮会ほか	〃	10,142,000	4,610,000	宮津市	下石浦農家組合	田植機ほか	3,955,000	1,722,000	亀岡市	株式会社春日部ファーム	コンバイン	9,350,000	3,400,000	八幡市	八幡市東部特裁米組合	田植機	3,369,000	1,225,000	京田辺市	ルネッサ普賢寺ほか	コンバインほか	11,687,000	4,249,000	京丹後市	有限会社久美浜観光園ほか	田植機ほか	18,342,000	7,717,000	南丹市	農事組合法人アグリくまざきほか	コンバイン	19,892,000	9,041,000	精華町	T T C	〃	5,940,000	2,160,000	京丹波町	升谷農地管理組合	コンバインほか	7,800,000	3,545,000	伊根町	株式会社水農江ほか	田植機ほか	5,629,000	2,558,000	計			140,573,000	57,763,000
地 域 名	事業主体	事業内容	事業費	補助金																																																																																																				
山城地域	京都やましろ農業協同組合	研修会実施ほか	620,514円	300,000円																																																																																																				
南丹地域	特別栽培米部会ほか	技術情報発信ほか	715,383	300,000																																																																																																				
中丹地域	京都丹波米良食味推進協会	技術情報発信ほか	754,849	300,000																																																																																																				
丹後地域	中丹米振興協議会	中丹米コンテストの開催ほか	685,000	300,000																																																																																																				
計	丹後米改良協会	良食味米共励会の開催ほか	2,775,746	1,200,000																																																																																																				
市町村名	事業主体	事業内容	事業費	補助金																																																																																																				
福知山市	農事組合法人観音寺ほか	コンバインほか	17,686,000円	7,441,000円																																																																																																				
舞鶴市	丸田地区営農組合ほか	〃	26,781,000	10,095,000																																																																																																				
綾部市	株式会社篠宮会ほか	〃	10,142,000	4,610,000																																																																																																				
宮津市	下石浦農家組合	田植機ほか	3,955,000	1,722,000																																																																																																				
亀岡市	株式会社春日部ファーム	コンバイン	9,350,000	3,400,000																																																																																																				
八幡市	八幡市東部特裁米組合	田植機	3,369,000	1,225,000																																																																																																				
京田辺市	ルネッサ普賢寺ほか	コンバインほか	11,687,000	4,249,000																																																																																																				
京丹後市	有限会社久美浜観光園ほか	田植機ほか	18,342,000	7,717,000																																																																																																				
南丹市	農事組合法人アグリくまざきほか	コンバイン	19,892,000	9,041,000																																																																																																				
精華町	T T C	〃	5,940,000	2,160,000																																																																																																				
京丹波町	升谷農地管理組合	コンバインほか	7,800,000	3,545,000																																																																																																				
伊根町	株式会社水農江ほか	田植機ほか	5,629,000	2,558,000																																																																																																				
計			140,573,000	57,763,000																																																																																																				

		有機農業・環境調和型 農業支援事業 （農 産 課）	1 施策の趣旨等 有機農業をはじめとする、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援し、取組の拡大を通じて環境保全の向上を図る。
			2 施策の実施状況 (1) 有機農業等直接支払交付金 化学肥料と化学合成農薬の 5 割削減に加えて、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援した。 事業主体 農業者団体等 68 団体 事業費 38,725,260 円 交付金 29,043,945 (2) 環境直接支払推進交付金 有機農業等直接支払交付金に係る推進事務及び確認事務等に係る経費を交付した。 事業主体 福知山市ほか 10 市町、京都府農地・水・環境保全向上対策協議会 交付金 910,000 円
			3 執行額 30,257,849円 (うち交付金 29,953,945 円)
		京都農業経営強化事業 （農 産 課）	1 施策の趣旨等 収益性の高い園芸産地の育成強化のため、生産から流通に関わる条件整備等を支援し、競争力の強い生産販売体制の確立を図る。
			2 施策の実施状況 (1) 京野菜生産加速化事業 産地づくりの推進に必要なパイプハウスや省力・低コスト生産に必要な機械の整備を支援した。 ア パイプハウス整備事業 市町村名 件数 事業規模 事業費 補助金 福知山市 1 件 7.9a 12,079,000円 6,039,000円 舞鶴市 1 21.3 28,122,000 13,978,000 綾部市 1 12.5 14,328,000 7,164,000 八幡市 2 39.9 21,994,830 9,897,000 木津川市 3 16.9 10,326,567 4,645,000 精華町 1 3.0 1,905,952 860,000 計 9 101.5 88,756,349 42,583,000 イ 生産・流通改善条件整備事業 市町村名 件数 事業内容 事業費 補助金 福知山市 1 件 生産管理用機械 260,000円 117,000円 舞鶴市 1 露地支柱 588,000 264,000

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																										
	円	円		<table><tr><td>市町村名</td><td>件数</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>綾 部 市</td><td>1件</td><td>自 動 巻 上 機</td><td>4,034,000円</td><td>1,815,000円</td></tr><tr><td>八 幡 市</td><td>4</td><td>農 薬 散 布 機 ほか</td><td>4,482,273</td><td>1,791,000</td></tr><tr><td>亀 岡 市</td><td>1</td><td>ロ ー タ リ ー ほか</td><td>7,942,000</td><td>3,249,000</td></tr><tr><td>城 陽 市</td><td>2</td><td>小 型 温 風 器 ほか</td><td>1,373,000</td><td>549,000</td></tr><tr><td>京 田 辺 市</td><td>2</td><td>スキット`ステアローダ`ーほか</td><td>3,250,000</td><td>1,300,000</td></tr><tr><td>京 丹 後 市</td><td>1</td><td>スビ`ート`スフ`レーヤー</td><td>3,680,909</td><td>1,656,000</td></tr><tr><td>久 御 山 町</td><td>3</td><td>スキット`ステアローダ`ーほか</td><td>20,810,000</td><td>8,324,000</td></tr><tr><td>京 丹 波 町</td><td>1</td><td>袋 詰 め 機 ほか</td><td>13,860,000</td><td>5,670,000</td></tr><tr><td>計</td><td>17</td><td></td><td>60,280,182</td><td>24,735,000</td></tr></table> (2) 京野菜生産加速化支援活動事業 「京野菜生産加速化支援隊」による技術指導等の伴走支援を実施した。 <table><tr><td>市町村名</td><td>事業主体</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>京 都 市</td><td>京都府特産物育成協議会</td><td>3,619,595円</td><td>1,800,000円</td></tr></table> (3) 「京の食 6次産業化を進める経済人会」活動支援事業 実需者からのニーズに基づいた農産物の安定供給体制を図るため、生産現場の課題解決に係る取組を支援した。 意見交換会や勉強会等の実施 7回 3 執 行 額 69,408,201円 (うち補助金 69,118,000円)	市町村名	件数	事業内容	事業費	補助金	綾 部 市	1件	自 動 巻 上 機	4,034,000円	1,815,000円	八 幡 市	4	農 薬 散 布 機 ほか	4,482,273	1,791,000	亀 岡 市	1	ロ ー タ リ ー ほか	7,942,000	3,249,000	城 陽 市	2	小 型 温 風 器 ほか	1,373,000	549,000	京 田 辺 市	2	スキット`ステアローダ`ーほか	3,250,000	1,300,000	京 丹 後 市	1	スビ`ート`スフ`レーヤー	3,680,909	1,656,000	久 御 山 町	3	スキット`ステアローダ`ーほか	20,810,000	8,324,000	京 丹 波 町	1	袋 詰 め 機 ほか	13,860,000	5,670,000	計	17		60,280,182	24,735,000	市町村名	事業主体	事業費	補助金	京 都 市	京都府特産物育成協議会	3,619,595円	1,800,000円
市町村名	件数	事業内容	事業費	補助金																																																										
綾 部 市	1件	自 動 巻 上 機	4,034,000円	1,815,000円																																																										
八 幡 市	4	農 薬 散 布 機 ほか	4,482,273	1,791,000																																																										
亀 岡 市	1	ロ ー タ リ ー ほか	7,942,000	3,249,000																																																										
城 陽 市	2	小 型 温 風 器 ほか	1,373,000	549,000																																																										
京 田 辺 市	2	スキット`ステアローダ`ーほか	3,250,000	1,300,000																																																										
京 丹 後 市	1	スビ`ート`スフ`レーヤー	3,680,909	1,656,000																																																										
久 御 山 町	3	スキット`ステアローダ`ーほか	20,810,000	8,324,000																																																										
京 丹 波 町	1	袋 詰 め 機 ほか	13,860,000	5,670,000																																																										
計	17		60,280,182	24,735,000																																																										
市町村名	事業主体	事業費	補助金																																																											
京 都 市	京都府特産物育成協議会	3,619,595円	1,800,000円																																																											
			農林水産業労働力確保 対策事業 (農 産 課) (畜 産 課)	1 施策の趣旨等 農山漁村の高齢化・人口減少が進む中で、地域を維持できる環境を整備するため、農林水産業者の枠に囚われない多様な担い手の確保・雇用を促進する。 2 事業の実施状況 (1) 多様な担い手の労働力確保 繁忙期における多様な担い手の確保や受入れに必要な設備の導入等の取組を支援した。 事業主体 農林水産業者等 27 者 事業内容 福祉施設への加工品の製造の委託や労働環境の整備等 補 助 金 5,400,000 円 (2) 先進事例の横展開 各広域振興局、農業改良普及センター等による研修会等の開催により、農福連携の先進事例を横展開し、農林水産業者等の取組を支援した。 研修会の開催 5回																																																										

				3 執 行 額	6,076,553円 (うち補助金 5,400,000 円)
			農林水産業経営基盤強化事業 (農 産 課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰や高温により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営基盤強化に資する取組を実施する。	
				2 施策の実施状況	
				(1) 経営基盤強化に資する実証等を実施 農業改良普及センター等による高温対策に係る技術実証を行い、農業者に対して情報提供を実施した。	
				技術実証ほの設置 40 箇所	
				(2) 経営基盤強化に資する設備導入等への支援 生産・生育段階における設備（細霧冷房、スプリンクラー等）や加工・流通段階における設備（乾燥機、保冷設備等）の導入を支援した。	
				市 町 村 名	件数 事業費 補助金
				京 都 市	49件 52,367,700円 23,803,500円
				福 知 山 市	38 44,253,000 20,115,000
				舞 鶴 市	27 18,871,600 8,578,000
				綾 部 市	48 59,268,000 26,940,000
				宇 治 市	6 7,141,200 3,246,000
				宮 津 市	3 3,388,000 1,540,000
				亀 岡 市	19 29,059,800 13,209,000
				城 陽 市	2 1,117,600 508,000
				向 日 市	2 684,200 311,000
				長岡京市	4 3,685,000 1,675,000
				八 幡 市	25 30,705,400 13,957,000
				京 田 辺 市	16 11,543,400 5,247,000
				京 丹 後 市	68 101,677,400 46,217,000
				南 丹 市	38 66,226,600 30,103,000
				木 津 川 市	13 12,595,000 5,725,000
				久 御 山 町	33 28,394,300 12,906,500
				井 手 町	3 3,636,600 1,653,000
				宇治田原町	1 138,600 63,000
				精 華 町	5 8,280,800 3,764,000
				京 丹 波 町	15 29,189,600 13,268,000
				伊 根 町	2 858,000 390,000
				与 謝 野 町	15 25,678,400 11,672,000

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																				
	円	円		<table><tr><td>市 町 村 名 計</td><td>件数 432件</td><td>事業費 538,760,200円</td><td>補助金 244,891,000円</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td></td><td></td><td>249,683,003円 (うち補助金 244,891,000 円)</td></tr><tr><td>1 施 策 の 趣 旨 等</td><td colspan="3">米国の関税措置の影響に加え、急激な生産コスト増に直面する酒蔵が令和7年度の新酒製造に着手する前段階から行う「京の酒」の付加価値向上に資する取組を支援する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td colspan="3">商品ラベル等の販促資材のデザイン作成や商談会への出店等、府内産酒米を使った自社製品の付加価値向上に資する取組を支援した。</td></tr><tr><td></td><td>件数 24 件</td><td>事業費 26,056,036 円</td><td>補助金 9,452,000 円</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td></td><td></td><td>9,452,000円 (補助金)</td></tr><tr><td>1 施 策 の 趣 旨 等</td><td colspan="3">安定的な用水供給を確保し、水稻をはじめとした農作物の生産を維持するため、農業水利施設におけるポンプ整備への支援など、緊急的な渇水対策を実施する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td colspan="3">(1) 給水車による給水活動</td></tr><tr><td></td><td>市 町 村 名 綾 部 市</td><td>件数 2 件</td><td>事業費 150,000円</td></tr><tr><td></td><td>京 丹 後 市</td><td>59</td><td>7,950,000</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>61</td><td>8,100,000</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">(2) 農業用水ポンプの導入、配水車のリース等の支援</td></tr><tr><td></td><td>市 町 村 名 京 都 市</td><td>件数 2 件</td><td>事業費 176,000円</td><td>補助金 80,000円</td></tr><tr><td></td><td>福 知 山 市</td><td>3</td><td>468,600</td><td>213,000</td></tr><tr><td></td><td>舞 鶴 市</td><td>9</td><td>1,412,400</td><td>642,000</td></tr><tr><td></td><td>綾 部 市</td><td>6</td><td>1,135,200</td><td>516,000</td></tr></table>	市 町 村 名 計	件数 432件	事業費 538,760,200円	補助金 244,891,000円	3 執 行 額			249,683,003円 (うち補助金 244,891,000 円)	1 施 策 の 趣 旨 等	米国の関税措置の影響に加え、急激な生産コスト増に直面する酒蔵が令和7年度の新酒製造に着手する前段階から行う「京の酒」の付加価値向上に資する取組を支援する。			2 施策の実施状況	商品ラベル等の販促資材のデザイン作成や商談会への出店等、府内産酒米を使った自社製品の付加価値向上に資する取組を支援した。				件数 24 件	事業費 26,056,036 円	補助金 9,452,000 円	3 執 行 額			9,452,000円 (補助金)	1 施 策 の 趣 旨 等	安定的な用水供給を確保し、水稻をはじめとした農作物の生産を維持するため、農業水利施設におけるポンプ整備への支援など、緊急的な渇水対策を実施する。			2 施策の実施状況	(1) 給水車による給水活動				市 町 村 名 綾 部 市	件数 2 件	事業費 150,000円		京 丹 後 市	59	7,950,000		計	61	8,100,000		(2) 農業用水ポンプの導入、配水車のリース等の支援				市 町 村 名 京 都 市	件数 2 件	事業費 176,000円	補助金 80,000円		福 知 山 市	3	468,600	213,000		舞 鶴 市	9	1,412,400	642,000		綾 部 市	6	1,135,200	516,000
市 町 村 名 計	件数 432件	事業費 538,760,200円	補助金 244,891,000円																																																																					
3 執 行 額			249,683,003円 (うち補助金 244,891,000 円)																																																																					
1 施 策 の 趣 旨 等	米国の関税措置の影響に加え、急激な生産コスト増に直面する酒蔵が令和7年度の新酒製造に着手する前段階から行う「京の酒」の付加価値向上に資する取組を支援する。																																																																							
2 施策の実施状況	商品ラベル等の販促資材のデザイン作成や商談会への出店等、府内産酒米を使った自社製品の付加価値向上に資する取組を支援した。																																																																							
	件数 24 件	事業費 26,056,036 円	補助金 9,452,000 円																																																																					
3 執 行 額			9,452,000円 (補助金)																																																																					
1 施 策 の 趣 旨 等	安定的な用水供給を確保し、水稻をはじめとした農作物の生産を維持するため、農業水利施設におけるポンプ整備への支援など、緊急的な渇水対策を実施する。																																																																							
2 施策の実施状況	(1) 給水車による給水活動																																																																							
	市 町 村 名 綾 部 市	件数 2 件	事業費 150,000円																																																																					
	京 丹 後 市	59	7,950,000																																																																					
	計	61	8,100,000																																																																					
	(2) 農業用水ポンプの導入、配水車のリース等の支援																																																																							
	市 町 村 名 京 都 市	件数 2 件	事業費 176,000円	補助金 80,000円																																																																				
	福 知 山 市	3	468,600	213,000																																																																				
	舞 鶴 市	9	1,412,400	642,000																																																																				
	綾 部 市	6	1,135,200	516,000																																																																				
			「京の酒」付加価値向上支援事業 (農 産 課)																																																																					
			渇水緊急対策事業 (農 産 課)																																																																					

					宮 津 市	1	213,400	97,000
					亀 岡 市	1	217,800	99,000
					京 丹 後 市	18	2,175,800	989,000
					南 丹 市	1	220,000	100,000
					八 幡 市	1	101,200	46,000
					精 華 町	1	220,000	100,000
					与 謝 野 町	8	1,029,600	468,000
					計	51	7,370,000	3,350,000
				3 執 行 額				11,450,000円 (うち委託料 8,100,000 円)
			農作物生産確保対策事業 (農 産 課)	1 施策の趣旨等	高温・渇水被害の影響を受けた農業者の経営安定を図るため、土壌改良資材の購入経費支援など、農作物の収量・品質を維持する取組を実施する。			
				2 施策の実施状況				
				(1) 米生産回復支援事業	高温・渇水被害を受けた水稲生産者の土壌改良に要する経費を支援した。			
					市 町 村 名	件数	事業費	補助金
					京 都 市	2 件	534,766円	40,000円
					福 知 山 市	11	4,332,780	1,959,000
					舞 鶴 市	4	2,482,811	1,118,000
					綾 部 市	19	8,300,461	3,726,000
					宮 津 市	3	141,872	63,000
					亀 岡 市	1	76,000	34,000
					京 田 辺 市	1	476,289	127,000
					京 丹 後 市	12	7,876,546	2,009,000
					京 丹 波 町	1	53,908	24,000
					与 謝 野 町	2	1,562,655	341,000
					計	56	25,838,088	9,441,000
				(2) 高温対策機器導入支援事業	農業者の経営安定のため、高温対策機器の導入を支援した。			
					市 町 村 名	件数	事業費	補助金
					京 都 市	1 件	151,800円	69,000円
					福 知 山 市	2	2,732,400	1,242,000
					舞 鶴 市	1	220,000	100,000
					綾 部 市	1	3,698,200	1,681,000
					宇 治 市	1	209,000	95,000

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																	
5 農作物対策費 (P132)		円	円		<table><tr><td>市 町 村 名</td><td>件数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>宮 津 市</td><td>1 件</td><td>451,000円</td><td>205,000円</td></tr><tr><td>亀 岡 市</td><td>3</td><td>5,163,400</td><td>2,347,000</td></tr><tr><td>城 陽 市</td><td>4</td><td>3,515,600</td><td>1,598,000</td></tr><tr><td>八 幡 市</td><td>2</td><td>660,000</td><td>300,000</td></tr><tr><td>京 田 辺 市</td><td>1</td><td>5,040,376</td><td>2,291,000</td></tr><tr><td>京 丹 後 市</td><td>16</td><td>41,734,000</td><td>18,970,000</td></tr><tr><td>南 丹 市</td><td>2</td><td>3,128,400</td><td>1,422,000</td></tr><tr><td>木 津 川 市</td><td>3</td><td>1,364,000</td><td>620,000</td></tr><tr><td>久 御 山 町</td><td>3</td><td>2,057,000</td><td>935,000</td></tr><tr><td>宇治田原町</td><td>2</td><td>422,400</td><td>192,000</td></tr><tr><td>精 華 町</td><td>2</td><td>3,130,600</td><td>1,423,000</td></tr><tr><td>京 丹 波 町</td><td>2</td><td>4,529,800</td><td>2,059,000</td></tr><tr><td>与 謝 野 町</td><td>4</td><td>9,952,800</td><td>4,524,000</td></tr><tr><td>計</td><td>51</td><td>88,160,776</td><td>40,073,000</td></tr><tr><td colspan="3">3 執 行 額</td><td colspan="2">49,514,000円 (補助金)</td></tr></table>	市 町 村 名	件数	事業費	補助金	宮 津 市	1 件	451,000円	205,000円	亀 岡 市	3	5,163,400	2,347,000	城 陽 市	4	3,515,600	1,598,000	八 幡 市	2	660,000	300,000	京 田 辺 市	1	5,040,376	2,291,000	京 丹 後 市	16	41,734,000	18,970,000	南 丹 市	2	3,128,400	1,422,000	木 津 川 市	3	1,364,000	620,000	久 御 山 町	3	2,057,000	935,000	宇治田原町	2	422,400	192,000	精 華 町	2	3,130,600	1,423,000	京 丹 波 町	2	4,529,800	2,059,000	与 謝 野 町	4	9,952,800	4,524,000	計	51	88,160,776	40,073,000	3 執 行 額			49,514,000円 (補助金)	
	市 町 村 名	件数	事業費	補助金																																																																		
宮 津 市	1 件	451,000円	205,000円																																																																			
亀 岡 市	3	5,163,400	2,347,000																																																																			
城 陽 市	4	3,515,600	1,598,000																																																																			
八 幡 市	2	660,000	300,000																																																																			
京 田 辺 市	1	5,040,376	2,291,000																																																																			
京 丹 後 市	16	41,734,000	18,970,000																																																																			
南 丹 市	2	3,128,400	1,422,000																																																																			
木 津 川 市	3	1,364,000	620,000																																																																			
久 御 山 町	3	2,057,000	935,000																																																																			
宇治田原町	2	422,400	192,000																																																																			
精 華 町	2	3,130,600	1,423,000																																																																			
京 丹 波 町	2	4,529,800	2,059,000																																																																			
与 謝 野 町	4	9,952,800	4,524,000																																																																			
計	51	88,160,776	40,073,000																																																																			
3 執 行 額			49,514,000円 (補助金)																																																																			
	20,000,000 (53,437,000)	18,646,098 (51,816,217) 決算額の財源 内訳 府 債 16,000,000 一 般 財 源 2,646,098	農作物生産確保対策事業 (農 産 課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td><td>高温・渇水被害の影響を受けた農業者の経営安定を図るため、水稻の高温耐性品種への転換に必要な取組を実施する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td>水稻の高温耐性品種への転換に対応するため、コンバイン等の機械導入により作業効率の向上や適期収穫の確保を図るなど原種農場の機能強化を実施した。</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td>18,646,098円</td></tr></table>	1 施策の趣旨等	高温・渇水被害の影響を受けた農業者の経営安定を図るため、水稻の高温耐性品種への転換に必要な取組を実施する。	2 施策の実施状況	水稻の高温耐性品種への転換に対応するため、コンバイン等の機械導入により作業効率の向上や適期収穫の確保を図るなど原種農場の機能強化を実施した。	3 執 行 額	18,646,098円																																																												
1 施策の趣旨等	高温・渇水被害の影響を受けた農業者の経営安定を図るため、水稻の高温耐性品種への転換に必要な取組を実施する。																																																																					
2 施策の実施状況	水稻の高温耐性品種への転換に対応するため、コンバイン等の機械導入により作業効率の向上や適期収穫の確保を図るなど原種農場の機能強化を実施した。																																																																					
3 執 行 額	18,646,098円																																																																					

7 農業協同組合指導費 (P134)	5,266,000 (6,809,000)	5,266,000 (6,809,000) 決算額の財源 内訳 一般財源 5,266,000	農林水産業基盤整備事業 (農政課)	1 施策の趣旨等 農業協同組合・農業協同組合連合会の営農指導機能の充実を目的とした、農業生産及び農産物流通に関する施設整備を支援する。 2 施策の実施状況 市町村名 事業主体 事業内容 事業費 補助金 綾部市 京都丹波国農業協同組合 育苗施設屋根改修 3,103,000円 1,034,000円 亀岡市 京都農業協同組合 育苗施設出芽室整備 7,198,000 2,399,000 京田辺市 京都やましろ農業協同組合 米低温倉庫冷蔵装置設置 5,500,000 1,833,000 計 15,801,000 5,266,000 3 執行額 5,266,000円 (補助金)
9 農業技術センター費 (P134)	406,490,000 (1,139,761,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 147,000,000 〔京都フードテック推進事業費〕	246,693,967 (930,880,010) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 151,397,392 繰越金 7,359,000 諸収入 27,090,468 府債 43,000,000 一般財源 17,847,107	京都フードテック推進事業 (流通・ブランド戦略課)	1 施策の趣旨等 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、京都ならではのフードテックを開発・集約し、食関連事業者に還元する仕組みを構築する。 2 施策の実施状況 (1) 京都フードテック推進拠点整備 京都フードテック推進拠点整備事業 農林水産技術センターの移転に伴う土地活用にあたり、土壌汚染の可能性の調査を行った。 (2) 京都フードテック研究開発（シーズ）の推進 ア スマート技術の研究開発・情報発信 ア 相談窓口の設置 スマート農林水産技術についてのワンストップ相談窓口を設置した。 相談件数 106件 イ 展示会等の開催 スマート技術の企業や専門家等による技術展示・相談会を開催し、技術導入に向けて生産者と企業とのマッチングを推進した。 開催日 開催場所 参加者 令和7年12月16日 農林水産技術センター 54人 令和7年12月17日 綾部市中央公民館 68 ウ スマート技術の開発に向けた取組 農林水産業のスマート化を図る技術メニューの開発・実証を行うため、産学公連携によるコンソーシアムにおいて共同研究を実施した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																
	円	円		分 野 事業内容 スマート農業 AIを活用したエダマメ選別機の共同開発 スマート林業 必要な木材を無駄なく計画的に供給する流通モデルの構築 イ 産学公京もの新ブランド価値創出事業 (ア) 農林水産技術センターが産学と連携し、フードテックを活用した機能性の高い品種の開発や育成、加工食品の開発、環境に配慮した流通技術の開発等を支援した。 府採択件数 7件 (イ) 京都の農林水産業に適したスマート技術や気候変動への対応、新たなブランド創出等をテーマに、「京都フードテック連絡会議」会員である大学や企業が有する技術シーズや、会員間のマッチングにより創出された新たなシーズに基づく研究を支援した。 府採択件数 15件 (3) 京都フードテック実装支援 京都フードテック実装支援事業 スマート技術（機械等）の導入に取り組む生産者を支援した。 <table><thead><tr><th>市町村名</th><th>件数</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr></thead><tbody><tr><td>京 都 市</td><td>1件</td><td>森 林 自 動 測 量 シ ス テ ム</td><td>1,540,000円</td><td>560,000円</td></tr><tr><td>福 知 山 市</td><td>3</td><td>直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー</td><td>20,486,000</td><td>9,311,000</td></tr><tr><td>綾 部 市</td><td>2</td><td>直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か</td><td>14,020,000</td><td>5,063,000</td></tr><tr><td>宇 治 市</td><td>1</td><td>食 味 ・ 収 量 セ ン サ ー コ ン バ イ ン</td><td>10,208,000</td><td>2,784,000</td></tr><tr><td>亀 岡 市</td><td>2</td><td>直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か</td><td>11,770,000</td><td>5,350,000</td></tr><tr><td>城 陽 市</td><td>1</td><td>農 薬 散 布 ド ロ ー ン</td><td>4,339,000</td><td>1,972,000</td></tr><tr><td>八 幡 市</td><td>2</td><td>〃</td><td>14,300,000</td><td>3,899,000</td></tr><tr><td>京 丹 後 市</td><td>25</td><td>防 除 ド ロ ー ン ほ か</td><td>190,781,814</td><td>86,141,500</td></tr><tr><td>南 丹 市</td><td>1</td><td>自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー</td><td>8,171,000</td><td>3,714,000</td></tr><tr><td>木 津 川 市</td><td>2</td><td>森 林 衛 星 測 位 シ ス テ ム ほ か</td><td>4,250,000</td><td>1,839,000</td></tr><tr><td>久 御 山 町</td><td>2</td><td>直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー</td><td>12,221,000</td><td>3,333,000</td></tr><tr><td>井 手 町</td><td>1</td><td>自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー</td><td>17,918,470</td><td>8,144,000</td></tr><tr><td>京 丹 波 町</td><td>4</td><td>ラ ジ コ ン 草 刈 り 機 ほ か</td><td>27,633,540</td><td>12,313,000</td></tr><tr><td>与 謝 野 町</td><td>2</td><td>直 進 ア シ ス ト 田 植 機</td><td>8,635,000</td><td>2,355,000</td></tr><tr><td>計</td><td>49</td><td></td><td>346,273,824</td><td>146,778,500</td></tr></tbody></table> 3 執 行 額 246,693,967円 (うち補助金 177,884,468 円)	市町村名	件数	事業内容	事業費	補助金	京 都 市	1件	森 林 自 動 測 量 シ ス テ ム	1,540,000円	560,000円	福 知 山 市	3	直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー	20,486,000	9,311,000	綾 部 市	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か	14,020,000	5,063,000	宇 治 市	1	食 味 ・ 収 量 セ ン サ ー コ ン バ イ ン	10,208,000	2,784,000	亀 岡 市	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か	11,770,000	5,350,000	城 陽 市	1	農 薬 散 布 ド ロ ー ン	4,339,000	1,972,000	八 幡 市	2	〃	14,300,000	3,899,000	京 丹 後 市	25	防 除 ド ロ ー ン ほ か	190,781,814	86,141,500	南 丹 市	1	自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー	8,171,000	3,714,000	木 津 川 市	2	森 林 衛 星 測 位 シ ス テ ム ほ か	4,250,000	1,839,000	久 御 山 町	2	直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー	12,221,000	3,333,000	井 手 町	1	自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー	17,918,470	8,144,000	京 丹 波 町	4	ラ ジ コ ン 草 刈 り 機 ほ か	27,633,540	12,313,000	与 謝 野 町	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機	8,635,000	2,355,000	計	49		346,273,824	146,778,500
市町村名	件数	事業内容	事業費	補助金																																																																																
京 都 市	1件	森 林 自 動 測 量 シ ス テ ム	1,540,000円	560,000円																																																																																
福 知 山 市	3	直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー	20,486,000	9,311,000																																																																																
綾 部 市	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か	14,020,000	5,063,000																																																																																
宇 治 市	1	食 味 ・ 収 量 セ ン サ ー コ ン バ イ ン	10,208,000	2,784,000																																																																																
亀 岡 市	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機 ほ か	11,770,000	5,350,000																																																																																
城 陽 市	1	農 薬 散 布 ド ロ ー ン	4,339,000	1,972,000																																																																																
八 幡 市	2	〃	14,300,000	3,899,000																																																																																
京 丹 後 市	25	防 除 ド ロ ー ン ほ か	190,781,814	86,141,500																																																																																
南 丹 市	1	自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー	8,171,000	3,714,000																																																																																
木 津 川 市	2	森 林 衛 星 測 位 シ ス テ ム ほ か	4,250,000	1,839,000																																																																																
久 御 山 町	2	直 進 ア シ ス ト ト ラ ク タ ー	12,221,000	3,333,000																																																																																
井 手 町	1	自 動 操 舵 ト ラ ク タ ー	17,918,470	8,144,000																																																																																
京 丹 波 町	4	ラ ジ コ ン 草 刈 り 機 ほ か	27,633,540	12,313,000																																																																																
与 謝 野 町	2	直 進 ア シ ス ト 田 植 機	8,635,000	2,355,000																																																																																
計	49		346,273,824	146,778,500																																																																																

[illegible]

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 資産価値向上の取組 国際的評価の獲得と資産価値の向上に向けた調査研究等を実施した。 (2) 宇治茶世界文化遺産登録有識者会議等の開催 開催回数 1 回 (3) 地域フォーラムの開催 「宇治茶の文化的景観」の世界文化遺産登録に向けて、登録候補地域である八幡市で地域フォーラムを開催し、登録推進活動の PR と意見交換を行った。 開催回数 1 回 参加人数 96 人 (4) 宇治茶文化講座の開催 府民が世界文化遺産登録の取組内容や宇治茶の歴史・文化・魅力を学ぶ場を提供し、世界文化遺産登録に向けた地元の気運醸成を図った。 開催回数 5 回 参加人数 1,040 人 3 執 行 額 9,091,631円
			宇治茶ブランド普及拡大事業 (農 産 課)	1 施策の趣旨等 宇治茶の新しい飲み方の提案・機能性の発信等を行うことで、宇治茶の消費・生産拡大を図る。 指標：荒茶の年間販売額 目標：91 億円 実績：168.9 億円 2 施策の実施状況 (1) 宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会の開催 宇治茶のドリンクメニュー化の推進や新たな飲み方の提案を行うため、茶業団体や観光業界等と府で構成する協議会を開催した。 開催回数 1 回 (2) 宇治茶ドリンクの販売促進 「京都宇治玉露 玉兎」の PR 活動を実施した。 ア “日本の食品” 輸出 EXPO への出展 イ 首都圏等のイベントへの出展やサンプル提供 出展回数 2 回 提供回数 7 回 (3) 宇治茶機能性認知向上に向けた活動 緑茶の抗酸化作用など、宇治茶の機能性を PR する広告動画を作成し、京都駅構内デジタルサイネージに掲出することで広く府民に情報を発信した。 掲出時期 令和 8 年 2 月 2 日～3 月 1 日 令和 8 年 3 月 16 日～3 月 29 日 (4) 「宇治」認知度向上活動

				東南アジアにおいて中国産「宇治茶」「宇治抹茶」が流通している状況への対策として、「UJIMATCHA」の商標登録申請をベトナムで行った。また、中国国内での中国産「宇治茶」「宇治抹茶」の流通状況について、中国国内の小売店を中心に販売状況を調査した。 3 執 行 額 4,200,000円 (補助金)																				
			宇治茶産地体制強化事業 (農 産 課)	1 施策の趣旨等 宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、商品価値の高い「宇治種」への新改植の取組を支援し、茶生産農家の収益性向上を図る。 2 施策の実施状況 (1) 宇治種改植支援事業 <table> <tr> <th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業量</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>宇治田原町</td><td>茶園新改植</td><td>1.04ha</td><td>8,123,313円</td><td>2,363,000円</td></tr> </table> (2) 育苗ほ設置事業 <table> <tr> <th>市 町 村 名</th><th>事業内容</th><th>事業量</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>宇治田原町</td><td>採梢園・育苗ほ設置</td><td>0.14ha</td><td>3,905,348円</td><td>1,888,000円</td></tr> </table> 3 執 行 額 4,251,000円 (補助金)	市 町 村 名	事業内容	事業量	事業費	補助金	宇治田原町	茶園新改植	1.04ha	8,123,313円	2,363,000円	市 町 村 名	事業内容	事業量	事業費	補助金	宇治田原町	採梢園・育苗ほ設置	0.14ha	3,905,348円	1,888,000円
市 町 村 名	事業内容	事業量	事業費	補助金																				
宇治田原町	茶園新改植	1.04ha	8,123,313円	2,363,000円																				
市 町 村 名	事業内容	事業量	事業費	補助金																				
宇治田原町	採梢園・育苗ほ設置	0.14ha	3,905,348円	1,888,000円																				
			きょうとまるごとお茶の博覧会開催費 (農 産 課)	1 施策の趣旨等 京都の茶文化を支える茶人や茶商、茶の生産者から茶器や茶道具、茶菓子の職人までが一緒になって、大阪・関西万博を契機に京都を訪れる人々に京都の茶文化を発信する。 2 施策の実施状況 府域を周遊してもらうために、府域のお茶関連イベント等をつなぐ「きょうとまるごとお茶の博覧会デジタルスタンプラリー」を実施した。 参加者数 1,429人 3 執 行 額 3,046,650円 (うち委託料 2,146,650円)																				

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
3 畜 産 業 費	円	円		
2 畜産振興費 (P140)	800,319,000 (828,359,000)	243,366,474 (247,897,436)	畜産・酪農収益力強化 事業 (畜産課)	1 施策の趣旨等 受胎不全牛預託及び遺伝子検査や受精卵移植技術等の先端技術の活用により、高品質和牛の生産拡大を図るとともに、乳牛への高性能性判別精液交配による乳用後継牛の確保を行うことで、府内畜産・酪農経営の収益力及びブランド力の強化を図る。
	翌年度への繰越 事業費繰越額 475,000,000	決算額の財源 内訳 国庫支出金 178,755,102		2 施策の実施状況 (1) 農家の受胎不全牛を淀高原牧場で放牧・交配の上、妊娠牛として農家へ返却した。 預託牛 11頭(4頭受胎)
	[農林水産業基盤 整備事業費]	財 産 収 入 18,168,220		(2) 淀高原牧場において、高品質な和牛子牛の効率的生産のため、交雑種雌牛(乳用種と和牛の交雑種)への和牛受精卵移植を行い、生産された和牛子牛を農家に譲渡した。 和牛子牛譲渡数 4頭
		諸 収 入 8,078,851		(3) 供卵牛の遺伝子保有状況を検査することにより、牛の「おいしさ」の成分(オレイン酸等)増加能力のある遺伝子をもった受精卵を生産し、移植を行うことで、高品質な府内産和牛を増産した。 受精卵の移植 386頭
		一 般 財 源 38,364,301		(4) 畜産物の輸出拡大のため、令和3年度に設立された京都市中央食肉市場コンソーシアムの運営及び輸出に向けた取組を支援した。
				市 町 村 名 事業内容 事業費 補助金 京 都 市 輸出拡大に向けた調査・分析・研究等 59,281,137円 59,281,137円
				3 執 行 額 78,917,727円 (うち補助金 61,136,137円)
			京都牛輸出促進1億円 事業 (畜産課)	1 施策の趣旨等 輸出認定基準に対応した京都市中央卸売市場第二市場の整備を支援することにより、京都牛の輸出促進やブランド力の向上を図る。
				2 施策の実施状況 市 町 村 名 事業内容 事業費 補助金 京 都 市 京都市中央卸売市場第二市場整備 24,536,792円 10,000,000円
				3 執 行 額 10,000,000円 (補助金)

		農林水産業基盤整備事業 (畜産課)	1 施策の趣旨等 労働負担の軽減及び作業効率化のための機械導入・施設整備を支援することで、耕畜連携を進め、府内畜産業の振興を図る。 2 施策の実施状況 市町村名 事業内容 事業費 補助金 宇治市 家畜飼養管理施設ほか 89,034,000円 40,470,000円 3 執行額 40,470,000円 (補助金)
		京都酪農「牛づくり」事業 (畜産課)	1 施策の趣旨等 酪農業の重要な経営資源である牛づくりを府内で行う体制を作ることにより、酪農家の収益力を強化し、府内酪農業の持続的発展を図る。 2 施策の実施状況 収益力の強化につながる優良乳用後継牛を府内で育成するため、全国農業協同組合連合会京都府本部の哺育・育成センターと連携しながら、淀高原牧場で預託育成を実施した。 預託頭数 6頭 3 執行額 6,502,171円
		京都畜産未来の担い手づくり事業 (畜産課)	1 施策の趣旨等 畜産経営の法人化を支援することで、対外的な信用力の向上や就業条件の改善を図るとともに、畜産法人等への就業や新規就農希望者を幅広く確保し、後継者として育成する仕組みを構築することにより、府内畜産業の安定的な世代交代を図る。 2 施策の実施状況 (1) 畜産人材育成推進事業 畜産の担い手育成のため、畜産センターにおいて、基礎から実践的な技術・経営知識の習得までを一貫して支援する畜産人材育成研修を実施した。 研修生 2人 (2) 畜産経営継承円滑化事業 経営の移譲を希望する畜産農家への経営力向上支援体制を強化し、円滑な経営継承を推進した。 経営の移譲を希望する畜産農家の相談 2件 3 執行額 2,933,046円

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
		円	円	京都フードテック推進事業 (畜 産 課)	1 施策の趣旨等 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、京都ならではのフードテックを開発・集約し、食関連事業者に還元する仕組みを構築する。 指 標 「Kyoto Beef 雅」輸出量 目 標 15.0 トン 実 績 15.7 トン 2 施策の実施状況 海外における府内産和牛の需要拡大を図るため、「Kyoto Beef 雅」の海外展開等の販売促進活動を支援した。 (1) 海外商談会イベント等参加の支援 開催国・都市 シンガポール、台湾、インドネシア、タイ、アラブ首長国連邦 (2) 販路拡大に向けた「Kyoto Beef 雅」の輸送費の支援 輸 出 先 シンガポール、台湾、タイ 3 執 行 額 3,000,000円 (補助金)
				耕畜連携推進事業 (畜 産 課)	1 施策の趣旨等 肥料・飼料の物価高騰の状況改善の見通しが不透明ななか、耕種農家と畜産農家が連携し、飼料作物と堆肥を循環させる耕畜連携に係る輸送費を支援する。 2 施策の実施状況 飼料・堆肥の輸送費助成等を行う京都府飼料用米生産利用推進研究会に対して支援した。 補助件数 事業内容 事 業 費 補 助 金 85件 耕畜連携輸送費支援 6,718,047円 2,000,000円 3 執 行 額 2,000,000円 (補助金)
				農林水産業経営基盤強化事業 (畜 産 課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰や高温により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営基盤強化に資する取組を実施する。

			2 施策の実施状況 畜産農家の経営基盤強化に資する設備等の導入を支援した。 <table> <tr> <th>市町村名</th><th>件数</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>京都市</td><td>4件</td><td>3,870,298円</td><td>1,934,000円</td></tr> <tr> <td>福知山市</td><td>12</td><td>22,869,531</td><td>8,158,000</td></tr> <tr> <td>舞鶴市</td><td>6</td><td>10,967,511</td><td>4,448,000</td></tr> <tr> <td>綾部市</td><td>11</td><td>15,335,308</td><td>6,217,000</td></tr> <tr> <td>宇治市</td><td>5</td><td>5,905,464</td><td>2,179,000</td></tr> <tr> <td>宮津市</td><td>2</td><td>1,895,020</td><td>710,000</td></tr> <tr> <td>亀岡市</td><td>12</td><td>15,386,748</td><td>7,197,000</td></tr> <tr> <td>城陽市</td><td>1</td><td>957,320</td><td>478,000</td></tr> <tr> <td>京丹後市</td><td>6</td><td>6,540,161</td><td>3,098,000</td></tr> <tr> <td>南丹市</td><td>17</td><td>36,604,197</td><td>11,315,000</td></tr> <tr> <td>木津川市</td><td>1</td><td>1,339,450</td><td>500,000</td></tr> <tr> <td>京丹波町</td><td>20</td><td>34,797,377</td><td>14,315,000</td></tr> <tr> <td>計</td><td>97</td><td>156,468,385</td><td>60,549,000</td></tr> </table> 3 執行額 60,549,000円 (補助金)	市町村名	件数	事業費	補助金	京都市	4件	3,870,298円	1,934,000円	福知山市	12	22,869,531	8,158,000	舞鶴市	6	10,967,511	4,448,000	綾部市	11	15,335,308	6,217,000	宇治市	5	5,905,464	2,179,000	宮津市	2	1,895,020	710,000	亀岡市	12	15,386,748	7,197,000	城陽市	1	957,320	478,000	京丹後市	6	6,540,161	3,098,000	南丹市	17	36,604,197	11,315,000	木津川市	1	1,339,450	500,000	京丹波町	20	34,797,377	14,315,000	計	97	156,468,385	60,549,000
市町村名	件数	事業費	補助金																																																								
京都市	4件	3,870,298円	1,934,000円																																																								
福知山市	12	22,869,531	8,158,000																																																								
舞鶴市	6	10,967,511	4,448,000																																																								
綾部市	11	15,335,308	6,217,000																																																								
宇治市	5	5,905,464	2,179,000																																																								
宮津市	2	1,895,020	710,000																																																								
亀岡市	12	15,386,748	7,197,000																																																								
城陽市	1	957,320	478,000																																																								
京丹後市	6	6,540,161	3,098,000																																																								
南丹市	17	36,604,197	11,315,000																																																								
木津川市	1	1,339,450	500,000																																																								
京丹波町	20	34,797,377	14,315,000																																																								
計	97	156,468,385	60,549,000																																																								
		高病原性鳥インフルエンザ緊急対策費 (畜産課)	1 施策の趣旨等 府内養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、府内の養鶏農家等に対し、高病原性鳥インフルエンザの発生予防に資する取組等を緊急的に支援する。 2 施策の実施状況 (1) 生産者対策 府内の養鶏農家等に対して、高病原性鳥インフルエンザの発生予防に資する取組を緊急的に支援した。 <table> <tr> <th>補助件数</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr> <tr> <td>38件</td><td>発生予防資機材等導入支援 (動力噴霧器、消毒薬等)</td><td>48,534,837円</td><td>32,909,930円</td></tr> </table> (2) 安全性広報対策 情報発信力の強いメディアを活用し、府内産鶏卵・鶏肉の安全性の普及・啓発を行った。 3 執行額 38,994,530円 (うち委託料 5,792,000円 補助金 32,909,930円)	補助件数	事業内容	事業費	補助金	38件	発生予防資機材等導入支援 (動力噴霧器、消毒薬等)	48,534,837円	32,909,930円																																																
補助件数	事業内容	事業費	補助金																																																								
38件	発生予防資機材等導入支援 (動力噴霧器、消毒薬等)	48,534,837円	32,909,930円																																																								

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
3 家畜保健衛生費 (P140)	円 1,164,081,000 (1,541,565,000)	円 971,426,708 (1,345,205,901) 決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 3,739,403 国庫支出金 473,988,431 一般財源 493,698,874	豚熱予防対策強化事業 (畜産課) 高病原性鳥インフルエンザ緊急対策費 〔畜産課 医療課 健康対策課 原子力防災課〕	1 施策の趣旨等 豚熱の発生を防ぐため、飼養豚等にワクチン接種を行うとともに、ウイルスを媒介する可能性がある野生いのししの捕獲・検査を実施する。 2 施策の実施状況 飼養豚等へのワクチン接種 22,109 頭 (全頭) 野生いのししの検査件数 175 件 3 執 行 額 9,702,403円 1 施策の趣旨等 府内養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、家畜伝染病予防法に基づく防疫措置を速やかに実施する。 2 施策の実施状況 発生養鶏場の全家畜の殺処分や移動制限区域等の通行車両の消毒等を実施した。 殺処分羽数 281,786 羽 消毒ポイント設置 4 箇所 3 執 行 額 961,724,305円 (うち委託料 689,292,331 円)
4 農 地 費				
1 農地総務費 (P142)	324,216,750 (661,945,750) 翌年度への繰越 事業費繰越額 64,074,950 〔地籍調査事業費〕	253,865,800 (589,679,574) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 164,948,900 繰 越 金 28,629,250 一般財源 60,287,650	地籍調査事業 (用地課)	1 施策の趣旨等 土地の境界や面積、所有者など土地の基礎的情報である地籍を明確にするため、市町村が実施する地籍調査を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 地籍調査推進事業 激甚化・頻発化する自然災害への対応力を高め、公共事業との連携を図るため市町村が実施する地籍調査事業に要する経費を支援した。 実施市町村 京都市ほか 19 市町村 (2) リモートセンシング活用型推進事業 地籍調査事業の境界確認等の効率化を行うため、府が主体となり土砂災害警戒区域など緊急性が高い防災区域からモデル箇所を選定し、リモートセンシング手法 (航空レー

				ザー測量）を活用することで地籍調査の推進を図った。 実施市町村 舞鶴市ほか2市町																																																																														
				3 執 行 額 253,865,800円 (うち委託料 24,769,800 円 補助金 228,096,000)																																																																														
2 土地改良費 (P142)	2,642,833,827 (3,303,966,827) 翌年度への繰越 事業費繰越額 614,362,616 〔農林水産業基盤 整備事業費〕	2,022,620,979 (2,666,756,981) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担 金 34,797,486 国庫支出金 1,342,070,648 繰 越 金 80,503,843 府 債 276,000,000 一 般 財 源 289,249,002	農林水産業基盤整備事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 ブランド京野菜等の生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、生産の場である農山漁村地域の整備を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 団体営農業農村整備事業 ほ場、用排水路、農道等の農業基盤整備等について、地域の課題に応じてきめ細かに支援することで、農家経営の安定と所得の増大を図った。 <table><tr><td>事業名</td><td>地区数</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>農業競争力強化農地整備事業</td><td>3地区</td><td>換地調整・促進</td><td>54,359,000円</td><td>53,859,000円</td></tr><tr><td>農山漁村地域整備交付金</td><td>4</td><td>水利施設改修</td><td>157,145,000</td><td>109,198,700</td></tr><tr><td>農地耕作条件改善事業</td><td>8</td><td>取水施設改修ほか</td><td>153,003,000</td><td>93,599,000</td></tr><tr><td>農村整備事業</td><td>2</td><td>農道点検</td><td>35,357,000</td><td>23,357,000</td></tr><tr><td>計</td><td>17</td><td></td><td>399,864,000</td><td>280,013,700</td></tr></table> (2) 府営農地中間管理機構関連農地整備事業 担い手への農地の集積・集約化を加速化するため、農地中間管理機構が借り入れている農地について、区画整理等を実施した。 <table><tr><td>地区名</td><td>着工年度</td><td colspan="2">全体計画</td><td colspan="2">令和7年度実施状況</td></tr><tr><td></td><td></td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>事業内容</td><td>事業費</td></tr><tr><td>朝来中（舞鶴市）</td><td>2</td><td>区画整理 11ha</td><td>421,497,000円</td><td>区画整理</td><td>145,430,980円</td></tr><tr><td>泉源寺（ 〃 ）</td><td>5</td><td>〃 14</td><td>488,540,000</td><td>〃</td><td>33,351,000</td></tr><tr><td>下位田（綾部市）</td><td>元</td><td>〃 10</td><td>322,900,000</td><td>測量設計</td><td>7,137,400</td></tr><tr><td>長 野（ 〃 ）</td><td>4</td><td>〃 7</td><td>193,247,000</td><td>区画整理</td><td>67,479,633</td></tr><tr><td>神 地（亀岡市）</td><td>6</td><td>〃 8</td><td>737,800,000</td><td>〃</td><td>72,330,376</td></tr><tr><td>計 5地区</td><td></td><td>50</td><td>2,163,984,000</td><td></td><td>325,729,389</td></tr></table>	事業名	地区数	事業内容	事業費	補助金	農業競争力強化農地整備事業	3地区	換地調整・促進	54,359,000円	53,859,000円	農山漁村地域整備交付金	4	水利施設改修	157,145,000	109,198,700	農地耕作条件改善事業	8	取水施設改修ほか	153,003,000	93,599,000	農村整備事業	2	農道点検	35,357,000	23,357,000	計	17		399,864,000	280,013,700	地区名	着工年度	全体計画		令和7年度実施状況				事業内容	事業費	事業内容	事業費	朝来中（舞鶴市）	2	区画整理 11ha	421,497,000円	区画整理	145,430,980円	泉源寺（ 〃 ）	5	〃 14	488,540,000	〃	33,351,000	下位田（綾部市）	元	〃 10	322,900,000	測量設計	7,137,400	長 野（ 〃 ）	4	〃 7	193,247,000	区画整理	67,479,633	神 地（亀岡市）	6	〃 8	737,800,000	〃	72,330,376	計 5地区		50	2,163,984,000		325,729,389
事業名	地区数	事業内容	事業費	補助金																																																																														
農業競争力強化農地整備事業	3地区	換地調整・促進	54,359,000円	53,859,000円																																																																														
農山漁村地域整備交付金	4	水利施設改修	157,145,000	109,198,700																																																																														
農地耕作条件改善事業	8	取水施設改修ほか	153,003,000	93,599,000																																																																														
農村整備事業	2	農道点検	35,357,000	23,357,000																																																																														
計	17		399,864,000	280,013,700																																																																														
地区名	着工年度	全体計画		令和7年度実施状況																																																																														
		事業内容	事業費	事業内容	事業費																																																																													
朝来中（舞鶴市）	2	区画整理 11ha	421,497,000円	区画整理	145,430,980円																																																																													
泉源寺（ 〃 ）	5	〃 14	488,540,000	〃	33,351,000																																																																													
下位田（綾部市）	元	〃 10	322,900,000	測量設計	7,137,400																																																																													
長 野（ 〃 ）	4	〃 7	193,247,000	区画整理	67,479,633																																																																													
神 地（亀岡市）	6	〃 8	737,800,000	〃	72,330,376																																																																													
計 5地区		50	2,163,984,000		325,729,389																																																																													

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																			
	円	円		(3) 府営農業競争力強化農地整備事業 ほ場、用排水路及び道路網を一体的に整備することで、農業の生産性を高め、農家所得の安定を図った。 <table><thead><tr><th>地区名</th><th>着工年度</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr></thead><tbody><tr><td>鎌 谷 (京丹波町)</td><td>-</td><td>調査計画 全体計画</td><td>10,000,000 円 令和 7 年度実施状況</td></tr><tr><td></td><td></td><td>事業内容</td><td>事業費</td></tr><tr><td>川 北 (福知山市)</td><td>29</td><td>区画整理 21ha</td><td>723,697,000円</td></tr><tr><td>舞鶴女布 (舞鶴市)</td><td>4</td><td>〃 10</td><td>934,707,000</td></tr><tr><td>蒲江・油江 (〃)</td><td>7</td><td>〃 17</td><td>903,300,000</td></tr><tr><td>上宇川 (京丹後市)</td><td>29</td><td>〃 38</td><td>1,167,280,000</td></tr><tr><td>平 田 (〃)</td><td>2</td><td>〃 34</td><td>913,990,000</td></tr><tr><td>徳 光 (〃)</td><td>7</td><td>〃 27</td><td>1,423,400,000</td></tr><tr><td>計 6 地区</td><td></td><td>147</td><td>6,066,374,000</td></tr></tbody></table> (4) 府営農地耕作条件改善事業 丹後国営開発農地でのスケールメリットを生かした高収益性作物の生産拡大や新たなブランド産地の形成及び次世代型農業経営者確保に向け農業基盤を整備し、大規模畑作における営農労力の軽減や生産条件の改善を図った。 <table><thead><tr><th>地区名</th><th>全体計画 事業費</th><th>令和 7 年度実施状況</th></tr><tr><td></td><td></td><td>事業内容 事業費</td></tr></thead><tbody><tr><td>俵野団地 I 期 (京丹後市)</td><td>95,000,000 円</td><td>果樹園整備 14,195,000 円</td></tr></tbody></table> (5) 府営農山漁村地域整備交付金 農林水産業の基盤整備による大規模化・高付加価値化や農山漁村の防災・減災対策を支援し、競争力強化と国土強靱化を図った。 <table><thead><tr><th>地区名</th><th>全体計画 事業費</th><th>令和 7 年度実施状況</th></tr><tr><td></td><td></td><td>事業内容 事業費</td></tr></thead><tbody><tr><td>湯屋谷 (宇治田原町)</td><td>61,360,000 円</td><td>暗渠排水ほか 26,677,000 円</td></tr></tbody></table> (6) 府営水利施設等保全高度化事業 農業水利施設の安定的な機能を確保するための効率的な機能保全対策等を実施した。 <table><thead><tr><th>地区名</th><th>全体計画 事業費</th><th>令和 7 年度実施状況</th></tr><tr><td></td><td></td><td>事業内容 事業費</td></tr></thead><tbody><tr><td>栗村揚水機 2 期 (綾部市)</td><td>28,009,000 円</td><td>施設計画策定 19,999,000 円</td></tr></tbody></table> 3 執 行 額 1,094,734,234円	地区名	着工年度	事業内容	事業費	鎌 谷 (京丹波町)	-	調査計画 全体計画	10,000,000 円 令和 7 年度実施状況			事業内容	事業費	川 北 (福知山市)	29	区画整理 21ha	723,697,000円	舞鶴女布 (舞鶴市)	4	〃 10	934,707,000	蒲江・油江 (〃)	7	〃 17	903,300,000	上宇川 (京丹後市)	29	〃 38	1,167,280,000	平 田 (〃)	2	〃 34	913,990,000	徳 光 (〃)	7	〃 27	1,423,400,000	計 6 地区		147	6,066,374,000	地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況			事業内容 事業費	俵野団地 I 期 (京丹後市)	95,000,000 円	果樹園整備 14,195,000 円	地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況			事業内容 事業費	湯屋谷 (宇治田原町)	61,360,000 円	暗渠排水ほか 26,677,000 円	地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況			事業内容 事業費	栗村揚水機 2 期 (綾部市)	28,009,000 円	施設計画策定 19,999,000 円
地区名	着工年度	事業内容	事業費																																																																				
鎌 谷 (京丹波町)	-	調査計画 全体計画	10,000,000 円 令和 7 年度実施状況																																																																				
		事業内容	事業費																																																																				
川 北 (福知山市)	29	区画整理 21ha	723,697,000円																																																																				
舞鶴女布 (舞鶴市)	4	〃 10	934,707,000																																																																				
蒲江・油江 (〃)	7	〃 17	903,300,000																																																																				
上宇川 (京丹後市)	29	〃 38	1,167,280,000																																																																				
平 田 (〃)	2	〃 34	913,990,000																																																																				
徳 光 (〃)	7	〃 27	1,423,400,000																																																																				
計 6 地区		147	6,066,374,000																																																																				
地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況																																																																					
		事業内容 事業費																																																																					
俵野団地 I 期 (京丹後市)	95,000,000 円	果樹園整備 14,195,000 円																																																																					
地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況																																																																					
		事業内容 事業費																																																																					
湯屋谷 (宇治田原町)	61,360,000 円	暗渠排水ほか 26,677,000 円																																																																					
地区名	全体計画 事業費	令和 7 年度実施状況																																																																					
		事業内容 事業費																																																																					
栗村揚水機 2 期 (綾部市)	28,009,000 円	施設計画策定 19,999,000 円																																																																					

			農と環境を守る地域協働活動支援事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や、農業用施設の長寿命化のための活動を支援することで、農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による「地域力の再生」を図る。 指標：地域ぐるみで多面的機能の維持・発揮に取り組む面積 目標：16,200ha 実績：15,660ha 2 施策の実施状況 (1) 農地維持支払交付金 農地の保全、水路の泥上げ、草刈りなど地域資源の基礎的保全活動を支援した。 事業実施組織に係る市町村 京都市ほか 19市町 事業実施活動組織 504組織 取組面積 14,656ha 事業費 427,339,275円 交付金 320,504,456 (2) 資源向上支払交付金（共同活動） 施設の軽微な補修や生き物調査による啓発、植栽活動等の地域資源の質的向上を図る共同活動を支援した。 事業実施組織に係る市町村 京都市ほか 18市町 事業実施活動組織 463組織 取組面積 13,898ha 事業費 248,008,758円 交付金 186,146,497 (3) 資源向上支払交付金（長寿命化） 農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を支援した。 事業実施組織に係る市町村 京都市ほか 18市町 事業実施活動組織 415組織 取組面積 14,037ha 事業費 521,841,325円 交付金 391,380,792 (4) 資源向上支払交付金（広域化・体制強化） 事務負担の軽減や、予算運用の弾力化等のスケールメリットを生かし、集落間連携により活動を活発化するため、活動組織の広域化を支援した。 事業実施組織に係る市町村 宮津市ほか 3市町 事業実施活動組織 4組織 事業費 560,000円 交付金 280,000 (5) 推進事務交付金事業 京都市ほか 18市町 17,771,000円 推進組織 9,000,000
--	--	--	--------------------------------------	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		3 執 行 額 927,886,745円 (うち補助金 925,082,745 円)
3 農地防災事業費 (P144)	2,565,841,297 (2,836,948,179) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,374,360,984 (農林水産業基盤 整備事業費 1,360,089,984 農業水利施設渇 水対策事業費 14,271,000)	1,185,776,313 (1,456,643,064) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担 金 17,540,450 国庫支出金 821,888,685 繰 越 金 65,804,368 府 債 280,000,000 一 般 財 源 542,810	農林水産業基盤整備事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 ブランド京野菜等の生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、生産の場である農山漁村地域の整備を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 団体営ため池等整備事業 ため池等の農業用施設の改修及び農村防災施設の整備等を支援することで、農業用水の安定供給を図り、災害の防止を図った。 事業名 地区数 事業内容 事業費 補助金 ため池整備事業 2地区 ため池改修 67,064,000円 53,651,200円 調査設計事業 6 実施設計策定ほか 101,501,000 101,501,000 農業水路等長寿命 廃池工事・計画、 129,868,000 128,818,000 化・防災減災事業 ハザードマップ作成ほか 計 20 298,433,000 283,970,200 (2) 府営ため池等整備事業 老朽化した農業用ため池等について、改修等を実施することで、農業用水の安定供給を図り、災害の防止を図った。 施行場所 事業内容 事業費 川北奥池（福知山市） ため池改修 58,474,735円 和久寺下池（〃） 〃 86,669,448 栗村用水（綾部市） 実施計画策定 32,220,000 横輪池（亀岡市） 〃 22,420,000 昭和池（〃） ため池改修 137,250,000 廻り池（亀岡市・南丹市） 〃 47,000,000 八幡排水機場（八幡市） 排水機場改修 36,839,000 田辺排水機場（京田辺市） 〃 364,381,000 梅谷（木津川市） ため池改修 20,386,000 府内全域 ため池保全活動 4,994,00 計 10地区 810,634,183 (3) 団体営農業用施設保全管理事業 農業用施設を維持するために必要となる修繕や国営排水機場の運転管理に要する経費を支援することで、農業経営の安定化を図った。

				<table><tr><th>事業名</th><th>地区数</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr><tr><td>土地改良施設維持管理適正化事業</td><td>15 地区</td><td>土地改良施設補修</td><td>111,000,000円</td><td>29,150,000円</td></tr><tr><td>基幹水利施設管理事業</td><td>2</td><td>基幹水利施設管理ほか</td><td>62,034,000</td><td>30,867,000</td></tr><tr><td>水利施設等保全高度化事業</td><td>1</td><td>実施計画策定</td><td>24,000,000</td><td>24,000,000</td></tr><tr><td>計</td><td>18</td><td></td><td>197,034,000</td><td>84,017,000</td></tr></table> (4) 府営農業用施設保全管理事業 農業水利施設の安定的な機能を確保するための効率的な機能保全対策等を実施した。 <table><tr><th>施行場所</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>野田川沿岸（与謝野町）</td><td>実施計画策定</td><td>4,200,000円</td></tr><tr><td>府内全域</td><td>〃</td><td>18,304,000</td></tr><tr><td>計 2 地区</td><td></td><td>22,504,000</td></tr></table> (5) 小規模老朽ため池整備事業 国庫補助事業の対象にならない小規模老朽ため池の整備を支援することで、農業用水の安定供給を図り、災害の防止を図った。 <table><tr><th>地区名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr><tr><td>米谷池（京都市）</td><td>取水施設整備</td><td>4,400,000円</td><td>2,420,000円</td></tr><tr><td>豊富用水池（福知山市）</td><td>〃</td><td>3,080,000</td><td>1,690,000</td></tr><tr><td>計 2 地区</td><td></td><td>7,480,000</td><td>4,110,000</td></tr></table> (6) ため池調査計画事業 大規模地震時や豪雨時における防災重点農業用ため池の堤体に係る地質調査や構造計算等により、大規模地震や豪雨に対するため池の安全性を評価した。 <table><tr><th>地区名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>京都 9 期（府内全域）</td><td>地震・豪雨耐性評価</td><td>122,166,000円</td></tr></table>	事業名	地区数	事業内容	事業費	補助金	土地改良施設維持管理適正化事業	15 地区	土地改良施設補修	111,000,000円	29,150,000円	基幹水利施設管理事業	2	基幹水利施設管理ほか	62,034,000	30,867,000	水利施設等保全高度化事業	1	実施計画策定	24,000,000	24,000,000	計	18		197,034,000	84,017,000	施行場所	事業内容	事業費	野田川沿岸（与謝野町）	実施計画策定	4,200,000円	府内全域	〃	18,304,000	計 2 地区		22,504,000	地区名	事業内容	事業費	補助金	米谷池（京都市）	取水施設整備	4,400,000円	2,420,000円	豊富用水池（福知山市）	〃	3,080,000	1,690,000	計 2 地区		7,480,000	4,110,000	地区名	事業内容	事業費	京都 9 期（府内全域）	地震・豪雨耐性評価	122,166,000円
事業名	地区数	事業内容	事業費	補助金																																																											
土地改良施設維持管理適正化事業	15 地区	土地改良施設補修	111,000,000円	29,150,000円																																																											
基幹水利施設管理事業	2	基幹水利施設管理ほか	62,034,000	30,867,000																																																											
水利施設等保全高度化事業	1	実施計画策定	24,000,000	24,000,000																																																											
計	18		197,034,000	84,017,000																																																											
施行場所	事業内容	事業費																																																													
野田川沿岸（与謝野町）	実施計画策定	4,200,000円																																																													
府内全域	〃	18,304,000																																																													
計 2 地区		22,504,000																																																													
地区名	事業内容	事業費	補助金																																																												
米谷池（京都市）	取水施設整備	4,400,000円	2,420,000円																																																												
豊富用水池（福知山市）	〃	3,080,000	1,690,000																																																												
計 2 地区		7,480,000	4,110,000																																																												
地区名	事業内容	事業費																																																													
京都 9 期（府内全域）	地震・豪雨耐性評価	122,166,000円																																																													
			3 執行額	1,180,331,313円																																																											
			1 施策の趣旨等	安定的な用水供給を確保し、水稻をはじめとした農作物の生産を維持するため、農業水利施設におけるポンプ整備への支援など、緊急的な渇水対策を実施する。																																																											
			2 施策の実施状況	渇水・高温対策のためのポンプの調達、設置及び運転等に要する経費を支援し、農作物被害の軽減を図った。																																																											
			<table><tr><th>地区名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr><tr><td>福知山市</td><td>ポンプ設置</td><td>398,000円</td><td>282,000円</td></tr><tr><td>京丹後市</td><td>井戸掘削、ポンプ設置</td><td>4,283,000</td><td>3,040,000</td></tr></table>	地区名	事業内容	事業費	補助金	福知山市	ポンプ設置	398,000円	282,000円	京丹後市	井戸掘削、ポンプ設置	4,283,000	3,040,000																																																
地区名	事業内容	事業費	補助金																																																												
福知山市	ポンプ設置	398,000円	282,000円																																																												
京丹後市	井戸掘削、ポンプ設置	4,283,000	3,040,000																																																												

	渇水緊急対策事業 （農村振興課）
--	---------------------

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																				
5 国直轄事業費負担金 (P146)	円	円			<table><tr><td>地区名</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>木 津 川 市</td><td>揚 水 機 場 浚 渫</td><td>2,219,500円</td><td>1,575,000円</td></tr><tr><td>伊 根 町</td><td>ポ ン プ 設 置</td><td>772,000</td><td>548,000</td></tr><tr><td>計 4 地区</td><td></td><td>7,672,500</td><td>5,445,000</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td></td><td></td><td>5,445,000円</td></tr></table>	地区名	事業内容	事業費	補助金	木 津 川 市	揚 水 機 場 浚 渫	2,219,500円	1,575,000円	伊 根 町	ポ ン プ 設 置	772,000	548,000	計 4 地区		7,672,500	5,445,000	3 執 行 額			5,445,000円
	地区名	事業内容	事業費	補助金																					
木 津 川 市	揚 水 機 場 浚 渫	2,219,500円	1,575,000円																						
伊 根 町	ポ ン プ 設 置	772,000	548,000																						
計 4 地区		7,672,500	5,445,000																						
3 執 行 額			5,445,000円																						
	266,310,000 (266,310,000)	266,028,360 (266,028,360) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担金 955,267 府 債 264,000,000 一 般 財 源 1,073,093	国直轄農業基盤整備事業 (農村振興課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td><td>国営の農地再編整備事業等に要した費用を負担し、農業基盤の整備を進め、農業の振興を図る。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td>(1) 事業完了地区（償還方式による地元分担金の支払） 国営農地再編整備事業 亀岡地区 平成 23 年度完了 (2) 令和 7 年度事業概要（直入方式による府負担金の支払） 国営緊急農地再編整備事業 地 区 名 事業内容 事業費 亀 岡 中 部 区画整理 2,241,000,000円 (3) 支払方法 償還方式 元利均等年賦支払 15 年償還 直入方式 当該年度支払</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td>266,028,360円</td></tr></table>	1 施策の趣旨等	国営の農地再編整備事業等に要した費用を負担し、農業基盤の整備を進め、農業の振興を図る。	2 施策の実施状況	(1) 事業完了地区（償還方式による地元分担金の支払） 国営農地再編整備事業 亀岡地区 平成 23 年度完了 (2) 令和 7 年度事業概要（直入方式による府負担金の支払） 国営緊急農地再編整備事業 地 区 名 事業内容 事業費 亀 岡 中 部 区画整理 2,241,000,000円 (3) 支払方法 償還方式 元利均等年賦支払 15 年償還 直入方式 当該年度支払	3 執 行 額	266,028,360円															
1 施策の趣旨等	国営の農地再編整備事業等に要した費用を負担し、農業基盤の整備を進め、農業の振興を図る。																								
2 施策の実施状況	(1) 事業完了地区（償還方式による地元分担金の支払） 国営農地再編整備事業 亀岡地区 平成 23 年度完了 (2) 令和 7 年度事業概要（直入方式による府負担金の支払） 国営緊急農地再編整備事業 地 区 名 事業内容 事業費 亀 岡 中 部 区画整理 2,241,000,000円 (3) 支払方法 償還方式 元利均等年賦支払 15 年償還 直入方式 当該年度支払																								
3 執 行 額	266,028,360円																								
5 林 業 費																									
1 林業総務費 (P146)	333,566,000 (1,901,926,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 50,960,340 〔森林環境譲与税〕 〔事業費〕	281,907,445 (1,836,197,717) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 10,648,715 繰 入 金 271,258,730	豊かな森を育てる府民 税事業 (林 業 振 興 課) (森の保全推進課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td><td>府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m³（令和 8 年度） 実績：年間 20.0 万 m³</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td>(1) 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 「森林の整備・保全」、「森林資源の循環利用」、「森林の多様な重要性についての府民理</td></tr></table>	1 施策の趣旨等	府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m ³ （令和 8 年度） 実績：年間 20.0 万 m ³	2 施策の実施状況	(1) 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 「森林の整備・保全」、「森林資源の循環利用」、「森林の多様な重要性についての府民理																	
1 施策の趣旨等	府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m ³ （令和 8 年度） 実績：年間 20.0 万 m ³																								
2 施策の実施状況	(1) 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 「森林の整備・保全」、「森林資源の循環利用」、「森林の多様な重要性についての府民理																								

				解の促進」に寄与する市町村事業に対して支援した。	
				市 町 村 名	事業内容
				京 都 市	京都市内産木材の利用促進ほか
				福 知 山 市	治山施設下流の水路の整備ほか
				舞 鶴 市	〃
				綾 部 市	間伐材搬出補助ほか
				宇 治 市	危険木伐採ほか
				宮 津 市	放置竹林の整備ほか
				亀 岡 市	放置里山林の整備ほか
				城 陽 市	府内産木材による公園施設の整備
				向 日 市	放置竹林の整備
				長 岡 京 市	病虫害被害木及び風倒木の処理ほか
				八 幡 市	林内路網の整備ほか
				京 田 辺 市	府内産木材による公園施設の整備
				京 丹 後 市	放置里山林の整備ほか
				南 丹 市	〃
				木 津 川 市	危険木伐採ほか
				大 山 崎 町	放置竹林の整備
				久 御 山 町	府内産木材による木製品の設置ほか
				井 手 町	府内産木材による公園施設の整備
				宇 治 田 原 町	府内産木材による木製品の設置ほか
				笠 置 町	高齢級間伐
				和 束 町	府内産木材による公園施設の整備
				精 華 町	危険木伐採ほか
				南 山 城 村	府内産木材による木製品の設置ほか
				京 丹 波 町	森林環境教育の実施
				伊 根 町	林内路網の整備
				与 謝 野 町	林内路網の整備ほか
				計	199,967,490
				(2) 京の森林文化を守り育てる支援事業	
				社寺の森や名木古木、伝統行事資源を地域住民や保全団体が保全再生する活動等、京の森林文化を次代に伝える取組に対して支援した。	
					補助金 28,301,000円
				3 執 行 額	228,768,490円 (うち補助金 228,268,490円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	森林環境譲与税事業 (林業振興課)	1 施策の趣旨等 森林経営管理法に基づく、市町村による森林経営管理制度の取組を支援することで、適切な森林管理の実現を図る。 指標：森林経営管理制度により、森林整備を林業事業体に委託する市町村数 目標：10 市町村 実績：10 市町村 2 施策の実施状況 (1) 森林情報高度利活用推進事業 市町村による集積計画作成等を支援する業務推進ツールの保守管理を実施した。 事業費 1,100,000円 (2) 森林経営管理企画支援事業 市町村からの森林・林業に関する技術的な相談に対し、必要な助言を行うための相談窓口の設置に加え、森林整備の企画・立案業務を支援した。 相談件数 75件 企画立案実施市町村数 20市町村 事業費 24,203,780円 (3) 森林経営管理市町村職員応援事業 ア 森林集積推進員の設置 森林集積推進員を設置し、森林整備の受け皿となる林業事業体の地域内での連携体制の構築や林業事業体等に対し森林経営計画に関する研修会を開催する等、森林経営計画の作成を支援した。 市町村数 9 市町村 11地区 森林経営計画に関する研修会の開催 2回 事業費 13,758,800円 イ 市町村職員を対象にした研修の実施 市町村職員を対象に、森林・林業に関する専門的な知識の習得を目的とした研修を実施した。 開催回数 7回 参加者 延べ75人 事業費 3,388,000円 (4) 森林情報デジタル化推進事業 森林林業行政に関わる関係者間で円滑な情報共有を行う森林クラウドを構築するとともに、航空レーザ計測から得られたデータを解析し、高精度な森林資源の情報を取得した。 事業費 10,688,375円 3 執 行 額 53,138,955円 (うち委託料 53,006,800 円)

2 林業振興費 (P146)	429,556,060 (527,105,060) 翌年度への繰越 事業費繰越額 64,357,056 (農林水産業基盤 整備事業費 35,900,000 森林環境譲与税 事業費 27,000,000 豊かな森を育て る府民税事業費 1,457,056)	304,954,698 (416,493,458) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 53,847,628 繰入金 243,033,755 繰越金 5,399,181 一般財源 2,674,134	豊かな森を育てる府民 税事業 (林業振興課) (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m³ (令和 8 年度) 実績：年間 20.0 万 m³ 2 施策の実施状況 (1) 府内産木材需要拡大事業 府内産木材の需要を拡大するとともに、木の魅力発信を推進し、府内での府内産木材の利用を促進した。 ひろがる京の木整備事業 ア 住宅タイプ 住宅に係る府内産木材を使用した木造化や木質化を支援した。 整備箇所数 141箇所 補助金 47,420,000円 イ 非住宅タイプ 商業施設やオフィス等の民間施設に係る府内産木材を使用した木造化や木質化を支援した。 整備箇所数 11箇所 補助金 26,723,000円 ウ 木製品型導入支援タイプ 多数の府民等が利用する民間施設における府内産木材を使用した木製品導入を支援した。 整備箇所数 57箇所 補助金 31,026,000円 (2) 木材生産バイオニア事業 里山保全活動を推進することで、地域産業の振興に寄与した。 豊かな森を育てる府民税を活用した森林の整備・保全事業 ア ふるさとの里山林保全活動推進事業 放置され荒廃した森林において、地域住民、ボランティア団体、NPO が里山保全活動を行うための基盤整備及び里山林保全活動や里山学習を支援した。 事業費 25,119,965円 イ 豊かな森の恵み創造事業 文化財の修復に使用する漆等のパイロット採取園を造成するとともに、漆苗の生産・植栽等に係る技術講習を実施し、産地化の推進と安定供給体制の構築に寄与した。 事業費 3,881,300円 (3) 豊かな森林継承事業 第 9 回 Woody コンテスト 循環型社会の実現を目指し、府内産木材を活用した製品のアイデアを競うコンテストの開催等により、森と木の文化を継承し、森林資源の幅広い利活用の推進に寄与した。 ア コンテストの実施 応募 47作品 入賞 木造建築部門 13作品 木製家具部門 5作品 イ 「第 9 回 Woody コンテストブース」の設置
---------------------------	--	---	---	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		開催期間 令和7年5月12日～6月4日 令和7年9月5日～9月6日 (4) 令和7年度京都山キッズ交流会 緑の少年団及び京都モデルフォレスト運動参画企業社員の子どもたちが一堂に会し、森林・自然体験活動を通じて交流を深めることで、次世代の森林の担い手である青少年の育成に寄与した。 開催日 令和7年10月19日 (5) 京の森と木魅力発信事業 森林の多様な重要性について府民の理解を深めるため、北山丸太魅力体験ツアーの開催等により、府内の林業や森と木の文化の発信を行った。 3 執行額 150,346,675円 (うち補助金 115,416,000円) 1 施策の趣旨等 森林経営管理法に基づく、市町村による森林経営管理制度の取組を支援することで、適切な森林管理の実現を図る。 指標：森林経営管理制度により、森林整備を林業事業体に委託する市町村数 目標：10市町村 実績：10市町村 2 施策の実施状況 (1) スマート林業推進事業 先進的な取組事例や技術等に係る講習会の開催及びドローン操作研修を実施した。 研修参加者 198人 (2) 京の木流通モデル構築支援事業 川上から川下までの連携による府内産木材の需給体制の構築に取り組む事業者のグループに対し、木材需給情報共有システムの導入を支援した。 事業者グループ数 3グループ 補助金 2,840,000円 (3) 府内産木材利用促進事業 府内産木材利用を促進するため、川上から川下までの多様な主体による府民会議等を開催した。 府民会議参加会員 136人 委託料 19,490,680円 (4) 京都式森林集約化モデル事業 地域の森林組合、林業事業体、市町村等の関係者で構成された地域協議会による集約化の実施等の取組を支援した。

			実施団体 綾部市森林集約化地域協議会	補助金 20,000,000円
			3 執 行 額	57,078,961円
		京都モデルフォレスト推進事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、公益社団法人京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。	
			指 標 モデルフォレスト運動への参加人数	目 標 27,200 人 実 績 27,748 人
			2 施策の実施状況 活動主体間の連携やネットワーク化、森林ボランティアリーダーの育成等の支援を行い、京都府豊かな緑を守る条例に基づく森林づくりの推進等を図ることにより、様々な主体の参加を促進した。	
			3 執 行 額	2,674,134円
		次世代林業を担う林業事業体総合支援事業 (林業振興課)	1 施策の趣旨等 生産性の向上と府内素材生産量の増加の実現による林業の成長産業化と適切な森林管理の両立を目指し、府内の林業を担う林業事業体の経営を支援する。	
			指 標 府内の森林から生産される素材生産量 新規就労者数	目 標 年間 28.0 万㎡（令和 8 年度） 年間 30 人 実 績 年間 20.0 万㎡
			2 施策の実施状況 (1) 林業事業体経営基盤強化事業 森林組合連合会が実施する高性能林業機械のレンタルの取組等を支援した。 林業機械レンタル台数 林業機械修繕台数	補助金 45,932,000円
			(2) 林業事業体木材生産力向上支援事業 木材生産力の向上を図る事業体が行う主伐等を支援した。 主伐実施事業体	補助金 13,505,878円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
				3 執 行 額 61,915,878円 (うち補助金 59,437,878 円)
			農林水産業基盤整備事業 (林業振興課)	1 施策の趣旨等 農林水産業のイノベーション実現のため、生産基盤を整備するとともに、安心・安全な地域社会の実現のため、農山漁村と森林の防災・減災 対策を実施する。 2 施策の実施状況 路網整備や機械整備等を支援し、効率的な間伐実施と間伐材の出材に寄与した。 林業機械導入件数 3 台 補助金 22,189,050円 3 執 行 額 22,189,050円 (補助金)
			農林水産業経営基盤強化事業 (林業振興課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営基盤強化に資する取組を実施する。 2 施策の実施状況 林業事業者の経営基盤強化に資する設備等の導入を支援した。 市 町 村 名 件数 事業費 補助金 京 都 市 1 件 11,330,000円 5,000,000円 福 知 山 市 1 2,640,000 1,200,000 綾 部 市 1 7,700,000 3,500,000 南 丹 市 1 2,310,000 1,050,000 計 4 23,980,000 10,750,000 3 執 行 額 10,750,000円 (補助金)

4 造林費 (P148)	1,552,572,733 (1,640,119,733)	927,640,616 (1,001,034,806)	農林水産業基盤整備事業 (林業振興課)	1 施策の趣旨等 森林の持つ公益的機能の維持増進、森林資源の充実、地域林業の振興を図るため、地域森林計画及び市町村森林整備計画に即して森林整備等を実施する。
	翌年度への繰越 事業費繰越額 615,531,000 〔農林水産業基盤 整備事業費〕	決算額の財源 内訳 国庫支出金 繰入金 繰越金 府債 一般財源 5,447,756		2 施策の実施状況 (1) 造林推進事業 森林の有する多面的な機能の維持・増進を図り、森林環境の保全に資する森林整備を実施した。 ア 人工造林及び除間伐、枝打ち等の保育作業 イ シカ等の有害鳥獣による造林木の被害を防止するための防護柵の設置等 事業名 造林面積 保育面積 事業費 補助金 森林環境保全直接 60.04ha 1,047.12ha 2,014,243,781円 807,479,252円 支援事業 花粉発生源対策 6.06 79,488,284 31,795,320 促進事業 計 66.10 1,047.12 2,093,732,065 839,274,572 (2) いのちと環境の森づくり事業 放置された人工林等を対象に、環境保全の視点から間伐を軸にした森林整備を実施した。 ア 森林適正整備推進事業 長伐期施業への移行を通じて森林の持つ多面的機能を高度に発揮させるため、緊急に間伐が必要な長伐期施業地における 12 齢級以下の人工林の間伐等森林整備を行った。 間伐 62.16ha 間伐材搬出 240.157m³ イ 放置竹林拡大防止等事業 放置され周辺森林に侵入拡大した竹林を伐採整理することにより、森林の健全な育成を図った。 侵入竹林の整理伐 0.86ha 整理伐後の刈払 2.31
			豊かな森を育てる府民 税事業 (林業振興課) (森の保全推進課)	3 執行額 887,282,602円 (うち補助金 852,929,572 円)
				1 施策の趣旨等 府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m³ (令和 8 年度) 実績：年間 20.0 万 m³

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 京の木生産の森再生事業 皆伐・再造林による森林資源の循環利用に向け、林業事業体等が行う再造林や保育を支援した。 植栽面積 32.31ha 補助金 29,508,184円 (2) 苗木供給体制整備事業 今後の森林造成に必要な優良種苗の確保のため、花粉の少ないスギの苗木の安定生産に向けた採種園の管理を行った。 採種園面積 0.90ha 事業費 5,490,820円 3 執 行 額 40,358,014円 (うち補助金 29,508,184円)
5 林 道 費 (P148)	176,644,321 (208,077,321) 翌年度への繰越 事業費繰越額 76,138,788 〔農林水産業基盤 整備事業費〕	96,141,610 (127,557,531) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 76,810,276 繰 越 金 467,556 府 債 18,000,000 一 般 財 源 863,778	農林水産業基盤整備事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 林業生産基盤である林内路網等を整備・拡充し、木材搬出コストの縮減による生産拡大を図り、林業振興等山村地域の活性化に寄与するとともに、併せて健全な森林の造成・管理を推進することにより、森林の多面的機能を最大限に発揮させる。 2 施策の実施状況 (1) 森林管理道開設事業 路 線 名 延長 事業費 補助金 月ヒラ長老線 160m 41,000,000円 28,700,000円 (2) 林道改良事業 路 線 名 実施主体 延長 事業費 補助金 2号鷲峰山線 宇治田原町 155m 10,000,000円 5,500,000円 ほか12路線 88 118,384,456 61,863,855 計13路線 243 128,384,456 67,363,855 3 執 行 額 96,141,610円 (うち補助金 96,063,855円)

6 治 山 費 (P 150)	3,573,980,669 (3,812,731,669)	2,144,774,582 (2,383,464,821)	農林水産業基盤整備事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 保安林等において天然現象に起因する荒廃地や荒廃森林を復旧整備し、森林の多面的公益的機能を最大限に発揮させ、下流の都市や集落などの保全対象に被害を与える災害等の発生を未然に防止する。
	翌年度への繰越 事業費繰越額 1,377,219,929	決算額の財源 内訳 国庫支出金 624,920,279		2 施策の実施状況
	農林水産業基盤 整備事業費 988,612,875	繰 入 金 110,392,946		(1) 復旧治山事業 天然現象等により林地に生じた崩壊地、荒廃溪流等で現に下流の都市や集落に被害を与え、又は与えるおそれがあり、放置し難い箇所に重点を置き、復旧工事を実施した。
	災害に強い保安 林整備事業費 184,000,000	繰 越 金 244,686,207		施行箇所事業費工事概要
	林業「森世紀」 創造戦略事業費 204,607,054	府 債 1,159,000,000		京都市右京区京北明石町80,747,700円山腹工0.22ha
		一 般 財 源 5,775,150		亀岡市本梅町平松西山33,798,300治山ダム工2基
				ほか 15 箇所511,650,383
				計 17 箇所626,196,383
				(2) 緊急予防治山事業及び予防治山事業 天然現象等に起因する崩壊の可能性が濃厚な林地で、下流に被害を与えるおそれがあり、特に危険度が高く放置し難い箇所に重点を置き、予防治山工事を実施した。
				施行箇所事業費工事概要
		京丹後市久美浜町竹藤87,519,980円治山ダム工2基		
		綾部市篠田町58,996,300〃1基		
		ほか 26 箇所479,688,031		
		計 28 箇所626,204,311		
		(3) 安心・安全の森整備事業 暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、公益性の高い保安林の改良及び保育を実施した。		
		ア 保安林改良事業等		
		施行箇所事業費工事概要		
		京丹後市網野町浜詰8,387,500円本数調整伐4.75ha		
		ほか 2 箇所9,114,071		
		計 3 箇所17,501,571		
		イ 保育事業		
		施行箇所事業費工事概要		
		宇治田原町南地福谷4,375,800円本数調整伐4.69ha		
		ほか 2 箇所8,552,513		
		計 3 箇所12,928,313		
		(4) 単費自然災害防止事業 保安林等において異常気象等天然現象により崩壊が発生し、又は発生するおそれのある箇所及び治山施設災害のうち公共災害の対象とならない箇所で、特に緊急を要する箇所について防止工事を実施し、災害の未然防止を図った。		
		施行箇所事業費工事概要		
		京丹後市久美浜町蒲井10,611,700円山腹工補修1式		

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																	
		円	円		<table><tr><td>施行箇所</td><td>事業費</td><td>工事概要</td></tr><tr><td>南丹市園部町殿谷</td><td>2,445,000円</td><td>護岸工 1 式</td></tr><tr><td>ほか 30 箇所</td><td>113,484,500</td><td></td></tr><tr><td>計 32 箇所</td><td>126,541,200</td><td></td></tr></table> (5) 災害に強い森づくり事業 台風、集中豪雨等により荒廃した森林及び溪流において、荒廃の拡大又は土砂、流木等の流出による再度被害を防止するため、森林の整備、治山施設の設置等を通じて災害に強い森の整備を図った。 <table><tr><td>施行箇所</td><td>事業費</td><td>工事概要</td></tr><tr><td>京都市左京区鹿ヶ谷栗木谷町</td><td>48,689,300円</td><td>治山ダム工 1 基</td></tr><tr><td>舞鶴市桑飼上</td><td>28,647,000</td><td>山腹工 1 式</td></tr><tr><td>ほか 7 箇所</td><td>83,847,996</td><td></td></tr><tr><td>計 9 箇所</td><td>161,184,296</td><td></td></tr></table> (6) 小規模治山事業 山崩れ（溪流荒廃を含む。）の復旧及び山崩れ、又はなだれ発生のおそれのある林地の予防工事を行い、林地の安定を図った。 <table><tr><td>施行箇所</td><td>事業費</td><td>工事概要</td></tr><tr><td>福知山市大江町南有路</td><td>2,855,000円</td><td>山腹工 ほか 1 式</td></tr></table> 3 執 行 額 1,573,411,074円 (うち工事請負費 731,660,700 円)	施行箇所	事業費	工事概要	南丹市園部町殿谷	2,445,000円	護岸工 1 式	ほか 30 箇所	113,484,500		計 32 箇所	126,541,200		施行箇所	事業費	工事概要	京都市左京区鹿ヶ谷栗木谷町	48,689,300円	治山ダム工 1 基	舞鶴市桑飼上	28,647,000	山腹工 1 式	ほか 7 箇所	83,847,996		計 9 箇所	161,184,296		施行箇所	事業費	工事概要	福知山市大江町南有路	2,855,000円	山腹工 ほか 1 式
施行箇所	事業費	工事概要																																				
南丹市園部町殿谷	2,445,000円	護岸工 1 式																																				
ほか 30 箇所	113,484,500																																					
計 32 箇所	126,541,200																																					
施行箇所	事業費	工事概要																																				
京都市左京区鹿ヶ谷栗木谷町	48,689,300円	治山ダム工 1 基																																				
舞鶴市桑飼上	28,647,000	山腹工 1 式																																				
ほか 7 箇所	83,847,996																																					
計 9 箇所	161,184,296																																					
施行箇所	事業費	工事概要																																				
福知山市大江町南有路	2,855,000円	山腹工 ほか 1 式																																				
				災害に強い保安林整備事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 近年の豪雨災害による流木被害等に対応し、安心・安全な地域づくりを推進するため、保安林における間伐等の森林整備及び治山施設の整備等を実施することで、災害の未然防止を図る。 2 施策の実施状況 山地災害危険地区において、現地状況を把握し事業実施の優先度を判定するための危険度診断を府内全域で実施し、優先度の高い地区から間伐等の森林整備や流木捕捉工及び治山ダム工等の設置を実施し、山地災害の未然防止を図った。 <table><tr><td>施行箇所</td><td>事業費</td><td>工事概要</td></tr><tr><td>京都市左京区花脊原地町</td><td>45,229,800円</td><td>治山ダム工 1 基</td></tr><tr><td>南山城村北大河原</td><td>26,367,000</td><td>山腹工 1 式</td></tr><tr><td>ほか 17 箇所</td><td>222,916,422</td><td></td></tr><tr><td>計 19 箇所</td><td>294,513,222</td><td></td></tr></table>	施行箇所	事業費	工事概要	京都市左京区花脊原地町	45,229,800円	治山ダム工 1 基	南山城村北大河原	26,367,000	山腹工 1 式	ほか 17 箇所	222,916,422		計 19 箇所	294,513,222																			
施行箇所	事業費	工事概要																																				
京都市左京区花脊原地町	45,229,800円	治山ダム工 1 基																																				
南山城村北大河原	26,367,000	山腹工 1 式																																				
ほか 17 箇所	222,916,422																																					
計 19 箇所	294,513,222																																					

				3 執 行 額	298,289,852円 (うち工事請負費 251,512,100 円)
			林業「森世紀」創造戦略事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、川上～川下の総合対策を実施することで、府内産木材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を図る。 指標：府内の森林から生産される素材生産量 目標：年間 28.0 万 m ³ （令和 8 年度） 実績：年間 20.0 万 m ³	
				2 施策の実施状況	
				(1) 京の木づかい整備事業 豊かな森を育てる府民税を活用し、公共治山施設周辺において府内産木材を活用した森林管理環境を整備し、地域による持続的な森林管理を促進した。	
				施行箇所	事業費
				綾部市五津合町睦志	15,840,000円
				宇治市白川牛岩	2,006,700
				ほか 17 箇所	21,585,700
				計 19 箇所	39,432,400
				(2) 地域とつくる安心・安全の森整備事業 荒廃が進行した保安林等において、豊かな森を育てる府民税を活用し、地域住民と一体となって、流木の原因となる危険木を除去し、災害の未然防止を図った。	
				施行箇所	事業費
				京丹後市久美浜町神谷	12,652,300円
				京丹波町鎌谷奥	4,197,600
				ほか 33 箇所	61,644,600
				計 35 箇所	78,494,500
				(3) 山地災害防止対策事業 倒木や表土の流出により人家等に被害を与えるおそれがある区域において、豊かな森を育てる府民税を活用し、危険木の除去や簡易防災施設の設置により、災害の未然防止を図った。	
				施行箇所	事業費
				与謝郡伊根町伊根浦地区	48,397,200円
				京都市左京区花脊花尻町	35,528,900
				ほか 10 箇所	71,220,656
				計 12 箇所	155,146,756
				3 執 行 額	273,073,656円 (うち工事請負費 243,026,900 円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
8 狩 猟 費 (P152)	円 1,289,633,000 (1,317,643,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 527,205,500 〔有害鳥獣総合対 策事業費〕	円 738,609,576 (765,793,201) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 660,437,550 一 般 財 源 78,172,026	有害鳥獣総合対策事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 野生鳥獣による農林業等の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの防除対 策、生態系の保全を行うなど、幅広い取組を総合的に推進する。 指標：農作物被害額 目標：120 百万円以下（令和 8 年度まで） 実績：268 百万円 2 施策の実施状況 市町村の実情に応じた総合的・効果的な有害鳥獣捕獲防除施設の設置、生息環境整備等 に対して支援し、被害の軽減を図った。 実 施 市 町 村 事業費 補助金 京都市ほか 24 市町村 809,006,156円 681,299,324円 3 執 行 額 738,609,576円 (うち補助金 681,299,324 円)
6 水 産 業 費 2 水産振興費 (P154)	111,932,000 (308,671,000)	107,202,453 (153,939,891) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 72,680,793 繰 入 金 1,090,660 府 債 25,000,000 一 般 財 源 8,431,000	農林水産業経営基盤強 化事業 (水 産 課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営基盤強 化に資する取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 経営基盤強化に資する実証等を実施 魚類の行動生態等に係る調査・分析を行い、府内農林水産業者に対して情報提供を実 施した。 (2) 経営基盤強化に資する設備導入等への支援 高水温等気候変動の影響による水産物の品質低下に対応するため、保冷効果を高める 機器等の導入を支援した。 市町村名 件数 事業費 補助金 舞 鶴 市 11 件 37,748,224円 14,184,998円 宮 津 市 5 10,663,209 4,401,795 京 丹 後 市 2 4,180,000 1,900,000 与 謝 野 町 3 3,164,700 1,438,500 計 21 55,756,133 21,925,293 3 執 行 額 41,925,293円 (うち補助金 21,925,293 円)

		農林水産業基盤整備事業 (水産課)	1 施策の趣旨等 府内の各河川等において、16組の漁業協同組合が実施する種苗放流事業を支援し、内水面の水産資源の増殖を図るとともに、栽培漁業と資源管理等に必要な施設等を設置又は設置に要する経費を支援することにより沿岸漁業の振興を図る。 2 施策の実施状況 (1) 河川種苗放流事業 河川等での水産資源を継続的に利用する上で不可欠なアユ等の種苗放流を促進し、水産資源の増殖を図った。<table><tr><td>種苗放流</td><td>アユ</td><td>1,338千尾</td><td>ハエ</td><td>6千尾</td></tr><tr><td></td><td>フナ</td><td>58</td><td>マス類</td><td>166</td></tr><tr><td></td><td>ウナギ</td><td>24</td><td></td><td></td></tr></table> (2) 栽培海域開発事業<table><tr><td>事業種目</td><td>事業主体</td><td>事業費</td><td>事業内容</td></tr><tr><td>漁場造成</td><td>伊根町</td><td>3,465,000円</td><td>原木魚礁 809セット</td></tr><tr><td>〃</td><td>京都府漁業協同組合</td><td>2,310,000</td><td>〃 556</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>5,775,000</td><td></td></tr></table> 3 執行額 22,982,000円 (補助金)	種苗放流	アユ	1,338千尾	ハエ	6千尾		フナ	58	マス類	166		ウナギ	24			事業種目	事業主体	事業費	事業内容	漁場造成	伊根町	3,465,000円	原木魚礁 809セット	〃	京都府漁業協同組合	2,310,000	〃 556	計		5,775,000	
種苗放流	アユ	1,338千尾	ハエ	6千尾																														
	フナ	58	マス類	166																														
	ウナギ	24																																
事業種目	事業主体	事業費	事業内容																															
漁場造成	伊根町	3,465,000円	原木魚礁 809セット																															
〃	京都府漁業協同組合	2,310,000	〃 556																															
計		5,775,000																																
		未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業 (水産課)	1 施策の趣旨等 府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手の育成により、漁業・漁村の活性化を図る。<table><tr><td>指標</td><td>目標</td><td>実績</td></tr><tr><td>漁業新規就業者数</td><td>50人</td><td>55人</td></tr><tr><td>丹後とり貝養殖生産量</td><td>30万個</td><td>5.1万個</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 京都産水産物生産・流通拡大事業 二枚貝養殖施設等の生産設備の導入や水産物の付加価値向上を目指した取組を支援し、府内産水産物の生産・流通拡大を推進した。<table><tr><td>事業主体</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>京都府漁業協同組合</td><td>丹後とり貝養殖筏等の導入</td><td>8,871,330円</td><td>4,435,000円</td></tr></table> (2) 漁業・漁村の未来を担う若い漁業者育成事業 「海の民学舎」において、海の民学舎生や若手・中堅漁業者の経営力向上のための講座を実施するとともに、新規就業者の経営開始や漁村定住に係る相談・指導員を配置した。 (3) 海業振興緊急支援事業及び海業振興支援事業の海業取組促進事業 海業の取組促進を図るため、漁港来訪者、地域資源発掘の調査・検証を実施した。	指標	目標	実績	漁業新規就業者数	50人	55人	丹後とり貝養殖生産量	30万個	5.1万個	事業主体	事業内容	事業費	補助金	京都府漁業協同組合	丹後とり貝養殖筏等の導入	8,871,330円	4,435,000円														
指標	目標	実績																																
漁業新規就業者数	50人	55人																																
丹後とり貝養殖生産量	30万個	5.1万個																																
事業主体	事業内容	事業費	補助金																															
京都府漁業協同組合	丹後とり貝養殖筏等の導入	8,871,330円	4,435,000円																															

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																
		円	円		<table><tr><td>事業主体</td><td>事業内容</td><td>事 業 費</td><td>補 助 金</td></tr><tr><td>京都府海業推進協議会</td><td>漁港のにぎわい創出計画策定</td><td>30,700,000円</td><td>30,000,000円</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td></td><td></td><td>40,449,000円 (うち補助金 34,435,000 円)</td></tr></table>	事業主体	事業内容	事 業 費	補 助 金	京都府海業推進協議会	漁港のにぎわい創出計画策定	30,700,000円	30,000,000円	3 執 行 額			40,449,000円 (うち補助金 34,435,000 円)																																				
事業主体	事業内容	事 業 費	補 助 金																																																		
京都府海業推進協議会	漁港のにぎわい創出計画策定	30,700,000円	30,000,000円																																																		
3 執 行 額			40,449,000円 (うち補助金 34,435,000 円)																																																		
				内水面漁観連携推進事業 (水 産 課)	<table><tr><td>1 施 策 の 趣 旨 等</td><td colspan="3">内水面漁業協同組合が観光業等の異業種と連携して行う、内水面水産資源を活用した取組を支援することで、京都の内水面が有する多面的機能の増進を図る。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>(1) 異業種連携推進事業（ソフト対策）</td><td colspan="3">観光事業（漁業体験等）や新商品の開発といった新たなビジネスモデルの創出に資する取組を支援した。</td></tr><tr><td>実 施 主 体</td><td>事 業 内 容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>由良川漁業協同組合</td><td>食とセットにした自然体験コンテンツの開発等</td><td>533,000円</td><td>500,000円</td></tr><tr><td>宇治川漁業協同組合</td><td>チャンネルキャットフィッシュ利活用の検討等</td><td>11,021</td><td>11,000</td></tr><tr><td>美山漁業協同組合</td><td>鮎つかみ体験を中心とした鮎の利活用促進</td><td>500,000</td><td>500,000</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1,044,021</td><td>1,011,000</td></tr><tr><td>(2) 普及促進事業</td><td colspan="3">府内各内水面漁業協同組合のサポート及びPR活動に要する取組を支援した。</td></tr><tr><td>実 施 主 体</td><td>事 業 内 容</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>京都府内水面漁業協同組合連合会</td><td>鮎のPR、勉強会の開催等</td><td>500,797円</td><td>500,000円</td></tr><tr><td>3 執 行 額</td><td></td><td></td><td>1,511,000円 (補助金)</td></tr></table>	1 施 策 の 趣 旨 等	内水面漁業協同組合が観光業等の異業種と連携して行う、内水面水産資源を活用した取組を支援することで、京都の内水面が有する多面的機能の増進を図る。			2 施策の実施状況				(1) 異業種連携推進事業（ソフト対策）	観光事業（漁業体験等）や新商品の開発といった新たなビジネスモデルの創出に資する取組を支援した。			実 施 主 体	事 業 内 容	事業費	補助金	由良川漁業協同組合	食とセットにした自然体験コンテンツの開発等	533,000円	500,000円	宇治川漁業協同組合	チャンネルキャットフィッシュ利活用の検討等	11,021	11,000	美山漁業協同組合	鮎つかみ体験を中心とした鮎の利活用促進	500,000	500,000	計		1,044,021	1,011,000	(2) 普及促進事業	府内各内水面漁業協同組合のサポート及びPR活動に要する取組を支援した。			実 施 主 体	事 業 内 容	事業費	補助金	京都府内水面漁業協同組合連合会	鮎のPR、勉強会の開催等	500,797円	500,000円	3 執 行 額			1,511,000円 (補助金)
1 施 策 の 趣 旨 等	内水面漁業協同組合が観光業等の異業種と連携して行う、内水面水産資源を活用した取組を支援することで、京都の内水面が有する多面的機能の増進を図る。																																																				
2 施策の実施状況																																																					
(1) 異業種連携推進事業（ソフト対策）	観光事業（漁業体験等）や新商品の開発といった新たなビジネスモデルの創出に資する取組を支援した。																																																				
実 施 主 体	事 業 内 容	事業費	補助金																																																		
由良川漁業協同組合	食とセットにした自然体験コンテンツの開発等	533,000円	500,000円																																																		
宇治川漁業協同組合	チャンネルキャットフィッシュ利活用の検討等	11,021	11,000																																																		
美山漁業協同組合	鮎つかみ体験を中心とした鮎の利活用促進	500,000	500,000																																																		
計		1,044,021	1,011,000																																																		
(2) 普及促進事業	府内各内水面漁業協同組合のサポート及びPR活動に要する取組を支援した。																																																				
実 施 主 体	事 業 内 容	事業費	補助金																																																		
京都府内水面漁業協同組合連合会	鮎のPR、勉強会の開催等	500,797円	500,000円																																																		
3 執 行 額			1,511,000円 (補助金)																																																		
				藻場づくり推進事業 (水 産 課)	<table><tr><td>1 施 策 の 趣 旨 等</td><td colspan="3">藻場の減少に起因する海洋環境の悪化等を防ぐため、地域協議会（府、沿岸市町、漁業者団体等）を通じ、藻場の保全活動等を3年間に限り支援し、創出されたブルーカーボンをクレジットとして発行することで、地域協議会による自律的運営を目指す。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td colspan="3">沿海市町の小学生に対して、藻場保全に関する講義を実施したほか、母藻の設置、海藻の食害生物の除去活動、海藻の生育状況確認のための定期モニタリングを実施し、藻場の</td></tr></table>	1 施 策 の 趣 旨 等	藻場の減少に起因する海洋環境の悪化等を防ぐため、地域協議会（府、沿岸市町、漁業者団体等）を通じ、藻場の保全活動等を3年間に限り支援し、創出されたブルーカーボンをクレジットとして発行することで、地域協議会による自律的運営を目指す。			2 施策の実施状況	沿海市町の小学生に対して、藻場保全に関する講義を実施したほか、母藻の設置、海藻の食害生物の除去活動、海藻の生育状況確認のための定期モニタリングを実施し、藻場の																																										
1 施 策 の 趣 旨 等	藻場の減少に起因する海洋環境の悪化等を防ぐため、地域協議会（府、沿岸市町、漁業者団体等）を通じ、藻場の保全活動等を3年間に限り支援し、創出されたブルーカーボンをクレジットとして発行することで、地域協議会による自律的運営を目指す。																																																				
2 施策の実施状況	沿海市町の小学生に対して、藻場保全に関する講義を実施したほか、母藻の設置、海藻の食害生物の除去活動、海藻の生育状況確認のための定期モニタリングを実施し、藻場の																																																				

				保全活動を支援した。	
				3 執 行 額	335,160円 (補助金)
7 漁港管理費 (P 156)	14,942,243 (14,942,243) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,174,889 〔農林水産業基盤 整備事業費〕	13,767,354 (13,767,354) 決算額の財源 内訳 繰 越 金 6,450,243 一 般 財 源 7,317,111	農林水産業基盤整備事 業 (水 産 課)	1 施策の趣旨等 府が管理する漁港施設の維持管理をすることで、漁業生産の活動の場となる機能の維持増進を図る。 2 施策の実施状況 漁 港 名 舞 鶴 中 浜 計 事業内容 維持管理工事、資材購入費等 一式 〃 事業費 11,673,881円 2,093,473 13,767,354	
				3 執 行 額	13,767,354円
8 漁港建設費 (P 158)	1,275,922,399 (1,318,816,399) 翌年度への繰越 事業費繰越額 617,159,726 〔農林水産業基盤 整備事業費〕	528,058,941 (596,895,754) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 286,032,950 繰 越 金 11,576,671 府 債 229,000,000 一 般 財 源 1,449,320	農林水産業基盤整備事 業 (水 産 課)	1 施策の趣旨等 漁港の計画的な整備により、安全で効率的な水産物供給体制の整備及び水産資源の生息環境の保全・創造に資するとともに、漁村環境の整備により、漁村の良好な生活環境の形成を図る。また、高潮、波浪等による災害及び海岸侵食に対処するため、海岸保全施設整備の計画的な推進を図る。 2 施策の実施状況 (1) 漁港施設の現況 ア 漁 港 数 33 港 イ 漁港施設の延長 外 か く 施 設 け い 留 施 設 計 (2) 事業概要 ア 水産物供給基盤機能保全事業 漁 港 名 事業主体 施行場所 工種・数量 事業費 舞 鶴 府 舞鶴市下安久ほか 保全工事 79,214,000円 防 波 堤 9,599.35m 導流堤、防砂堤等 4,893.84 護 岸 20,733.99 岸 壁 等 6,162.90 物 揚 場 4,926.90 船 揚 場 3,548.40 49,865.38	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																																				
	円	円		<table><tr><td>漁 港 名</td><td>事 業 主 体</td><td>施行場所</td><td>工種・数量</td><td>事業費</td></tr><tr><td>中 浜</td><td>〃</td><td>京丹後市丹後町中浜</td><td>保全工事</td><td>10,000,000円</td></tr><tr><td>竜宮浜</td><td>舞鶴市</td><td>舞鶴市三浜</td><td>〃</td><td>123,060,000</td></tr><tr><td>浜詰</td><td>京丹後市</td><td>京丹後市網野町浜詰</td><td>〃</td><td>9,905,500</td></tr><tr><td>間人</td><td>〃</td><td>京丹後市丹後町間人</td><td>〃</td><td>12,108,700</td></tr><tr><td>浅茂川</td><td>〃</td><td>京丹後市網野町浅茂川</td><td>〃</td><td>29,987,200</td></tr><tr><td>〔伊根本庄〕</td><td>伊根町</td><td>伊根町亀島、蒲入</td><td>〃</td><td>170,000,000</td></tr><tr><td>計 8 港</td><td></td><td></td><td></td><td>434,275,400</td></tr><tr><td>イ 海岸保全事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>漁 港 名</td><td>事業主体</td><td>施行場所</td><td>工種・数量</td><td>事業費</td></tr><tr><td>栗田</td><td>宮津市</td><td>宮津市小田宿野</td><td>離岸堤工事</td><td>195,180,000円</td></tr><tr><td>伊根</td><td>伊根町</td><td>伊根町高梨</td><td>護岸工事</td><td>100,000,000</td></tr><tr><td>浦島</td><td>〃</td><td>伊根町浦島</td><td>海岸メンテ</td><td>28,300,000</td></tr><tr><td>計 3 港</td><td></td><td></td><td></td><td>323,480,000</td></tr><tr><td>ウ 漁業集落環境整備事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>漁 港 名</td><td>事業主体</td><td>施行場所</td><td>工種・数量</td><td>事業費</td></tr><tr><td>伊根</td><td>伊根町</td><td>伊根町伊根</td><td>保全工事</td><td>45,000,000円</td></tr><tr><td>〔本庄新井浦島〕</td><td>〃</td><td>伊根町本庄</td><td>〃</td><td>5,000,000</td></tr><tr><td>計 4 港</td><td></td><td></td><td></td><td>50,000,000</td></tr><tr><td>3 執行額</td><td></td><td></td><td></td><td>528,058,941円</td></tr></table>	漁 港 名	事 業 主 体	施行場所	工種・数量	事業費	中 浜	〃	京丹後市丹後町中浜	保全工事	10,000,000円	竜宮浜	舞鶴市	舞鶴市三浜	〃	123,060,000	浜詰	京丹後市	京丹後市網野町浜詰	〃	9,905,500	間人	〃	京丹後市丹後町間人	〃	12,108,700	浅茂川	〃	京丹後市網野町浅茂川	〃	29,987,200	〔伊根本庄〕	伊根町	伊根町亀島、蒲入	〃	170,000,000	計 8 港				434,275,400	イ 海岸保全事業					漁 港 名	事業主体	施行場所	工種・数量	事業費	栗田	宮津市	宮津市小田宿野	離岸堤工事	195,180,000円	伊根	伊根町	伊根町高梨	護岸工事	100,000,000	浦島	〃	伊根町浦島	海岸メンテ	28,300,000	計 3 港				323,480,000	ウ 漁業集落環境整備事業					漁 港 名	事業主体	施行場所	工種・数量	事業費	伊根	伊根町	伊根町伊根	保全工事	45,000,000円	〔本庄新井浦島〕	〃	伊根町本庄	〃	5,000,000	計 4 港				50,000,000	3 執行額				528,058,941円
漁 港 名	事 業 主 体	施行場所	工種・数量	事業費																																																																																																				
中 浜	〃	京丹後市丹後町中浜	保全工事	10,000,000円																																																																																																				
竜宮浜	舞鶴市	舞鶴市三浜	〃	123,060,000																																																																																																				
浜詰	京丹後市	京丹後市網野町浜詰	〃	9,905,500																																																																																																				
間人	〃	京丹後市丹後町間人	〃	12,108,700																																																																																																				
浅茂川	〃	京丹後市網野町浅茂川	〃	29,987,200																																																																																																				
〔伊根本庄〕	伊根町	伊根町亀島、蒲入	〃	170,000,000																																																																																																				
計 8 港				434,275,400																																																																																																				
イ 海岸保全事業																																																																																																								
漁 港 名	事業主体	施行場所	工種・数量	事業費																																																																																																				
栗田	宮津市	宮津市小田宿野	離岸堤工事	195,180,000円																																																																																																				
伊根	伊根町	伊根町高梨	護岸工事	100,000,000																																																																																																				
浦島	〃	伊根町浦島	海岸メンテ	28,300,000																																																																																																				
計 3 港				323,480,000																																																																																																				
ウ 漁業集落環境整備事業																																																																																																								
漁 港 名	事業主体	施行場所	工種・数量	事業費																																																																																																				
伊根	伊根町	伊根町伊根	保全工事	45,000,000円																																																																																																				
〔本庄新井浦島〕	〃	伊根町本庄	〃	5,000,000																																																																																																				
計 4 港				50,000,000																																																																																																				
3 執行額				528,058,941円																																																																																																				

第7款 商 工 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 商 工 業 費	円	円		
2 商工業振興費 (P160)	4,465,905,000 (5,042,916,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,370,000,000 「産学公の森」 推進事業費 400,000,000 京都エコノミッ ク・ガーデン グ支援強化事業 費 300,000,000 金融・経営一体 型支援体制強化 事業費 260,000,000 地 域 商 業 活 性 化・物価高騰対 策事業費 220,000,000 伝統産業事業継 続支援事業費 190,000,000	2,925,665,935 (3,487,818,755) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 595,120,420 寄 附 金 64,871,916 繰 入 金 41,232,944 繰 越 金 4,671 諸 収 入 35,795,329 府 債 782,000,000 一 般 財 源 1,406,640,655	京都産業立地促進事業 (産業立地課)	1 施策の趣旨等 京都府雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るための企業等の立地促進に関する条 例及び京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例に基づき、税の特例措置や低利融資制 度と併せて、補助制度の効果的な活用により、地域特性に応じた戦略的な企業誘致及び雇 用創出を推進する。 指標：誘致件数 目標：20 件 実績：18 件 2 施策の実施状況 (1) 京都産業立地戦略 21 特別対策事業 地域特性に応じた企業誘致を促進するため、企業の施設整備や地元雇用に対して支援 した。 交 付 企 業 数

[illegible]

				交 付 額 10,644千円 (2) 事業化促進コース 生産性向上・高付加価値化のための研究・投資に要する経費に対し支援した。 交付件数 12件 交 付 額 89,026千円 (3) 本格的事業展開コース 実用化に向けた応用研究・生産技術開発、生産・販売・サービス提供のための設備の導入に要する経費に対し支援した。 交付件数 7 件 交 付 額 182,830千円 3 執 行 額 300,000,000円 (補助金)
			けいはんなプラザ設備 整備事業 (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 企業等の交流やイノベーション拠点であるけいはんなプラザの機能強化や利用者の安全・安心を確保するための施設改修等を実施する。 2 施策の実施状況 けいはんなプラザ屋上防水改修工事等、施設の老朽化に伴う改修を実施した。 3 執 行 額 247,794,919円 (うち 委託料 79,160,924 円) 工事請負費 139,109,300 円)
			地域商業活性化・物価 高騰対策事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 商店街への来街促進や売上回復を図るとともに、物価・エネルギー価格の高騰により影響を受ける府民の生活を支えるため、商店街等が行う消費喚起の取組や安心・安全に買い物ができる環境の整備を支援する。 2 施策の実施状況 (1) 商店街等が行うプレミアム付き商品券発行の取組に対して支援した。 交付件数 50件 交 付 額 172,595千円 (2) 商店街等が行う防犯灯や AED、防犯カメラの設置・改修など、安心・安全に買い物ができる環境整備の取組に対して支援した。 交付件数 42件 交 付 額 41,680千円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	金融・経営一体型支援 体制強化事業 (中小企業総合支援課)	3 執 行 額 214,275,000円 (補助金) 1 施策の趣旨等 金融機関、経営支援団体が一体となって構築した府内地域毎の支援体制を強化し、中小企業等の事業継続を支援する。 指標：各地域におけるネットワーク会議の開催回数 目標：300回 実績：236回 2 施策の実施状況 厳しい経営環境にある中小企業の経営改革に向け、金融と経営が一体となった伴走支援を実施するため、金融機関と経営支援機関の橋渡しを行う特別経営指導員の配置に加え、高度化する経営課題に対応する経営支援コーディネーターの配置等により、経営相談体制を強化した。 特別経営指導員の設置人数 14人 経営支援コーディネーターの設置人数 94 専門家の派遣回数 479回 3 執 行 額 196,553,585円 (うち補助金 194,686,465円)
			「けいはんな万博 2025」 開催事業 (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市のポテンシャルを最大限に発揮した様々なコンテンツを披露し、高い研究開発力と豊かな歴史文化資源を世界に向けて発信する。 指標：来場者数 目標：15万人 実績：約20万人 2 施策の実施状況 4月13日から10月13日まで、「未来社会への貢献～次世代への解」をテーマに74のイベントを開催した。 (1) 4つのテーマごとの祭典の開催 ア ロボット&アバター・ICT 遠隔操作ロボットの競技大会や次世代モビリティの走行などを通じて、先端技術を実体験する機会を創出した。 イ ウェルビーイング フードテックや食を中心としたシンポジウムやイベントを開催し、未来社会の健康

				に触れ、考える機会を創出した。 ウ スタートアップ グローバルスタートアップフェスや住民参加型の技術実証を通じ、ビジネス機会の創出や地域課題の解決等に向けたイノベーションを促進した。 エ サイエンス&アート 「けいはんなみゅーじあむ」の開催や、研究者と住民・子どもとの交流イベントを通じて、文化や科学に触れる機会を創出した。 (2) オープンラボ・テックツアーの開催 国内外の来場者に、けいはんな地域に立地している研究機関・企業の先端技術を公開し、交流を活性化することでオープンイノベーションを促進した。 (3) 国際イベントの開催 国際会議の開催や府内大規模イベントに合わせたサイドイベントの実施により、けいはんな地域をPRし、イノベーションを促進した。 内 容 シンポジウム「不確実性と共に生きる－未来への鍵」等 (4) 集客・賑わい創出イベント等の開催 開会式や閉会式、テーマに合わせた期間限定の店舗の出店イベント等の実施により、けいはんな学研都市に訪問するきっかけや賑わいを創出した。
				3 執 行 額 196,140,016円 (うち負担金 172,140,046 円)
			京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業 (経済交流課)	1 施策の趣旨等 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進及び外航クルーズの誘致に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進することにより、京都舞鶴港のゲートウェイ機能の強化を図る。 指標：コンテナ取扱量 目標：20,000TEU 実績：11,788TEU 2 施策の実施状況 (1) コンテナ 20,000TEU 実現事業 航路の拡充、貿易の拡大等を図るため、一般社団法人京都舞鶴港振興会が行うポートセールス等の事業に対して支援した。 ア コンテナ貨物等の集荷及びポートセールスの実施 コンテナ取扱量 令和7年 11,788TEU イ 京都舞鶴港トライアル利用促進特別支援事業の実施 北近畿に立地する事業者を中心に外国貿易貨物の京都舞鶴港でのトライアル利用を促すため、貿易取扱事業者の取扱コンテナに対して支援した。 支援状況 11,717TEU (2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 日韓露国際フェリー航路の利用拡大を図るため、展示会出展等を実施した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(3) 国際クルーズ誘致事業 「環日本海クルーズ推進協議会」への参加による日本海側諸港との連携強化のほか、京都舞鶴港クルーズポータルサイトや専門誌を活用した情報発信、船社等のキーパーソン招聘等により誘致活動を行った。 (4) 京都舞鶴港クルーズ誘致強化事業 京都舞鶴港発着クルーズの集客のため、クルーズ見本市への参加等により寄港拡大のためのPR活動を行った。 (5) 貿易振興対策事業 京都舞鶴港の振興を図るため、貿易関係団体への助成や対岸諸国等との連携によるポートセールス、港湾関連用地への物流関連企業等の誘致等を実施した。 3 執 行 額 118,128,993円 (うち補助金 116,564,000 円)
			共創型ものづくり等支援事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業 21 を通じて、産業の分業体制を支える中小企業の担い手不足、社会の諸課題や経済情勢の著しい変化に対応するため、経営資源の共有化による企業間連携ビジネスの創出に向けて、企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践まで一貫支援を行う。 指標：プロジェクト創出件数 目標：10 件 実績：6 件 2 施策の実施状況 企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践まで一貫支援する助成事業を実施した。 (1) 連携体制構築コース グループ形成に向けた連携ルール策定や事業計画策定のための市場調査、試作品開発等の取組に要する経費に対して支援した。 交付件数 4 件 交 付 額 13,169千円 (2) 連携事業実践コース 経営資源の共有化による企業間連携ビジネスの実践に向けた生産技術開発や販路開拓等の取組に要する経費に対して支援した。 交付件数 2 件 交 付 額 73,611千円 3 執 行 額 100,000,000円 (補助金)

			伝統産業産地振興拠点 創出事業 (染織・工芸課)	1 施策の趣旨等 海外展開等の新規マーケット開拓や新商品開発等を総合的に支援することで、世界から注目されるテキスタイル産地の形成や新事業の創出を促進する。 指標：「KYOTO KOUGEI WEEK」での商談件数 目標：1,000 件 実績：2,718 件 2 施策の実施状況 (1) テキスタイル創造開発プログラムの実施 国内外のデザイナーやアーティストなどのクリエイティブ人材と染織産地が協力して行う、高級ファッションやインテリア・建材市場などをターゲットとした新たな発想や感性による商品開発を支援した。 (2) 海外マーケットへの展開支援 工芸にアート、デザインの要素も盛り込んで新たな展開を図る「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会において、上海「KYOTO HOUSE」等での新たなビジネス展開や商談会を開催した。 買取実現事業者数 122 事業者 買付額 47,750,425 円 (3) 「Kyo-Densan-Biz」を核とした総合支援 令和4年度に開設した伝統産業ビジネス支援拠点「Kyo-Densan-Biz」のコーディネーターが、京都の伝統産業事業者の成長・発展を総合的に支援した。 支援事業者数 78 事業者 (4) 新事業展開のための新商品開発等に対する助成 異業種の事業者と連携した新商品開発や販路開拓等に要する経費を支援した。 交付件数 32件 交 付 額 25,643千円 3 執 行 額 88,143,000円 (うち 委託料 26,000,000 円) 負担金 36,500,000 円)
			起業するなら京都・プロジェクト推進事業 (産業振興課) (経済交流課) (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 スタートアップ創出から成長発展までステージに応じた支援を、国や京阪神と連携しながらオール京都で体系的に実施し、世界に伍するスタートアップの輩出を目指す。 指標：スタートアップ企業設立数 目標：34 件 実績：44 件 2 施策の実施状況 (1) スタートアップ創出支援 ア 起業創出プログラムの実施 大学発、外国人、企業内など多様なスタートアップ企業を創出するためのプログラムを実施した。 プログラム数 102件

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		プログラム参加者数 1,932人 イ アントレプレナー教育の実施 小・中学生を対象とした起業家教育プログラムを実施した。 参加チーム数 5 チーム 参 加 者 数 16人 ウ 外国人のスタートアップ支援窓口の運営 外国人起業家、留学生が起業準備活動に必要な在留資格を得るための支援窓口を設置した。 相談件数 191件 スタートアップ・ビザ取得件数 6 エ 社会課題解決の取組への助成 社会課題の解決に資することを目的に、AI や IoT 等のスマート技術を活用した新しいサービスや技術の開発を行うスタートアップ企業等に対して支援した。 交付件数 4 件 交 付 額 5,880千円 オ iPS 細胞関連等研究開発支援 ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング等により広く寄附を募り、今後の需要拡大が見込まれる iPS 細胞関連の産業化に向けて、公益財団法人京都大学 iPS 細胞研究財団等に対して財政支援を行った。 寄 附 額 27,840千円 (2) スタートアップ・エコシステム推進体制整備 一般社団法人京都知恵産業創造の森をハブに、京都スタートアップ・エコシステム推進協議会、大阪・ひょうご神戸コンソーシアムと連携し、スタートアップ・エコシステムの形成を促進した。 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会開催回数 1 回 京阪神連携プログラム件数 7 件 3 執 行 額 81,342,348円 (うち負担金 67,665,000 円) 1 施策の趣旨等 オープンイノベーションの基盤となる外国人起業家等が集積するダイバーシティの推進と世界レベルの海外展開の環境整備に加え、ディープテック領域の起業を促進するインキュベーション機能と新技術の社会実装環境の強化により、グローバル・スタートアップ・エコシステムの構築を加速する。 指標：スタートアップ企業設立数 目標：34 件 実績：44 件
			グローバル・スタートアップ・エコシステム構築事業 (産業振興課) (経済交流課)	

			2 施策の実施状況 (1) ディープテック領域に特化したエコシステムの機能強化 海外インキュベーターの誘致や新技術の社会実装を加速させるための検討会議の設置・運営を行った。 海外インキュベーター誘致企業数 5社 社会実装検討会議開催回数 2回 (2) グローバル・スタートアップイベント開催事業 ア 国内最大規模の国際スタートアップ・カンファレンス「IVS2025」の開催 参加者数 約13,000人(うち、海外比率約2割) イ 小中高生向け特別企画「IVS Youth」の開催 参加者数 240人以上 (3) スタートアップ・ダイバーシティ推進事業 ア 長期滞在型外国人起業家等誘致プログラム 日本で起業予定の外国人起業家等を対象に、滞在期間中に生活及びビジネスの両面から起業の支援を集中的に実施し、京都への定着を目指す誘致プログラムを実施した。 参加者数 1人 イ 京都インターナショナルスタートアップセンターの運営 ワンストップ相談窓口「京都インターナショナルスタートアップセンター」にて、海外人材の生活から起業・ビジネス展開まで一貫した支援を実施した。 生活相談件数 54件 ビジネスマッチング相談件数 41 (4) 大型資金獲得等支援事業 世界的ショーケースイベント「SXSW(サウスバイサウスウエスト)」に合わせて開催された、米国テキサス州のスタートアップ特化イベント「Capital Factory House」に出展した。 出展企業数 5社 参加者数 約3,100人 3 執行額 79,307,492円 (うち負担金 40,004,300円)
		伝統産業事業継続支援事業 (染織・工芸課)	1 施策の趣旨等 原材料及びエネルギー価格高騰等の影響により厳しい経営状況にある伝統産業の産地組合及び事業者等のエネルギー価格の負担を軽減するとともに、和装需要喚起のための取組を支援する。 2 施策の実施状況 (1) エネルギー価格の負担軽減 電力・ガス・重油等のエネルギーを大量に使用して事業を行う伝統産業の産地組合等に対して、生産・加工工程に要する燃料費を支援した。 交付件数 2件

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		交付金額 20,000千円 (2) 和装の需要喚起支援 府内の着物卸売事業者に対して、貸衣装、レンタル着物店等に対する着物や帯の販売を支援した。 交付件数 25件 交付金額 39,908千円 3 執 行 額 59,940,931円 (補助金)
			けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業 (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 「けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)」への、多彩な共同研究プロジェクト集積等を目的とした取組を推進する。 指標：KICK における共同研究プロジェクト数 目標：20 件 実績：23 件 2 施策の実施状況 (1) KICK へのプロジェクト等の集積を促進するため、国内外の研究者をはじめ企業や大学等に対するプロモーションを実施した。 プロジェクトの集積数 23 件 (2) KICK について、公益財団法人京都産業 21 への無償貸付を行い、その管理運営を助成するとともに、現行機能の維持・回復に必要な修繕等を実施した。 3 執 行 額 48,340,000円 (うち 工事請負費 5,115,000 円) 補助金 43,225,000 円)
			「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト事業 (経済交流課)	1 施策の趣旨等 ジェトロ海外事務所や「京都倶楽部」等による海外ネットワークを確立し、京都海外ビジネスセンターを拠点に、海外販路開拓や外資誘致などを戦略的に推進する。 指標：新たに設置した「京もの海外常設店・コーナー」設置数 (累計) 目標：45 店 実績：40 店 2 施策の実施状況 (1) 「京都倶楽部」連携事業

			世界の主要都市における現地の情報収集等を行う京都人ネットワークを活用し、現地の情報収集や京都情報の発信を行った。 設立都市 ニューヨーク、シアトル、ロサンゼルス、台北、高雄、香港、北京、上海、蘇州、深圳、ソウル、クアラルンプール、シンガポール、バンコク、ハノイ、ミラノ、フィレンツェ、ミュンヘン、パリ、ロンドン、ウィーン (2) 海外物産展等開催事業 海外高級百貨店等海外小売店やレストランと連携し、京都物産展や POP-UP ショップ開設等の販促プロモーションを通して、継続的な販売先を拡大する取組を展開した。 (対象国・地域) 中国、香港、台湾、カンボジア、タイ、アラブ首長国連邦、バーレーン、アメリカ、コロンビア、チリ、イタリア、スイス、スペイン、ドイツ、フランス、ウガンダ、南アフリカ 成約件数 284件 (3) バイヤー招聘事業 インポーター・小売店等のバイヤーを招聘し、新規取扱商品の発掘を目的とした企業訪問を実施した。 (対象国・地域) マレーシア 成約件数 1 件 (4) 越境 EC 推進事業 海外向けネットショップを活用し、中国を中心とした富裕層に伝統工芸品等の逸品を紹介・販売した。 販 売 額 111,830千円 (5) 中国サポートデスク運営事業 京都産品の販路開拓支援を実施した。 (6) ジェトロ京都運営事業 オール京都（府・市・商工会議所等）でジェトロ京都貿易情報センターの運営を支援するとともに、府内企業の貿易相談対応や海外進出支援、海外販路開拓（商談会、セミナー開催等）を実施した。 3 執 行 額 46,851,582円 (うち補助金 24,900,000 円) (負担金 21,315,044 円)
		伝統産業産地再構築事業 (染織・工芸課)	1 施策の趣旨等 長年の課題であった産地の構造改革を推進するため、「シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム」を核として、西陣織・京友禅・丹後織物の3産地が連携し、新たなマーケット開拓と産地を支える生産体制の再構築を図る。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 新たなマーケット開拓 ア 建材・インテリア市場参入支援 京都のテキスタイル技術を活かした商品づくりによる建材・インテリア市場への参入を支援した。 支援企業数 11社 イ 高級ファッション市場参入支援 (ア) ミラノウニカ等商談会出展 商談会出展に向けて伴走支援等を実施した。 出展企業数 8社 (イ) Kyoto Textile Exhibition in NewYork 2025 の実施 3産地の生地のみを展示する展覧会を開催した。 出展企業数 6社 (ウ) 京友禅サリーの販路開拓支援 丹後ちりめんに京友禅の技術をあしらったインドの民族衣装「サリー」をインド・在日インド人の富裕層向けに展開するため、販路開拓支援を行った。 (2) 産地の生産体制の再構築 丹後・西陣産地の織物産地における希少部品確保の取組等の実施により、持続可能な産地づくりを推進した。 (3) 丹後・西陣織産地活性化事業 広幅を中心とする織物職人の育成や、関連する工程、織機調整等の研修を織物・機械金属振興センター及び西陣織工業組合において実施した。 受講者数 延べ 489 人 3 執 行 額 30,391,287円 (うち負担金 24,757,720 円)
			新しい商店街づくり総合支援事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 商店街の多機能化、多様な人材の集積及びネットワークの拡大を進めることで、商店街が地域コミュニティの核となり、地域と一体的に発展していくことを支援する。 指標：それぞれの特性に応じた KPI を設定する商店街 目標：50 商店街 実績：16 商店街 2 施策の実施状況 (1) 地域課題解決コミュニティ活性化事業 ア 単独型 商店街等が自ら地域課題を解決するために取り組む事業に対して支援した。

			交付件数 4 件 交 付 額 3,465千円 イ 子育て応援タイプ (ア) 商店街等が地域の子育て支援の拠点となる機能を整備する事業に対して支援した。 交付件数 3 件 交 付 額 6,385千円 (イ) 商店街等の会員店舗が子連れで来店しやすい店舗づくりに向けて取り組む事業に対して支援した。 交付件数 2 件 交 付 額 400千円 (2) 商店街に関わる人材育成交流促進事業 ア 商店街に関わる人材育成交流促進事業 商店街関係者等が技能・技術を習得するための取組を支援した。 交付件数 9 件 交 付 額 1,529千円 イ 商店街創生センター運営事業 商店街創生センターが府内各商店街を訪問し、商店街の特性に応じた企画・事業づくりや情報発信を支援するとともに、商店街の活性化に取り組む人とそれを応援する人との新たなネットワークづくりのためのフォーラム等を開催した。 訪問回数 延べ 501回 情報発信 商店街等の情報をホームページや SNS等で発信 商店街ネットワークサロンの開催 4 回 商店街 NOWの配信(オンライン) 7 商店街創生フォーラムの開催 1 「商店街これかラボ」の開催 5 3 執 行 額 24,709,803円 (うち補助金 20,005,000 円)
		京都スマートシティエキスポ 2025・国際シンポジウム開催事業 (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 ICT や環境・エネルギーなどスマートシティに関する多面的な産業の知見や技術に関する国際会議をけいはんな学研都市等で継続的に実施し、国際的なビジネス交流を促進するとともに、学研都市を内外に広く発信する。 指標：スマートシティエキスポへの参加者数 実績：延べ 11,000 人 2 施策の実施状況 京都企業等の技術 PR やビジネス交流等を促進・支援するため、「京都スマートシティエキスポ 2025」を開催した。 開催期間 令和 7 年 10 月 2 日、3 日

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	ZET-valley 推進事業 (産業振興課)	テ ー マ 「安寧で持続的な未来を創る地域と産業」 内 容 展示会、スマートシティセミナー（講演）、けいはんな万博 2025 特別企画（展示・体験）等 参加者数 延べ 11,000 人 3 執 行 額 21,367,000円 (負担金) 1 施策の趣旨等 国内外のスタートアップ企業や脱炭素関連企業の集積を図るため、大企業・自治体・住民とスタートアップ企業等が共創し、ゼロカーボンまちづくりを実現する「ZET-valley」の形成を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 自動車業界との連携による脱炭素テクノロジーの社会実装の促進 自動車関係者を対象としたイベント「京都モビリティ会議」等において、ZET-valley に関する情報を発信し、自動車業界との共創事業の創出等を推進した。 (2) 「ZET-BASE KYOTO」の運営等 インキュベーション施設「ZET-BASE KYOTO」を運営するとともに、スタートアップ企業や住民向け体験・交流イベント等を開催した。 開催回数 20回 参加者数 延べ 700人 (3) 先導拠点の検討 JR 向日町駅東口再開発に連動した産学公連携のハブとなる「先導拠点」を検討する勉強会を開催した。 開催回数 3 回 参加者数 延べ 32人(向日市、西日本旅客鉄道株式会社、大学) (4) 脱炭素技術の共創プロジェクト創出 ア 「ZET-summit」の開催 国内外の脱炭素関連スタートアップ企業と大企業等との交流や、産学公の関係者が一堂に会して京都のまちづくり・地域産業への技術導入に向けた提案・検討等を行う場として「ZET-summit」を開催した。 参 加 者 数 1,680人 マッチング数 764件 イ 「ZET-college」の開講 いくつもの学問分野、産業分野にまたがる脱炭素の課題を総合的な知見及び柔軟な発想で解決できる人材を育成する「ZET-college」を開講した。 開催回数 2 回

				参加者数 145人 3 執行額 18,000,000円 (うち負担金 10,703,881 円)
			ビッグデータ活用推進事業 (文化学術研究都市推進課)	1 施策の趣旨等 ICT等の最新技術を用いて都市・地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、持続的に発展する新たな社会システムとイノベーションを創出し、人が主役で安寧な社会づくりを図る。 2 施策の実施状況 (1) 「京都ビッグデータ活用プラットフォーム」による官民連携の推進 大学・研究機関、企業、行政等が参画する官民連携のプラットフォームである「京都ビッグデータ活用プラットフォーム」において、データの利活用を促進し新たなサービスの創出や事業連携を通じ、地域課題の解決や産業活性化を図った。 ア データ利活用推進のための京都ビッグデータ活用プラットフォームの運用 イ コーディネータによるスマート関連技術の実装化支援 国内外の企業とのネットワークを活かし、京都府の各スマートシティ関連事業への新規企業の参画を支援するとともに、各企業の新規事業創出に向けた政策提案を行うなど伴走支援を行った。 ウ 課題を共有するコミュニティや実証・事業化に向けたワーキンググループ活動への支援及びセミナー等の実施 全体会議開催回数 1回 参加者数 35人 セミナー開催回数 3回 参加者数 229人 コミュニティ支援数 1グループ 実証・事業化ワーキンググループ支援数 5 (2) デジタル技術を駆使したスマートシティの実現 健康データや移動データなどの複数分野のデータを連携・活用するためのデータ連携基盤を運用し、健康増進・消費促進等を図るスマートライフサービスを提供した。 3 執行額 16,800,000円 (うち補助金 3,564,000 円) 負担金 12,036,000 円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	京都次世代半導体産業 推進事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 府市連携で半導体産業を振興するため、産学公連携により、国内外からの企業・人材の集積など、半導体エコシステムの構築に向けた取組に着手する。 2 施策の実施状況 (1) 産学公による推進体制の構築 産学公連携による会議の開催のほか、最先端技術や研究、ビジネス情報等の交換の場「半導体サロン」の運営、京都の半導体関連企業の技術や協業状況に係る調査を実施した。 ア 産学公連携に向けた会議の開催 イ 「半導体サロン」の開催 開催回数 8回 参加者数 延べ 221人 ウ 京都の半導体関連企業の技術や協業状況に係る調査の実施 企業 大学 調査対象 610社 8大学 回答数 119 5 (2) 京都の半導体関連企業のビジネス機会創出等 半導体関連の国際学会や国際展示会において、ビジネスマッチングの機会創出を図るとともに、京都の半導体関連企業の強みを国内外に発信した。 ア 「AI時代に向けたものづくり産業振興戦略フォーラム」の開催 参加者数 201人 イ 「SEMICON Taiwan」への出展 出展企業数 6社 商談件数 80件 ウ 「SEMICON Japan」への出展 出展企業数 8社 商談件数 102件 3 執行額 15,000,000円 (負担金)
			太秦メディアパーク共 創拡大事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 アニメ・ゲームなどのコンテンツを生み出し続けてきた京都・太秦に、コンテンツ関連企業に加えて、メタバース、WEB3.0などのDX・ICT関連企業の集積を図り、教育・ものづくり・医療・観光など様々な分野において世界をリードする次世代産業を創造する国際的なオープンイノベーション拠点を形成する。

			2 施策の実施状況 太秦エリアにおいて、新たな産業創造拠点として情報関連産業に特化した都市型のリサーチパーク形成を目指す。 (1) 京都市との連携プロジェクトの推進 「京まふ」×「Bit Summit」等の府市共同プロモーションや、「京まふ」来場者向けBtoB サイドイベントを実施した。 開 催 日 令和7年9月20日 開催場所 京都市勧業館「みやこめっせ」 参加者数 100人 (2) 「太秦 NINJA PITCH」の開催 「映画・ゲーム・マンガ・アニメ×スタートアップ」の異分野融合を題材にしたスタートアップピッチ会を開催した。 開 催 時 期 令和7年10月11日 開 催 場 所 上七軒歌舞練場 応募企業数 28社 登壇企業数 6 (3) 時代劇の無形文化財登録に向けた活動の推進 学術調査結果を踏まえ、無形文化財登録に向けた機運醸成を図るためのシンポジウムを開催した。 開 催 日 令和7年9月19日 参加者数 118人 (4) 大学との共創プロジェクトの推進 コンテンツ関連企業と大学との融合プロジェクトを創出した。 プロジェクト数 10件
			3 執 行 額 12,000,000円 (負担金)
		世界に伍するスタートアップ支援事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 スタートアップ創出から成長発展までステージに応じた支援を、国や京阪神と連携しながらオール京都で体系的に実施し、世界に伍するスタートアップの輩出を目指す。 指標：スタートアップ企業設立数 目標：34件 実績：44件 2 施策の実施状況 (1) 大型資金調達ピッチ会の開催 大型資金を調達するために首都圏等の投資家等を招聘したピッチ会を開催した。 開 催 回 数 8回 登壇企業数 72社 (2) 協業獲得ピッチ会の開催 協業パートナーを獲得するために事業会社等を招聘したピッチ会を開催した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		開催回数 1回 登壇企業数 25社 3 執 行 額 9,924,000円 (うち 負担金 4,624,000 円) 補助金 3,400,000) けいはんな高度イノベーション創出事業 (文化学術研究都市推進課) 1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に集積する企業・研究機関・大学等が核となり、産産・産学連携や研究成果の共同利用を通じた企業の新製品・サービスの実用化等をサポートする仕組みを構築し、府内企業のオープンイノベーション（外部の技術・知識を活用した研究開発）を促進し、新事業・新産業創出を図る。 指標：けいはんな R&D イノベーションコンソーシアムの参画企業・研究機関数 目標：60 企業・研究機関 実績：128 企業・研究機関 2 施策の実施状況 (1) 「RDMM 支援センター」の運営 目 的 企業や研究機関、大学等の連携を基軸に研究開発から事業化までワンストップで支援する。 機 能 知財調整・利害調整による産官学連携の加速、人材育成・人材交流等の促進 活動実績 ア 人材育成プログラム（ナノテクノロジー高度人材育成プログラム等）の提供 イ 住民参加による新事業創造のためのサポーター組織（Club けいはんな）の運営（会員数 4,162 人） ウ 「公道走行実証実験プラットフォーム」（K-PEP）を運営し、自動運転に係る実証実験等を実施 (2) 「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」の運営 目 的 産官学連携、異業種連携プロジェクトを、オープンイノベーションを基軸として推進する 参加企業 128 企業・研究機関 機 能 各種セミナー・ワークショップの開催、新事業創出に向けたワーキングの実施 活動実績 38 会員、60 人が「新テーマ創出」、「農・食」、「健康」、「モビリティ・エネルギー」の 4 分野の WG 活動に参画し、新事業開発プロジェクトの創出に向け活動 (3) グローバル連携の推進 目 的 ASEAN、IORA（環インド洋連合）との新産業創出・イノベーション連携プラッ

				トフォーム（AIJ-PF）や、海外サイエンスシティとの包括連携協定により、事業連携を進める。 活動実績 AIJ-PF や包括連携協定に基づき、けいはんな学研都市の視察受入や情報交換を実施
				3 執 行 額 6,594,022円 (うち補助金 5,385,000 円)
			産業創造リーディング ゾーン総合推進事業 (産業立地課) (経済交流課) 文化学術研究都市推進課	1 施策の趣旨等 産業創造リーディングゾーン全体の取組を進めるため、戦略的で一元的な広報や企業誘致の推進、産学公が連携して行う研究会等を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 産業創造リーディングゾーン戦略的広報発信事業 特設サイトにおいて、リーディングゾーンの情報を一元的に集約・発信した。 (2) リーディングゾーン誘致推進費 海外とのネットワークを持つリーディング推進員が外国企業やスタートアップへの訪問活動を実施するとともに、京都のビジネス環境や支援制度を発信するためのセミナーや府内で事業展開を計画する企業との面談及び当該企業へのフォローアップを実施することで、リーディングゾーンへの誘致を推進した。 セミナー実施回数 1 回 参 加 者 数 86人 面談及びフォローアップ実施企業数 13社 (3) けいはんな産学公連携産業創造事業 大学・研究機関と社会課題の解決に向けた取組に関心を持つ企業とのネットワークを構築し、ビジネスマッチングを推進するため、けいはんな学研都市及びその周辺に立地する大学・研究機関の長が集う「けいはんな学研都市『大学・研究機関』共創会議」を開催した。 開催回数 2 回 参加者数 49人 3 執 行 額 5,000,000円 (うち負担金 4,500,000 円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	子育てにやさしい商店街づくり事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 全ての子どもが商店街等の地域コミュニティと交流しながら成長できるよう、子育てにやさしい商店街づくりを促進する。 2 施策の実施状況 商店街での子育て支援の取組について意見交換を行うフォーラムを開催するとともに、商店街と商店街に関心のある人材をマッチングし、両者による子育てにやさしい商店街に向けた企画づくりを行うプログラムを実施した。 (1) 「子育て×商店街フォーラム」の開催 開催回数 1 回 参加者数 74 人 (2) 「商店街ジャンクション」の実施 実施回数 4 回 参加者数 延べ 34 人 3 執 行 額 1,861,800円 (うち委託料 1,815,000 円)
			宇宙市場開拓・連携拡大事業 (産業振興課)	1 施策の趣旨等 産学公連携により、京都北部地域の機械金属業の技術力・対応力が活かせる宇宙関連産業への参入を促進する。 2 施策の実施状況 宇宙関連の研究者・企業・団体等とパートナーシップを形成し、業界に係る勉強会やビジネス交流の実施による情報面・研究開発面等での協力体制を構築するとともに、府内企業の宇宙関連産業への参入に向けた機運醸成を目的としたシンポジウムを開催した。 開 催 日 令和 7 年 11 月 11 日 参加人数 71 人 3 執 行 額 990,000円 (委託料)

3 中小企業振興費 (P160)	155,176,258,000 (155,536,564,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,891,155,000 (賃上げ実現緊急 支援事業費 898,155,000 LP ガス価格高騰 対策費 290,000,000 生産性向上・人 手不足対策事業 費 363,000,000 金融・経営一体 型支援体制強化 事業費 280,000,000 中小企業金融支 援費 60,000,000)	153,181,564,861 (153,541,868,512) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,300,617,409 諸 収 入 150,000,000,000 一 般 財 源 1,880,947,452	中小企業金融支援事業 (中小企業総合支援課) <
---------------------	---	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		(業種別内訳) 製造業 12,299件 建設業 4,333 小売業 10,043 卸売業 2,191 サービス業 11,691 その他 2,356 (2) 商工会、商工会議所等育成等事業 小規模事業者の経営改善等を推進する事業に対して助成した。 ア 商工会及び商工会議所が行う小規模事業者のための経営改善普及事業 (ア) 交付団体 京都商工会議所、京丹後市商工会など 28 団体 交 付 額 1,493,400千円 (イ) 経営支援員の配置状況 経営支援員 商 工 会 (20箇所) 105人 商工会議所 (8) 87 計 192 (ウ) 活 動 状 況 経営改善等相談指導 36,030件 創 業 指 導 2,904 記 帳 指 導 7,378 金融のあっせん 769 あっせん金額 4,945,479,000円 講習会・講演会等の開催 1,667回 事業主の事務代行 2,867事業所 大都市対策特別普及振興事業 1 件 地域振興推進事業 8 倒産防止対策事業 商工調停士の委嘱 27人 相談件数 141件 イ 京都府商工会連合会が行う運営指導事業 (ア) 交付団体 京都府商工会連合会 交 付 額 176,890千円 (イ) 商工会指導員等の配置状況 商工会指導員 7 人 専門経営指導員 4 人 補助員 2 人 計 13人 (ウ) 活動状況 商工会現地指導 712回 研 修 会 ・ 講 習 会 66 広域センター指導 86件 倒産防止対策事業 商工調停士の委嘱 5 人 相談件数 9 件 (3) 中小企業団体中央会等育成指導事業 中小企業等協同組合等の活発化を図るため、中小企業の組織化や組合等への指導・支

			援事業に対して支援した。 ア 交付団体 京都府中小企業団体中央会 交 付 額 167,802千円 イ 指導員等の配置状況 巡回指導員 労働指導員 商店街指導員 職員 計 14人 1人 3人 4人 22人 ウ 活動状況 協同組合等の設立・運営指導 指導件数 4,883件 組合相談室の設置運営 相談件数 2,259 地域産業実態調査事業 研究会開催件数 5回 実態調査 1件 講習会・研究会の開催 開催件数 21 中小企業関連情報伝達事業 情報連絡員 41人 (4) 知恵ビジネス成長支援事業 高付加価値型京都産業の実現を図るため、京都商工会議所を中心とした「知恵ビジネス」の啓発、育成及び発展に係る事業に対して支援した。 ア 交付団体 京都商工会議所 交 付 額 8,000千円 イ 知恵－1 グランプリの実施 応募総数 36件 3 執 行 額 1,850,863,952円 (うち補助金 1,847,592,105円)
		生産性向上・人手不足 対策事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 中小企業の環境改善を図るため、業種・業界の垣根を越えて3S・5Sをはじめとした持続的な生産性向上に資する取組を学び・実践する仕組みを構築し、ソフトとハードを組み合わせた一体的な支援を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 生産性向上に向けた勉強会等の取組への支援 生産性向上に資する取組の好事例やノウハウを取り込むための勉強会・ワークショップ等の取組を支援した。 交付件数 70件 交 付 額 8,999千円 (2) 生産性向上に資する設備導入等への支援 勉強会・ワークショップを踏まえた、生産性向上に資する設備導入や人材育成等の取組を支援した。 交付件数 245件 交 付 額 352,357千円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
			LP ガス価格高騰対策事業 (産業労働総務課)	3 執 行 額 372,022,750円 (うち補助金 372,001,000 円) 1 施策の趣旨等 電力・ガス等のエネルギー価格が高騰する中、LP ガスについては国の直接的な負担軽減策がなく、利用者の負担が増加していることから、消費者向けの負担軽減の取組を実施する。 2 施策の実施状況 LP ガスの供給を受ける消費者の負担を軽減するため、販売事業者を通じて LP ガス料金の軽減を支援した。 交 付 先 LP ガス販売事業者 交 付 件 数 267件 交 付 額 227,177千円 支援世帯数 190,801世帯 3 執 行 額 256,163,184円 (補助金)
			経営基盤強化推進事業 (労働政策室)	1 施策の趣旨等 中小企業者の賃上げが可能となるような経営基盤強化を図るため、即効的な経費削減効果がある設備投資等に対し支援する。 2 施策の実施状況 賃上げが可能となるような経営基盤強化に資する設備投資等に要する経費に対して支援した。 交付件数 102件 交 付 額 242,959千円 3 執 行 額 251,118,725円 (補助金)
			金融・経営一体型支援 体制強化事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 金融機関、経営支援団体が一体となって構築した府内地域毎の支援体制を強化し、中小企業等の事業継続を支援する。

			2 施策の実施状況 (1) 中小企業持続経営支援補助金（ステップアップ枠） 中小企業等の成長段階に応じた販売促進・設備更新・コスト削減等の経営改善につながる取組や創業・第二創業、従業員の賃上げを実現するための取組を支援するため、中小企業応援隊による訪問コンサルティングを通じた助成支援を実施した。 交付件数 682件 交 付 額 125,312千円 (2) 中小企業持続経営支援補助金（チャレンジ枠） ビジネスモデル転換等をよりきめ細かく支援するため、中小企業等の新事業展開、経営改善等に係る取組に対して支援した。 交付件数 167件 交 付 額 81,609千円 (3) 中小企業持続経営支援補助金（特別経営支援枠） 高度化する経営課題の解決に向けた、他企業のモデルとなる横展開可能な先駆的取組に対して支援した。 交付件数 70件 交 付 額 38,852千円 3 執 行 額 245,773,082円 (補助金)
		中小企業経営強化緊急 支援事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 米国関税措置の影響を受ける中小企業者の経営強化を図るため、中小企業者が緊急的に 行う取組を支援する。 2 施策の実施状況 (1) 経営強化に取り組む中小企業者への伴走支援 様々な業種に精通した経営経験等を有するコーディネーターを配置するとともに、海外取引に関する豊富な知見を有するジェトロ等と連携し、中小企業者の経営強化に向けた取組を支援した。 支援件数 93件 (2) 中小企業者が行う経営強化の取組への支援 伴走支援を受けた中小企業者が速やかに経営強化に取り組むことができるよう、新たな商品開発や販路開拓等に必要なソフト・ハードの取組を支援した。 交付件数 88件 交 付 額 80,592千円 3 執 行 額 90,592,000円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	中小企業事業継続・承継支援強化事業 (中小企業総合支援課)	1 施策の趣旨等 業界・サプライチェーンを支える企業の休廃業や業績悪化企業の増加に対応するため、事業継続・事業承継に対する意識醸成から業界団体等のネットワークを活かした事業承継に関する掘り起こし機能の強化、関係機関によるマッチングまで、全段階での伴走支援を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 府内中小企業の事業継続・承継支援の実施 公益財団法人京都産業 21 に設置する「京都中小企業事業継続・創生支援センター」において、中小企業の事業継続・事業承継を支援するため、産業支援機関、金融機関等の多様な関係機関と連携し、後継候補者とのマッチング等を実施した。 相談件数 1,531 件 マッチング成約件数 301 (2) 業界連携・事業承継推進等事業費補助金 廃業情報の把握や廃業意向企業の事業引継ぎ対策の検討に係る事業に対して支援した。 交付団体 京都府中小企業団体中央会 交 付 額 5,500 千円 (3) 後継希望者向け登録サイトの運営 人材の掘り起こしを強化するため、民間支援機関との連携による後継希望者向け登録サイト（後継者マッチングプール）への登録を促進した。 後継希望者登録数 104 人 (4) M&A 型事業承継支援補助金 地域の中小企業を事業承継型 M&A により引き継ぐに当たり必要となる経営管理システムの再編・統合、事業譲渡契約の締結に関する専門家派遣などに係る経費に対して支援した。 交付件数 8 件 交 付 額 4,743 千円 (5) 副業・兼業プロフェッショナル人材活用促進事業補助金 副業・兼業人材の活用を促進するため、企業が副業・兼業人材を受け入れる際に必要な経費に対して支援した。 交付件数 98 件 交 付 額 26,791 千円 3 執 行 額 84,734,000 円 (うち 委託料 47,700,000 円 補助金 37,034,000 円)

			貨物自動車運送事業者等経営改善支援事業 (産業労働総務課) 賃上げ実現緊急支援事業 (労働政策室)	1 施策の趣旨等 燃料費高騰や 2024 年問題の影響を受ける府内の貨物自動車運送事業者等の事業継続を図るため、経営効率化の取組を支援する。 2 施策の実施状況 府内の貨物自動車運送事業者等の経営効率化・省エネルギー化を図るため、事業者が行うシステム導入等の取組を支援した。 交付件数 31件 交 付 額 25,445千円 3 執 行 額 28,452,596円 (補助金) 1 施策の趣旨等 持続的な賃上げの実現に取り組む中小企業者等を緊急的に幅広く支援する。 2 施策の実施状況 中小企業者が行う持続的な賃上げの実現に向けた経営改革・経営改善に資する取組を支援するため、事業者向けの説明会を開催するとともに、補助金の募集を実施した。 3 執 行 額 1,844,572円 (補助金)
2 観 光 費 1 観 光 費 (P164)	322,424,000 (652,649,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 11,000,000 〔府市連携「ま るっと京都」 推進強化事業費〕	308,265,120 (633,239,262) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 88,355,714 寄 附 金 25,391 繰 入 金 2,000,000 一 般 財 源 217,884,015	京都府観光連盟 DMO 推進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 都道府県 DMO として、多様な関係者と協働し、京都の観光地域づくりを広域的な視点から推進する公益社団法人京都府観光連盟におけるデータ収集・分析による効果的なプロモーションや、京都観光を支える受入基盤強化の取組を推進する。 指標：府域観光入込客数 実績：2,868 万人 2 施策の実施状況 京都府域の観光振興を図るため、京都府観光連盟が行う事業に対して負担金を支出した。 (1) 観光統計調査・データ分析 観光施策推進の基礎となる統計調査を実施するとともに、効果的なプロモーションを行うために外国人・日本人観光客のニーズ等の分析を実施した。 (2) メディア連携プロモーション 情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うこ

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		とにより、京都の旬の魅力を全国に発信した。 ア 雑誌社等と連携した観光情報発信 記事数 3本 イ ラジオ番組を活用した観光情報発信 放送日 令和7年5月26日、9月21日 ウ SNS（インスタグラム、Facebook）を活用した観光情報発信 (3) 首都圏における情報発信拠点の運営 東京における観光情報発信拠点「京都府観光案内所・東京」において、「もうひとつの京都」の魅力を積極的に発信し、観光誘客を促進した。 名 称 京都府観光案内所・東京（KYOTO tourist information center・TOKYO） 場 所 東京都千代田区丸の内 丸の内トラストタワー N 館1階 TIC TOKYO 営業時間 10：00～19：00（年中無休・年末年始を除く） 業務内容 ・ 京都府専用コンシェルジュの配置 ・ パンフレット・チラシの配架、ポスターの掲示 ・ 館内モニターでの観光プロモーション映像の放映 来館者数 106,927人 (4) 京都・かぐや姫観光事業 「竹の里・乙訓」地域をはじめとする「もうひとつの京都」エリアにおいて、地域の賑わい創出や情報発信により、広域的な周遊観光を推進した。 ア 観光展等のイベント出展 (ア) 「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」への出展 開催期間 令和7年9月25日～28日 開催場所 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場) 来場者数 127,677人 (イ) 「第四回 大阪お城フェス 2025」への出展 開催期間 令和7年8月9日～10日 開催場所 グランフロント大阪北館 B2階 コングレコンベンションセンター 来場者数 7,381人 (ウ) 「老舗フェスティバル」への出展 開催日 令和7年10月11日 開催場所 日本橋 福德の森周辺エリア 来場者数 約5,000人 (エ) 大阪・関西万博「フェスティバルステーション」への出展 実施日 令和7年8月12日 実施場所 万博会場内 (オ) 大阪・関西万博「関西バビリオン京都ゾーン」への出展 実施期間 令和7年10月2日～3日 実施場所 万博会場内 (カ) EKIsport KYOTO「もうひとつの京都」PRイベントへの出展 開催日 令和7年8月12日

			開催場所 EKIsport KYOTO 来場者数 約 1,500人 (キ) 関西国際空港内観光 PR ブースへの出展 実施期間 令和 7 年 9 月 9 日～ 11 日 実施場所 関西国際空港内 イ ハイヤーモデルコース提案チラシの作成 京都市内に宿泊する訪日観光客を「竹の里・乙訓エリア」に誘客するため、ハイヤーを活用して 1 日周遊するモデルコースを提案するチラシを作成し、観光案内所や京都市内ホテルに配架した。 発行部数 5,000部 ウ 竹の里・乙訓エリアファムツアーの実施 旅行会社、ハイヤー事業者、京都総合観光案内所スタッフなど、竹の里・乙訓エリアのコンテンツの販売・紹介を見込める担当者を対象にファムツアーを実施し、地域の事業者等とのマッチング等を行った。 マッチング件数 81件 (5) 海外プロモーション 海外からの訪日誘客及び府域周遊に向けて、アジアや欧米豪等をターゲットに、観光プロモーション等を実施した。 ア 海外からの誘客促進事業 海外における府情報発信拠点の設置、SNS 等を活用した情報発信や市場別海外プロモーション等を実施した。 ・ 海外情報発信拠点の設置 1 箇所（台湾） ・ 旅行会社やインフルエンサー等向けファムトリップの実施 3 回 ・ 国内外における展示会やレセプション等を活用した観光プロモーションの実施 9 回 ・ 商談会等を活用した旅行会社向け観光プロモーションの実施 6 回 ・ 多言語ホームページ、SNS（インスタグラム、Facebook）による情報発信 イ 欧米豪インバウンド誘客促進強化事業 観光消費額の高い欧米豪からの観光客をターゲットに、観光プロモーションを実施した。 ・ フリーペーパーを活用した旅ナカ情報発信 発行部数 30,000 部 ・ 京都府内の宿泊施設へのセールス活動等の実施
			3 執 行 額 110,741,000円 (負担金)
		府市連携「まるっと京都」推進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 府市連携による更なる観光客の分散化に向けて、「場所」・「時間」の分散化を推進する。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 「朝観光・夜観光」推進事業 ア プロモーション 「朝・夜観光」WEB サイトでの情報発信やメディア特集記事の掲載、「朝観光」「夜観光」冊子を発行した。 発行部数 62,000部 イ コンテンツ・ツアーの造成支援 朝・夜観光コンテンツ・ツアーの造成・販売に要する経費に対して支援した。 交付件数 34事業者 36件 交付金額 32,793千円 (2) 「川の京都」推進事業 ア WEB サイトでの情報発信 「川の京都」WEB サイト内に、川の歴史や文化等の特集記事を掲載した。 記事数 19本 イ アドベンチャーツーリズムに係るコンテンツ及びモデルコース造成 自然やアクティビティ、文化などを体験できる観光コンテンツ及びモデルコースを造成した。 造成件数 13件 (3) 更なる観光客の分散化に向けた取組 ア 鉄道事業者との連携による、交通・観光情報と電子チケットを統合したスマートモビリティサービスアプリ「KANSAI MaaS」へのまると京都のモデルコース掲載 掲載コース数 10コース イ 京都府京都市交通・観光アプリ「歩くまち京都」への府域観光情報掲載 掲載件数 66件 ウ 各メディアへの府内各地の魅力を紹介する記事掲載 記事数 3本 3 執 行 額 72,335,569円 (うち負担金 66,155,714 円)
			インバウンド対策事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 海外からの誘客に向けて、国際会議や海外からの教育旅行の誘致等を実施する。 指 標 府域外国人宿泊客数 府域観光入込客数 実 績 21.6 万人 2,868 2 施策の実施状況 (1) インバウンド対策事業

			外国人観光客の京都府域への誘客を図るため、シンガポールや台湾等の市場を対象に海外観光プロモーションを実施した。 (2) 海外からの教育旅行誘致促進事業 海外からの教育旅行誘致を推進するため、各種プロモーションを実施した。 ア 学校交流 34校 イ 台湾の教育行政・学校関係者等を対象としたファムトリップ 開催期間 令和7年10月23日～25日 参加者数 8人 (3) 京都文化交流・コンベンション推進事業 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローと連携し、国内外の各種会議、展示会等コンベンションの誘致及び受入体制の整備・強化を図った。 3 執行額 32,056,939円 (うち負担金 28,653,000円)
		和食と世界の食サミット開催事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博を契機に和食と海外の料理人によるシンポジウムやレセプションを実施することで世界の食文化との交流を図り、和食の魅力を世界に発信するとともに、府域への誘客や人材の育成を促進する。 2 施策の実施状況 (1) 食のサステナビリティや伝統の継承と革新をテーマとしたシンポジウムの開催 開催日 令和7年6月15日 開催場所 大阪・関西万博会場内 EXPO メッセ「WASSE」 参加者数 150人 (2) 「食文化の未来」をテーマに海外シェフ及び京都の料亭の若手料理人が考案した創作料理を紹介するレセプションの開催 開催日 令和7年6月16日 開催場所 仁和寺 参加者数 140人(メディア、万博関係者、各国大使等) 3 執行額 24,895,000円 (うち負担金 20,000,000円)
		「食の京都」推進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 府域共通の観光資源でもある「食」を目的とした観光誘客を促進するため、「食の京都」をキーワードに地域の注目食材を活用した地域の魅力向上・消費地での認知度向上を図る。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		2 施策の実施状況 (1) 生産地エリアでの地域の食材を活かした魅力向上 竹の里・乙訓エリアと亀岡エリアの食の魅力を PR するプレスツアーを実施した。 実 施 日 令和8年3月2日～3日 参加者数 3人（メディア3社） (2) 「食の京都」の情報発信・誘客促進 「食の京都」をキーワードに、地域のいちおし食材等を活用した地域の魅力向上・消費地での認知度向上に向けた情報発信等を実施した。 ア 京都府観光連盟運営 WEB サイト「食らし旅」での情報発信 記 事 数 14本 イ 帝国ホテル主催ディナー企画「サンセリテ」と連携した「食の京都」の PR 実 施 日 令和7年7月30日 場 所 帝国ホテル東京 内 容 京都府産食材等の提供、府内生産地視察の実施、メディアでの情報発信等 ウ メディアへの特集記事掲載 記 事 数 4本 内 容 ・ 宇治市における普茶料理や宇治茶に関連する体験 ・ 海の京都エリアにおける冬の食や工芸の魅力 ・ 自家用車等を利用する観光客に向けた府内周遊モデルコース ・ 八幡市、亀岡市における食の魅力や歴史あるスポット 3 執 行 額 19,000,000円 (負担金)
			無形文化遺産「和食」 発信事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博を契機に京都の食をテーマにした祭典を開催するとともに、海外の料理人に対して日本料理に触れる機会を提供することにより、国内外に京の食文化の魅力を発信し、府域への誘客を図る。 2 施策の実施状況 (1) 京都 食の博覧会の開催 京料理や京都の食文化に育まれてきた食品、京都府内各地の食の魅力を発信した。 開催期間 令和7年5月14日～19日 開催場所 京都高島屋 S.C. 内 容 京の料理人による講演会、料亭の「おだし」飲み比べ体験、府内各地のグルメや加工品等の販売、観光 PR ブースの出展 等 (2) 「日本料理大賞 2026-2027」への参加促進に対する支援 大会への海外料理人の参加を促すため、「日本料理大賞」の取組の意義のほか、和食文

			化の振興に係る広報・宣伝を実施した。 実施時期 令和8年3月10日～12日、3月23日～26日 実施場所 台湾、シンガポール 内 容 大会への参加呼びかけ、和食文化の振興に係るPR 等
			3 執 行 額 17,730,000円 (うち負担金 14,730,000円)
		京都の川巡り事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 大阪・関西万博を契機とした淀川舟運の更なる活性化のため、国・地域・民間事業者と連携した淀川沿川での賑わい創出イベントを開催し、府域への誘客を促進する。 2 施策の実施状況 (1) 淀川舟運フェスティバルの開催 国が実施する淀川舟運の運航に併せて、国・地域・民間事業者と連携して淀川沿川での賑わい創出イベントを開催した。 開催期間 令和7年5月10日～11日 内 容 観光船の運航、ステージイベント、ブースの出展、トレインマーケット等 参加者数 約1万人 (2) 淀川舟運を活かした観光ツアー造成のためのファムツアー等の実施 実 施 日 令和7年11月7日～9日 内 容 将来の観光船の運航を見据えた旅行会社等を対象としたファムツアー等の実証実験 参加者数 175人 3 執 行 額 11,300,000円 (負担金)
		文化観光推進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 文化庁移転を契機に、これまで取り組んできた文化財を活用した観光誘客をさらに発展させ、京都ならではの本物の文化を体験できる文化観光を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 文化観光連携ネットワークの運営 旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、府域の文化資源を活用したツアーの造成支援や文化観光に関する情報発信を実施した。 ア 文化財修復現場見学ツアーの実施 実 施 日 令和8年3月11日～13日 実施場所 知恩院勢至堂

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		参加者数 38人 イ 雑誌等による情報発信 知恩院勢至堂の大規模修復に関する記事掲載 ウ 寛永文化の魅力発信に向けたファムツアーの実施 実 施 日 令和8年1月20日～21日 参加者数 16社18人(メディア、旅行会社等) 実施地域 京都市、宇治市、八幡市 (2) 文化資源を活用した観光誘客等 ア 「月刊『教育旅行』」を活用した京都文化の情報発信 公益財団法人日本修学旅行協会が発行する「月刊『教育旅行』」において、京都の文化にまつわる特集記事を掲載した。 イ 「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」における修学旅行ブースの出展 修学旅行を取り扱う旅行会社等に対して文化観光に関する情報発信を実施した。 ウ 川の歴史や文化等の情報を発信する WEB サイトの整備 京都の川にまつわる歴史や文化等の情報を発信する WEB サイトを整備した。 3 執 行 額 7,999,732円 (負担金)
			京都・かぐや姫観光推進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する「竹の里・乙訓」を中心に、「京都・かぐや姫観光」をテーマににぎわいを創出する。 2 施策の実施状況 (1) 「京都西山 竹の里・乙訓 御朱印めぐり」キャンペーン 期間限定の御朱印などを集めるキャンペーンを実施した。 ア 「青もみじとあじさいの御朱印めぐり」 実施期間 令和7年4月26日～7月31日 実施地域 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町 イ 「紅葉の御朱印めぐり」 実施期間 令和7年11月22日～12月14日 実施地域 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町 (2) 「食の京都」いちおし食材地域展開事業 関西在住者をターゲットに、「食」をテーマとして、竹の里・乙訓エリア来訪のきっかけづくりを目的とするパンフレット及び特集サイトを作成した。 作成部数 20,000 部 (3) 体験型コンテンツ紹介冊子の作成 作成部数 200 部(日本語・英語 各 100 部)

			(4) 「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」への出展 開催期間 令和7年9月25日～9月28日 商談件数 延べ52社 (5) 「京都西山はいいぞ！フォトコンテスト」の実施 実施期間 令和7年7月19日～12月14日 応募点数 1,542点 実施地域 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町 (6) インバウンドを対象とした旅マエ、旅ナカ PR 台湾を主なターゲットとし、SNSにより京都西山の魅力を発信した。 実施時期 令和8年2月 発 信 者 台湾のインフルエンサー 10人 (7) インバウンド受入環境の整備 多言語観光ガイドを育成するため、府内在住の留学生及び通訳案内士を対象に、モニターツアーを実施した。 実 施 日 令和8年3月8日、3月26日 参加者数 各回 10人（留学生5人、通訳案内士5人） 実施地域 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町 3 執 行 額 7,400,000円 (分担金)
		ミニ MICE 等誘致促進事業 (観光室)	1 施策の趣旨等 学会等大規模なものだけでなく、会議や招聘旅行等小規模な MICE（ミニ MICE）や、農家民宿等地域資源を活用した多様な MICE を府域へ誘致する。 指標：府内における国際会議開催件数 実績：259 件 2 施策の実施状況 MICE 誘致の充実強化を図るため、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローが実施する国際会議誘致活動等の取組に対して支援した。 国際会議開催件数 259件 参 加 者 数 127,976人(うち海外 25,792人) 3 執 行 額 4,806,880円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等						
3 消費生活費	円	円								
1 消費生活費 (P166)	44,457,000 (258,258,000)	41,906,337 (254,285,921) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 41,906,337	消費者あんしんサポ ート事業 (消費生活安全センター)	1 施策の趣旨等 高齢者の被害防止対策や年齢等特性に合わせた消費者教育の推進及び市町村消費生活相談窓口の運営支援等により、府民の安心・安全な消費生活を実現する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>消費者被害の救済状況（被害回復率）</td><td>75.0%</td><td>87.0%</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 市町村相談センター支援等事業 ア 市町村等相談窓口の支援 消費生活相談センター・窓口運営支援 26市町村、1 事務組合 消費生活行政担当者相談員研修会 開催回数 2 回 参加人数 106人 苦情処理研究会 開催回数 3 回 参加人数 61人 イ ネット取引等あんしんチーム事業 解決困難なネット取引等の消費生活相談に対応するため、府・市町村職員及び弁護士等で構成するネット取引等あんしんチームを運営し、弁護士や府相談員等による相談サポート等により、事案の早期解決を図った。 弁護士による法令解釈や対処法の助言 227件 府相談員による市町村相談員への助言 208 (2) 消費者被害防止対策事業 高齢者等の消費者被害の撲滅を図るため、事業者や地域の多様な主体と連携した見守り人材育成研修等を実施した。 くらしの安心・安全ネットワーク参画団体 228団体 見守り人材育成研修 開催回数 20回 参加人数 587人 出前講座 開催回数 37回 参加人数 597人 メールマガジンの発行 25回 (3) 事業者指導等による取引の適正化推進事業 ア 悪質な事業者への早期警告等による悪質商法の拡大防止対策及び行政処分 文書による事業者指導 3 件 イ 事業者団体等と連携したコンプライアンス向上のための取組 事業者向けコンプライアンス講習・調査・啓発 9 回 (4) 年齢特性に合わせた消費者被害防止対策事業 学校等における消費者教育の支援や、若年者を対象とした悪質商法等による消費者被	指 標	目 標	実 績	消費者被害の救済状況（被害回復率）	75.0%	87.0%
指 標	目 標	実 績								
消費者被害の救済状況（被害回復率）	75.0%	87.0%								

				害防止対策を実施した。 ア 教員向け消費者教育教材及び支援内容説明 実施回数 5回 参加人数 92人 イ 中学校における府作成教材を活用した実演授業 実施日 令和8年1月21日 参加人数 14人 〃 令和8年2月20日 〃 107 〃 令和8年3月3日 〃 129 (5) 消費者教育推進事業 エシカル消費の普及・啓発を通して、消費者市民社会の構築に向けた機運醸成を図った。 また、学校等へ出前講座等を行い、消費者教育の受講機会を拡大するとともに、消費者問題に意識の高い大学生リーダー等の育成を行った。 ア パネル展示、レクリエーション 実施日 令和7年10月13日 参加人数 504人 イ 出前講座 開催回数 137回 参加人数 6,614人 3 執 行 額
				41,906,337円 (うち補助金 33,009,000 円)

第8款 土 木 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 土 木 管 理 費	円	円		
1 土木総務費 (P166)	8,554,564,000 (13,537,536,000)	5,402,350,908 (10,287,191,473)	地域密着型社会資本整備事業 (監理課)	1 施策の趣旨等 既存インフラ施設の整備及び維持管理を行い、安心・安全な活用を図る。
	翌年度への繰越 事業費繰越額 2,914,380,000	決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 4,600,000		2 施策の実施状況及び執行額
	地域密着型社会 資本整備事業費 1,049,482,227	国庫支出金 282,167,000		事業内容 施行箇所数 執行額
	府民協働型イン フラ保全事業費 1,564,897,773	繰越金 489,955,000		道路事業 194箇所 1,259,442,840円
	建設業人手不足 対策支援事業費 300,000,000	府債 4,565,000,000		河川事業 44 604,058,792
		一般財源 60,628,908		公園事業 6 37,506,918
			府民協働型インフラ保 全事業 (指導検査課)	港湾事業 12 73,039,789
				小計 256 1,974,048,339
				事務費 41,296,252
				計 2,015,344,591
				1 施策の趣旨等 インフラの長寿命化やきめ細やかな地域づくりに生かすため、身近な安心・安全につな がる府民の提案及びインフラの劣化等に関する府民の気付きを募集し、府民協働によるイ ンフラ保全を推進する。
				2 施策の実施状況及び執行額 府民の暮らしの身近な安心と安全を確保するため、地域におけるインフラの劣化等に関 する府民からの公募を踏まえ、交通安全対策や災害防止など府民参加型の公共事業を実施 した。
				事業内容 施行箇所数 執行額
				道路事業 660箇所 1,794,814,078円
				河川事業 284 1,205,911,713
				港湾事業 23 44,378,034
				小計 967 3,045,103,825
				事務費 5,185,492
				計 3,050,289,317

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	建設 DX 促進事業 (指導検査課)	1 施策の趣旨等 建設分野における生産性向上に向けて ICT 活用工事の普及を図るため、産学官連携のプラットフォームを通じた課題及び先進的取組の共有並びに、建設事業者に対する ICT 活用スキル習得に係る研修等を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 府内企業の ICT 活用工事の普及拡大支援 建設事業者に対し ICT 活用工事の研修等を実施するとともに、産学官連携の「建設 DX 推進プラットフォーム」により、ICT 活用等に係る課題や先進的取組の情報共有等を行い、ICT 活用工事の普及拡大を支援した。 研修開催回数 7 回 参加事業者数 76事業者 会議開催回数 3 回 (2) インフラ施設の整備及び管理業務の効率化推進 インフラデータ等を受発注者間で共有する新たなシステムを設計するとともに、受注者にウェアラブルカメラを貸出し、遠隔臨場の実施により移動時間を削減し、受発注者双方の業務効率化を推進した。 (3) 行政手続のデジタル化推進 建設業許可及び経営事項審査に係る「電子申請システム」により申請者の手続の効率化を推進した。 3 執 行 額 54,550,000円
			建設業人材確保対策支援事業 (指導検査課)	1 施策の趣旨等 物価高騰、人手不足等様々な影響を受けている事業者の事業継続を図るため、事業者が実施する生産性向上に向けた取組等を支援する。 2 施策の実施状況 生産性向上や労働者の処遇改善につながる取組を行う事業者を対象に、工事現場の生産性向上に資する機器等の導入経費並びに内勤業務の生産性向上に資する DX を推進するための人材育成等に係る研修費及び勤怠管理システム等の導入経費の一部を支援した。 交付件数 236件 3 執 行 額 282,167,000円 (補助金)

3 建築指導費 (P168)	248,639,000 (324,541,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 12,900,000 〔住宅・建築物耐 震化総合支援事 業費〕	147,731,000 (218,176,634) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 2,512,000 繰越金 23,306,000 一般財源 121,913,000	住宅・建築物耐震化総 合支援事業 (建築指導課)	1 施策の趣旨等 建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づく「京都府建築物耐震改修促進計画」により、 事業を実施する市町村等への支援を行い、府内の住宅・建築物の耐震化等の促進を図る。 2 施策の実施状況 (1) 住宅耐震化総合支援事業 ア 耐震診断に係る市町村への支援 国制度を活用し、耐震診断を促進する市町村に経費の一部を支援した。 助成市町村 26市町村 診断数 木造住宅 512戸 イ 耐震改修に係る補助制度を設ける市町村への支援 国制度を活用し、耐震改修に要する費用を補助する市町村に経費の一部を支援した。 助成市町村 25市町村 本格改修戸数 282戸 簡易改修戸数 96 耐震シェルター設置戸数 2 (2) 緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業 国制度を活用し、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化等に要する経費の一部を支援した。 耐震設計棟数 1棟 除却棟数 1 3 執行額 147,731,000円 (補助金)
2 道路橋りよう 費 2 道路維持費 (P170)	6,564,715,272 (8,791,042,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 510,254,958 〔生活・交通基盤 整備事業費 146,075,072 地域密着型社会 資本整備事業費 364,179,886〕	6,054,459,751 (8,025,999,509) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担 金 32,391,874 使用料及び手 料 257,431,395 国庫支出金 915,151,666 繰越金 291,079,938 府債 3,232,000,000	生活・交通基盤整備事 業 (道路計画課) (道路管理課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、「『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の 生活の基盤づくり」等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 道路維持管理 道路及びトンネルの照明、防災設備等の保守管理を行った。 執行額 339,816,000円 (2) 道路維持修繕 道路構造物(側溝・暗きょ等)及び舗装道の維持修繕等を行った。 執行額 760,700,000円 (3) 単費除雪事業 雪寒地域等の道路除雪を行った。 執行額 1,709,475,000円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
		一 般 財 源 1,326,404,878		(4) 地域活力基盤創造事業 雪寒地域の道路除雪の実施及び除雪機械の購入を行った。 ア 除雪事業 イ 雪寒機械整備事業 機械名 台数 除雪ドーザ 4 台 ロータリ除雪車 1 執 行 額 640,318,365円 執 行 額 89,045,000円 62,975,000
			地域密着型社会資本整備事業 (道路管理課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 道路維持管理 道路及びトンネルの照明、防災設備等の保守管理を行った。 執 行 額 193,356,000円 (2) 道路維持修繕 道路構造物（側溝・暗きょ等）及び舗装道の維持修繕等を行った。 執 行 額 2,258,774,386円
3 道路新設改良費 (P170)	33,312,529,335 (36,743,543,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 14,685,258,024	18,614,078,649 (21,131,490,824) 決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 68,005,185 国庫支出金 9,169,436,044 繰越金 564,074,222 府債 8,736,000,000 一般財源 76,563,198	生活・交通基盤整備事業 (原子力防災課) (道路建設課) (道路管理課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、「『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり」等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 地域活力基盤創造事業 社会資本整備総合交付金により道路整備等を行った。 路 線 名 施行場所 執 行 額 国 道 2,908,164,220円 163 号 木津川市 283,129,286 〃 笠置町 230,776,000 173 号 京丹波町 110,000 175 号 舞鶴市 25,856,184 〃 福知山市 25,279,100 176 号 与謝野町 69,294,500 178 号 宮津市 58,790,032

生活・交通基盤整備事業費 13,048,595,202 防災基盤整備事業費 211,377,054 地域密着型社会資本整備事業費 1,096,417,292 緊急自然災害防止対策事業費 99,072,700 自転車活用推進事業費 229,795,776				〃	京丹後市	33,307,900
				〃	伊根町	175,234,400
				307号	城陽市	75,314,800
				〃	京田辺市	158,242,144
				〃	宇治田原町	106,736,060
				312号	京丹後市	107,936,283
				423号	亀岡市	1,497,245,731
				426号	福知山市	40,000,000
				429号	〃	20,911,800
				主 要 地 方 道	〃	2,799,172,335
				伏見柳谷高槻線	長岡京市	10,302,400
				大津南郷宇治線	宇治市	35,065,420
				京都宇治線	〃	27,273,150
				宇治淀線	〃	58,980,900
				城陽宇治線	〃	4,920,300
				八幡木津線	八幡市	29,892,500
				〃	京田辺市	95,711
				宇治木屋線	宇治田原町	41,770,600
				八幡木津線	木津川市	33,391,600
				天理加茂木津線	〃	128,159,591
				木津信楽線	和束町	160,932,284
				生駒精華線	精華町	16,616,977
				上野南山城線	南山城村	18,898,560
				綾部宮島線	南丹市	825,882,360
				京都広河原美山線	〃	752,701
				京都日吉美山線	〃	32,900,000
				園部能勢線	〃	65,170,472
				佐々江下中線	〃	9,783,590
				日吉京丹波線	〃	73,968,336
				京丹波三和線	京丹波町	50,057,739
				日吉京丹波線	〃	5,055,900
				舞鶴野原港高浜線	舞鶴市	10,687,200
				池辺京田線	〃	71,418,600
				小倉西舞鶴線	〃	461,805,853
				舞鶴宮津線	〃	3,687,200
				舞鶴和知線	〃	177,852,200
				舞鶴福知山線	〃	3,236,200
				志高西舞鶴線	〃	11,039,600
				小浜綾部線	綾部市	5,719,900
				舞鶴和知線	〃	51,058,600
				福知山綾部線	福知山市	67,311,000
				綾部大江宮津線	〃	123,835

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
				路 線 名 施行場所 執行額
				舞鶴福知山線 福知山市 32,760,200円
				市島和知線 //
				舞鶴綾部福知山線 //
				香美久美浜線 京丹後市 3,490,000
				弥栄本庄線 伊根町 36,051,656
				宮津野田川線 与謝野町 6,013,900
				野田川大宮線 //
			一 般 府 道	1,434,417,146
			長法寺向日線	長岡京市 47,016,600
			向島宇治線	宇治市 54,390,000
			山城総合運動公園	
			城陽線	城陽市 588,343,785
			内里城陽線	八幡市 23,611,000
			富野荘八幡線	京田辺市 35,871,000
			王子並河線	亀岡市 43,500,000
			東掛小林線	//
			天王亀岡線	//
			和泉宮脇線	南丹市 40,669,200
			桧山須知線	京丹波町 224,593,550
			篠山京丹波線	//
			物部西舞鶴線	舞鶴市 2,347,400
			西神崎上東線	//
			私市大江線	福知山市 9,137,400
			下野条上川口停車場線	//
			小坂青垣線	//
			栗田半島線	宮津市 24,616,677
			久美浜気比線	京丹後市 9,209,200
			大宮岩滝線	//
			芦原甲山線	//
			間人港線	//
			下地与謝野停車場線	与謝野町 21,436,000
			小計 77 路線	7,141,753,701
			府内全域	1,023,426,540
			事務費	126,861,756
			計	8,292,041,997

(2) 道路新設改良事業
国庫補助による道路の未改良区間等の改良を行った。

路 線 名	施 行 場 所	執 行 額
国 道 163 号	南 山 城 村	8,178,500円
国 道 173 号	京 丹 波 町	10,312,500
国 道 176 号	福 知 山 市	9,873,600
〃	宮 津 市	87,192,600
〃	与 謝 野 町	58,134,900
国 道 178 号	宮 津 市	75,086,700
〃	京 丹 後 市	24,710,000
〃	伊 根 町	25,467,700
〃	与 謝 野 町	2,926,000
国 道 307 号	宇 治 田 原 町	892,928,916
国 道 312 号	京 丹 後 市	540,782,862
国 道 429 号	福 知 山 市	2,147,822,243
国 道 477 号	亀 岡 市	29,468,010
大 山 崎 大 枝 線	長 岡 京 市	87,902,016
宇 治 淀 線	宇 治 市	137,692,800
大 津 宇 治 線	〃	74,861,900
城 陽 宇 治 線	城 陽 市	147,044,490
上 狛 城 陽 線	井 手 町	197,179,978
枚 方 亀 岡 線	亀 岡 市	316,685,888
綾 部 宮 島 線	南 丹 市	4,795,000
園 部 平 屋 線	〃	19,770,500
京都広河原美山線	〃	94,314,982
舞鶴野原港高浜線	舞 鶴 市	2,610,000
小 浜 綾 部 線	綾 部 市	278,140,535
福 知 山 綾 部 線	〃	92,807,000
綾 部 大 江 宮 津 線	〃	64,787,926
舞 鶴 福 知 山 線	福 知 山 市	101,860,300
舞鶴綾部福知山線	〃	37,930,000
東 掛 小 林 線	亀 岡 市	46,611,689
柚 原 向 日 線	〃	81,230,493
富田胡麻停車場線	南 丹 市	36,437,026
田 井 中 田 線	舞 鶴 市	45,560,409
広 野 綾 部 線	綾 部 市	955,900
安 場 田 野 線	〃	2,328,700
綾 部 大 江 線	〃	69,123,904
三 俣 綾 部 線	〃	36,069,390
福知山停車場篠尾線	福 知 山 市	20,153,360

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																																															
	円	円		<table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>伊 根 港 線</td><td>京 丹 後 市</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>〃</td><td>伊 根 町</td><td>5,069,200</td></tr><tr><td>小計 39 路線</td><td></td><td>5,914,822,917</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>98,351,500</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>61,278,034</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>6,074,452,451</td></tr><tr><td colspan="3">(3) 道路企画調査事業</td></tr><tr><td colspan="3">国庫補助による道路整備に係る基礎調査等を実施した。</td></tr><tr><td>路 線 名</td><td></td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>24,597,300円</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>396,806</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>24,994,106</td></tr><tr><td colspan="3">(4) 民生安定施設整備事業</td></tr><tr><td colspan="3">防衛施設周辺の道路改良を行った。</td></tr><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>国 道 178 号</td><td>京 丹 後 市</td><td>236,890,000円</td></tr><tr><td>〃</td><td>伊 根 町</td><td>215,232,700</td></tr><tr><td>網 野 岩 滝 線</td><td>京 丹 後 市</td><td>382,694,421</td></tr><tr><td>浜 丹 後 線</td><td>〃</td><td>598,243,046</td></tr><tr><td>間 人 大 宮 線</td><td>〃</td><td>273,198,416</td></tr><tr><td>小計 5 路線</td><td></td><td>1,706,258,583</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>9,948,265</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1,716,206,848</td></tr><tr><td colspan="3">(5) 原子力防災対策事業</td></tr><tr><td colspan="3">PAZ、UPZ 内の避難路等の改良を行った。</td></tr><tr><td>箇 所 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>由良金ヶ岬上福井線</td><td>舞 鶴 市</td><td>15,000,000円</td></tr><tr><td>松尾杉山登尾線</td><td>〃</td><td>18,496,275</td></tr><tr><td>溝尻多門院線</td><td>〃</td><td>30,983,500</td></tr><tr><td>別所岸谷線・白滝線</td><td>〃</td><td>2,996,400</td></tr><tr><td>西 方 寺 平 線</td><td>〃</td><td>1,780,000</td></tr><tr><td>名 田 庄 綾 部 線</td><td>綾 部 市</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>綾 部 大 江 線</td><td>福 知 山 市</td><td>45,340,972</td></tr><tr><td>栗 田 半 島 線</td><td>宮 津 市</td><td>6,000,000</td></tr><tr><td>下 世 屋 本 庄 線</td><td>〃</td><td>14,780,700</td></tr><tr><td>計 9 箇所</td><td></td><td>138,377,847</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	伊 根 港 線	京 丹 後 市	15,000円	〃	伊 根 町	5,069,200	小計 39 路線		5,914,822,917	府 内 全 域		98,351,500	事 務 費		61,278,034	計		6,074,452,451	(3) 道路企画調査事業			国庫補助による道路整備に係る基礎調査等を実施した。			路 線 名		執 行 額	府 内 全 域		24,597,300円	事 務 費		396,806	計		24,994,106	(4) 民生安定施設整備事業			防衛施設周辺の道路改良を行った。			路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 178 号	京 丹 後 市	236,890,000円	〃	伊 根 町	215,232,700	網 野 岩 滝 線	京 丹 後 市	382,694,421	浜 丹 後 線	〃	598,243,046	間 人 大 宮 線	〃	273,198,416	小計 5 路線		1,706,258,583	事 務 費		9,948,265	計		1,716,206,848	(5) 原子力防災対策事業			PAZ、UPZ 内の避難路等の改良を行った。			箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額	由良金ヶ岬上福井線	舞 鶴 市	15,000,000円	松尾杉山登尾線	〃	18,496,275	溝尻多門院線	〃	30,983,500	別所岸谷線・白滝線	〃	2,996,400	西 方 寺 平 線	〃	1,780,000	名 田 庄 綾 部 線	綾 部 市	3,000,000	綾 部 大 江 線	福 知 山 市	45,340,972	栗 田 半 島 線	宮 津 市	6,000,000	下 世 屋 本 庄 線	〃	14,780,700	計 9 箇所		138,377,847
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																																	
伊 根 港 線	京 丹 後 市	15,000円																																																																																																																	
〃	伊 根 町	5,069,200																																																																																																																	
小計 39 路線		5,914,822,917																																																																																																																	
府 内 全 域		98,351,500																																																																																																																	
事 務 費		61,278,034																																																																																																																	
計		6,074,452,451																																																																																																																	
(3) 道路企画調査事業																																																																																																																			
国庫補助による道路整備に係る基礎調査等を実施した。																																																																																																																			
路 線 名		執 行 額																																																																																																																	
府 内 全 域		24,597,300円																																																																																																																	
事 務 費		396,806																																																																																																																	
計		24,994,106																																																																																																																	
(4) 民生安定施設整備事業																																																																																																																			
防衛施設周辺の道路改良を行った。																																																																																																																			
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																																	
国 道 178 号	京 丹 後 市	236,890,000円																																																																																																																	
〃	伊 根 町	215,232,700																																																																																																																	
網 野 岩 滝 線	京 丹 後 市	382,694,421																																																																																																																	
浜 丹 後 線	〃	598,243,046																																																																																																																	
間 人 大 宮 線	〃	273,198,416																																																																																																																	
小計 5 路線		1,706,258,583																																																																																																																	
事 務 費		9,948,265																																																																																																																	
計		1,716,206,848																																																																																																																	
(5) 原子力防災対策事業																																																																																																																			
PAZ、UPZ 内の避難路等の改良を行った。																																																																																																																			
箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																																	
由良金ヶ岬上福井線	舞 鶴 市	15,000,000円																																																																																																																	
松尾杉山登尾線	〃	18,496,275																																																																																																																	
溝尻多門院線	〃	30,983,500																																																																																																																	
別所岸谷線・白滝線	〃	2,996,400																																																																																																																	
西 方 寺 平 線	〃	1,780,000																																																																																																																	
名 田 庄 綾 部 線	綾 部 市	3,000,000																																																																																																																	
綾 部 大 江 線	福 知 山 市	45,340,972																																																																																																																	
栗 田 半 島 線	宮 津 市	6,000,000																																																																																																																	
下 世 屋 本 庄 線	〃	14,780,700																																																																																																																	
計 9 箇所		138,377,847																																																																																																																	

			防災基盤整備事業 (道路管理課)	1 施策の趣旨等 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 緊急防災事業 落石防止柵の設置及び法面保護等の防災対策を行った。 <table><thead><tr><th>路 線 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>国 道 1 6 2 号</td><td>南 丹 市</td><td>3,281,378円</td></tr><tr><td>国 道 1 6 3 号</td><td>南 山 城 村</td><td>10,447,184</td></tr><tr><td>国 道 1 7 8 号</td><td>宮 津 市</td><td>2,494,200</td></tr><tr><td>〃</td><td>京 丹 後 市</td><td>2,092,200</td></tr><tr><td>〃</td><td>伊 根 町</td><td>21,821,700</td></tr><tr><td>国 道 3 0 7 号</td><td>宇 治 田 原 町</td><td>5,653,148</td></tr><tr><td>国 道 3 1 2 号</td><td>京 丹 後 市</td><td>2,843,617</td></tr><tr><td>国 道 3 7 2 号</td><td>亀 岡 市</td><td>18,934,300</td></tr><tr><td>国 道 4 2 6 号</td><td>福 知 山 市</td><td>68,400</td></tr><tr><td>国 道 4 7 7 号</td><td>亀 岡 市</td><td>8,464,826</td></tr><tr><td>伏見柳谷高槻線</td><td>長岡京市</td><td>19,491,611</td></tr><tr><td>天理加茂木津線</td><td>木津川市</td><td>4,708,000</td></tr><tr><td>上野南山城線</td><td>南山城村</td><td>10,914,000</td></tr><tr><td>枚方亀岡線</td><td>亀 岡 市</td><td>14,596,689</td></tr><tr><td>京都日吉美山線</td><td>南 丹 市</td><td>98,219</td></tr><tr><td>園部能勢線</td><td>〃</td><td>1,036,697</td></tr><tr><td>京丹波三和線</td><td>京丹波町</td><td>900,900</td></tr><tr><td>市島和知線</td><td>〃</td><td>372,900</td></tr><tr><td>池辺京田線</td><td>舞 鶴 市</td><td>3,231,800</td></tr><tr><td>舞鶴宮津線</td><td>〃</td><td>400,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>宮 津 市</td><td>11,690,800</td></tr><tr><td>宮津養父線</td><td>与謝野町</td><td>2,007,100</td></tr><tr><td>笠置公園線</td><td>笠 置 町</td><td>8,353,500</td></tr><tr><td>嵯峨亀岡線</td><td>亀 岡 市</td><td>9,436,955</td></tr><tr><td>桧山須知線</td><td>京丹波町</td><td>4,000,000</td></tr><tr><td>篠山京丹波線</td><td>〃</td><td>1,908,500</td></tr><tr><td>地頭四所停車場線</td><td>舞 鶴 市</td><td>700,000</td></tr><tr><td>西方寺岡田由里線</td><td>〃</td><td>900,000</td></tr><tr><td>名田庄綾部線</td><td>綾 部 市</td><td>6,282,100</td></tr><tr><td>私市大江線</td><td>福 知 山 市</td><td>424,300</td></tr><tr><td>栗田半島線</td><td>宮 津 市</td><td>416,682</td></tr><tr><td>井辺平線</td><td>京丹後市</td><td>2,341,900</td></tr><tr><td>木津網野線</td><td>〃</td><td>5,639,700</td></tr><tr><td>間人港線</td><td>〃</td><td>5,021,100</td></tr><tr><td>加悦但東線</td><td>与謝野町</td><td>1,442,100</td></tr></tbody></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 1 6 2 号	南 丹 市	3,281,378円	国 道 1 6 3 号	南 山 城 村	10,447,184	国 道 1 7 8 号	宮 津 市	2,494,200	〃	京 丹 後 市	2,092,200	〃	伊 根 町	21,821,700	国 道 3 0 7 号	宇 治 田 原 町	5,653,148	国 道 3 1 2 号	京 丹 後 市	2,843,617	国 道 3 7 2 号	亀 岡 市	18,934,300	国 道 4 2 6 号	福 知 山 市	68,400	国 道 4 7 7 号	亀 岡 市	8,464,826	伏見柳谷高槻線	長岡京市	19,491,611	天理加茂木津線	木津川市	4,708,000	上野南山城線	南山城村	10,914,000	枚方亀岡線	亀 岡 市	14,596,689	京都日吉美山線	南 丹 市	98,219	園部能勢線	〃	1,036,697	京丹波三和線	京丹波町	900,900	市島和知線	〃	372,900	池辺京田線	舞 鶴 市	3,231,800	舞鶴宮津線	〃	400,000	〃	宮 津 市	11,690,800	宮津養父線	与謝野町	2,007,100	笠置公園線	笠 置 町	8,353,500	嵯峨亀岡線	亀 岡 市	9,436,955	桧山須知線	京丹波町	4,000,000	篠山京丹波線	〃	1,908,500	地頭四所停車場線	舞 鶴 市	700,000	西方寺岡田由里線	〃	900,000	名田庄綾部線	綾 部 市	6,282,100	私市大江線	福 知 山 市	424,300	栗田半島線	宮 津 市	416,682	井辺平線	京丹後市	2,341,900	木津網野線	〃	5,639,700	間人港線	〃	5,021,100	加悦但東線	与謝野町	1,442,100
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																														
国 道 1 6 2 号	南 丹 市	3,281,378円																																																																																																														
国 道 1 6 3 号	南 山 城 村	10,447,184																																																																																																														
国 道 1 7 8 号	宮 津 市	2,494,200																																																																																																														
〃	京 丹 後 市	2,092,200																																																																																																														
〃	伊 根 町	21,821,700																																																																																																														
国 道 3 0 7 号	宇 治 田 原 町	5,653,148																																																																																																														
国 道 3 1 2 号	京 丹 後 市	2,843,617																																																																																																														
国 道 3 7 2 号	亀 岡 市	18,934,300																																																																																																														
国 道 4 2 6 号	福 知 山 市	68,400																																																																																																														
国 道 4 7 7 号	亀 岡 市	8,464,826																																																																																																														
伏見柳谷高槻線	長岡京市	19,491,611																																																																																																														
天理加茂木津線	木津川市	4,708,000																																																																																																														
上野南山城線	南山城村	10,914,000																																																																																																														
枚方亀岡線	亀 岡 市	14,596,689																																																																																																														
京都日吉美山線	南 丹 市	98,219																																																																																																														
園部能勢線	〃	1,036,697																																																																																																														
京丹波三和線	京丹波町	900,900																																																																																																														
市島和知線	〃	372,900																																																																																																														
池辺京田線	舞 鶴 市	3,231,800																																																																																																														
舞鶴宮津線	〃	400,000																																																																																																														
〃	宮 津 市	11,690,800																																																																																																														
宮津養父線	与謝野町	2,007,100																																																																																																														
笠置公園線	笠 置 町	8,353,500																																																																																																														
嵯峨亀岡線	亀 岡 市	9,436,955																																																																																																														
桧山須知線	京丹波町	4,000,000																																																																																																														
篠山京丹波線	〃	1,908,500																																																																																																														
地頭四所停車場線	舞 鶴 市	700,000																																																																																																														
西方寺岡田由里線	〃	900,000																																																																																																														
名田庄綾部線	綾 部 市	6,282,100																																																																																																														
私市大江線	福 知 山 市	424,300																																																																																																														
栗田半島線	宮 津 市	416,682																																																																																																														
井辺平線	京丹後市	2,341,900																																																																																																														
木津網野線	〃	5,639,700																																																																																																														
間人港線	〃	5,021,100																																																																																																														
加悦但東線	与謝野町	1,442,100																																																																																																														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																															
	円	円		<table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>小計 35 路線</td><td></td><td>192,416,506円</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>57,533,600</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>2,650,006</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>252,600,112</td></tr></table> (2) 防災対策事業 大規模災害に備えるため、災害のおそれのある箇所等の整備を行い、防災対策の推進を図った。 <table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>国 道 1 7 6 号</td><td>福 知 山 市</td><td>2,269,300円</td></tr><tr><td>網 野 峰 山 線</td><td>京 丹 後 市</td><td>6,090,000</td></tr><tr><td>大 宮 岩 滝 線</td><td>〃</td><td>5,126,000</td></tr><tr><td>小計 3 路線</td><td></td><td>13,485,300</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>87,183,500</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>1,433,922</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>102,102,722</td></tr></table> (3) 地域防災対策事業 大雨等異常気象時の通行規制区間内の危険箇所の整備を行い、通行規制による孤立集落や大規模な迂回の解消を図った。 <table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>国 道 3 1 2 号</td><td>京 丹 後 市</td><td>8,547,000円</td></tr><tr><td>京 都 広 河 原 美 山 線</td><td>南 丹 市</td><td>5,367,000</td></tr><tr><td>宮 津 養 父 線</td><td>与 謝 野 町</td><td>2,400,000</td></tr><tr><td>和 束 井 手 線</td><td>井 手 町</td><td>3,480,000</td></tr><tr><td>小計 4 路線</td><td></td><td>19,794,000</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>257,275</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>20,051,275</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	小計 35 路線		192,416,506円	府 内 全 域		57,533,600	事 務 費		2,650,006	計		252,600,112	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 1 7 6 号	福 知 山 市	2,269,300円	網 野 峰 山 線	京 丹 後 市	6,090,000	大 宮 岩 滝 線	〃	5,126,000	小計 3 路線		13,485,300	府 内 全 域		87,183,500	事 務 費		1,433,922	計		102,102,722	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 3 1 2 号	京 丹 後 市	8,547,000円	京 都 広 河 原 美 山 線	南 丹 市	5,367,000	宮 津 養 父 線	与 謝 野 町	2,400,000	和 束 井 手 線	井 手 町	3,480,000	小計 4 路線		19,794,000	事 務 費		257,275	計		20,051,275
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
小計 35 路線		192,416,506円																																																																	
府 内 全 域		57,533,600																																																																	
事 務 費		2,650,006																																																																	
計		252,600,112																																																																	
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
国 道 1 7 6 号	福 知 山 市	2,269,300円																																																																	
網 野 峰 山 線	京 丹 後 市	6,090,000																																																																	
大 宮 岩 滝 線	〃	5,126,000																																																																	
小計 3 路線		13,485,300																																																																	
府 内 全 域		87,183,500																																																																	
事 務 費		1,433,922																																																																	
計		102,102,722																																																																	
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
国 道 3 1 2 号	京 丹 後 市	8,547,000円																																																																	
京 都 広 河 原 美 山 線	南 丹 市	5,367,000																																																																	
宮 津 養 父 線	与 謝 野 町	2,400,000																																																																	
和 束 井 手 線	井 手 町	3,480,000																																																																	
小計 4 路線		19,794,000																																																																	
事 務 費		257,275																																																																	
計		20,051,275																																																																	
			地域密着型社会資本整備事業 (道路計画課) (道路建設課) (道路管理課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 道路改良事業 幅員の狭小等により道路交通を阻害している幹線道路等の改良を行い、道路交通の円滑化を図った。																																																															

				路 線 名	施 行 場 所	執 行 額
				宇 治 木 屋 線	宇治田原町	34,840,400円
				天 理 加 茂 木 津 線	木 津 川 市	17,465,800
				宇 治 木 屋 線	和 束 町	10,306,628
				宮 前 千 歳 線	亀 岡 市	4,824,900
				園 部 平 屋 線	南 丹 市	1,947,000
				京 都 日 吉 美 山 線	〃	3,351,047
				園 部 能 勢 線	〃	18,217,100
				舞 鶴 野 原 港 高 浜 線	舞 鶴 市	271,714
				小 倉 西 舞 鶴 線	〃	15,686,000
				小 浜 綾 部 線	綾 部 市	5,784,838
				舞 鶴 和 知 線	〃	13,200
				網 野 岩 滝 線	京 丹 後 市	20,412,815
				浜 丹 後 線	〃	15,900,164
				宮 津 養 父 線	与 謝 野 町	730,800
				山城総合運動公園	城 陽 市	40,474,461
				城陽線		
				月 ケ 瀬 今 山 線	南 山 城 村	1,078,000
				中 地 日 吉 線	南 丹 市	11,939,499
				田 井 中 田 線	舞 鶴 市	2,181,300
				上 杉 和 知 線	綾 部 市	1,528,868
				栗 田 半 島 線	宮 津 市	4,569,200
				間 人 大 宮 線	京 丹 後 市	25,104,525
				小計 21 路線		236,628,259
				府 内 全 域		345,009,172
				事 務 費		4,328,498
				計		585,965,929
				(2) 広域幹線アクセス道路整備事業		
				広域幹線道路へのアクセス道路の改良を行った。		
				路 線 名	施 行 場 所	執 行 額
				国 道 1 6 3 号	木 津 川 市	17,003,800円
				〃	笠 置 町	473,647
				国 道 1 7 5 号	福 知 山 市	2,243,774
				国 道 1 7 8 号	宮 津 市	3,786,800
				〃	京 丹 後 市	8,227,586
				〃	伊 根 町	31,588,115
				国 道 3 0 7 号	城 陽 市	53,345,400
				〃	京 田 辺 市	15,204,200
				〃	宇 治 田 原 町	11,848,855
				国 道 3 1 2 号	京 丹 後 市	23,520,695
				〃	与 謝 野 町	5,620,148
				国 道 3 7 2 号	南 丹 市	10,253,100

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																		
	円	円		<table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>国 道 4 2 3 号</td><td>亀 岡 市</td><td>39,216,895円</td></tr><tr><td>国 道 4 2 9 号</td><td>福 知 山 市</td><td>18,217,700</td></tr><tr><td>国 道 4 7 7 号</td><td>南 丹 市</td><td>26,709,100</td></tr><tr><td>小計 15 路線</td><td></td><td>267,259,815</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>748,364</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>3,315,198</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>271,323,377</td></tr></table> (3) 道路企画調査事業 道路整備に係る基礎調査等を行い、整備に必要な基本計画を作成し、計画的な道づくりの推進を図った。 <table><tr><td>路 線 名</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td>266,764,700円</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td>2,989,463</td></tr><tr><td>計</td><td>269,754,163</td></tr></table> (4) 緊急生活道路小規模改良事業 地域の実情に合わせ通行困難箇所に限定した小規模改良を行い、生活道路の交通の円滑化を図った。 <table><tr><td>路 線 名</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td>28,977,700円</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td>621,787</td></tr><tr><td>計</td><td>29,599,487</td></tr></table> (5) 道路緊急安全確保小規模改良事業 交通安全対策や歩道の段差解消等、きめ細やかな小規模道路改良を実施し、安心・安全で快適なみちづくりの推進を図った。 <table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>国 道 1 6 3 号</td><td>笠 置 町</td><td>2,857,800円</td></tr><tr><td>国 道 1 7 5 号</td><td>福 知 山 市</td><td>3,526,600</td></tr><tr><td>国 道 3 7 2 号</td><td>亀 岡 市</td><td>1,013,170</td></tr><tr><td>国 道 4 7 7 号</td><td>〃</td><td>1,142,900</td></tr><tr><td>大 山 崎 大 枝 線</td><td>長 岡 京 市</td><td>2,365,000</td></tr><tr><td>宇 治 淀 線</td><td>宇 治 市</td><td>3,514,000</td></tr><tr><td>大 津 宇 治 線</td><td>〃</td><td>14,679,100</td></tr><tr><td>八 幡 宇 治 線</td><td>〃</td><td>10,088,200</td></tr><tr><td>八 幡 木 津 線</td><td>八 幡 市</td><td>9,543,347</td></tr><tr><td>〃</td><td>京 田 辺 市</td><td>3,148,189</td></tr><tr><td>宇 治 淀 線</td><td>久 御 山 町</td><td>4,708,868</td></tr><tr><td>上 狛 城 陽 線</td><td>井 手 町</td><td>8,000,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>木 津 川 市</td><td>2,294,206</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 4 2 3 号	亀 岡 市	39,216,895円	国 道 4 2 9 号	福 知 山 市	18,217,700	国 道 4 7 7 号	南 丹 市	26,709,100	小計 15 路線		267,259,815	府 内 全 域		748,364	事 務 費		3,315,198	計		271,323,377	路 線 名	執 行 額	府 内 全 域	266,764,700円	事 務 費	2,989,463	計	269,754,163	路 線 名	執 行 額	府 内 全 域	28,977,700円	事 務 費	621,787	計	29,599,487	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 1 6 3 号	笠 置 町	2,857,800円	国 道 1 7 5 号	福 知 山 市	3,526,600	国 道 3 7 2 号	亀 岡 市	1,013,170	国 道 4 7 7 号	〃	1,142,900	大 山 崎 大 枝 線	長 岡 京 市	2,365,000	宇 治 淀 線	宇 治 市	3,514,000	大 津 宇 治 線	〃	14,679,100	八 幡 宇 治 線	〃	10,088,200	八 幡 木 津 線	八 幡 市	9,543,347	〃	京 田 辺 市	3,148,189	宇 治 淀 線	久 御 山 町	4,708,868	上 狛 城 陽 線	井 手 町	8,000,000	〃	木 津 川 市	2,294,206
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																				
国 道 4 2 3 号	亀 岡 市	39,216,895円																																																																																				
国 道 4 2 9 号	福 知 山 市	18,217,700																																																																																				
国 道 4 7 7 号	南 丹 市	26,709,100																																																																																				
小計 15 路線		267,259,815																																																																																				
府 内 全 域		748,364																																																																																				
事 務 費		3,315,198																																																																																				
計		271,323,377																																																																																				
路 線 名	執 行 額																																																																																					
府 内 全 域	266,764,700円																																																																																					
事 務 費	2,989,463																																																																																					
計	269,754,163																																																																																					
路 線 名	執 行 額																																																																																					
府 内 全 域	28,977,700円																																																																																					
事 務 費	621,787																																																																																					
計	29,599,487																																																																																					
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																				
国 道 1 6 3 号	笠 置 町	2,857,800円																																																																																				
国 道 1 7 5 号	福 知 山 市	3,526,600																																																																																				
国 道 3 7 2 号	亀 岡 市	1,013,170																																																																																				
国 道 4 7 7 号	〃	1,142,900																																																																																				
大 山 崎 大 枝 線	長 岡 京 市	2,365,000																																																																																				
宇 治 淀 線	宇 治 市	3,514,000																																																																																				
大 津 宇 治 線	〃	14,679,100																																																																																				
八 幡 宇 治 線	〃	10,088,200																																																																																				
八 幡 木 津 線	八 幡 市	9,543,347																																																																																				
〃	京 田 辺 市	3,148,189																																																																																				
宇 治 淀 線	久 御 山 町	4,708,868																																																																																				
上 狛 城 陽 線	井 手 町	8,000,000																																																																																				
〃	木 津 川 市	2,294,206																																																																																				

				奈良笠置線	笠置町	1,640,100
				枚方亀岡線	亀岡市	2,651,700
				京都広河原美山線	南丹市	3,550,000
				京丹波三和線	京丹波町	605,000
				小倉西舞鶴線	舞鶴市	243,100
				綾部大江宮津線	綾部市	776,700
				福知山停車場線	福知山市	26,223,400
				舞鶴福知山線	〃	15,025,300
				宮津養父線	宮津市	15,753,900
				網野峰山線	京丹後市	5,349,900
				志水西向日停車場線	向日市	6,899,900
				奥海印寺納所線	長岡京市	9,262,000
				向島宇治線	宇治市	6,000,000
				黄檗停車場線	〃	8,762,941
				宇治小倉停車場線	〃	495,000
				長尾八幡線	八幡市	5,011
				京都八幡木津自転車道線	木津川市	325,090
				富田胡麻停車場線	南丹市	205,700
				桧山須知線	京丹波町	5,000,000
				物部西舞鶴線	舞鶴市	3,687,200
				余部下舞鶴港線	〃	234,300
				安場田野線	綾部市	14,303,400
				談夜久野線	福知山市	1,994,000
				伊根港線	伊根町	5,309,700
				小計 37 路線		201,184,722
				府内全域		110,855,087
				事務費		5,303,469
				計		317,343,278

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																
		円	円	緊急自然災害防止対策事業 (道路管理課)	1 施策の趣旨等 安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。 2 施策の実施状況及び執行額 法面对策工事等を実施することにより、災害の発生予防及び拡大防止を図った。<table><tr><th>路 線 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr><tr><td>国 道 1 7 5 号</td><td>舞 鶴 市</td><td>30,507,400円</td></tr><tr><td>国 道 1 7 6 号</td><td>福 知 山 市</td><td>11,010,400</td></tr><tr><td>宇 治 木 屋 線</td><td>宇治田原町</td><td>1,990,100</td></tr><tr><td>上 野 南 山 城 線</td><td>南 山 城 村</td><td>20,000,000</td></tr><tr><td>園 部 能 勢 線</td><td>南 丹 市</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>池 辺 京 田 線</td><td>舞 鶴 市</td><td>6,977,779</td></tr><tr><td>舞 鶴 宮 津 線</td><td>〃</td><td>14,000,000</td></tr><tr><td>網 野 岩 滝 線</td><td>京 丹 後 市</td><td>2,842,400</td></tr><tr><td>弥 栄 本 庄 線</td><td>〃</td><td>2,440,900</td></tr><tr><td>宮 津 養 父 線</td><td>与 謝 野 町</td><td>6,800,000</td></tr><tr><td>金 河 内 地 頭 線</td><td>舞 鶴 市</td><td>185,900</td></tr><tr><td>名 田 庄 綾 部 線</td><td>綾 部 市</td><td>4,474,800</td></tr><tr><td>栗 田 半 島 線</td><td>宮 津 市</td><td>19,620,811</td></tr><tr><td>芦 原 甲 山 線</td><td>京 丹 後 市</td><td>260,200</td></tr><tr><td>計 14 路 線</td><td></td><td>124,110,690</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	国 道 1 7 5 号	舞 鶴 市	30,507,400円	国 道 1 7 6 号	福 知 山 市	11,010,400	宇 治 木 屋 線	宇治田原町	1,990,100	上 野 南 山 城 線	南 山 城 村	20,000,000	園 部 能 勢 線	南 丹 市	3,000,000	池 辺 京 田 線	舞 鶴 市	6,977,779	舞 鶴 宮 津 線	〃	14,000,000	網 野 岩 滝 線	京 丹 後 市	2,842,400	弥 栄 本 庄 線	〃	2,440,900	宮 津 養 父 線	与 謝 野 町	6,800,000	金 河 内 地 頭 線	舞 鶴 市	185,900	名 田 庄 綾 部 線	綾 部 市	4,474,800	栗 田 半 島 線	宮 津 市	19,620,811	芦 原 甲 山 線	京 丹 後 市	260,200	計 14 路 線		124,110,690
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																			
国 道 1 7 5 号	舞 鶴 市	30,507,400円																																																			
国 道 1 7 6 号	福 知 山 市	11,010,400																																																			
宇 治 木 屋 線	宇治田原町	1,990,100																																																			
上 野 南 山 城 線	南 山 城 村	20,000,000																																																			
園 部 能 勢 線	南 丹 市	3,000,000																																																			
池 辺 京 田 線	舞 鶴 市	6,977,779																																																			
舞 鶴 宮 津 線	〃	14,000,000																																																			
網 野 岩 滝 線	京 丹 後 市	2,842,400																																																			
弥 栄 本 庄 線	〃	2,440,900																																																			
宮 津 養 父 線	与 謝 野 町	6,800,000																																																			
金 河 内 地 頭 線	舞 鶴 市	185,900																																																			
名 田 庄 綾 部 線	綾 部 市	4,474,800																																																			
栗 田 半 島 線	宮 津 市	19,620,811																																																			
芦 原 甲 山 線	京 丹 後 市	260,200																																																			
計 14 路 線		124,110,690																																																			
				自転車活用推進事業 (道路管理課)	1 施策の趣旨等 京都の地域資源を紡ぐサイクルルートの形成及び活用による地域の活性化に向けた取組等を推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 舗装修繕や路面表示等による自転車走行環境整備を実施した。<table><tr><th>路 線 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr><tr><td>京 都 守 口 線</td><td>八 幡 市</td><td>43,854,600円</td></tr><tr><td>八 幡 木 津 線</td><td>〃</td><td>4,664,000</td></tr><tr><td>京都八幡木津自転 車道線</td><td>木 津 川 市</td><td>18,716,500</td></tr><tr><td>加悦岩滝自転車道 線</td><td>与 謝 野 町</td><td>121,934,200</td></tr><tr><td>小 計 4 路 線</td><td></td><td>189,169,300</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	京 都 守 口 線	八 幡 市	43,854,600円	八 幡 木 津 線	〃	4,664,000	京都八幡木津自転 車道線	木 津 川 市	18,716,500	加悦岩滝自転車道 線	与 謝 野 町	121,934,200	小 計 4 路 線		189,169,300																														
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																																																			
京 都 守 口 線	八 幡 市	43,854,600円																																																			
八 幡 木 津 線	〃	4,664,000																																																			
京都八幡木津自転 車道線	木 津 川 市	18,716,500																																																			
加悦岩滝自転車道 線	与 謝 野 町	121,934,200																																																			
小 計 4 路 線		189,169,300																																																			

				府内全域計	205,985,067 395,154,367
4 橋りょう維持費 (P172)	7,342,998,000 (7,356,098,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 3,050,200,434 生活・交通基盤 整備事業費 2,527,597,415 防災基盤整備事 業費 276,792,867 社会基盤長寿命 化対策事業費 245,810,152	4,292,797,339 (4,302,378,459) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 2,004,490,224 繰越金 191,401,536 府債 2,093,000,000 一般財源 3,905,579	生活・交通基盤整備事業 (道路建設課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。	
				2 施策の実施状況 社会資本整備総合交付金等により橋りょうの点検及び修繕を行った。	
				3 執行額	3,720,729,873円
			防災基盤整備事業 (道路建設課)	1 施策の趣旨等 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。	
				2 施策の実施状況及び執行額 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施した。	
				路線名 (橋りょう名) 施行場所 執行額	
				舞鶴和知線 (行永跨道橋) 舞鶴市	26,910,000円
				舞鶴綾部福知山線 (新有岡橋) 綾部市	18,330,000
				舞鶴福知山線 (音無瀬橋) 福知山市	29,939,300
				小計3路線	75,179,300
				府内全域	170,314,800
				事務費	3,800,000
				計	249,294,100
			社会基盤長寿命化対策 事業 (道路建設課)	1 施策の趣旨等 「京都の道・長寿プラン」に基づき、橋りょうの予防補修を行う。	
				2 施策の実施状況 老朽危険橋の修繕、腐食防止及び緊急耐震対策等を行い、通行の安全確保を行った。	
				3 執行額	322,773,366円

205,985,067
395,154,367

4 橋りょう維持費
(P172)

7,342,998,000
(7,356,098,000)
翌年度への繰越
事業費繰越額
3,050,200,434
生活・交通基盤
整備事業費
2,527,597,415
防災基盤整備事
業費
276,792,867
社会基盤長寿命
化対策事業費
245,810,152

	4,292,797,339
(4,302,378,459)	
決算額の財源	
内訳	
国庫支出金	2,004,490,224
繰越金	191,401,536
府債	2,093,000,000
一般財源	3,905,579

生活・交通基盤整備事業
(道路建設課)

防災基盤整備事業
(道路建設課)

社会基盤長寿命化対策
事業
(道路建設課)

1 施策の趣旨等
京都府総合計画に定められている、『「8つのビジョン」を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり」等を着実に推進する。

2 施策の実施状況
社会資本整備総合交付金等により橋りょうの点検及び修繕を行った。

3 執 行 額	3,720,729,873円
---------	----------------

1 施策の趣旨等
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。

2 施策の実施状況及び執行額

府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施した。

路 線 名	(橋 り ょ う 名)	施 行 場 所	執 行 額
舞 鶴 和 知 線	(行 永 跨 道 橋)	舞 鶴 市	26,910,000円
舞鶴綾部福知山線	(新 有 岡 橋)	綾 部 市	18,330,000
舞鶴福知山線	(音 無 瀬 橋)	福 知 山 市	29,939,300
小 計 3 路 線			75,179,300
府 内 全 域			170,314,800
事 務 費			3,800,000
計			249,294,100

1 施策の趣旨等
「京都の道・長寿プラン」に基づき、橋りょうの予防補修を行う。

2 施策の実施状況
老朽危険橋の修繕、腐食防止及び緊急耐震対策等を行い、通行の安全確保を行った。

3 執行額	322,773,366円
-------	--------------

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																								
5 橋りょう新 設改良費 (P172)	円 1,809,199,000 (1,872,216,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 365,202,000 〔生活・交通基盤 整備事業費〕	円 1,443,996,590 (1,501,560,144) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 765,185,335 繰 越 金 22,321,841 府 債 643,000,000 一 般 財 源 13,489,414	生活・交通基盤整備事 業 (道路建設課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 社会資本整備総合交付金等により橋りょう整備等を行った。<table><tr><td>路 線 名</td><td>(橋りょう名)</td><td>施行場所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>八 幡 木 津 線</td><td>(煤 谷 橋)</td><td>精 華 町</td><td>6,025,853円</td></tr><tr><td>綾 部 宮 島 線</td><td>(肱 谷 橋)</td><td>南 丹 市</td><td>156,876,030</td></tr><tr><td>綾 部 美 山 線</td><td>(横 谷 橋)</td><td>〃</td><td>43,475,952</td></tr><tr><td>舞鶴野原港高浜線</td><td>(松 島 橋)</td><td>舞 鶴 市</td><td>50,000,000</td></tr><tr><td>山城総合運動公園 城陽線</td><td>(城 陽 橋)</td><td>城 陽 市</td><td>942,052,680</td></tr><tr><td>郷ノ口余部線</td><td>(宇 津 根 橋)</td><td>亀 岡 市</td><td>109,427,863</td></tr><tr><td>下野条上川口停車 場線</td><td>(上 川 口 橋)</td><td>福 知 山 市</td><td>28,397,277</td></tr><tr><td>下世屋本庄線</td><td>(谷 川 橋)</td><td>宮 津 市</td><td>6,274,400</td></tr><tr><td>間 人 大 宮 線</td><td>(覚 橋)</td><td>京 丹 後 市</td><td>4,420,000</td></tr><tr><td>小 計 9 路 線</td><td></td><td></td><td>1,346,950,055</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td></td><td>44,296,007</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td></td><td>32,250,528</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>1,423,496,590</td></tr></table>	路 線 名	(橋りょう名)	施行場所	執 行 額	八 幡 木 津 線	(煤 谷 橋)	精 華 町	6,025,853円	綾 部 宮 島 線	(肱 谷 橋)	南 丹 市	156,876,030	綾 部 美 山 線	(横 谷 橋)	〃	43,475,952	舞鶴野原港高浜線	(松 島 橋)	舞 鶴 市	50,000,000	山城総合運動公園 城陽線	(城 陽 橋)	城 陽 市	942,052,680	郷ノ口余部線	(宇 津 根 橋)	亀 岡 市	109,427,863	下野条上川口停車 場線	(上 川 口 橋)	福 知 山 市	28,397,277	下世屋本庄線	(谷 川 橋)	宮 津 市	6,274,400	間 人 大 宮 線	(覚 橋)	京 丹 後 市	4,420,000	小 計 9 路 線			1,346,950,055	府 内 全 域			44,296,007	事 務 費			32,250,528	計			1,423,496,590
	路 線 名	(橋りょう名)	施行場所	執 行 額																																																								
八 幡 木 津 線	(煤 谷 橋)	精 華 町	6,025,853円																																																									
綾 部 宮 島 線	(肱 谷 橋)	南 丹 市	156,876,030																																																									
綾 部 美 山 線	(横 谷 橋)	〃	43,475,952																																																									
舞鶴野原港高浜線	(松 島 橋)	舞 鶴 市	50,000,000																																																									
山城総合運動公園 城陽線	(城 陽 橋)	城 陽 市	942,052,680																																																									
郷ノ口余部線	(宇 津 根 橋)	亀 岡 市	109,427,863																																																									
下野条上川口停車 場線	(上 川 口 橋)	福 知 山 市	28,397,277																																																									
下世屋本庄線	(谷 川 橋)	宮 津 市	6,274,400																																																									
間 人 大 宮 線	(覚 橋)	京 丹 後 市	4,420,000																																																									
小 計 9 路 線			1,346,950,055																																																									
府 内 全 域			44,296,007																																																									
事 務 費			32,250,528																																																									
計			1,423,496,590																																																									
			地域密着型社会資本整備事業 (道路建設課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 道路新設や河川改修に伴い、老朽化、幅員狭小等により交通を阻害している幹線道路等の橋りょうの整備を行い、道路交通の円滑化を行った。<table><tr><td>路 線 名</td><td>(橋りょう名)</td><td>施行場所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>山城総合運動公園 城陽線</td><td>(城 陽 橋)</td><td>城 陽 市</td><td>20,000,000円</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td></td><td>500,000</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>20,500,000</td></tr></table>	路 線 名	(橋りょう名)	施行場所	執 行 額	山城総合運動公園 城陽線	(城 陽 橋)	城 陽 市	20,000,000円	事 務 費			500,000	計			20,500,000																																								
路 線 名	(橋りょう名)	施行場所	執 行 額																																																									
山城総合運動公園 城陽線	(城 陽 橋)	城 陽 市	20,000,000円																																																									
事 務 費			500,000																																																									
計			20,500,000																																																									

6 国直轄事業 費負担金 (P174)	3,992,667,000 (3,992,667,000)	3,793,166,661 (3,793,166,661) 決算額の財源 内訳 府 債 3,792,000,000 一般財源 1,166,661	国直轄道路事業 (道路計画課)	1 施策の趣旨等 国直轄道路の新設・改築等に要した費用を負担し、道路交通の円滑化及び暮らしの安心・安全の推進を図る。 2 施策の実施状況及び執行額 <table><thead><tr><th>事業名</th><th>事業費</th><th>執行額 (府負担金)</th></tr></thead><tbody><tr><td>改 築</td><td>6,357,000,000円</td><td>2,117,666,665円</td></tr><tr><td>国 道 9 号</td><td>556,000,000</td><td>185,333,333</td></tr><tr><td>国 道 24 号</td><td>1,700,000,000</td><td>565,333,333</td></tr><tr><td>国 道 27 号</td><td>1,464,000,000</td><td>488,000,000</td></tr><tr><td>国 道 163 号</td><td>332,000,000</td><td>110,666,666</td></tr><tr><td>国 道 312 号</td><td>2,305,000,000</td><td>768,333,333</td></tr><tr><td>交通安全施設(1種)</td><td>1,079,000,000</td><td>359,666,666</td></tr><tr><td>交通安全施設(2種)</td><td>313,000,000</td><td>156,500,000</td></tr><tr><td>交通事故一種</td><td>2,166,000,000</td><td>721,999,999</td></tr><tr><td>交通事故二種</td><td>76,000,000</td><td>38,000,000</td></tr><tr><td>道路更新防災等対策</td><td>138,000,000</td><td>45,999,998</td></tr><tr><td>沿道環境改善</td><td>1,000,000,000</td><td>333,333,333</td></tr><tr><td>電線共同溝</td><td>40,000,000</td><td>20,000,000</td></tr><tr><td>計</td><td>11,169,000,000</td><td>3,793,166,661</td></tr></tbody></table>	事業名	事業費	執行額 (府負担金)	改 築	6,357,000,000円	2,117,666,665円	国 道 9 号	556,000,000	185,333,333	国 道 24 号	1,700,000,000	565,333,333	国 道 27 号	1,464,000,000	488,000,000	国 道 163 号	332,000,000	110,666,666	国 道 312 号	2,305,000,000	768,333,333	交通安全施設(1種)	1,079,000,000	359,666,666	交通安全施設(2種)	313,000,000	156,500,000	交通事故一種	2,166,000,000	721,999,999	交通事故二種	76,000,000	38,000,000	道路更新防災等対策	138,000,000	45,999,998	沿道環境改善	1,000,000,000	333,333,333	電線共同溝	40,000,000	20,000,000	計	11,169,000,000	3,793,166,661
事業名	事業費	執行額 (府負担金)																																															
改 築	6,357,000,000円	2,117,666,665円																																															
国 道 9 号	556,000,000	185,333,333																																															
国 道 24 号	1,700,000,000	565,333,333																																															
国 道 27 号	1,464,000,000	488,000,000																																															
国 道 163 号	332,000,000	110,666,666																																															
国 道 312 号	2,305,000,000	768,333,333																																															
交通安全施設(1種)	1,079,000,000	359,666,666																																															
交通安全施設(2種)	313,000,000	156,500,000																																															
交通事故一種	2,166,000,000	721,999,999																																															
交通事故二種	76,000,000	38,000,000																																															
道路更新防災等対策	138,000,000	45,999,998																																															
沿道環境改善	1,000,000,000	333,333,333																																															
電線共同溝	40,000,000	20,000,000																																															
計	11,169,000,000	3,793,166,661																																															
3 河川海岸費				1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 1、2級河川の草刈り、雑草除去を行い、疎通能力の増大と河川の美化、環境整備等を図った。 <table><thead><tr><th>河川名</th><th>施行場所</th><th>執行額</th></tr></thead><tbody><tr><td>鴨 川</td><td>左京区他</td><td>6,289,000円</td></tr><tr><td>小 畑 川</td><td>長岡京市他</td><td>27,938,000</td></tr><tr><td>防 賀 川</td><td>京田辺市他</td><td>21,653,000</td></tr><tr><td>煤 谷 川</td><td>精 華 町</td><td>8,393,100</td></tr><tr><td>園 部 川</td><td>南 丹 市</td><td>15,816,200</td></tr><tr><td>犀 川</td><td>綾 部 市</td><td>48,492,400</td></tr><tr><td>牧 川</td><td>福知山市</td><td>2,458,500</td></tr><tr><td>竹 野 川</td><td>京丹後市</td><td>13,471,300</td></tr></tbody></table>	河川名	施行場所	執行額	鴨 川	左京区他	6,289,000円	小 畑 川	長岡京市他	27,938,000	防 賀 川	京田辺市他	21,653,000	煤 谷 川	精 華 町	8,393,100	園 部 川	南 丹 市	15,816,200	犀 川	綾 部 市	48,492,400	牧 川	福知山市	2,458,500	竹 野 川	京丹後市	13,471,300																		
河川名	施行場所	執行額																																															
鴨 川	左京区他	6,289,000円																																															
小 畑 川	長岡京市他	27,938,000																																															
防 賀 川	京田辺市他	21,653,000																																															
煤 谷 川	精 華 町	8,393,100																																															
園 部 川	南 丹 市	15,816,200																																															
犀 川	綾 部 市	48,492,400																																															
牧 川	福知山市	2,458,500																																															
竹 野 川	京丹後市	13,471,300																																															
1 河川総務費 (P174)	577,222,000 (1,664,795,000)	576,610,166 (1,663,351,626) 決算額の財源 内訳 府 債 516,000,000 一般財源 60,610,166	安心・安全基盤整備事業 (河川課)																																														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等															
	円	円		<table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>そ の 他 197 河 川</td><td></td><td>409,735,500円</td></tr><tr><td>小 計 205 河 川</td><td></td><td>554,247,000</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>9,947,000</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>564,194,000</td></tr></table>	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	そ の 他 197 河 川		409,735,500円	小 計 205 河 川		554,247,000	事 務 費		9,947,000	計		564,194,000
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																	
そ の 他 197 河 川		409,735,500円																	
小 計 205 河 川		554,247,000																	
事 務 費		9,947,000																	
計		564,194,000																	
			鴨川環境保全対策推進事業 (河 川 課)	1 施策の趣旨等 京都府鴨川条例に基づく規制の実施や鴨川府民会議による府民との意見交換等を行い、鴨川の総合的な治水対策の推進、良好な河川環境の保全及び快適な利用の確保を図る。 2 施策の実施状況 (1) 京都府鴨川条例に基づく規制の実施 ア バイク乗入禁止区域指導 709 件 (前年 676 件) イ 打上花火禁止区域指導 3 (〃 10) ウ バーベキュー禁止区域指導 6 (〃 3) (2) 鴨川府民会議の開催 構成：公募 8 人、有識者 16 人、行政 2 人 内容：令和 7 年 6 月 18 日 (第 68 回) 鴨川・高野川 令和 7 年度整備予定内容等 9 月 10 日 (第 69 回) 鴨川における進入禁止標識について等 12 月 17 日 (第 70 回) 鴨川の環境学習について等 令和 8 年 3 月 11 日 (第 71 回) 鴨川を美しくする会半世紀の主な活動について等 (3) 鴨川四季の日の取組 春 : 令和 7 年 3 月 1 日～ 5 月 31 日 夏 : 令和 7 年 6 月 1 日～ 8 月 31 日 秋 : 令和 7 年 9 月 1 日～ 11 月 30 日 冬 : 令和 7 年 12 月 1 日～ 2 月 28 日 内容：府民協働による河川愛護活動の実施や、ホームページ等による鴨川等の四季の魅力在全国に発信する取組を行った。 3 執 行 額 12,416,166円															
2 河川改良費 (P174)	17,253,081,168 (18,863,025,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 7,497,113,706	9,755,966,662 (10,803,710,682) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 3,463,090,107	安心・安全基盤整備事業 (河 川 課) (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 広域河川改修事業 河川改修事業の実施において、水系一貫した広域的な整備を図った。															

安心・安全基盤整備事業費 6,337,423,349 防災基盤整備事業費 103,238,592 地域密着型社会資本整備事業費 310,713,641 千年の都・鴨川清流事業費 236,716,600 緊急自然災害防止対策事業費 229,391,932 緊急浚渫推進事業費 279,629,592	繰越金 167,531,900 府債 6,096,000,000 一般財源 29,344,655			河川名 安祥寺川 井川 古川 大谷川 煤谷川 桂川 雑水川 七谷川 千々川 東所川 高野川 宮川 牧川 竹野川 福田川 野田川 小計16河川 事務費 計	施行場所 山科区 宇治市 城陽市 八幡市他 精華町 亀岡市他 亀岡市 〃 〃 南丹市 舞鶴市 福知山市 〃 京丹後市 〃 与謝野町 〃 〃 〃	執行額 313,864,820円 176,686,972 99,623,100 658,185,239 51,000,000 946,157,958 42,795,400 70,991,127 34,420,751 46,527,700 136,945,500 88,338,765 82,349,064 247,691,077 97,718,392 18,796,265 3,112,092,130 61,072,704 3,173,164,834	
				(2) 都市基盤河川改修事業 京都市等が実施する市街地整備等に併せた河川改修事業に対して支援した。	河川名 西野山川 西高瀬川 善峰川 東高瀬川 西羽束師川 防賀川 計6河川	事業費 山科区 右京区 西京区 伏見区 〃 京田辺市 647,441,238	補助金 35,975,221円 29,420,374 13,401,300 36,022,947 81,993,902 19,000,000 215,813,744
				(3) 総合流域防災事業 流域一体で河川改修や情報基盤の整備等を行い、水害から府民の生命財産を守るための総合的な防災対策の推進を図った。	ア 統合河川整備事業 河川名 四宮川 戦川 赤田川 高屋川 伊佐津川 弘法川	施行場所 山科区 宇治市 木津川市 京丹波町 舞鶴市 福知山市	執行額 197,032,700円 169,435,900 54,798,100 19,000,000 17,811,375 233,951,906

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																																			
	円	円		<table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>法 川</td><td>福 知 山 市</td><td>75,629,362円</td></tr><tr><td>大 谷 川</td><td>〃</td><td>15,158,900</td></tr><tr><td>川 上 谷 川</td><td>京 丹 後 市</td><td>107,037,566</td></tr><tr><td>そ の 他 1 河 川</td><td></td><td>9,692,100</td></tr><tr><td>小 計 10 河 川</td><td></td><td>899,547,909</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>16,235,517</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>915,783,426</td></tr><tr><td>イ 情報基盤整備事業</td><td></td><td></td></tr><tr><td>河 川 名</td><td></td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>府 内 全 域</td><td></td><td>168,191,600円</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>3,462,450</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>171,654,050</td></tr><tr><td>(4) 特定洪水対策等推進事業</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">頻発化・激甚化する水害に対する治水安全度を向上させるため、河川の整備促進を図った。</td></tr><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td><td></td></tr><tr><td>西 羽 束 師 川</td><td>伏 見 区</td><td>63,947,500円</td><td></td></tr><tr><td>煤 谷 川</td><td>精 華 町</td><td>515,772,722</td><td></td></tr><tr><td>七 谷 川</td><td>亀 岡 市</td><td>337,135,451</td><td></td></tr><tr><td>伊 佐 津 川</td><td>舞 鶴 市</td><td>108,169,341</td><td></td></tr><tr><td>法 川</td><td>福 知 山 市</td><td>146,478,678</td><td></td></tr><tr><td>大 谷 川</td><td>〃</td><td>429,854,761</td><td></td></tr><tr><td>竹 野 川</td><td>京 丹 後 市</td><td>334,029,900</td><td></td></tr><tr><td>小 西 川</td><td>〃</td><td>155,352,621</td><td></td></tr><tr><td>新 樋 越 川</td><td>〃</td><td>81,779,800</td><td></td></tr><tr><td>小 計 9 河 川</td><td></td><td>2,172,520,774</td><td></td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>32,820,535</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>2,205,341,309</td><td></td></tr></table>	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	法 川	福 知 山 市	75,629,362円	大 谷 川	〃	15,158,900	川 上 谷 川	京 丹 後 市	107,037,566	そ の 他 1 河 川		9,692,100	小 計 10 河 川		899,547,909	事 務 費		16,235,517	計		915,783,426	イ 情報基盤整備事業			河 川 名		執 行 額	府 内 全 域		168,191,600円	事 務 費		3,462,450	計		171,654,050	(4) 特定洪水対策等推進事業				頻発化・激甚化する水害に対する治水安全度を向上させるため、河川の整備促進を図った。				河 川 名	施 行 場 所	執 行 額		西 羽 束 師 川	伏 見 区	63,947,500円		煤 谷 川	精 華 町	515,772,722		七 谷 川	亀 岡 市	337,135,451		伊 佐 津 川	舞 鶴 市	108,169,341		法 川	福 知 山 市	146,478,678		大 谷 川	〃	429,854,761		竹 野 川	京 丹 後 市	334,029,900		小 西 川	〃	155,352,621		新 樋 越 川	〃	81,779,800		小 計 9 河 川		2,172,520,774		事 務 費		32,820,535		計		2,205,341,309	
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																					
法 川	福 知 山 市	75,629,362円																																																																																																					
大 谷 川	〃	15,158,900																																																																																																					
川 上 谷 川	京 丹 後 市	107,037,566																																																																																																					
そ の 他 1 河 川		9,692,100																																																																																																					
小 計 10 河 川		899,547,909																																																																																																					
事 務 費		16,235,517																																																																																																					
計		915,783,426																																																																																																					
イ 情報基盤整備事業																																																																																																							
河 川 名		執 行 額																																																																																																					
府 内 全 域		168,191,600円																																																																																																					
事 務 費		3,462,450																																																																																																					
計		171,654,050																																																																																																					
(4) 特定洪水対策等推進事業																																																																																																							
頻発化・激甚化する水害に対する治水安全度を向上させるため、河川の整備促進を図った。																																																																																																							
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																					
西 羽 束 師 川	伏 見 区	63,947,500円																																																																																																					
煤 谷 川	精 華 町	515,772,722																																																																																																					
七 谷 川	亀 岡 市	337,135,451																																																																																																					
伊 佐 津 川	舞 鶴 市	108,169,341																																																																																																					
法 川	福 知 山 市	146,478,678																																																																																																					
大 谷 川	〃	429,854,761																																																																																																					
竹 野 川	京 丹 後 市	334,029,900																																																																																																					
小 西 川	〃	155,352,621																																																																																																					
新 樋 越 川	〃	81,779,800																																																																																																					
小 計 9 河 川		2,172,520,774																																																																																																					
事 務 費		32,820,535																																																																																																					
計		2,205,341,309																																																																																																					
			防災基盤整備事業 (河 川 課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td></tr><tr><td>府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況及び執行額</td></tr><tr><td>(1) 地域防災対策事業</td></tr><tr><td>度々浸水被害が発生している河川のネック箇所について、局所的に緊急河川改修を行った。</td></tr></table>	1 施策の趣旨等	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。	2 施策の実施状況及び執行額	(1) 地域防災対策事業	度々浸水被害が発生している河川のネック箇所について、局所的に緊急河川改修を行った。																																																																																														
1 施策の趣旨等																																																																																																							
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。																																																																																																							
2 施策の実施状況及び執行額																																																																																																							
(1) 地域防災対策事業																																																																																																							
度々浸水被害が発生している河川のネック箇所について、局所的に緊急河川改修を行った。																																																																																																							

				<table><tr><td>河川名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>防賀川</td><td>京田辺市</td><td>19,231,418円</td></tr><tr><td>須知川</td><td>京丹波町</td><td>10,000,000</td></tr><tr><td>その他6河川</td><td></td><td>25,282,300</td></tr><tr><td>計8河川</td><td></td><td>54,513,718</td></tr></table>	河川名	施行場所	執行額	防賀川	京田辺市	19,231,418円	須知川	京丹波町	10,000,000	その他6河川		25,282,300	計8河川		54,513,718												
河川名	施行場所	執行額																													
防賀川	京田辺市	19,231,418円																													
須知川	京丹波町	10,000,000																													
その他6河川		25,282,300																													
計8河川		54,513,718																													
				(2) 集中豪雨・橋りょう耐震化事業 老朽化等により破損した場合に甚大な被害が予想される天井川等の対策を実施した。																											
				<table><tr><td>河川名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>堂の川</td><td>宇治市</td><td>14,068,660円</td></tr><tr><td>井川</td><td>〃</td><td>21,250,412</td></tr><tr><td>青谷川</td><td>井手町</td><td>32,390,486</td></tr><tr><td>洪川</td><td>〃</td><td>30,787,800</td></tr><tr><td>その他1河川</td><td></td><td>8,077,100</td></tr><tr><td>小計5河川</td><td></td><td>106,574,458</td></tr><tr><td>管内一円</td><td></td><td>37,600,400</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>144,174,858</td></tr></table>	河川名	施行場所	執行額	堂の川	宇治市	14,068,660円	井川	〃	21,250,412	青谷川	井手町	32,390,486	洪川	〃	30,787,800	その他1河川		8,077,100	小計5河川		106,574,458	管内一円		37,600,400	計		144,174,858
河川名	施行場所	執行額																													
堂の川	宇治市	14,068,660円																													
井川	〃	21,250,412																													
青谷川	井手町	32,390,486																													
洪川	〃	30,787,800																													
その他1河川		8,077,100																													
小計5河川		106,574,458																													
管内一円		37,600,400																													
計		144,174,858																													

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																															
	円	円		<table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>四 宮 川</td><td>山 科 区</td><td>10,371,900円</td></tr><tr><td>そ の 他 1 河 川</td><td></td><td>849,738</td></tr><tr><td>小 計 2 河 川</td><td></td><td>11,221,638</td></tr><tr><td>管 内 一 円</td><td></td><td>263,810,238</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>2,526,252</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>277,558,128</td></tr></table> (3) 河川企画調査事業 治水上等の問題となっている河川の流量観測や治水計画の検討等を行い、治水安全度の向上を図った。 <table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>犀 川</td><td>綾 部 市</td><td>22,058,700円</td></tr><tr><td>和 久 川</td><td>福 知 山 市</td><td>10,010,600</td></tr><tr><td>そ の 他 4 河 川</td><td></td><td>11,440,270</td></tr><tr><td>小 計 6 河 川</td><td></td><td>43,509,570</td></tr><tr><td>管 内 一 円</td><td></td><td>6,908,800</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>50,418,370</td></tr></table> (4) 河川災害防除事業 河床の切下げや堆積土砂の取除き等を行い、いつ流、浸水等の災害の未然防止を図った。 <table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>犬 打 川</td><td>宇治田原町</td><td>5,000,000円</td></tr><tr><td>そ の 他 3 河 川</td><td></td><td>4,128,100</td></tr><tr><td>小 計 4 河 川</td><td></td><td>9,128,100</td></tr><tr><td>管 内 一 円</td><td></td><td>6,471,900</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>601,866</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>16,201,866</td></tr></table>	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	四 宮 川	山 科 区	10,371,900円	そ の 他 1 河 川		849,738	小 計 2 河 川		11,221,638	管 内 一 円		263,810,238	事 務 費		2,526,252	計		277,558,128	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	犀 川	綾 部 市	22,058,700円	和 久 川	福 知 山 市	10,010,600	そ の 他 4 河 川		11,440,270	小 計 6 河 川		43,509,570	管 内 一 円		6,908,800	計		50,418,370	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	犬 打 川	宇治田原町	5,000,000円	そ の 他 3 河 川		4,128,100	小 計 4 河 川		9,128,100	管 内 一 円		6,471,900	事 務 費		601,866	計		16,201,866
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
四 宮 川	山 科 区	10,371,900円																																																																	
そ の 他 1 河 川		849,738																																																																	
小 計 2 河 川		11,221,638																																																																	
管 内 一 円		263,810,238																																																																	
事 務 費		2,526,252																																																																	
計		277,558,128																																																																	
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
犀 川	綾 部 市	22,058,700円																																																																	
和 久 川	福 知 山 市	10,010,600																																																																	
そ の 他 4 河 川		11,440,270																																																																	
小 計 6 河 川		43,509,570																																																																	
管 内 一 円		6,908,800																																																																	
計		50,418,370																																																																	
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																	
犬 打 川	宇治田原町	5,000,000円																																																																	
そ の 他 3 河 川		4,128,100																																																																	
小 計 4 河 川		9,128,100																																																																	
管 内 一 円		6,471,900																																																																	
事 務 費		601,866																																																																	
計		16,201,866																																																																	
			千年の都・鴨川清流事業 (河 川 課)	1 施策の趣旨等 「千年の都・鴨川清流プラン」に基づき、魅力的な空間の創出、美しい鴨川及び治水安全度の向上を目指す。 2 施策の実施状況及び執行額 快適な利用の促進と季節や自然を身近に感じる公共空間を創出するため、護岸整備、中州除去等を実施した。																																																															

				<table><tr><td>河川名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>鴨川</td><td>上京区他</td><td>618,211,144円</td></tr><tr><td>その他1河川</td><td></td><td>8,330,000</td></tr><tr><td>計2河川</td><td></td><td>626,541,144</td></tr></table>	河川名	施行場所	執行額	鴨川	上京区他	618,211,144円	その他1河川		8,330,000	計2河川		626,541,144																																								
河川名	施行場所	執行額																																																						
鴨川	上京区他	618,211,144円																																																						
その他1河川		8,330,000																																																						
計2河川		626,541,144																																																						
		防災情報共有化対策事業 (砂防課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">迅速な市町村の避難情報発令や速やかな住民の自主避難を支援するため、効果的な防災情報の提供を実施する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">市町村の避難情報発令や緊急対応の準備を支援するため、京都府水位・氾濫予測システムの精度検証を実施した。</td></tr><tr><td>3 執行額</td><td>6,999,000円 (うち委託料 6,959,000 円)</td></tr></table>	1 施策の趣旨等		迅速な市町村の避難情報発令や速やかな住民の自主避難を支援するため、効果的な防災情報の提供を実施する。		2 施策の実施状況		市町村の避難情報発令や緊急対応の準備を支援するため、京都府水位・氾濫予測システムの精度検証を実施した。		3 執行額	6,999,000円 (うち委託料 6,959,000 円)																																											
1 施策の趣旨等																																																								
迅速な市町村の避難情報発令や速やかな住民の自主避難を支援するため、効果的な防災情報の提供を実施する。																																																								
2 施策の実施状況																																																								
市町村の避難情報発令や緊急対応の準備を支援するため、京都府水位・氾濫予測システムの精度検証を実施した。																																																								
3 執行額	6,999,000円 (うち委託料 6,959,000 円)																																																							
		緊急自然災害防止対策事業 (河川課)	<table><tr><td>1 施策の趣旨等</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。</td></tr><tr><td>2 施策の実施状況及び執行額</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">小規模の河川改修を計画的に実施することにより、災害の発生予防及び拡大防止を図った。</td></tr><tr><td>河川名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>西高瀬川</td><td>南区</td><td>58,704,800円</td></tr><tr><td>小畑川</td><td>長岡京市</td><td>69,750,000</td></tr><tr><td>長谷川</td><td>城陽市</td><td>27,859,710</td></tr><tr><td>名木川</td><td>久御山町</td><td>10,404,100</td></tr><tr><td>糠塚川</td><td>宇治田原町</td><td>41,569,831</td></tr><tr><td>不動川</td><td>木津川市</td><td>17,949,721</td></tr><tr><td>山田川</td><td>精華町</td><td>57,490,000</td></tr><tr><td>菰田川</td><td>亀岡市</td><td>14,113,379</td></tr><tr><td>神田川</td><td>〃</td><td>13,660,460</td></tr><tr><td>本梅川</td><td>南丹市</td><td>28,933,000</td></tr><tr><td>田原川</td><td>〃</td><td>24,145,240</td></tr><tr><td>河辺川</td><td>舞鶴市</td><td>40,405,600</td></tr><tr><td>志楽川</td><td>〃</td><td>19,406,900</td></tr><tr><td>榎原川</td><td>福知山市</td><td>51,596,057</td></tr></table>	1 施策の趣旨等		安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。		2 施策の実施状況及び執行額		小規模の河川改修を計画的に実施することにより、災害の発生予防及び拡大防止を図った。		河川名	施行場所	執行額	西高瀬川	南区	58,704,800円	小畑川	長岡京市	69,750,000	長谷川	城陽市	27,859,710	名木川	久御山町	10,404,100	糠塚川	宇治田原町	41,569,831	不動川	木津川市	17,949,721	山田川	精華町	57,490,000	菰田川	亀岡市	14,113,379	神田川	〃	13,660,460	本梅川	南丹市	28,933,000	田原川	〃	24,145,240	河辺川	舞鶴市	40,405,600	志楽川	〃	19,406,900	榎原川	福知山市	51,596,057
1 施策の趣旨等																																																								
安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。																																																								
2 施策の実施状況及び執行額																																																								
小規模の河川改修を計画的に実施することにより、災害の発生予防及び拡大防止を図った。																																																								
河川名	施行場所	執行額																																																						
西高瀬川	南区	58,704,800円																																																						
小畑川	長岡京市	69,750,000																																																						
長谷川	城陽市	27,859,710																																																						
名木川	久御山町	10,404,100																																																						
糠塚川	宇治田原町	41,569,831																																																						
不動川	木津川市	17,949,721																																																						
山田川	精華町	57,490,000																																																						
菰田川	亀岡市	14,113,379																																																						
神田川	〃	13,660,460																																																						
本梅川	南丹市	28,933,000																																																						
田原川	〃	24,145,240																																																						
河辺川	舞鶴市	40,405,600																																																						
志楽川	〃	19,406,900																																																						
榎原川	福知山市	51,596,057																																																						

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等		
		円	円		河 川 名	施 行 場 所	執 行 額
				緊急浚渫推進事業 (河 川 課)	大 砂 利 川	福 知 山 市	29,948,600円
					大 雲 川	宮 津 市	51,691,817
					神 子 川	〃	43,914,800
					木 津 川	京 丹 後 市	31,692,316
					久 美 谷 川	〃	10,000,000
					筒 川	伊 根 町	31,197,100
					そ の 他 5 河 川		13,286,710
					計 25 河 川		687,720,141
					1 施 策 の 趣 旨 等		
					近年の相次ぐ河川氾濫を踏まえ、緊急かつ集中的に浚渫事業に取り組み、危険箇所の解消を図る。		
					2 施 策 の 実 施 状 況 及 び 執 行 額		
					堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所において河川の浚渫を実施した。		
					河 川 名	施 行 場 所	執 行 額
					鴨 川	左 京 区 他	102,353,900円
					山 科 川	山 科 区	69,595,300
					天 神 川	右 京 区	17,230,400
					弓 削 川	〃	43,662,300
					小 畑 川	向 日 市	12,349,700
					青 谷 川	城 陽 市	15,273,800
					防 賀 川	八 幡 市	45,631,398
					普 賢 寺 川	京 田 辺 市	41,485,739
					玉 川	井 手 町	17,911,300
					井 関 川	木 津 川 市	23,000,000
					桂 川	亀 岡 市 他	32,563,700
					犬 飼 川	亀 岡 市 市	15,000,000
				伊 佐 津 川	舞 鶴 市	38,062,400	
				池 内 川	〃	14,938,000	
				高 野 川	〃	25,491,060	
				犀 川	綾 部 市	32,749,200	
				安 場 川	〃	13,802,800	
				上 林 川	〃	11,123,200	
				畑 口 川	〃	13,384,800	

				宮 川 福知山市 24,130,700 牧 川 // 49,222,900 和 久 川 // 26,205,300 弘 法 川 // 21,540,800 土 師 川 // 21,838,300 大 手 川 宮津市 16,932,300 佐 濃 谷 川 京丹後市 12,088,800 筒 川 伊根町 10,794,300 野 田 川 与謝野町 20,360,000 男 山 川 // 14,092,100 その他 24 河川 131,392,270 計 53 河川 934,206,767																																																						
3 砂 防 費 (P 176)	7,818,152,703 (8,556,946,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 3,068,541,929 〔安心・安全基盤 整備事業費 2,693,038,637 防災基盤整備事 業費 172,749,588 社会基盤長寿命 化対策事業費 25,647,300 地域密着型社会 資本整備事業費 4,741,600 緊急自然災害防 止対策事業費 132,998,271 緊急浚渫推進事 業費 39,366,533〕	4,749,609,805 (5,295,940,126) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担 金 81,958,050 国庫支出金 1,824,513,013 繰 越 金 84,195,161 府 債 2,735,000,000 一 般 財 源 23,943,581	安心・安全基盤整備事 業 (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の 生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 通常砂防事業 堰堤工や流路工等の砂防工事を行い、土石等の流出による災害の未然防止を図った。 ア 淀川水系 <table><tr><th>河 川 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr><tr><td>草 生 川</td><td>左 京 区</td><td>127,770,500円</td></tr><tr><td>猪 ノ 谷 川</td><td>//</td><td>586,121</td></tr><tr><td>琵琶地藏谷川</td><td>//</td><td>3,040,400</td></tr><tr><td>波 切 不 動 川</td><td>//</td><td>977,900</td></tr><tr><td>鈴 谷 川</td><td>長 岡 京 市</td><td>28,368,000</td></tr><tr><td>炭 山 谷 川</td><td>宇 治 市</td><td>130,646,600</td></tr><tr><td>大 谷 川</td><td>//</td><td>6,154,277</td></tr><tr><td>中 ノ 谷 川</td><td>宇治田原町</td><td>87,970,000</td></tr><tr><td>切 林 谷 川</td><td>//</td><td>14,503,500</td></tr><tr><td>桜 峠 谷 川</td><td>木 津 川 市</td><td>67,909,903</td></tr><tr><td>門 前 川</td><td>和 束 町</td><td>80,444,300</td></tr><tr><td>谷 田 川</td><td>//</td><td>5,888,300</td></tr><tr><td>中 谷 川</td><td>亀 岡 市</td><td>42,232,000</td></tr><tr><td>国 分 谷 川</td><td>//</td><td>23,640,100</td></tr><tr><td>上 木 崎 川</td><td>南 丹 市</td><td>30,509,700</td></tr><tr><td>上 ケ 畑 川</td><td>//</td><td>28,684,419</td></tr><tr><td>小計 16 河川</td><td></td><td>679,326,020</td></tr></table>	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	草 生 川	左 京 区	127,770,500円	猪 ノ 谷 川	//	586,121	琵琶地藏谷川	//	3,040,400	波 切 不 動 川	//	977,900	鈴 谷 川	長 岡 京 市	28,368,000	炭 山 谷 川	宇 治 市	130,646,600	大 谷 川	//	6,154,277	中 ノ 谷 川	宇治田原町	87,970,000	切 林 谷 川	//	14,503,500	桜 峠 谷 川	木 津 川 市	67,909,903	門 前 川	和 束 町	80,444,300	谷 田 川	//	5,888,300	中 谷 川	亀 岡 市	42,232,000	国 分 谷 川	//	23,640,100	上 木 崎 川	南 丹 市	30,509,700	上 ケ 畑 川	//	28,684,419	小計 16 河川		679,326,020
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																								
草 生 川	左 京 区	127,770,500円																																																								
猪 ノ 谷 川	//	586,121																																																								
琵琶地藏谷川	//	3,040,400																																																								
波 切 不 動 川	//	977,900																																																								
鈴 谷 川	長 岡 京 市	28,368,000																																																								
炭 山 谷 川	宇 治 市	130,646,600																																																								
大 谷 川	//	6,154,277																																																								
中 ノ 谷 川	宇治田原町	87,970,000																																																								
切 林 谷 川	//	14,503,500																																																								
桜 峠 谷 川	木 津 川 市	67,909,903																																																								
門 前 川	和 束 町	80,444,300																																																								
谷 田 川	//	5,888,300																																																								
中 谷 川	亀 岡 市	42,232,000																																																								
国 分 谷 川	//	23,640,100																																																								
上 木 崎 川	南 丹 市	30,509,700																																																								
上 ケ 畑 川	//	28,684,419																																																								
小計 16 河川		679,326,020																																																								

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																																			
	円	円		イ 由良川水系 <table><thead><tr><th>河 川 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>谷 山 川</td><td>南 丹 市</td><td>10,000,917円</td></tr><tr><td>西 谷 川</td><td>〃</td><td>4,511,100</td></tr><tr><td>長 谷 川</td><td>〃</td><td>23,080,500</td></tr><tr><td>篠原西一谷川</td><td>京 丹 波 町</td><td>131,895,783</td></tr><tr><td>塩 谷 一 谷 川</td><td>〃</td><td>16,095,200</td></tr><tr><td>上 乙 見 川</td><td>〃</td><td>3,006,892</td></tr><tr><td>大 島 川</td><td>綾 部 市</td><td>438,900</td></tr><tr><td>樋 ノ 口 川</td><td>福 知 山 市</td><td>58,585,100</td></tr><tr><td>水 坂 川</td><td>〃</td><td>55,507,849</td></tr><tr><td>谷 河 川</td><td>〃</td><td>267,960,651</td></tr><tr><td>流 尾 川</td><td>〃</td><td>10,752,500</td></tr><tr><td>大 空 川</td><td>〃</td><td>15,215,200</td></tr><tr><td>小計 12 河川</td><td></td><td>597,050,592</td></tr></tbody></table> ウ 2級水系 <table><thead><tr><th>河 川 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>天 台 川</td><td>舞 鶴 市</td><td>113,196,300円</td></tr><tr><td>白 滝 川</td><td>〃</td><td>82,029,611</td></tr><tr><td>瀬 崎 川</td><td>〃</td><td>27,180,768</td></tr><tr><td>河 辺 由 里 川</td><td>〃</td><td>13,200,000</td></tr><tr><td>第 1 辻 川</td><td>宮 津 市</td><td>34,637,100</td></tr><tr><td>平 地 川</td><td>与 謝 野 町</td><td>99,763,700</td></tr><tr><td>中 谷 川 支 川</td><td>〃</td><td>31,644,400</td></tr><tr><td>小計 7 河川</td><td></td><td>401,651,879</td></tr></tbody></table> エ その他水系 <table><thead><tr><th>河 川 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>下 谷 川 支 溪</td><td>舞 鶴 市</td><td>11,781,000円</td></tr><tr><td>大 橋 川</td><td>宮 津 市</td><td>39,830,359</td></tr><tr><td>蛇 又 ケ 川</td><td>京 丹 後 市</td><td>36,324,000</td></tr><tr><td>梨 ケ 谷 川</td><td>〃</td><td>29,744,200</td></tr><tr><td>イ ガ 口 川</td><td>伊 根 町</td><td>84,008,900</td></tr><tr><td>小計 5 河川</td><td></td><td>201,688,459</td></tr><tr><td>小計40河川</td><td></td><td>1,879,716,950</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>38,104,018</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1,917,820,968</td></tr></tbody></table> (2) 急傾斜地崩壊対策事業 急傾斜地崩壊危険区域内における擁壁工や法枠工等の急傾斜地対策工事を行い、急傾斜地崩壊による災害の未然防止を図った。	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	谷 山 川	南 丹 市	10,000,917円	西 谷 川	〃	4,511,100	長 谷 川	〃	23,080,500	篠原西一谷川	京 丹 波 町	131,895,783	塩 谷 一 谷 川	〃	16,095,200	上 乙 見 川	〃	3,006,892	大 島 川	綾 部 市	438,900	樋 ノ 口 川	福 知 山 市	58,585,100	水 坂 川	〃	55,507,849	谷 河 川	〃	267,960,651	流 尾 川	〃	10,752,500	大 空 川	〃	15,215,200	小計 12 河川		597,050,592	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	天 台 川	舞 鶴 市	113,196,300円	白 滝 川	〃	82,029,611	瀬 崎 川	〃	27,180,768	河 辺 由 里 川	〃	13,200,000	第 1 辻 川	宮 津 市	34,637,100	平 地 川	与 謝 野 町	99,763,700	中 谷 川 支 川	〃	31,644,400	小計 7 河川		401,651,879	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	下 谷 川 支 溪	舞 鶴 市	11,781,000円	大 橋 川	宮 津 市	39,830,359	蛇 又 ケ 川	京 丹 後 市	36,324,000	梨 ケ 谷 川	〃	29,744,200	イ ガ 口 川	伊 根 町	84,008,900	小計 5 河川		201,688,459	小計40河川		1,879,716,950	事 務 費		38,104,018	計		1,917,820,968
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																					
谷 山 川	南 丹 市	10,000,917円																																																																																																					
西 谷 川	〃	4,511,100																																																																																																					
長 谷 川	〃	23,080,500																																																																																																					
篠原西一谷川	京 丹 波 町	131,895,783																																																																																																					
塩 谷 一 谷 川	〃	16,095,200																																																																																																					
上 乙 見 川	〃	3,006,892																																																																																																					
大 島 川	綾 部 市	438,900																																																																																																					
樋 ノ 口 川	福 知 山 市	58,585,100																																																																																																					
水 坂 川	〃	55,507,849																																																																																																					
谷 河 川	〃	267,960,651																																																																																																					
流 尾 川	〃	10,752,500																																																																																																					
大 空 川	〃	15,215,200																																																																																																					
小計 12 河川		597,050,592																																																																																																					
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																					
天 台 川	舞 鶴 市	113,196,300円																																																																																																					
白 滝 川	〃	82,029,611																																																																																																					
瀬 崎 川	〃	27,180,768																																																																																																					
河 辺 由 里 川	〃	13,200,000																																																																																																					
第 1 辻 川	宮 津 市	34,637,100																																																																																																					
平 地 川	与 謝 野 町	99,763,700																																																																																																					
中 谷 川 支 川	〃	31,644,400																																																																																																					
小計 7 河川		401,651,879																																																																																																					
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																																					
下 谷 川 支 溪	舞 鶴 市	11,781,000円																																																																																																					
大 橋 川	宮 津 市	39,830,359																																																																																																					
蛇 又 ケ 川	京 丹 後 市	36,324,000																																																																																																					
梨 ケ 谷 川	〃	29,744,200																																																																																																					
イ ガ 口 川	伊 根 町	84,008,900																																																																																																					
小計 5 河川		201,688,459																																																																																																					
小計40河川		1,879,716,950																																																																																																					
事 務 費		38,104,018																																																																																																					
計		1,917,820,968																																																																																																					

				箇所名	施行場所	執行額
				大野	木津川市	29,865,966円
				小西町	綾部市	54,512,700
				松室	西京区	146,904,200
				嵐山宮ノ北	〃	2,400,000
				早稲田	大山崎町	2,590,500
				上安久	舞鶴市	2,370,000
				谷内	京丹後市	97,466,498
				谷	〃	9,801,000
				泉	〃	9,046,400
				本庄上Ⅱ	伊根町	3,639,000
				小坪	〃	70,000,000
				仕伏町	左京区	101,915,400
				小計12箇所		530,511,664
				事務費		6,876,907
				計		537,388,571
				(3) 総合流域防災事業		
				流域一体で砂防事業を行い、土砂災害から府民の生命財産を守るための総合的な防災		
				対策の推進を図った。		
				箇所名	執行額	
				管内一円	537,739,500円	
				事務費	10,714,582	
				計	548,454,082	
				(4) 事業間連携砂防事業		
				河川事業や道路事業と連携して、砂防指定地内における堰堤工や流路工等の砂防工事		
				を行い、土石等の流出による災害の未然防止を図った。		
				ア 淀川水系		
				河川名	施行場所	執行額
				蛙ヶ谷川	北区	222,281,879円
				北川	西京区	207,002,767
				炭山谷川	宇治市	3,881,800
				中ノ谷川	宇治田原町	884,300
				門前川	和束町	4,500,000
				小計5河川		438,550,746
				イ 由良川水系		
				河川名	施行場所	執行額
				水坂川	福知山市	12,298,900円
				小計6河川		450,849,646
				事務費		6,695,207
				計		457,544,853
				(5) 事業間連携急傾斜地崩壊対策事業		
				河川事業や道路事業と連携して、急傾斜地崩壊対策区域における擁壁工や法枠工等の		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																																																	
	円	円		急傾斜地崩壊対策工事を行い、急傾斜地崩壊による災害の未然防止を図った。 <table><tr><td>箇 所 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>行 永</td><td>舞 鶴 市</td><td>47,020円</td></tr><tr><td>三 河 II</td><td>福 知 山 市</td><td>155,376,700</td></tr><tr><td>志 高</td><td>舞 鶴 市</td><td>56,119,311</td></tr><tr><td>小計 3 箇所</td><td></td><td>211,543,031</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>2,312,843</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>213,855,874</td></tr></table> (6) 砂防メンテナンス事業 機能・性能の長期保持、補修等に係る予算の縮減と平準化を図るため、砂防関係施設の長寿命化計画の改定及び長寿命化計画に基づく補修を実施した。 <table><tr><td>箇 所 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>善 峰 川</td><td>西 京 区</td><td>7,840,000円</td></tr><tr><td>奥 山 田 川</td><td>宇治田原町</td><td>35,394,520</td></tr><tr><td>東 畑</td><td>精 華 町</td><td>9,638,100</td></tr><tr><td>津 の 本 谷 川</td><td>南 丹 市</td><td>23,380,000</td></tr><tr><td>朝 代</td><td>舞 鶴 市</td><td>28,223,000</td></tr><tr><td>畑 口 川</td><td>綾 部 市</td><td>55,068,500</td></tr><tr><td>位 田 III</td><td>〃</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>温 江 川</td><td>与 謝 野 町</td><td>1,000,000</td></tr><tr><td>小計 8 箇所</td><td></td><td>163,544,120</td></tr><tr><td>管 内 一 円</td><td></td><td>24,130,100</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>3,806,615</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>191,480,835</td></tr></table> (7) 特定緊急砂防事業 土砂災害発生箇所の周辺地域を含めた集中的・重点的な対策の実施により、甚大な土砂災害が発生した地域の災害防止対策を図った。 <table><tr><td>河 川 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>宇 谷 川</td><td>舞 鶴 市</td><td>19,952,771円</td></tr><tr><td>杉 谷 沢</td><td>〃</td><td>19,508,190</td></tr><tr><td>下 倉 川</td><td>〃</td><td>30,000,000</td></tr><tr><td>小計 3 河川</td><td></td><td>69,460,961</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>2,237,250</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>71,698,211</td></tr></table>	箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額	行 永	舞 鶴 市	47,020円	三 河 II	福 知 山 市	155,376,700	志 高	舞 鶴 市	56,119,311	小計 3 箇所		211,543,031	事 務 費		2,312,843	計		213,855,874	箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額	善 峰 川	西 京 区	7,840,000円	奥 山 田 川	宇治田原町	35,394,520	東 畑	精 華 町	9,638,100	津 の 本 谷 川	南 丹 市	23,380,000	朝 代	舞 鶴 市	28,223,000	畑 口 川	綾 部 市	55,068,500	位 田 III	〃	3,000,000	温 江 川	与 謝 野 町	1,000,000	小計 8 箇所		163,544,120	管 内 一 円		24,130,100	事 務 費		3,806,615	計		191,480,835	河 川 名	施 行 場 所	執 行 額	宇 谷 川	舞 鶴 市	19,952,771円	杉 谷 沢	〃	19,508,190	下 倉 川	〃	30,000,000	小計 3 河川		69,460,961	事 務 費		2,237,250	計		71,698,211
箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																			
行 永	舞 鶴 市	47,020円																																																																																			
三 河 II	福 知 山 市	155,376,700																																																																																			
志 高	舞 鶴 市	56,119,311																																																																																			
小計 3 箇所		211,543,031																																																																																			
事 務 費		2,312,843																																																																																			
計		213,855,874																																																																																			
箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																			
善 峰 川	西 京 区	7,840,000円																																																																																			
奥 山 田 川	宇治田原町	35,394,520																																																																																			
東 畑	精 華 町	9,638,100																																																																																			
津 の 本 谷 川	南 丹 市	23,380,000																																																																																			
朝 代	舞 鶴 市	28,223,000																																																																																			
畑 口 川	綾 部 市	55,068,500																																																																																			
位 田 III	〃	3,000,000																																																																																			
温 江 川	与 謝 野 町	1,000,000																																																																																			
小計 8 箇所		163,544,120																																																																																			
管 内 一 円		24,130,100																																																																																			
事 務 費		3,806,615																																																																																			
計		191,480,835																																																																																			
河 川 名	施 行 場 所	執 行 額																																																																																			
宇 谷 川	舞 鶴 市	19,952,771円																																																																																			
杉 谷 沢	〃	19,508,190																																																																																			
下 倉 川	〃	30,000,000																																																																																			
小計 3 河川		69,460,961																																																																																			
事 務 費		2,237,250																																																																																			
計		71,698,211																																																																																			
			防災基盤整備事業 (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備を実施する。																																																																																	

2 施策の実施状況及び執行額

(1) 土砂災害対策事業

砂防指定地内の流域で砂防堰堤等の砂防設備の改築工事を行ったほか、急傾斜地崩壊危険区域における擁壁工等や地すべり防止区域における排水工等を行い、土砂災害の未然防止を図った。

箇所名	施行場所	執行額
北 川	西 京 区	18,881,684円
早 稲 田	大 山 崎 町	879,000
養 老 谷 川	宇 治 市	8,929,829
山 城 谷 川	南 山 城 村	1,000,000
池 ノ 谷 川	亀 岡 市	2,993,100
鶴 の 川	〃	16,624,500
境 川	〃	8,407,900
谷 山 川	南 丹 市	24,741,200
篠原西一谷川	京 丹 波 町	3,345,175
大 谷 川 支 川	福 知 山 市	221,100
水 坂 川	〃	5,861,751
桃 ケ 谷 川	宮 津 市	10,894,700
長 江	〃	10,752,200
中 村 川	与 謝 野 町	7,230,000
小計 14 箇所		120,762,139
事 務 費		4,368,454
計		125,130,593

(2) 集中豪雨「防災・減災」対策事業

土砂災害が発生した又は拡大のおそれがある箇所及び流木による災害が発生するおそれのある箇所の防災・減災対策を行い、災害の未然防止又は軽減を図った。

箇所名	施行場所	執行額
宇 谷 川	舞 鶴 市	2,049,487円
杉 谷 沢	〃	2,667,281
下 倉 川	〃	74,420,709
大 畠 川	〃	1,925,000
谷 河 川	福 知 山 市	12,339,493
水 坂 川	〃	13,606,400
大 谷 川	〃	17,989,400
小計 7 箇所		124,997,770
事 務 費		4,446,577
計		129,444,347

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	社会基盤長寿命化対策事業 (砂防課)	1 施策の趣旨等 府民の安心・安全を守るための土砂災害防止施設の計画的修繕を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 土砂災害防止施設の計画的修繕を行った。 箇 所 名 管 内 一 円 執行額 6,896,000円
			地域密着型社会資本整備事業 (砂防課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 箇 所 名 門 前 川 施行場所 和 束 町 執行額 1,554,300円
			緊急自然災害防止対策事業 (砂防課)	1 施策の趣旨等 安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。 2 施策の実施状況及び執行額 砂防指定地内の流域で砂防堰堤等の砂防設備の改築工事を行ったほか、急傾斜地崩壊危険区域における擁壁工等を行い、土砂災害の未然防止を図った。 箇 所 名 仕 伏 町 安 祥 寺 川 養 老 谷 川 志 津 川 切 山 境 川 長 谷 川 内 林 町 小 西 町 公 手 川 本 庄 上 Ⅱ 計 11 箇所 施行場所 左 京 区 山 科 区 宇 治 市 〃 笠 置 町 亀 岡 市 南 丹 市 〃 綾 部 市 福 知 山 市 伊 根 町 執行額 38,590,396円 2,658,100 42,600,232 1,438,087 4,540,000 30,350,650 7,465,800 64,677,600 12,240,839 3,870,000 74,486,000 282,917,704

			緊急浚渫推進事業 (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 近年の相次ぐ土砂災害を踏まえ、緊急かつ集中的に浚渫事業に取り組み、危険箇所の解消を図る。 2 施策の実施状況及び執行額 土砂堆積状況や人家等への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所において砂防施設の浚渫を実施した。 <table><thead><tr><th>箇 所 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>中 津 川</td><td>北 区</td><td>30,000,000円</td></tr><tr><td>安 祥 寺 川</td><td>山 科 区</td><td>13,505,700</td></tr><tr><td>相 月 谷 川</td><td>宇 治 市</td><td>7,755,800</td></tr><tr><td>才 田 川</td><td>〃</td><td>1,733,600</td></tr><tr><td>七 谷 川</td><td>亀 岡 市</td><td>20,848,567</td></tr><tr><td>神 谷 川</td><td>南 丹 市</td><td>15,758,000</td></tr><tr><td>原 川</td><td>〃</td><td>10,612,800</td></tr><tr><td>上 和 知 川</td><td>京 丹 波 町</td><td>7,680,000</td></tr><tr><td>蒲 江 川</td><td>舞 鶴 市</td><td>16,175,000</td></tr><tr><td>小 原 川</td><td>〃</td><td>19,820,600</td></tr><tr><td>久 田 美 谷 川</td><td>〃</td><td>15,254,500</td></tr><tr><td>高 波 川</td><td>綾 部 市</td><td>17,937,600</td></tr><tr><td>谷 山 川</td><td>〃</td><td>4,004,000</td></tr><tr><td>石 ケ 迫 川</td><td>福 知 山 市</td><td>25,015,200</td></tr><tr><td>枝 ケ 谷 川</td><td>〃</td><td>27,516,500</td></tr><tr><td>平 石 川</td><td>〃</td><td>6,620,000</td></tr><tr><td>桃 ケ 谷 川</td><td>宮 津 市</td><td>3,237,300</td></tr><tr><td>奈 具 川</td><td>京 丹 後 市</td><td>21,948,300</td></tr><tr><td>計 18 箇 所</td><td></td><td>265,423,467</td></tr></tbody></table>	箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額	中 津 川	北 区	30,000,000円	安 祥 寺 川	山 科 区	13,505,700	相 月 谷 川	宇 治 市	7,755,800	才 田 川	〃	1,733,600	七 谷 川	亀 岡 市	20,848,567	神 谷 川	南 丹 市	15,758,000	原 川	〃	10,612,800	上 和 知 川	京 丹 波 町	7,680,000	蒲 江 川	舞 鶴 市	16,175,000	小 原 川	〃	19,820,600	久 田 美 谷 川	〃	15,254,500	高 波 川	綾 部 市	17,937,600	谷 山 川	〃	4,004,000	石 ケ 迫 川	福 知 山 市	25,015,200	枝 ケ 谷 川	〃	27,516,500	平 石 川	〃	6,620,000	桃 ケ 谷 川	宮 津 市	3,237,300	奈 具 川	京 丹 後 市	21,948,300	計 18 箇 所		265,423,467
箇 所 名	施 行 場 所	執 行 額																																																														
中 津 川	北 区	30,000,000円																																																														
安 祥 寺 川	山 科 区	13,505,700																																																														
相 月 谷 川	宇 治 市	7,755,800																																																														
才 田 川	〃	1,733,600																																																														
七 谷 川	亀 岡 市	20,848,567																																																														
神 谷 川	南 丹 市	15,758,000																																																														
原 川	〃	10,612,800																																																														
上 和 知 川	京 丹 波 町	7,680,000																																																														
蒲 江 川	舞 鶴 市	16,175,000																																																														
小 原 川	〃	19,820,600																																																														
久 田 美 谷 川	〃	15,254,500																																																														
高 波 川	綾 部 市	17,937,600																																																														
谷 山 川	〃	4,004,000																																																														
石 ケ 迫 川	福 知 山 市	25,015,200																																																														
枝 ケ 谷 川	〃	27,516,500																																																														
平 石 川	〃	6,620,000																																																														
桃 ケ 谷 川	宮 津 市	3,237,300																																																														
奈 具 川	京 丹 後 市	21,948,300																																																														
計 18 箇 所		265,423,467																																																														
4 海岸保全費 (P 176)	314,552,647 (361,135,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 109,078,000 (安心・安全基盤 整備事業費 99,161,244 地域密着型社会 資本整備事業費 9,916,756)	205,473,103 (251,899,228) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 59,323,793 繰 越 金 23,717,460 府 債 118,000,000 一 般 財 源 4,431,850	安心・安全基盤整備事業 (河 川 課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 海岸保全区域において人工リーフ等の整備を行い、風雨波浪からの災害防止を図った。 <table><thead><tr><th>海 岸 名</th><th>施 行 場 所</th><th>執 行 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>神 崎 海 岸</td><td>舞 鶴 市</td><td>97,346,200円</td></tr><tr><td>管 内 一 円</td><td></td><td>21,301,387</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>2,380,425</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>121,028,012</td></tr></tbody></table>	海 岸 名	施 行 場 所	執 行 額	神 崎 海 岸	舞 鶴 市	97,346,200円	管 内 一 円		21,301,387	事 務 費		2,380,425	計		121,028,012																																													
海 岸 名	施 行 場 所	執 行 額																																																														
神 崎 海 岸	舞 鶴 市	97,346,200円																																																														
管 内 一 円		21,301,387																																																														
事 務 費		2,380,425																																																														
計		121,028,012																																																														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																																
7 国直轄事業 費負担金 (P180)	円	円	地域密着型社会資本整備事業 (河川課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 海岸環境整備事業 うるおいとふれあいのある海浜環境の整備を図った。 <table><tr><td>海岸名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>神崎海岸</td><td>舞鶴市</td><td>6,692,259円</td></tr><tr><td>由良海岸</td><td>宮津市</td><td>10,000,000</td></tr><tr><td>小計2箇所</td><td></td><td>16,692,259</td></tr><tr><td>事務費計</td><td></td><td>153,492</td></tr><tr><td></td><td></td><td>16,845,751</td></tr></table> (2) なぎさ緊急保全事業 海岸保全区域内の侵食の著しい海岸において緊急措置的な砂浜の復元を図った。 <table><tr><td>海岸名</td><td>施行場所</td><td>執行額</td></tr><tr><td>神崎海岸</td><td>舞鶴市</td><td>24,097,641円</td></tr><tr><td>由良海岸</td><td>宮津市</td><td>12,000,000</td></tr><tr><td>浅茂川海岸</td><td>京丹後市</td><td>7,531,500</td></tr><tr><td>上野・平海岸</td><td>〃</td><td>8,283,000</td></tr><tr><td>久僧海岸</td><td>〃</td><td>9,023,000</td></tr><tr><td>久美浜海岸</td><td>〃</td><td>5,610,400</td></tr><tr><td>小計6箇所</td><td></td><td>66,545,541</td></tr><tr><td>事務費計</td><td></td><td>1,053,799</td></tr><tr><td></td><td></td><td>67,599,340</td></tr></table>	海岸名	施行場所	執行額	神崎海岸	舞鶴市	6,692,259円	由良海岸	宮津市	10,000,000	小計2箇所		16,692,259	事務費計		153,492			16,845,751	海岸名	施行場所	執行額	神崎海岸	舞鶴市	24,097,641円	由良海岸	宮津市	12,000,000	浅茂川海岸	京丹後市	7,531,500	上野・平海岸	〃	8,283,000	久僧海岸	〃	9,023,000	久美浜海岸	〃	5,610,400	小計6箇所		66,545,541	事務費計		1,053,799			67,599,340
	海岸名	施行場所	執行額																																																	
神崎海岸	舞鶴市	6,692,259円																																																		
由良海岸	宮津市	10,000,000																																																		
小計2箇所		16,692,259																																																		
事務費計		153,492																																																		
		16,845,751																																																		
海岸名	施行場所	執行額																																																		
神崎海岸	舞鶴市	24,097,641円																																																		
由良海岸	宮津市	12,000,000																																																		
浅茂川海岸	京丹後市	7,531,500																																																		
上野・平海岸	〃	8,283,000																																																		
久僧海岸	〃	9,023,000																																																		
久美浜海岸	〃	5,610,400																																																		
小計6箇所		66,545,541																																																		
事務費計		1,053,799																																																		
		67,599,340																																																		
	3,177,736,000 (3,177,736,000)	3,177,184,311 (3,177,184,311) 決算額の財源 内訳 府債 3,176,000,000 一般財源 1,184,311	国直轄河川等事業 (河川課)	1 施策の趣旨等 国直轄河川の改修、整備、ダム建設等のために要した費用を負担し、治水安全度の向上と災害の未然防止を図る。 2 施策の実施状況及び執行額 <table><tr><td>事業名</td><td>河川名</td><td>事業費</td><td>執行額 (府負担金)</td></tr><tr><td>河川事業 直轄河川改修</td><td>淀川、桂川、木津川 瀬田川、由良川</td><td>7,756,454,000円</td><td>2,585,482,000円</td></tr></table>	事業名	河川名	事業費	執行額 (府負担金)	河川事業 直轄河川改修	淀川、桂川、木津川 瀬田川、由良川	7,756,454,000円	2,585,482,000円																																								
事業名	河川名	事業費	執行額 (府負担金)																																																	
河川事業 直轄河川改修	淀川、桂川、木津川 瀬田川、由良川	7,756,454,000円	2,585,482,000円																																																	

				都市水環境整備事業 直轄総合水系環境整備事業 淀川 212,045,000 106,022,000 河川都市基盤整備事業 桂川 700,000,000 233,333,000 河川総合開発事業 直轄河川総合開発事業 大戸川ダム 648,869,000 194,660,000 河川工作物関連応急対策事業 木津川 301,450,000 100,483,000 水資源開発事業 丹生ダム 3,600,000 1,080,000 小計 9,622,418,000 3,221,060,000 過年度分精算 △131,627,067 △43,875,689 計 9,490,790,933 3,177,184,311																													
4 港 湾 費	2 港湾建設費 (P180)	787,148,000 (857,656,000) 翌年度への繰越事業費繰越額 78,465,000 〔生活・交通基盤整備事業費 74,679,700 緊急自然災害防止対策事業費 3,785,300〕	688,427,721 (758,479,492) 決算額の財源内訳 国庫支出金 269,062,619 繰越金 25,054,137 府債 385,000,000 一般財源 9,310,965	生活・交通基盤整備事業 (港湾企画課) (港湾施設課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり』等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 港湾改修事業 京都舞鶴港及び伏見港の護岸、物揚場、防波堤、橋梁等の整備を行った。 <table><tr><td>港 湾 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td rowspan="4">京 都 舞 鶴 港</td><td>第 1 埠 頭</td><td rowspan="4">234,852,741円</td></tr><tr><td>第 2 埠 頭</td></tr><tr><td>第 4 埠 頭</td></tr><tr><td>白 杉</td></tr><tr><td>伏 見 港</td><td>伏 見 区</td><td>309,437,700</td></tr><tr><td>小計 2箇所</td><td></td><td>544,290,441</td></tr><tr><td>事 務 費</td><td></td><td>6,058,680</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>550,349,121</td></tr></table> (2) 港湾海岸事業 宮津港の海岸保全区域における海岸の護岸工事等を行った。 <table><tr><td>港 湾 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td rowspan="2">宮 津 港</td><td>獅 子 崎</td><td rowspan="2">52,633,900円</td></tr><tr><td>天 橋 立</td></tr></table>	港 湾 名	施 行 場 所	執 行 額	京 都 舞 鶴 港	第 1 埠 頭	234,852,741円	第 2 埠 頭	第 4 埠 頭	白 杉	伏 見 港	伏 見 区	309,437,700	小計 2箇所		544,290,441	事 務 費		6,058,680	計		550,349,121	港 湾 名	施 行 場 所	執 行 額	宮 津 港	獅 子 崎	52,633,900円	天 橋 立
港 湾 名	施 行 場 所	執 行 額																															
京 都 舞 鶴 港	第 1 埠 頭	234,852,741円																															
	第 2 埠 頭																																
	第 4 埠 頭																																
	白 杉																																
伏 見 港	伏 見 区	309,437,700																															
小計 2箇所		544,290,441																															
事 務 費		6,058,680																															
計		550,349,121																															
港 湾 名	施 行 場 所	執 行 額																															
宮 津 港	獅 子 崎	52,633,900円																															
	天 橋 立																																

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																		
3 国直轄事業費負担金 (P182)	円	円	緊急自然災害防止対策事業 (港湾企画課) (港湾施設課)	1 施策の趣旨等 安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は被害の拡大を防止することを目的として対策工事を実施する。 2 施策の実施状況 京都舞鶴港及び久美浜港の海岸保全区域における治水対策を図るため、護岸工事等を行った。 3 執 行 額 85,444,700円																		
	782,150,000 (782,150,000)	781,048,005 (781,048,005) 決算額の財源 内訳 府 債 779,000,000 一 般 財 源 2,048,005	国直轄港湾事業 (港湾企画課) (港湾施設課)	1 施策の趣旨等 京都舞鶴港の国直轄港湾改修のために要した費用を負担し、港湾施設を整備する。 2 施策の実施状況及び執行額 <table><tr><td>港 湾 名</td><td>施 行 場 所</td><td>事 業 費</td><td>執 行 額 (府負担金)</td></tr><tr><td>京 都 舞 鶴 港</td><td>和 田</td><td>1,737,000,000円</td><td>781,048,005円</td></tr></table>	港 湾 名	施 行 場 所	事 業 費	執 行 額 (府負担金)	京 都 舞 鶴 港	和 田	1,737,000,000円	781,048,005円										
港 湾 名	施 行 場 所	事 業 費	執 行 額 (府負担金)																			
京 都 舞 鶴 港	和 田	1,737,000,000円	781,048,005円																			
5 都 市 計 画 費																						
2 街路事業費 (P182)	2,970,947,800 (3,112,372,000) 翌年度への繰越事業費繰越額 769,444,000 (生活・交通基盤整備事業費 722,497,990 地域密着型社会資本整備事業費 46,946,010)	2,201,503,687 (2,336,978,169) 決算額の財源 内訳 分担金及び負担金 107,061,798 国庫支出金 1,125,070,395 繰 越 金 167,592,942 諸 収 入 26,325,000 府 債 760,000,000	生活・交通基盤整備事業 (道路建設課) (都市計画課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり」等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 地域活力基盤創造事業 社会資本整備総合交付金等により街路整備、土地区画整理事業を行った。 (1) 街路整備事業 <table><tr><td>路 線 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>御 陵 山 崎 線</td><td>向 日 市</td><td>201,321,028円</td></tr><tr><td>〃</td><td>長 岡 京 市</td><td>320,607,204</td></tr><tr><td>宇 治 淀 線</td><td>宇 治 市</td><td>37,878,500</td></tr><tr><td>八 幡 田 辺 線</td><td>八 幡 市</td><td>155,428,660</td></tr><tr><td>内 里 高 野 道 線</td><td>〃</td><td>4,823,000</td></tr></table>	路 線 名	施 行 場 所	執 行 額	御 陵 山 崎 線	向 日 市	201,321,028円	〃	長 岡 京 市	320,607,204	宇 治 淀 線	宇 治 市	37,878,500	八 幡 田 辺 線	八 幡 市	155,428,660	内 里 高 野 道 線	〃	4,823,000
路 線 名	施 行 場 所	執 行 額																				
御 陵 山 崎 線	向 日 市	201,321,028円																				
〃	長 岡 京 市	320,607,204																				
宇 治 淀 線	宇 治 市	37,878,500																				
八 幡 田 辺 線	八 幡 市	155,428,660																				
内 里 高 野 道 線	〃	4,823,000																				

		一 般 財 源 15,453,552		宇治田原山手線 山 手 幹 線 並河亀岡停車場線 河原町内林線 小倉西舞鶴線 福知山綾部線 小計 11 路線 府 内 全 域 事 務 費 計 (2) 土地区画整理事業 地 区 名 田 辺 北 地 区 事 務 費 計	宇治田原町 精 華 町 亀 岡 市 南 丹 市 舞 鶴 市 福 知 山 市 施行場所 京 田 辺 市	110,610,210 104,649,000 704,885,683 51,049,584 96,867,800 68,080,597 1,856,201,266 4,500,000 31,025,163 1,891,726,429 補助対象事業費 82,654,000円	補 助 金 82,654,000円 173,468 82,827,468
				1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 新名神高速道路や京奈和自動車道のインターチェンジへのアクセス道路等、国庫補助事業と併せて整備を行い、広域交通ネットワーク整備の促進を図った。 路 線 名 御 陵 山 崎 線 〃 八 幡 田 辺 線 宇治田原山手線 並河亀岡停車場線 河原町内林線 小倉西舞鶴線 福知山綾部線 小計 8 路線 府 内 全 域 事 務 費 計	施行場所 向 日 市 長 岡 京 市 八 幡 市 宇治田原町 亀 岡 市 南 丹 市 舞 鶴 市 福 知 山 市 執行額 22,354,740円 20,000,000 6,558,200 1,019,409 16,284,163 1,800,000 15,000,000 7,126,712 90,143,224 16,357,300 1,299,266 107,799,790		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																		
	円	円	JR 向日町駅周辺地区市街地再開発事業費補助金 (都市計画課)	1 施策の趣旨等 JR 向日町駅周辺地区の広大な未利用地を活用することにより、都市機能を集積し、都市拠点としての魅力を高めるため、市街地再開発事業による都市基盤の整備を支援する。 2 施策の実施状況 市街地再開発組合が実施する再開発ビルの建築工事等に対して支援した。 3 執 行 額 119,150,000円 (補助金)																		
6 公 園 費																						
1 公園総務費 (P184)	5,000,000 (17,058,000)	4,149,863 (15,994,391) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 4,149,863	全国都市緑化祭開催準備事業 (都市計画課)	1 施策の趣旨等 令和8年度に京都丹波地域で開催する「全国都市緑化フェア」の中心的行事である「全国都市緑化祭」の開催を通じて都市緑化の推進を図る。 2 施策の実施状況 全国都市緑化祭実行委員会の設立や開催計画の策定等の必要な準備を実施した。 3 執 行 額 4,149,863円																		
2 都市公園費 (P184)	3,178,482,966 (4,432,095,691) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,437,417,000 (生活・交通基盤整備事業費 1,294,952,799 地域密着型社会資本整備事業費 142,464,201)	1,741,065,740 (2,984,409,352) 決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 5,850,000 国庫支出金 760,907,287 寄 附 金 500,000 繰 越 金 233,789,211 府 債 726,000,000	生活・交通基盤整備事業 (自然環境保全課) (都市計画課) (下水道政策課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、「『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり」等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 府民に憩いの場を提供し、生きがいのある地域生活の実現を図るため、都市公園の運動施設改修等の施設整備を行った。 <table><tr><td>公 園 名</td><td>施 行 場 所</td><td>執 行 額</td></tr><tr><td>鴨 川 公 園</td><td>北 区</td><td>99,687,500円</td></tr><tr><td>伏 見 港 公 園</td><td>伏 見 区</td><td>240,698,200</td></tr><tr><td>洛西浄化センター公園</td><td>長 岡 京 市</td><td>9,601,900</td></tr><tr><td>山城総合運動公園</td><td>宇 治 市</td><td>232,204,220</td></tr><tr><td>丹後海と星の見える丘公園</td><td>宮 津 市</td><td>7,495,691</td></tr></table>	公 園 名	施 行 場 所	執 行 額	鴨 川 公 園	北 区	99,687,500円	伏 見 港 公 園	伏 見 区	240,698,200	洛西浄化センター公園	長 岡 京 市	9,601,900	山城総合運動公園	宇 治 市	232,204,220	丹後海と星の見える丘公園	宮 津 市	7,495,691
公 園 名	施 行 場 所	執 行 額																				
鴨 川 公 園	北 区	99,687,500円																				
伏 見 港 公 園	伏 見 区	240,698,200																				
洛西浄化センター公園	長 岡 京 市	9,601,900																				
山城総合運動公園	宇 治 市	232,204,220																				
丹後海と星の見える丘公園	宮 津 市	7,495,691																				

		一般財源 14,019,242		木津川運動公園 関西文化学術研 究都市記念公園 丹波自然運動公園 小計 8 箇所 事務費 計	城 陽 市 精 華 町 京 丹 波 町	245,726,844 308,122,900 430,885,000 1,574,422,255 25,953,411 1,600,375,666
		地域密着型社会資本整備事業 (都市計画課)	1 施策の趣旨等 府民生活や地域の安心・安全の確保につながる、きめ細やかな小規模改良事業を行う。 2 施策の実施状況及び執行額 都市公園利用者の快適で安心・安全な利用の促進を図るため、運動施設改修等の施設整備を行った。	公 園 名 伏 見 港 公 園 山城総合運動公園 天 橋 立 公 園 木津川運動公園 関西文化学術研 究都市記念公園 丹波自然運動公園 府民スポーツ広場 計 7 箇所	施 行 場 所 伏 見 区 宇 治 市 宮 津 市 城 陽 市 精 華 町 京 丹 波 町 久 御 山 町	執 行 額 26,830,300円 34,638,940 3,284,800 30,104,167 4,149,424 31,687,843 4,144,600 134,840,074
		嵐山公園等魅力向上事業 (都市計画課)	1 施策の趣旨等 嵐山公園及び天橋立公園において、公園利用者が魅力を感じることができる環境整備を推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 嵐山公園において景観向上のための樹木剪定及び枯木伐採、天橋立公園において松並木景観の保全対策やトイレの改修を行った。	公 園 名 嵐 山 公 園 天 橋 立 公 園 計 2 箇所	施 行 場 所 右 京 区 宮 津 市	執 行 額 5,150,000円 700,000 5,850,000

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
3 自然公園費 (P186)	円 71,028,500 (137,412,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 52,135,000 〔生活・交通基盤 整備事業費〕	円 17,624,700 (81,997,351) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 5,231,000 繰 越 金 1,393,700 府 債 11,000,000	生活・交通基盤整備事業 (自然環境保全課)	1 施策の趣旨等 休憩施設、公衆便所等の整備を行い、国定公園等の利用促進を図る。 2 施策の実施状況及び執行額 公 園 名 山陰海岸国立公園 京都丹波高原国定公園 東 海 自 然 歩 道 計 3 箇所 施 行 場 所 京 丹 後 市 綾 部 市 和束町 南山城村 執 行 額 2,900,000円 11,624,700 3,100,000 17,624,700
4 国直轄事業 費負担金 (P186)	14,582,000 (14,582,000)	14,582,000 (14,582,000) 決算額の財源 内訳 府 債 14,000,000 一 般 財 源 582,000	国直轄公園事業 (都市計画課)	1 施策の趣旨等 国直轄公園の建設及び管理のために要した費用を負担し、府民に憩いの場を提供することにより、生きがいのある地域生活の実現を図る。 2 施策の実施状況及び執行額 公 園 名 淀川河川公園 事 業 費 43,746,000円 執 行 額 (府負担金) 14,582,000円
7 住 宅 費 2 住宅建設費 (P188)	4,803,091,400 (5,068,350,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 1,910,046,000 〔生活・交通基盤 整備事業費 1,224,842,000 府営住宅向日台 団地整備事業費 16,500,000 府営住宅城南団 地整備事業費 668,704,000〕	2,817,292,779 (3,081,039,087) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,131,131,000 繰 越 金 64,438,700 諸 収 入 4,171,940 府 債 1,608,000,000 一 般 財 源 9,551,139	生活・交通基盤整備事業 (住宅政策課) (住宅整備課)	1 施策の趣旨等 京都府総合計画に定められている、「『8つのビジョン』を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり」等を着実に推進する。 2 施策の実施状況及び執行額 (1) 府営住宅整備等事業 PFI手法を導入して建て替えた府営住宅の維持管理を行い、住宅環境の向上を図った。

				管理戸数	令和7年度末	1団地	145戸	51,445,181円									
				公営住宅法に基づく府営住宅				準公営住宅		特定公共賃貸府営住宅			特別賃貸府営住宅				
				木造	簡平	簡二	耐二	中耐	高層	計	中耐	高層	計	中耐	高層	計	合計
				戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
			令和6年度末 管理戸数	85	341	883	28	10,957	557	12,851	68	36	104	7	14	21	1,600 14,576
			令和7年度 処分戸数	3	5	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	8
			令和7年度 完成戸数	17	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	17
			令和7年度末 管理戸数	99	336	883	28	10,957	557	12,860	68	36	104	7	14	21	1,600 14,585
				(上記(1)の145戸を含む)													
				(処分、完成戸数には準公営住宅への転換戸数を含む)													
			(2) 府営住宅ストック総合活用事業														
			府営住宅の手すり設置、段差解消等の住戸改善やエレベーター設置等の共用部分改善 を行い、住宅環境の向上を図った。														
			ア 住戸改善														
			身体障害者・高齢者向け改善	33団地													
				(京都市、舞鶴市、宇治市、亀岡市、向日市、八幡市) (京田辺市、京丹後市、南丹市、久御山町)													
			イ 共用部分改善														
			エレベーター設置	1団地													
				(京都市)													
			外壁改修	1													
				(舞鶴市)													
			設備改修	2													
				(福知山市、舞鶴市)													
			集会所活用型コミュニティ再生	1													
				(宇治市)													
			ウ 執行額														
			住戸改善	151,006,876円													
			共用部分改善	789,739,805													
			計	940,746,681													

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	府営住宅向日台団地整備事業 (住宅政策課) (住宅整備課)	1 施策の趣旨等 府営住宅等長寿命化計画に基づき、府営住宅向日台団地の建替事業について PFI 手法による民間活力を活用した整備推進を図る。 2 施策の実施状況 建替住棟の建設工事を行った。 3 執 行 額 1,213,013,317円 (委託料)
			府営住宅城南団地整備事業 (住宅政策課) (住宅整備課)	1 施策の趣旨等 府営住宅等長寿命化計画に基づき、府営住宅城南団地の建替事業について整備推進を図る。 2 施策の実施状況 建替住棟の建設工事を行った。 3 執 行 額 586,489,500円
			子育て世帯向け府営住宅リノベーション事業 (住宅政策課) (住宅整備課)	1 施策の趣旨等 京都府子育て環境日本一推進戦略に基づき、府営住宅において子育てに喜びや楽しみを感じられる住まいの整備推進を図る。 2 施策の実施状況 子どもを産み・育てやすい居住空間を備える住戸リノベーションを実施した。 改修団地 1 団地 (城陽市) 3 執 行 額 25,598,100円
3 住宅対策費 (P188)	11,138,000 (20,134,000)	10,880,762 (19,760,522) 決算額の財源 内訳	住宅相談事業 (住宅政策課)	1 施策の趣旨等 府民からの住宅に関する法律的・技術的な相談への対応を行い、府民の安心の向上を図る。

		使用料及び手数料 2,202,000 国庫支出金 4,703,000 一般財源 3,975,762	次世代下宿「京都ソリ デール」事業 (住宅政策課) 地域再建被災者住宅支 援事業 (住宅政策課)	2 施策の実施状況及び執行額 住宅に関する耐震・法律・不動産取引などの相談に応じるため、京都府住宅供給公社に住宅相談業務を委託した。 相談件数 1,773件 8,996,000円 (委託料) 1 施策の趣旨等 若者への低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図る同居マッチングを促進する。 指標：同居マッチング成立組数 目標：50組 実績：5組 2 施策の実施状況 若者への低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図るため、同居マッチングを行った。 3 執行額 1,855,762円 1 施策の趣旨等 平成30年7月豪雨等の大規模自然災害により住宅等に被害を受けた府民が、早期に安定した生活を取り戻すため、被災した住宅の再建に要する経費について、被災者生活再建支援法に基づく支援金に加え、府独自の制度として再建に要する経費を支援する。 2 施策の実施状況 地域再建被災者住宅支援補助 被災した住宅の再建等に要する補助を行った市町に対し、補助金を交付した。 補助金交付市町 1市 3 執行額 29,000円 (補助金)
--	--	---	--	--

第9款 警 察 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 警察管理費	円	円		
2 警察本部費 (P190)	1,063,130,000 (75,947,664,391)	1,056,014,426 (75,805,825,665) 決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 18,183,342 国庫支出金 211,084 一 般 財 源 1,037,620,000	警察安全相談員設置事業 (広報応接課)	1 施策の趣旨等 相談に対する知識や経験が豊富な元警察官を警察安全相談員として採用し、府民からの多種多様な相談に迅速・的確に対応することにより、安全で安心なまちづくりを推進する。 2 施策の実施状況 警察本部及び警察署に計 18 人の警察安全相談員を配置して、府民からの各種相談を受理するとともに、相談内容に応じて関係部署に引き継ぐなど、相談案件の早期解決と事件の未然防止を図った。 警察安全相談員の年間相談受理件数 7,032 件（令和 7 年中） (主な内訳) 生活安全関係（犯罪等被害防止、家庭・職場・近隣関係、契約・取引関係等） 5,317件 刑 事 関 係（特殊詐欺、恐喝、盗難、暴力団関係等） 1,141 3 執 行 額 78,158,270円
			少年非行抑止ネットワーク事業 (少年課)	1 施策の趣旨等 警察本部及び警察署にスクールサポーターを配置し、学校、地域ボランティア、保護者、警察等の行政機関がネットワークを構築して連携することにより、少年非行等を抑止する。 指標：非行防止教室実施小中学校数 目標：555 校（府内全小中学校）実績：545 校（98.2%） 2 施策の実施状況 (1) スクールサポーターの運用 元警察官 42 人をスクールサポーターとして採用し、警察本部及び各警察署に配置して、学校、地域ボランティア及び PTA と協働した非行防止、立ち直り支援等の活動を行うことにより、京都の未来を担う子供たちの規範意識の向上と教育環境の正常化を図った。 学校訪問(高等学校を含む。) 12,720回 指導、助言 5,051件 パトロール 37,272回 16,525時間 非行防止教室等開催 2,795 (2) 少年の福祉犯被害等防止対策 SNS 上における性被害防止に係る社会機運が高まりを見せる中、サイバーパトロール

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		を効率的かつ効果的に行うため、SNS等ビッグデータ検索システムの活用により、不適切な書き込みをした者に対し、注意喚起を行い、被害の未然防止を図った。 注意喚起・警告 1,201件
				3 執 行 額 185,089,159円
			交番機能強化事業 (地域課)	1 施策の趣旨等 交番相談員を交番に配置し、警察官のパトロールの強化や事件・事故等の対応により交番に警察官が不在の場合でも来訪者に適切な対応ができるようにするほか、地域の防犯アドバイザーとして、子ども・地域安全見守り隊等の自主防犯活動に対する指導連絡や助言を行い、交番の機能強化を図る。 2 施策の実施状況 158交番に各1人の交番相談員を配置して、警察官のパトロール時間を確保するとともに、地理案内や遺失・拾得届の受理、交番の出入口付近に立ち、通行人等に対して声かけや道案内等を行う活動、事件又は事故発生時における警察官への連絡等を行うなど、交番の円滑な活動に寄与した。また、防犯アドバイザーとして、地域住民の自主的な防犯活動に対する指導連絡及び助言を行った。 交番相談員（158人）の年間取扱件数（令和7年中） 287,687件 (内訳) 各種相談受理、事件事故通報 20,277 物件事故補助 35 遺失・拾得届の受理 41,613 被害届代書預かり 96 各種防犯ボランティア団体に対する指導連絡及び助言 8,539 電話による独居高齢者等に対する防犯指導等（いたわりテレホン） 146,926 その他来訪者対応（地理案内等） 70,201
				3 執 行 額 692,069,379円
			警察行政サービス・デ ジタライズ事業 〔総務課〕 〔事務管理課〕 〔情報管理課〕 〔運転免許試験課〕	1 施策の趣旨等 警察行政サービス等のデジタル化により、府民の利便性の向上、警察行政の効率化・省力化・迅速化を図り、府民生活の更なる安全・安心を確保する。 2 施策の実施状況 (1) 運転免許更新等予約システムの運用

				スマートフォン等から更新時講習・学科試験の受講日時を予約できるシステムを運用し、受付窓口の混雑緩和等を図った。 予約状況（令和7年度中） 更新予約件数 89,338件 学科試験予約件数 40,151 (2) デジタル申請等決裁システムの運用 電子決裁が可能となるシステムを運用し、意思決定の迅速化等を図った。 (3) 会議、教養等のリモート化 リモート会議やeラーニングを運用し、警察業務の効率化等を図った。 リモートによる会議、研修会の実施数 1,127回 eラーニング実施数 106件 (4) 勤務管理、給与事務等に関連する情報を一元化するシステムの運用 3 執 行 額 100,697,618円
3 装 備 費 (P 190)	1,937,000 (985,542,000)	1,378,520 (953,795,782) 決算額の財源 内訳 府 債 1,000,000 一 般 財 源 378,520	危機管理態勢充実・強化事業 (警備第一課)	1 施策の趣旨等 能登半島地震等の教訓を踏まえ、孤立地域への対策や災害警備活動用装備資機材の整備を進めるほか、災害情報の早期収集や初動態勢の早期確立を始めとした危機管理態勢の充実・強化を図る。 2 施策の実施状況 雪害現場において、迅速な救出・救助活動を行うため、積雪が多い地域の交番・駐在所に対して、雪害対策資機材を整備した。 かんじき 41 足、ストック 41 組、シューズカバー 41 組、荷物用そり 24 台 3 執 行 額 1,378,520円
4 警察施設費 (P 192)	3,388,609,000 (5,589,436,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 268,505,000	3,076,613,121 (5,175,147,790) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 329,478,194 繰 越 金 3,775,438 府 債 2,705,000,000 一 般 財 源 38,359,489	宇治警察署建設事業 (会 計 課)	1 施策の趣旨等 昭和 43 年築で、老朽化、狭あいが著しい宇治警察署の現地建替整備計画に基づく第 2 期棟建設工事等を実施する。(令和 9 年度完成予定) 2 施策の実施状況 第 2 期棟建設工事等を実施した。 3 執 行 額 196,013,478円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
	宇治警察署建設事業費 183,505,000 舞鶴警察署建設事業費 23,000,000 交番・駐在所整備事業費 62,000,000		舞鶴警察署建設事業 (会計課) (警務課)	1 施策の趣旨等 警察署等の再編整備実施計画に基づき、舞鶴警察署本庁舎及び同署東庁舎の機能を集約した新庁舎の建設を行うための埋蔵文化財発掘調査等を実施する。(令和11年度完成予定) 2 施策の実施状況 建替に向けた実施設計(繰越)のほか、埋蔵文化財発掘調査等を実施した。 3 執 行 額 247,513,806円
			南丹警察署整備事業 (会計課)	1 施策の趣旨等 施設の老朽化が著しく、耐震性も不足している南丹警察署の建替整備を行うための実施設計を実施する。(令和12年度完成予定) 2 施策の実施状況 建替に向けた実施設計を実施した。 3 執 行 額 96,840,000円
			左京警察署整備事業 (会計課) (警務課)	1 施策の趣旨等 警察署等の再編整備実施計画に基づき、川端警察署及び下鴨警察署が管轄している左京区を管轄区域とする左京警察署を整備するための基本計画の策定等を実施する。(令和13年度完成予定) 2 施策の実施状況 建替に向けた基本計画の策定等を実施した。 3 執 行 額 54,679,857円
			交番・駐在所整備事業 (会計課) (地域課)	1 施策の趣旨等 安全・安心なまちづくりを推進するため、交番・駐在所の建替整備等を計画的に実施する。 2 施策の実施状況 (1) 老朽化交番・駐在所の建替整備 修学院交番(左京警察署)、花園安井交番(右京警察署)、橋本交番(八幡警察署)

				(2) 老朽化交番・駐在所の長寿命化改修 丸太町交番（中京警察署）、七条堀川交番（下京警察署）、加茂大橋交番（左京警察署）、大塚交番（山科警察署）
				3 執 行 額 159,226,524円
			交通安全施設整備事業 （交通規制課）	1 施策の趣旨等 交通事故の抑止と交通の円滑化による交通渋滞や交通公害の減少を図るため、交通安全施設の計画的な整備を行い、安全な交通環境の実現を図る。 指標：交通事故死者数 目標：年間 40 人以下（令和 7 年末まで） 実績：49 人（令和 7 年中） 2 施策の実施状況 (1) 補助事業 ア 交通管制システムの整備 交通管制センター整備 一式 集中制御機 50基 情報収集装置 13式 監視用テレビカメラ 4 台 イ 交通信号機の新設 プログラム多段式信号機 4 基 押ボタン式信号機 1 歩行者用・車両用灯器増設 29灯 ウ 交通信号機の改良整備 プログラム多段系統化 10基 プログラム多段化 5 押ボタン化 20 多現示化 2 視覚障害者用付加装置 5 高齢者等感応化 4 歩行者用・車両用灯器 LED化 92式 電源付加装置 1 基 移設等 50式 エ 道路標識の整備 路側式標識 200本 オ 道路標示の整備 横断歩道の塗替 7.00km 実線標示の塗替 6.50 (2) 単独事業 ア 交通管制システムの整備

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		交通管制センター整備 一式 イ 交通信号機の改良整備 プログラム多段系統化 8基 プログラム多段化 12 半感应化 3 押ボタン化 1 多現示化 1 電源付加装置 52 歩行者用・車両用灯器 LED化 181式 一灯点滅式信号機撤去 5基 ウ 道路標識の整備 路側式標識 731本 固定反射式大型標識新設 14箇所 固定灯火式標識撤去 27 標識の建植手入れ 20 エ 道路標示の整備 横断歩道の設置塗替 537本 実線標示の設置塗替 4.28km 図示標示の設置塗替 471個 自転車横断帯の設置塗替 7本 道路標示の消除 12.6km エスコートゾーンの新設 68.9m オ 交通信号機等の維持管理 一式 3 執 行 額 2,122,339,458円
			府民協働型インフラ保全事業 (交通規制課)	1 施策の趣旨等 インフラの長寿命化やきめ細やかな地域づくりに生かすため、身近な安心・安全につながる府民の提案及びインフラの劣化等に関する府民の気付きを募集し、府民協働によるインフラ保全を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 交通信号機の新設 押ボタン式信号機 1基 (2) 交通信号機の改良整備 集中制御機 1基 列車連動化 1 多現示化 6

				視覚障害者用付加装置 4 歩行者用・車両用灯器増設 23灯 移設等 1式 (3) 道路標識の整備 路側式標識 138本 3 可変灯火式標識撤去 41箇所 固定反射式大型標識新設 40 固定反射式大型標識補助板更新 47 (4) 道路標示の整備 横断歩道の設置塗替 114本 実線標示の設置塗替 5.50km 図示標示の設置塗替 17個 エスコートゾーン新設 247m 3 執 行 額 199,999,998円
2 警 察 活 動 費				
1 警察活動費 (P192)	268,564,000 (2,671,867,000)	265,871,610 (2,566,466,193) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 22,020,530 府 債 13,000,000 一 般 財 源 230,851,080	犯罪被害者等支援総合 対策事業 (警 務 課)	1 施策の趣旨等 犯罪被害者等の権利利益の保護を図るため、犯罪被害者等基本法、第4次犯罪被害者等 基本計画及び京都府犯罪被害者等支援条例に基づき各種施策を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 関係機関・団体と連携を強化するとともに、社会全体で犯罪被害者等をサポートする 気運を醸成した。 京都府犯罪被害者支援連絡協議会の運営 (2) 被害者支援の確実な実施のために、相談受理体制の充実と効果的な広報啓発活動を行っ た。 ア 性犯罪相談ダイヤル「ハートさん」等の各種相談窓口の運用 「ハートさん」への相談 245件(令和7年中) イ 警察における被害者支援の広報用リーフレット等を活用した広報啓発活動の実施 (主な広報啓発活動) 地域イベント、街頭等における広報啓発活動 高校における被害者遺族講演の実施及び広報啓発活動 警察署単位犯罪被害者支援連絡協議会における広報啓発活動 生命のメッセージ展の開催 (3) 身体犯被害者・性犯罪被害者等の診断書料等に係る経費を公費で負担し、被害者等の 経済的負担の軽減を図った。 ア 身体犯被害者に対する初診料、診断書料 イ 性犯罪被害者に対する初診料、診断書料等 ウ 精神科医師の診察料等

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		エ 司法解剖後における死体検案書料、遺体修復に係る費用 (4) 被害者等の精神的負担の軽減を図るため、臨床心理士によるオンラインカウンセリングを実施した。 オンラインカウンセリング実施件数 19 件（令和 7 年中） 3 執 行 額 5,933,613円
			おもてなしのまち京都 あんしん見守り事業 (警 務 課) (交通企画課)	1 施策の趣旨等 京都府民と京都を訪れる全ての人々の安全・安心を確保するため、繁華街、観光地等の要所に街頭防犯カメラを設置し、犯罪や交通違反を未然に防止するとともに、発生時の早期解決を図る。 2 施策の実施状況 (1) 街頭防犯カメラの設置・運用 繁華街、観光地等の要所に街頭防犯カメラ 50 台を設置し、令和 8 年 3 月 2 日から運用を開始した。 (活用状況) 活用件数 87件 主な活用事例 窃盗事件、詐欺(特殊詐欺) 事件、傷害事件、道路交通法違反事件 (2) 自転車取締小隊 (Be - Unit) の体制拡充 交通取締用自転車 30 台を整備し、府内全警察署に自転車対策要員 47 人を配置して、繁華街等における機動力を活かした現場即応体制を拡充した。 3 執 行 額 4,932,338円
			子供安全安心実感まち づくり事業 (生活安全企画課) (交 通 企 画 課) (交 通 指 導 課)	1 施策の趣旨等 地域、学校、警察が一体となった子育て世代が安全・安心を実感できるまちづくりを推進する。 2 施策の実施状況 (1) 通学路等における子供の安全対策 「こども 110 番のいえ」等の継続的な実態把握と訪問点検を通じ、活動マニュアルの交付や経年劣化によるプレートの交換、新規設置等を実施した。 (登録状況) こども 110 番のいえ 18,838箇所 こども 110 番のくるま 83団体 4,464台

			(2) 発達段階に応じた防犯教育プログラムの実施 子供の年齢に応じた危険予測・回避能力の向上を目的として策定された防犯教育プログラムに沿って、参加・体験型の防犯教室や不審者対応訓練等を実施した。 防犯教室・不審者対応訓練（小学生向け） 1,086 回 (3) 可搬式速度違反自動監視装置による車両速度抑制対策 可搬式速度違反自動監視装置 6 基を活用し、通学路・生活道路等での速度違反取締りを実施した。 通学路における運用回数 370 回、検挙数 896 件（令和 7 年中） 子供の交通事故発生状況（小学生、歩行中） 死者数 0 人（前年対比± 0 人） 負傷者数 36 （ 〃 - 2 ） (4) VR を活用した合図横断の浸透・実践 横断歩道上における子供の交通事故を防止するため、VR ゴーグルを活用した映像プログラムを運用し、中学生などに対する交通安全教室に活用した。 運用回数 26 回（令和 7 年中） 3 執 行 額 9,960,402円
		児童虐待総合対策事業 （捜査第一課）	1 施 策 の 趣 旨 全ての子供が健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進する。 2 施策の実施状況 (1) 被害児童等の精神的負担の軽減と供述の任意性・信用性等に配慮した適切な聴取技法を習得するため、司法面接研修を受講し、面接官や教養指導者の育成、適正な初期対応等の司法面接体制を強化するとともに、検察及び児童相談所との連携の充実・強化を図った。 司法面接研修 警察職員 16 人 (2) 警察職員の児童虐待に関する知識の習得と医療、教育等関係機関との相互理解を深めるため、日本子ども虐待医学会等主催の学術集会、シンポジウム、事例検討会及び研修会に参加し、初期対応の体制を構築するとともに、同機関との連携の充実・強化を図った。 学 術 集 会 警察職員 2 人 シンポジウム 警察職員 4 事 例 検 討 会 警察職員 2 研 修 会 警察職員 3 3 執 行 額 951,452円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	犯罪防御システム活用事業 (犯罪情報分析課)	1 施策の趣旨等 高度な犯罪分析機能を用いて犯罪・交通事故発生の危険性が高い場所を分析し、効果的なパトロールコースの選定、交通取締活動等を行い、犯罪抑止活動を強化するとともに、犯罪の早期検挙を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 選定したパトロールコースにおける府民との協働パトロール等の犯罪抑止活動を実施したほか、犯罪リスクの高いエリアにおける警戒活動を行うことにより、街頭犯罪等を検挙した。 (2) 交通事故分析機能を活用し、交通規制・交通安全教育・交通取締り等を行い、交通死亡事故抑止対策を推進した。 (3) 犯罪関連情報と交通事故情報を統合した犯罪・交通事故情報マップの提供により、情報発信機能を強化し、地域防犯力の向上を図った。 3 執 行 額 104,398,327円
			特殊詐欺等総合対策事業 (犯罪情報分析課) (捜査第四課)	1 施策の趣旨等 被害が深刻な情勢にある特殊詐欺等を敢行する匿名・流動型犯罪グループ等の撲滅に向けた捜査基盤の強化等により、府民の安全・安心を確保する。 2 施策の実施状況 (1) 犯人グループが使用する電話に集中的に電話を掛け続け、その使用を事実上不能とする「集中架電システム」を運用し、犯行ツール対策の強化を図った。 対象犯行使用電話回線 262回線(令和7年中) 集中架電回数 6,151,969回 (2) 被害が深刻な情勢にある特殊詐欺等を敢行する匿名・流動型犯罪グループの壊滅に向けた取組として、犯人の早期特定のために防犯カメラ映像の分析装置を高度化し、直ちに共有するためのシステム及び捜査情報から関係性を分析するシステムにより、同グループの実態解明を図った。 検挙件数 245件(令和7年中) 検挙人員 154人 3 執 行 額 69,867,378円

			危機管理態勢充実・強化事業 (警備第一課) 1 施策の趣旨等 能登半島地震等の教訓を踏まえ、孤立地域への対策や災害警備活動用装備資機材の整備を進めるほか、災害情報の早期収集や初動態勢の早期確立を始めとした危機管理態勢の充実・強化を図る。 2 施策の実施状況 (1) 有線給電ドローンの整備 災害活動現場において、長時間の運用が可能な有線給電ドローン1機を整備した。 (2) 衛星映像伝送装置の整備 不感地帯や電話回線が途絶した状況下でも京都府警察本部への映像伝送が可能な衛星映像伝送装置を整備した。 衛星映像伝送装置 1式(受信機1台、送信機2台) (3) 放射線防護資機材の点検整備 原子力関連事故等発生時の部隊活動に必要な放射線防護資機材(サーベイメータ、個人線量計)の点検整備を実施した。 サーベイメータ 表面用 48台、空間用 50台 個人線量計 308 3 執 行 額 38,968,094円
			サイバーレジリエンス強化対策事業 (サイバー企画課) (サイバー捜査課) 1 施策の趣旨等 深刻化するサイバー空間における脅威に対し、サイバー犯罪への解析・捜査体制の強化や府内中小企業、医療機関等への情報セキュリティ対策を支援することにより、府民の安全・安心を確保する。 2 施策の実施状況 (1) サイバー犯罪の巧妙化、多様化に対する捜査基盤の強化 ア サイバー捜査官、サイバー特別捜査官に対し、サイバー犯罪対策に高度な知見を持つ財団や、サイバーセキュリティ、サイバートレーニングを担う民間企業の高度なサイバー教養(オンラインを含む)を受講させ、人材の育成を図った。 受講者数 56人 イ 各種解析資機材の整備により、解析体制の充実・強化を図った。 (2) 中小企業、医療機関等への情報セキュリティ対策支援 中小企業、医療機関等向け情報セキュリティ対策セミナーの開催等の広報啓発活動を実施し、情報セキュリティ対策の強化を図った。 中小企業、医療機関等への情報セキュリティ対策セミナーの開催 4回 参加者数 約200人 3 執 行 額 30,860,006円

第10款 教 育 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
1 教育総務費	円	円		
3 教職員人事費 (P194)	4,410,000 (3,248,659,000)	3,878,659 (3,162,460,826) 決算額の財源 内訳 一般財源 3,878,659	教員人材確保・資質向上事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 教員不足解消のため、潜在教員等に対し学校現場への新たな入職ルートを創出するとともに、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助することで教員志願者を確保する。 加えて、複雑・多様化する教育課題に適切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 教員人材確保強化事業 教職経験のない教員免許保有者や教職離職者である潜在教員（ペーパーティーチャー）に対し、リスクリングの観点に基づく研修を実施した。 実施回数 4回 参加者数 98人 (2) 集まれ未来の教員サポート事業 優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施した。 「教師力養成講座」参加者数 55名 (3) 北部地域教員確保奨学金緊急支援事業 北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金の一部補助を行った。 補助人数 13人 3 執 行 額 3,878,659円
4 教育連絡調整費 (P194)	7,829,950,500 (8,487,400,000)	7,778,012,555 (8,417,482,331) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 194,461,810 繰入金 6,342,860,000 諸収入 1,478,497	公立学校情報機器整備事業 (教育DX推進課)	1 施策の趣旨等 京都府公立学校情報機器整備等基金を活用して、小中学校等の児童生徒1人1台タブレット端末及び入出力支援装置の整備を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 児童生徒1人1台タブレット端末の整備に対する補助を実施した。 実施市町村数 22市町、1組合 (2) 視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒に対応した入出力支援装置の整備に対する補助等を実施した。 実施市町村数 2市

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
		一 般 財 源 1,239,212,248	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (学校教育課) (高校教育課) (社会教育課)	3 執 行 額 6,340,142,000円 (うち補助金 6,257,565,000 円)
				1 施策の趣旨等 いじめや不登校が大きな問題となる中で、学校等における児童生徒や保護者の相談に対応する総合的なサポート体制を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。
				指 標 目 標 実 績 スクールカウンセラーの配置校数 小中府立学校全校配置 小中府立学校全校配置 (350 校)
				2 施策の実施状況 (1) スクールカウンセラー配置 学校における教育相談機能の充実を図るため、専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして全小・中・府立学校に配置した。 (2) 心の居場所サポーター配置 学校に登校できるが教室に入りにくい児童生徒に対し、相談室等で相談・学習支援を行うための「心の居場所サポーター」を小・中学校に配置し、不登校の未然防止と早期解決を図った。 配 置 校 (小学校) 向日市立向陽小学校ほか 186 校 (中学校) 向日市立西ノ岡中学校ほか 86 (3) 24 時間電話相談 いじめ問題等に関し、24 時間体制での電話相談を実施した。 相談件数 4,532 件 (4) トータルアドバイスセンター 学校教育及び家庭教育に関する相談体制の充実を図るため、精神科医、臨床心理士の適応指導相談員や臨床・発達心理学等専門的な知識や技能を有するカウンセラーを配置し、来所及び巡回教育相談を実施した。 来所教育相談場所 府総合教育センター及び同北部研修所 巡回教育相談場所 教育局及びアグリセンター大宮 (5) きょうと不登校相談ダイヤル 臨床心理士が児童生徒及びその保護者の不登校に関する相談に対して、助言を行った。 相談件数 61 件 (6) SNS を活用した相談体制構築事業 通信手段が電話から SNS 等に移行していることを踏まえ、多様な相談体制の構築を目的として LINE 等による相談窓口「子ども SNS 相談@京都 2025」を設置した。 設置期間 令和 7 年 8 月 6 日から令和 8 年 3 月 31 日までの毎週月・水・金曜日 (令

				和7年12月31日及び令和8年1月2日は除く) 令和7年7月29日から8月5日まで、令和7年8月22日から9月8日まで及び令和8年1月5日から1月11日まで 計122日 受付件数 151件 (7) 学校問題解決支援チームの設置 事務局に設置した法律や心理学等の専門家を中核としたチームにより、学校が法的根拠を求める事案及び重大事案に対して助言を行った。 (8) 不登校児童生徒支援拠点整備事業 市町村が設置する教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家を配置し、相談業務や個別学習の支援を行うなど、同センターを不登校児童生徒支援の拠点として機能充実を図った。 (9) フリースクール連携推進事業 不登校児童生徒の学校復帰や希望進路の実現に向けて取り組んでいるフリースクールとの連携を推進し、児童生徒の社会的自立を支援した。 連携施設 6施設 (10) こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業 発達支持的生徒指導・課題予防的生徒指導の在り方について調査研究を実施し、学校の実情に応じた生徒指導実践の充実を図った。 (11) ふれあい宿泊学習 不登校傾向にある児童生徒がキャンプ等野外活動体験を重ねることにより、自立への力、登校する力をつける宿泊学習を実施した。 <table><tr><td>実施場所</td><td>期間及び開催回数</td><td>参加延べ人数</td></tr><tr><td>府立るり溪少年自然の家</td><td>7月20日から21日まで及び 8月16日から20日</td><td>13人</td></tr></table> 3 執行額 462,127,640円	実施場所	期間及び開催回数	参加延べ人数	府立るり溪少年自然の家	7月20日から21日まで及び 8月16日から20日	13人			
実施場所	期間及び開催回数	参加延べ人数											
府立るり溪少年自然の家	7月20日から21日まで及び 8月16日から20日	13人											
	子どもの教育のための 総合交付金 総務企画課 学校教育課 保健体育課 社会教育課			1 施策の趣旨等 府と市町村が一体となって「教育環境日本一」に向けた取組を進めるため、地域の実情に応じた特色ある取組を支援する。 2 施策の実施状況 市町村が抱える地域の実情に応じた教育課題の解決に資する事業や、教育環境の充実に寄与し、他の市町村の模範となる先駆的な事業などに取り組む市町村への支援を実施した。 <table><tr><td></td><td>件数</td><td>金額</td></tr><tr><td>市町村特色枠</td><td>97件</td><td>128,458,000円</td></tr><tr><td>重点支援枠</td><td>38</td><td>157,062,917</td></tr></table> 3 執行額 285,520,917円 (うち補助金 282,322,028円)		件数	金額	市町村特色枠	97件	128,458,000円	重点支援枠	38	157,062,917
	件数	金額											
市町村特色枠	97件	128,458,000円											
重点支援枠	38	157,062,917											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等						
	円	円	京都グローバル人づくり事業 (学校教育課) (高校教育課)	1 施策の趣旨等 小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外語学研修や留学への支援・英語指導助手の配置などにより、国際感覚を身に付けた国際社会で活躍できるグローバル人材を育成する。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>英検準2級相当を取得している府立高校生の割合</td><td>52.5%</td><td>55.6%</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 英語指導助手の配置 英語による実践的なコミュニケーション能力の充実や国際理解教育の推進を図るため府立高等学校等に JET プログラム等による英語指導助手を配置した。 (2) 府立高校生グローバル文化カフェ事業 茶道を通じて外国人留学生とのおもてなし交流を実施した。 実施校 山城高等学校ほか 14 校 (3) 府立高校生ハイブリッド型留学事業 対面形式とオンライン形式のハイブリッドによる異文化理解と語学の研修を実施した。 参加生徒数 27 校 100 人 3 執 行 額218,974,010円	指 標	目 標	実 績	英検準2級相当を取得している府立高校生の割合	52.5%	55.6%
指 標	目 標	実 績								
英検準2級相当を取得している府立高校生の割合	52.5%	55.6%								
			京都式「学力向上教育サポーター」事業 (学校教育課)	1 施策の趣旨等 「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、児童生徒への支援とネットワークづくりにより、学校をプラットフォームとした福祉関係機関等との連携支援体制を構築する。 2 施策の実施状況 (1) 地域の状況に詳しい退職教員等を小・中学校及び府立高等学校に「まなび・生活アドバイザー」として配置し、担任と連携した支援や福祉関係機関等と連携した家庭環境の改善を行い、生活習慣確立と学習習慣の定着を図った。 (2) 学校に社会福祉士、精神保健福祉士を派遣し、困難な家庭環境にある子どもの状況を学校で把握し、教育的、福祉的観点から学習・生活支援策を検討・実施できるようケース会議を開催した。 3 執 行 額188,176,353円						

		スマートスクール推進事業 (教育D X推進課)	1 施策の趣旨等 情報活用能力の向上や、各教科等における ICT を活用した学習活動の充実により、新しい時代に必要とされる資質を身に付けるため、府内公立学校における ICT 環境を整備する。 2 施策の実施状況 (1) 京都府デジタル学習支援センターを中心に取組を実施した。 ア 府立学校の全教員を対象とした悉皆型の ICT 研修 イ ICT 利活用を先導的に進める市町（組合）立学校及び府立学校の教員の育成 ウ デジタルコンテンツの配信 (2) 府立学校における教員用タブレット端末や校内通信ネットワークの保守・サポート等を実施した。 3 執 行 額 144,138,652円 (うち委託料 116,604,370 円)
		効果の上がる学力対策事業 (学校教育課)	1 施策の趣旨等 基礎・基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、児童生徒に確かな学力が身につくよう、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 小学生個別補充学習 学習内容が高度化する高学年段階のつまずきの解消を図るとともに、主体的に学習に取り組む意欲・態度を身に付けさせるため、基礎・基本を徹底する補充学習を実施した。 実 施 校 150 校 (2) 中学生個別補充学習 1 年生段階での基礎基本の徹底や、2・3 年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施した。 実 施 校 87 校 (3) 中学生読解力向上対策 「読む力」と「書く力」を総合的に高めていき、実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、小論文グランプリ等を実施した。 (4) 京都府学力・学習状況調査活用事業 京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、分析結果を踏まえた授業の改善や、生徒個々に応じた手立てを考える等学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出した。 3 執 行 額 46,086,770円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	次世代型学力・学習状況調査事業 (学校教育課)	1 施策の趣旨等 府学力診断テストを CBT 方式により実施するとともに、児童生徒一人一人の学力の伸びが把握可能になる IRT の手法及びパネルデータの活用により、学力向上につなげる学力・学習状況調査を府内すべての小・中・義務教育学校等で実施する。 2 施策の実施状況 (1) これまでに実施した実証研究を踏まえた学力・学習状況調査を府内すべての小・中・義務教育学校等で実施することにより、学力の伸びと非認知能力の変容を効率的・効果的に把握し、課題に対する様々な指導の実現に向けた取組を行った。 (2) 令和 8 年度の実施に向けた問題作成や採点基準の確認及び調整を行った。 3 執 行 額 37,003,229円 (うち委託料 36,181,081 円)
			「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業 (高 校 教 育 課) (教育 D X 推進課)	1 施策の趣旨等 経済的条件・地域条件に関わらず、全ての子どもたちが夢に向かって挑戦できる環境を構築し、意欲ある生徒の力を存分に伸ばす学習機会を創出する。 2 施策の実施状況 (1) 府立高校生グローバルチャレンジ事業 府立高校生が、英語を公用語とする国や地域へ短期留学を行う際の費用の一部を支援した。 対象者数 エディンバラ語学研修補助事業 15 人 海外短期留学チャレンジ補助事業 10 オーストラリア語学研修補助事業 25 海外留学支援事業 18 (2) 府立高校生夢チャレンジ留学支援事業 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施した。 対象者数 5 人 (3) 府立高校「海外サテライト校」事業 履修単位を在籍校の単位として認定する海外サテライト校を設置し、中期留学をアメリカ・オーストラリアで実施した。 参加生徒数 11 人 (4) 府立高校生「海外探 Q 留学」支援事業 文化、環境、スポーツ等の分野から、高校生自らがテーマを設定し行う海外での探究活動を支援した。 参加生徒数 20 人 (5) 府立学校どこでもスペシャル講座

			府立学校において、他校の特別講座や大学連携講義等をオンラインで受講できるよう、ICT 環境を構築した。 実 施 校 清明高等学校ほか 2 校 (6) 学びの WEB ラボ 異なる学校の生徒が、地理的制約を超え、オンラインで学び合う場の構築に向け、実証研究を実施した。 実 施 校 洛北高等学校ほか 15 校
			3 執 行 額 34,669,703円 (うち補助金 28,385,000 円)
		デジタル活用授業変革 プロジェクト事業 (学校教育課)	1 施策の趣旨等 ICT を効果的に活用した探究的な学習過程を教科等に取り入れ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図る授業モデルを創出するため、府内の中学校で実証研究を実施する。 2 施策の実施状況 府内公立中学校及び府立特別支援学校中等部を実証研究校に指定し、探究的な学習過程において AI 英語アプリの導入によりデジタル技術を効果的に活用した授業モデルを展開し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に向けた取組を行った。 実証研究校 8 校 3 執 行 額 9,291,353円 (うち委託料 9,051,980 円)
		あんしん「子育て－教育」京都プロジェクト 事業 (学校教育課 高校教育課 社会教育課)	1 施策の趣旨等 保護者の不安や悩みに寄り添い、解決に導くための「子育て－教育コンシェルジュ」を設置し、子育て・教育相談の体制を構築する。 2 施策の実施状況 府立学校に通う児童生徒やその保護者からの相談専用窓口を府教育委員会に設置するとともに、コーディネーターやスクールロイヤー等の専門家を中心とした「京都府学校問題解決支援チーム」を設置し、府立学校や市町教育委員会における困難事案に係る相談対応・支援を実施した。 相談件数 1,330 件 (うち困難事案 91 件) 3 執 行 額 6,875,161円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等						
5 総合教育センター費 (P196)	円	円	幼児教育の質向上・課題解決事業 (学校教育課)	1 施策の趣旨等 京都府幼児教育センターを中心に、幼児教育の質の向上や、小学校教育への円滑な接続を図る。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>幼児教育アドバイザーによる 幼児教育施設への指導助言回数</td><td>120 回</td><td>127 回</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 幼児教育アドバイザーの配置 幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、 幼児教育を担う各施設への巡回・指導助言や研修等を実施した。 指導助言回数 127 回 (2) 幼児教育の推進 幼児教育関係機関と連携し、保育者と小学校教員による幼小接続に向けたカリキュラムの充実や、市町村幼児教育アドバイザーによる幼児教育施設への継続的な支援の在り方の研究などにより、円滑な幼小接続の推進や幼児教育の質の向上を図った。 3 執 行 額5,006,767円	指 標	目 標	実 績	幼児教育アドバイザーによる 幼児教育施設への指導助言回数	120 回	127 回
	指 標	目 標	実 績							
幼児教育アドバイザーによる 幼児教育施設への指導助言回数	120 回	127 回								
9,400,000 (239,133,000)	9,304,064 (231,376,271) 決算額の財源 内訳 一 般 財 源 9,304,064	教員人材確保・資質向上事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 複雑・多様化する教育課題に適切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。 2 施策の実施状況 複雑・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた、大学と連携した長期研修等を実施した。 現職教育職員長期研修参加人数 37 名 3 執 行 額9,304,064円							

2 小 学 校 費																
1 教 職 員 費 (P 198)	3,057,837,000 (38,426,411,000)	3,037,594,835 (38,341,122,398) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 670,856,000 一般財源 2,366,738,835	令和の京都式教育指導 体制推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人ひとりの児童生徒に確かな学力を定着させるとともに、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>学校の実態等に即した教員配置数</td><td>全小学校に配置</td><td>全小学校に配置</td></tr><tr><td>小学校教科担任制推進に係る教員の配置</td><td>60人</td><td>69人</td></tr><tr><td>小学校英語教育推進教員の配置</td><td>65</td><td>69</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 子どものための京都式少人数教育推進事業 ア 京の子ども・少人数教育推進事業 小学校3年生から6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を充実するとともに、児童に応じた指導を行うため、少人数授業・チームティーチング・少人数学級を市町（組合）教育委員会の選択により実施した。 配 置 状 況 少人数授業・チームティーチング 45校 62人 少人数学級 20 29 イ 小学校低学年指導充実事業 児童に学校での基本的な生活習慣及び学習習慣を身に付けさせ、保育園や幼稚園等から小学校への円滑な移行と定着を図るため、小学校1年生及び2年生の児童数30人を超える学級に非常勤講師を配置した。 配置状況 1年生 87学級 2年生 92 (2) 小学校教科担任制推進事業 小学校の教科担任制を推進し、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図るため、予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制の強化を実施した。 ア 小学校教科担任制の推進 理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員を配置した。 イ 小学校英語教育推進教員の配置 配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置した。 3 執 行 額 2,686,178,633円	指 標	目 標	実 績	学校の実態等に即した教員配置数	全小学校に配置	全小学校に配置	小学校教科担任制推進に係る教員の配置	60人	69人	小学校英語教育推進教員の配置	65	69
指 標	目 標	実 績														
学校の実態等に即した教員配置数	全小学校に配置	全小学校に配置														
小学校教科担任制推進に係る教員の配置	60人	69人														
小学校英語教育推進教員の配置	65	69														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	特別支援教育充実事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 小学校の通常学級に在籍する発達障害等の児童に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備等を先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小学校における特別支援教育の充実を図る。 指 標 目 標 実 績 支援を要する小学校への非常勤講師配置数 69 校 71 人 70 校 71 人 2 施策の実施状況 特に支援を必要とする児童が在籍する小学校において、校内委員会での検討等、学校全体としての支援体制の充実を図るため、退職教員や特別支援教育専攻の大学院生等を非常勤講師として配置した。 3 執 行 額 197,450,029円
			教職員の働き方改革推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や準備等に集中できる環境を整備する。 指 標 目 標 実 績 教員業務支援員の配置 192 校 192 校 2 施策の実施状況 教員を補助するスタッフを小学校に配置し、教員の事務作業や校内の環境整備等をサポートした。 3 執 行 額 153,966,173円
3 中 学 校 費				
1 教 職 員 費 (P198)	1,865,961,000 (23,357,514,000)	1,665,395,348 (23,271,299,415) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 457,330,000	子どものための京都式 少人数教育推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人ひとりの児童生徒の確かな学力の定着を図る。 指 標 目 標 実 績 学校の実態等に即した教員配置数 全中学校に配置 全中学校に配置

		一般財源 1,208,065,348		2 施策の実施状況 全ての中学校で 35 人以下の学級編制が可能な教員配置を充実するとともに、生徒に応じた指導を行うため、少人数授業・ティームティーチング・少人数学級の実施に必要な教員を市町（組合）教育委員会の選択により配置した。	配置状況	少人数授業・ティームティーチング	75 校	157 人
					少人数学級	23	33	
				3 執行額	1,525,099,237円			
			特別支援教育充実事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 中学校の通常学級に在籍する発達障害等の生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備等を先導的に行うため、非常勤講師を配置し、中学校における特別支援教育の充実を図る。				
				指 標	目 標	実 績		
				支援を要する中学校への非常勤講師配置数	26 校 28 人	27 校 28 人		
				2 施策の実施状況 特に支援を必要とする生徒が在籍する中学校において、校内委員会での検討等、学校全体としての支援体制の充実を図るため、退職教員や特別支援教育専攻の大学院生等を非常勤講師として配置した。				
				3 執行額	77,865,025円			
							教職員の働き方改革推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や準備等に集中できる環境を整備する。
指 標	目 標	実 績						
教員業務支援員の配置	90 校	85 校						
				2 施策の実施状況 教員を補助するスタッフを中学校に配置し、教員の事務作業や校内の環境整備等をサポートした。				
				3 執行額	62,431,086円			

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
4 高等学校費	円	円		
1 高等学校総務費 (P198)	48,756,000 (29,022,663,000)	48,667,266 (28,927,435,369) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 10,576,025 一 般 財 源 38,091,241	教職員の働き方改革推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や準備等に集中できる環境を整備する。 指 標 目 標 実 績 教員業務支援員の配置 46 校 43 校 2 施策の実施状況 教員を補助するスタッフを高等学校に配置し、教員の事務作業や校内の環境整備等をサポートした。 3 執 行 額 32,684,266円
			特別支援教育充実事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施策の趣旨等 府立高等学校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備するため、非常勤講師を配置し、府立高等学校における特別支援教育の充実を図る。 指 標 目 標 実 績 支援を要する高等学校への非常勤講師配置数 3 校 4 人 3 校 4 人 2 施策の実施状況 発達障害等のある生徒への指導支援体制を整備するため、退職教員や特別支援教育専攻の大学生等を非常勤講師として配置した。 3 執 行 額 15,983,000円
4 教育振興費 (P200)	5,636,617,000 (6,101,420,000)	5,531,257,843 (5,753,704,788) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 4,067,573,220 諸 収 入 1,010,111,318	高校生等修学支援事業 (高校教育課)	1 施策の趣旨等 経済的理由により修学が困難な高校生等に対し、修学資金の貸与や就学支援金の給付等を行うことにより、教育の機会均等を図り、社会の発展に貢献する人材の育成に資する。 2 施策の実施状況 (1) 修学資金等貸与 経済的理由により修学が困難な高校生等に対し、修学資金等を貸与するとともに、金融機関の特別融資制度を利用した者に対し、利子相当額を補助した。

	府 債 62,000,000 一 般 財 源 391,573,305		貸与者数 修 学 金 1,654 人 支 度 金 152 人 利子補給 311 (2) 通学費補助 高額の通学費を負担する家庭に対し、通学費の支援を実施した。 助成者数 78 人 (3) 定時制・通信制教育振興奨励 定時制・通信制課程に通う生徒の修学を促進するため、修学奨励費の貸与等を実施した。 貸与者数 30 人 (4) 奨学のための給付金 授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯の高校生等に対し、奨学のため の給付金を支給した。 受給者数 3,707 人 (5) 公立高校就学支援金 一定の収入額未満世帯の生徒に対し、授業料に充てるため公立高等学校就学支援金を 支給した。 対象者数 26,133 人 (6) 高校生等臨時支援金 高等学校等就学支援金制度で所得制限を受けている世帯の高校生等に対して臨時支援 金を支給した。 対象者数 7,730 人 3 執 行 額 4,862,802,558円 (うち貸付金 483,995,000 円)
		スマートスクール推進 事業 (特別支援教育課) (高 校 教 育 課) (教育 D X 推進課)	1 施策の趣旨等 情報活用能力の向上や、各教科等における ICT を活用した学習活動の充実により、新し い時代に必要とされる資質を身に付けるため、府立学校における ICT 環境を整備する。 2 施策の実施状況 (1) 学校等での教育活動で活用するために、保護者がタブレット端末を購入する経費に対 して補助を実施した。 府立高校生 1 人 1 台タブレット端末の購入支援者数 8,066 人 (2) 府立高等学校の ICT 環境を整備した。 情報通信技術支援員 (ICT 支援員) の配置 46校 タブレット端末設定業務の委託 全校 タブレット端末の保守サポートデスクを設置 // 府立高等学校教員用タブレット端末の整備 // 3 執 行 額 466,914,212円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	高校DX加速化推進事業 (高校教育課)	1 施策の趣旨等 デジタル人材育成と文理横断的な探究活動に取り組み、デジタル分野や成長分野の担い手育成を目指すため、高性能なデジタル機器等を整備する。 2 施策の実施状況 府立高等学校において、3Dプリンターや動画・画像編集ソフトなど高性能なデジタル機器等を整備した。 実 施 校 山城高等学校ほか 20 校 3 執 行 額 116,667,183円
			夢に応えられる府立高校づくり事業 (高校教育課)	1 施策の趣旨等 「府立高校特色化推進プラン」に基づき、生徒一人ひとりに応じた教育と時代の変化に対応した教育を実践し、各高等学校の特色化を推進する。 2 施策の実施状況 (1) 数学オリンピック等チャレンジ事業 生徒の数学に対する興味・関心を喚起するとともに、数学的な見方や考え方を養い、数学的資質の向上を図るため、京都数学オリンピック道場を実施した。 京都数学オリンピック道場 開催日時 令和7年9月28日(日) 形 式 オンライン開催 (2) グローバルネットワーク京都等 大学教授等による論文作成講座や高校生による論文コンテスト、民間企業と連携した商品開発等の取組を実施した。 (3) 京都フロンティア校支援事業 各高等学校の特色に応じて自ら設定したテーマに基づく、地域活性化に向けた企画・提案等の先進的な取組を支援した。 実 施 校 清明高等学校ほか 25 校 (4) 京都フレックス学園構想推進事業 清明高等学校及び清新高高等学校における教育環境の充実に関する取組を支援した。 (5) AL ネットワーク京都 大学等と連携した高度で先進的な学びを創出・提供し、イノベティブでグローバルな人材を育成するための取組を実施した。 実 施 校 鳥羽高等学校 3 執 行 額 60,658,350円

		高校生伝統文化事業 (高校教育課)	1 施策の趣旨等 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成に当たり、府にゆかりの深い茶道や華道、古典を取り上げ、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力を育む。 指 標 参加生徒数(延べ) 目 標 10,000 人 実 績 8,854 人 2 施策の実施状況 府立高等学校において、総合的な探究の時間等を活用し、茶道や華道、古典に関する講義や作法を通して、規範意識や思いやりの心を学ぶ授業を実施するとともに、「古典の日」の普及啓発のため、「能で学ぶ古典文学の世界」と題した映像教材を製作し、各校に活用を促した。 実 施 校 茶道 全校 華道 清明高等学校ほか 27 校 古典 清明高等学校ほか 29 校 京の文化継承・価値創造推進校 清明高等学校ほか 25 校 3 執 行 額 15,108,017円
		京の高校生探究パートナーシップ事業 (高校教育課)	1 施策の趣旨等 府立・京都市立高等学校の生徒が連携して探究活動に取り組むことにより、高校生の学びの充実を図り、子どもたちが未来の創り手として成長し続けるための力を育む。 2 施策の実施状況 (1) 京都探究クエスト 府立・京都市立高等学校の生徒が、歴史的建造物等を舞台に、有識者からの講演や参加者同士のグループワーク、フィールドワーク等を通して多様な価値観に触れることで自己の在り方・生き方を見つめ直し、今後の探究活動における新たな問いやテーマを見出すことを目的とした体験型ワークショップ「京都探究クエスト」を実施した。 日 程 令和7年8月2日(土)、9月14日(日) 会 場 天橋山智恩寺、洪隠山西芳寺、音羽山清水寺 参加校数 洛西高等学校ほか 8 校 (2) 京都探究エキスポ 府立・京都市立高等学校の生徒が一堂に会し、地域課題、伝統文化、環境、食、スポーツなど、幅広い分野について学びの成果を発表し合う「京都探究エキスポ」を開催した。 日 程 令和7年12月20日(土) 会 場 国立京都国際会館 参加校数 山城高等学校ほか 54 校 3 執 行 額 7,000,000円

[illegible]

[illegible]

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円		2 施策の実施状況 老朽校舎改修及び設備改修等を実施した。 老朽校舎・設備改修等 277,610,729円 建築物定期点検 11,452,305 3 執 行 額 289,063,034円									
			特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (特別支援教育課)	1 施策の趣旨等 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、府立特別支援学校における通学時の支援を実施する。 2 施策の実施状況 府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施した。 実施件数 5校 12人 3 執 行 額 23,621,084円									
			特別支援教育総合推進事業 (特別支援教育課)	1 施策の趣旨等 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人ひとりの教育ニーズに応じて、一貫した支援を総合的に行う。 <table><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr><tr><td>京都府スーパーサポートセンターにおける 教員への研修受講者数</td><td>3,600人</td><td>3,901人</td></tr><tr><td>京都府スーパーサポートセンター及び各地 域支援センターにおける小・中学校等に対 する相談支援件数</td><td>6,800件</td><td>4,871件</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 特別支援教育サポート拠点事業 総合教育センターに設置している「京都府スーパーサポートセンター」において、各地域支援センターと連携し、子ども・保護者・教員・地域を支援した。 ア 特別支援教育に係る基礎と指導力向上の重層的な研修体系 284講座開催 受講者 3,901人 イ 医師や作業療法士等からなる専門家チーム等を活用した相談支援	指 標	目 標	実 績	京都府スーパーサポートセンターにおける 教員への研修受講者数	3,600人	3,901人	京都府スーパーサポートセンター及び各地 域支援センターにおける小・中学校等に対 する相談支援件数	6,800件	4,871件
指 標	目 標	実 績											
京都府スーパーサポートセンターにおける 教員への研修受講者数	3,600人	3,901人											
京都府スーパーサポートセンター及び各地 域支援センターにおける小・中学校等に対 する相談支援件数	6,800件	4,871件											

				相談件数 87件 (2) 地域等連携推進事業 ア 府南部地域の視覚・聴覚障害支援の拠点である南部視覚・聴覚支援センター及び各地域支援センターにおける医師、臨床心理士、福祉関係者及び教員等による教育相談 相談件数 4,784件(うち視覚・聴覚障害のある子どもへの相談支援 1,664件) イ 小・中学校等での研修会への講師派遣 支援件数 254件
				3 執 行 額 19,115,680円
			特別支援学校児童生徒増対策事業 (管 理 課)	1 施 策 の 趣 旨 等 児童生徒が急増する特別支援学校において、集中取組計画に基づき普通教室を増設する。 2 施策の実施状況 仮設校舎のリースを実施した。 実 施 校 中丹支援学校
				3 執 行 額 12,936,000円
			教職員の働き方改革推進事業 (教職員企画課) (教職員人事課)	1 施 策 の 趣 旨 等 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や準備等に集中できる環境を整備する。 指 標 目 標 実 績 教員業務支援員の配置 12 校 12 校
				2 施策の実施状況 教員を補助するスタッフを特別支援学校に配置し、教員の事務作業や校内の環境整備等をサポートした。
				3 執 行 額 10,326,432円
			特別支援学校職業教育等充実事業 (特別支援教育課)	1 施 策 の 趣 旨 等 特別支援学校の高等部生徒の職業的自立を促進するため、就労支援及び職業教育内容の充実を行うとともに、外部機関等と連携し、生徒の清掃や接客などの職種別専門的スキルを客観的に評価するシステム（京しごと技能検定）を運用する。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等						
	円	円		<table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>特別支援学校生徒の就職率 (特別支援学校高等部卒業 者に占める就職者の割合 (福祉就労を除く。))</td><td>30%</td><td>令和7年度末卒業生 26.0%</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) ふれあい・心のステーション 府立特別支援学校全12校が参加し、生徒が自ら製作品の販売実習・実演を行い、府民との交流や企業の理解啓発を図った。 日 程 令和7年9月10日(水)～11日(木) 会 場 大丸京都店 入場者数 約1,300人 (2) 高等部進路支援事業 進路指導担当教員がハローワーク等と連携し、新しい職場の開拓や現場実習の受入先の確保に一層取り組めるよう非常勤講師を11校に配置した。 (3) 京しごと技能検定の実施 教職員向け指導者講習会の実施や指導マニュアル及び評価基準に基づき、各種目で京しごと技能検定を実施した。 実施種目 清掃、接客、介護、パソコン実務 3 執 行 額 8,064,311円	指 標	目 標	実 績	特別支援学校生徒の就職率 (特別支援学校高等部卒業 者に占める就職者の割合 (福祉就労を除く。))	30%	令和7年度末卒業生 26.0%
指 標	目 標	実 績								
特別支援学校生徒の就職率 (特別支援学校高等部卒業 者に占める就職者の割合 (福祉就労を除く。))	30%	令和7年度末卒業生 26.0%								
6 大 学 費										
1 大 学 費 (P204)	14,166,299,000 (14,468,677,000)	14,166,299,000 (14,461,596,214) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,500,000,000 府 債 2,995,000,000 一 般 財 源 9,671,299,000	京都府公立大学法人運営費交付金 (大学政策課)	1 施策の趣旨等 府立医科大学及び府立大学が法人化により、質の高い教育研究等を実施することを通じて、府民の健康増進及び福祉の向上等に貢献するとともに、中期計画期間に合わせた収支見通しを立て、弾力的・効率的で透明性の高い運営の実現が行えるよう支援を行う。 2 施策の実施状況 京都府公立大学法人によって行われた、幅広い教養、高度の専門知識及び高い倫理観を備えるための人材育成、他大学や地域の多様な主体と協力・連携した研究成果等の活用、附属病院における医療の提供等を通じた社会への貢献等の事業を支援した。						

			府立医科大学 { 学部 医学科 664 人、看護学科 342 人 大学院 医学研究科 306 人、保健看護学研究科 34 人 年間延べ人数 1 日平均 府立医科大学附属 { 入院患者数 198,977 人 545 人 病院 { 外来患者数 466,124 1,926 府立医科大学附属 { 入院患者数 71,243 195 北部医療センター { 外来患者数 132,689 548 府立大学 { 学部 文学部 555 人、公共政策部 458 人 大学院 農学食科学部 397 人 生命理工情報学部 253 人、環境科学部 341 人 文学研究科 58 人、公共政策学研究科 23 人 生命環境科学研究科 225 人 食の文化学位プログラム 8 人
			3 執行額 11,145,299,000円 (交付金)
		京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金 (大学政策課)	1 施策の趣旨等 京都府公立大学法人が行う施設設備整備事業に対して貸付を行い、法人の施設設備整備事業の円滑な実施を図る。 2 施策の実施状況 (1) 機器等整備事業 電子カルテシステム等の整備に対して貸付を行った。 2,636,000,000円 (2) 施設設備事業 基礎医学学舎空調自動制御装置更新工事等に対して貸付を行った。 359,000,000円 3 執行額 2,995,000,000円 (貸付金)
		府立大学スポーツ施設 整備検討事業 (文化施設政策監付)	1 施策の趣旨等 体育館やグラウンド等の府立大学が有するスポーツ施設を府民に開放することにより、スポーツや地域イベントでの府民との交流等「地域に貢献する開かれた府立大学」を目指す取組に対して支援を行う。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円		2 施策の実施状況 学生利用を前提としつつ、体育館やグラウンド等のスポーツ施設整備のあり方についての検討に対して支援した。 3 執 行 額26,000,000円 (交付金)									
7 社会教育費 1 社会教育総務費 (P204)	2,877,000 (197,182,600)	2,228,757 (187,628,860) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 938,000 一 般 財 源 1,290,757	家庭教育支援事業 (社会教育課)	1 施策の趣旨等 家庭での学習や生活習慣がしっかり身に付くよう、就学前の子どもを持つ保護者を対象に学習機会や情報の提供を行うとともに、相談体制の充実を図ることにより、家庭教育力の一層の向上を目指す。 <table><tr><td>指 標</td><td>目 標</td><td>実 績</td></tr><tr><td>家庭教育に関する学習機会提供数</td><td>70 回</td><td>62 回</td></tr><tr><td>家庭教育支援活動チーム数</td><td>7 チーム</td><td>7 チーム</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 家庭の教育力の向上のため、保護者への学習機会の提供や家庭教育支援チーム活動を行う市町（組合）に対し、助成した。 実施市町村数 3 市町、1 組合 (2) いじめや非行防止につながる家庭教育の在り方及び地域との連携の必要性について理解を深めるため、PTA と連携して保護者を対象とした研修会を実施した。 (3) 家庭教育アドバイザーが中心となり家庭教育に悩みや不安を抱える家庭を対象に訪問することや、地域人材や関係機関により構成するネットワーク会議を行う市町に対し、支援した。 実施市町村数 2 市町 3 執 行 額2,228,757円	指 標	目 標	実 績	家庭教育に関する学習機会提供数	70 回	62 回	家庭教育支援活動チーム数	7 チーム	7 チーム
指 標	目 標	実 績											
家庭教育に関する学習機会提供数	70 回	62 回											
家庭教育支援活動チーム数	7 チーム	7 チーム											
8 文化財保護費 1 文化財保護費 (P206)	1,654,103,000 (2,145,951,000)	1,556,053,516 (2,047,311,901)	歴史的建造物等保存伝承事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。									

	翌年度への繰越 事業費繰越額 98,000,000 〔歴史的建造物等〕 〔保存伝承事業費〕	決算額の財源 内訳 国庫支出金 23,200,000 諸 収 入 1,329,665,000 府 債 145,000,000 一 般 財 源 58,188,516		2 施策の実施状況 (1) 建造物保存修理受託 国宝・重要文化財建造物のうち、破損の甚だしいものについて、それぞれの所有者から委託を受けて保存修理を実施した。 妙法院庫裏 171,822,000円 平安神宮大極殿ほか 156,870,000 妙心寺庫裏ほか 155,201,000 大徳寺方丈及び玄関ほか 152,671,000 伊佐家住宅主屋 93,959,000 平等院観音堂 85,609,000 東福寺常楽庵塔司寮（書院）ほか 76,296,000 知恩院勢至堂 67,629,000 八坂神社絵馬堂 66,957,000 報土寺本堂 53,045,000 泉涌寺開山塔及び開山堂ほか 49,700,000 百萬遍知恩寺御廟ほか 42,162,000 本隆寺祖師堂ほか 41,197,000 金戒光明寺三重塔 40,738,000 小林家住宅 38,261,000 福王子神社本殿及び拝殿 14,225,000 杉本家住宅主屋ほか 10,360,000 渡邊家住宅 9,483,000 大徳寺侍真寮 3,480,000 計 19 件 1,329,665,000 (2) 国指定文化財等補助 国指定文化財の保存修理等に対して支援した。 大徳寺ほか 204 件 (3) 文化財巡視 文化財保護指導委員を委嘱し、文化財の巡視や文化財保護に関する指導・助言を行うとともに、地域住民の文化財保護意識の高揚を図るための普及活動を行った。 委嘱人数 69 人 巡視状況 延べ 920 日 (4) 重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助 重要伝統的建造物群保存地区の保存事業に対して支援した。 南丹市美山町北重要伝統的建造物群保存地区ほか 2 保存地区 (5) 祇園祭山鉾保存費補助 重要有形民俗文化財である祇園祭山鉾のうち、緊急に修理を要するものに対して、支援した。 伯牙山保存会ほか 6 件 3 執 行 額 1,387,763,000円
--	---	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	府指定文化財等保存修理事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。 2 施策の実施状況 府指定・登録・暫定登録文化財の保存修理等に対して支援した。 三玄院ほか 162 件 3 執 行 額 145,000,000円 (うち補助金 144,994,000 円)
			京の史跡・歴史遺産活用整備事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 「恭仁宮」(国指定史跡)の特別史跡昇格を目指すとともに、広く知り・触れるための環境整備や、府南部地域振興の拠点とするための検討を行う。 2 施策の実施状況 恭仁宮の活用整備に向けた検討 恭仁宮を文化財として高付加価値化し、活用整備を図ることを目的とした地元住民とのワークショップを実施し、恭仁宮活用の方向性を整理した。 3 執 行 額 12,500,000円
			文化財活用支援事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 文化財の「保存」と「活用」の両輪により文化財を後世に継承するため、文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 文化財保存活用調査 文化財の保存促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財を含む府内文化財の調査等を実施した。 (2) 建造物保存修理現場公開 建造物の歴史・修理の仕方等について学ぶ機会を提供し、文化財保護の普及啓発に役立てるため、修理現場を公開した。 公開現場数 知恩院勢至堂ほか 3 現場 3 執 行 額 9,790,516円

			災害時文化財保護体制強化事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 大規模災害発生時において、文化財の被災状況を速やかに把握し、文化財の保護活動や早期復旧につながる体制を構築する。 2 施策の実施状況 京都市等と連携し、育成講座を実施し、府域で活動可能なヘリテージマネージャーの育成・登録を行った。 育成講座修了者 33名 3 執 行 額 1,000,000円
2 郷土資料館費 (P208)	3,251,000,000 (3,400,512,000) 翌年度への繰越事業費繰越額 1,864,545,000 〔丹後郷土資料館整備推進費〕	1,386,455,000 (1,524,072,229) 決算額の財源内訳 府 債 1,379,000,000 一 般 財 源 7,455,000	丹後郷土資料館整備推進事業 (文化財保護課)	1 施策の趣旨等 丹後郷土資料館について、丹後地域の歴史・文化・観光の拠点施設となる博物館を目指し、リニューアル整備を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 展示・収蔵環境の充実や観光の拠点化など、博物館としての機能強化に向けた工事を実施した。 (2) 多様な専門家や地元と連携し、機能面や運営面の強化に向けた検討を実施した。 3 執 行 額 1,386,455,000円
9 保健体育費				
1 保健体育総務費 (P208)	1,000,000 (450,459,000)	933,720 (425,281,439) 決算額の財源内訳 国庫支出金 611,876 一 般 財 源 321,844	災害時学校支援チーム創設事業 (保健体育課)	1 施策の趣旨等 災害発生時における学校教育活動の早期再開を支援する体制を構築するため、京都府災害時学校支援チーム「D-EST 京都」を創設する。 2 施策の実施状況 教職員等を対象に、災害発生時における学校教育活動の早期再開や児童生徒等の心のケアに対する支援などに必要となる知識・技能に関する研修を実施した。 指 標 チーム員養成数 目 標 200人程度(令和9年度) 実 績 111人 3 執 行 額 933,720円

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等						
2 体育振興費 (P210)	円 264,893,000 (457,282,000)	円 249,756,759 (434,558,080) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 11,354,000 諸 収 入 36,269,630 一 般 財 源 202,133,129	京のアスリート・ゴー ルドプラン推進事業 (保健体育課)	1 施策の趣旨等 トップアスリートや国スポ選手の育成強化を図り、府民スポーツの更なる振興と競技力の向上を目指す。 <table><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr><tr><td>スポーツディスカバリー推進支援 実施種目数、会場数、参加者数</td><td>25 種目 25 会場 延べ 1,600 人</td><td>10 種目 11 会場 延べ 753 人</td></tr></table> 2 施策の実施状況 競技人口の拡大・普及から国スポ選手や国際大会出場選手といったトップアスリートの育成・強化まで、各段階におけるスポーツ選手を育てるための支援を実施した。 (1) 競技団体主導による選手強化施策の支援を実施した。 指定強化選手（ジュニア層）の支援 14競技 66人 国スポ京都代表選手（大学生等）の支援 8 40 専門的指導者による多角的な強化支援 20 (2) 府競技力向上対策本部主導による競技横断的な強化施策の支援を実施した。 社会人選手の雇用主への活動支援 5 社 25 人 (3) 京都にゆかりのあるジュニア選手の競技力向上に向けた支援を実施した。 ジュニア指導者を対象とした講習会 11競技 498人 オリンピック出場選手等による体験教室等 10 753 3 執 行 額 174,182,273円 (うち補助金 166,335,594 円)	指 標	目 標	実 績	スポーツディスカバリー推進支援 実施種目数、会場数、参加者数	25 種目 25 会場 延べ 1,600 人	10 種目 11 会場 延べ 753 人
	指 標	目 標	実 績							
スポーツディスカバリー推進支援 実施種目数、会場数、参加者数	25 種目 25 会場 延べ 1,600 人	10 種目 11 会場 延べ 753 人								
		部活動活性化体制構築 推進事業 (学校教育課) (保健体育課)	1 施策の趣旨等 少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進する。 <table><tr><th>指 標</th><th>目 標</th><th>実 績</th></tr><tr><td>部活動指導員による部活動指導の実施</td><td>中学校 府立学校 } 170 人</td><td>236 人</td></tr></table> 2 施策の実施状況 (1) 学校部活動の業務を担う部活動指導員を中学校及び府立学校に配置した。 配置人数 中学校 143 人 府立学校 93 (2) 拠点地域において地域で部活動を担うための課題整理に向けた実践研究を実施した。 実施地域 長岡京市、宇治市、八幡市、京田辺市、宇治田原町、精華町、福知山市、	指 標	目 標	実 績	部活動指導員による部活動指導の実施	中学校 府立学校 } 170 人	236 人	
指 標	目 標	実 績								
部活動指導員による部活動指導の実施	中学校 府立学校 } 170 人	236 人								

				舞鶴市及び宮津市 (3) 部活動地域展開の受け皿の整備・充実を図るため、府立高等学校を拠点とする開放型地域クラブ設立に向け、組織体制の構築や競技用具の整備など学校の環境整備支援を行った。 実施校 1校 3 執行額 75,574,486円
10 私学振興費				
2 私学振興費 (P212)	32,520,304,000 (32,523,926,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 171,000,000 (社会福祉施設等 省エネ推進緊急 対策事業費 42,000,000 保育所等活動継 続支援事業費 76,000,000 私立学校省エネ 推進緊急対策事 業費 40,000,000 生産性向上・人 手不足対策事業 費 13,000,000)	32,019,416,416 (32,022,056,845) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 10,991,247,680 諸収入 603,900 府債 32,000,000 一般財源 20,995,564,836	私立学校教育振興補助 事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 府内の私立学校（高等学校、中学校、小学校、幼稚園、専修学校、各種学校）教育の振興を図る。 2 施策の実施状況 (1) 私学運営費補助 必要な経費の一部を学校法人に対して補助し、保護者の教育費負担の軽減、教育条件の向上及び経営の健全化を図った。 177校（園） 17,477,550,049円 (2) 北部過疎地域私立高等学校運営費特別補助 北部過疎地域内における私立高等学校の生徒の減少に対応し、学校経営の健全化を図り、併せて保護者の教育費負担の軽減等を支援した。 1校 26,445,000円 (3) 私立高等学校生徒通学費補助 高額の通学費を負担する家庭に対し、通学費を支援した。 96人 1,998,000円 (4) 私立高等学校等授業料減免事業等補助 府内の私立小学校及び私立中学校に在籍する生徒の保護者の教育費負担の軽減を図るため、経済的理由により学校法人が行った授業料減免を支援した。 14校 39,402,955円 (5) 私立高等学校定時制及び通信制課程教科書等給与費補助 高等学校定時制及び通信制の課程に学ぶ勤労青少年の経済的負担を軽減し、学習意欲の向上を図るため、有職者で希望する者に教科書及び学習書を給与することを支援した。 19人 95,000円 (6) 私立幼稚園幼児教育振興補助 宗教法人が設置する私立幼稚園（(1)の対象外）における幼児教育の振興を図るため、体験学習等の教育事業を支援した。 1園 162,000円 (7) 私立幼稚園教材費補助 宗教法人が設置する私立幼稚園（(1)の対象外）の振興と保護者の教育費負担の軽減を支援した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		1 園 4,144,000円 (8) 私立幼稚園心身障害児教育費補助 幼稚園設置者に対して補助し、心身障害児の就園の促進と幼児教育の振興を図った。 124園 797人 604,025,000円 (9) 私立幼稚園預かり保育推進特別補助 私立幼稚園児の保護者の子育て支援及び幼児教育の振興を図るため、預かり保育事業を支援した。 100園 313,909,000円 (10) 私立専修学校・各種学校教育振興費補助 必要な経費の一部を学校法人等に対して支援し、専修学校教育及び各種学校教育の振興を図った。 36校 63,000,000円 (11) 私立学校教職員研修費等補助 私立学校の教職員の資質向上を図るための研修等を奨励し、私学教育の振興を図るため、私学団体が行う私立学校教職員等の研修事業等を支援した。 5 団体 13,840,000円 (12) 私立学校教職員共済事業団補助 私立学校教職員共済事業団加入者及び学校法人等の掛金、負担金の軽減を図るため、日本私立学校振興・共済事業団に対して、厚生年金保険の保険料のうち標準報酬月額1,000 分の 7 の 1 箇年分を支援した。 7,477人 218,628,672円 (13) 私立学校教職員退職金補助 私立学校教職員の福祉の増進を図り、もって私学教育の振興を図ることを目的として、公益財団法人京都府私学退職金財団に対して、標準給与月額の 1,000 分の 19 の 1 箇年分を支援した。 4,233人 314,336,400円 (14) 私立学校施設緊急耐震化事業費補助金 府内私立学校（幼稚園含む。）施設の耐震化を促進するため、私立学校の耐震・改築改修事業に要する経費の一部を支援した。 5 校（園） 32,182,000円 (15) 幼児教育推進支援事業補助金 幼児教育の振興を図るため、公益社団法人京都府私立幼稚園連盟に対して、幼児教育を担う人材確保・資質の向上等の子育て支援に要する経費の一部を支援した。 1 団体 3,146,000円 (16) 高等学校等就学支援金 私立高等学校等に在籍する生徒の保護者の教育費負担の軽減を図るため、授業料軽減措置を行った。 24,083人 5,568,087,904円 (17) 高等学校等臨時支援金 私立高等学校等に在籍し、高等学校等就学支援金の対象外となる生徒の保護者の教育

				費負担の軽減を図るため、授業料軽減措置を行った。 12,043人 1,292,554,458円 (18) 奨学のための給付金 授業料以外の教育負担の軽減を図るため、高等学校等就学支援金の対象校（特別支援学校の高等部を除く。）に在籍する低所得世帯の保護者に対して、給付金を支給した。 3,394人 401,768,667円 (19) 学び直し支援金 高等学校等を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の高等学校等就学支援金の支給期間経過後も、卒業までの間（最長 24 月）継続して授業料を支援した。 32人 4,343,919円 (20) 教育支援体制整備事業費補助 幼稚園及び認定こども園における教育支援体制の整備事業を支援し、子供を安心して育てることができる体制の整備を促進した。 2 市、95園 38,128,000円 (21) 幼稚園教諭処遇改善支援事業 幼稚園教諭の人材確保を図るため、私立幼稚園が実施した処遇改善に要する経費の一部を支援した。 72園 61,000,000円 (22) 私立高等学校専攻科修学支援金 私立高等学校の専攻科に在籍する生徒の保護者の教育費負担の軽減を図るため、授業料軽減措置を行った。 57人 18,479,000円 3 執 行 額 26,497,226,024円 (うち補助金 26,475,740,875 円)
			私立高等学校あんしん 修学支援事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担の解消・軽減を行い、経済的理由により学業の継続が困難となることがないよう支援する。 2 施策の実施状況 (1) 府内通学生支援事業 府内の私立高等学校に在籍する生徒の保護者の教育費負担の軽減を図るため、年収 590 万円未満程度の世帯における授業料を 65 万円まで実質無償化、年収 910 万円未満程度の世帯における授業料を所得に応じて軽減するなど、学校法人が行った授業料減免を支援した。 43校 2,852,111,005円 (2) 府外通学生支援事業 府外の私立高等学校に在籍する生徒の奨学と保護者の教育費負担の軽減を図るため、府外 4 府県に通学する一定の所得以下の府民の子弟である生徒を対象に、授業料軽減措

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		置を行った。 滋賀県98人1,960,000円 大阪府3456,900,000 兵庫県943,686,000 奈良県2725,440,000
				3 執 行 額2,870,097,005円 (補助金)
			未入園児保育支援事業 (文教課)	1 施 策 の 趣 旨 等 私立幼稚園の施設や機能を活用した育児中の保護者向けの子育て相談や育児教室等の実施を促進することで、育児期の不安の軽減・解消を図る。 2 施策の実施状況 (1) 親子関係支援センター事業・地域の子育て力向上事業 私立幼稚園が教育相談、幼児教育に関する講演会、親子教室、地域団体と連携した保育・体験学習等を実施するための経費の一部を支援した。 110園20,473,000円 (2) 在宅2歳児親子登園支援事業 私立幼稚園が実施する、幼稚園・保育所等に入園していない在宅2歳児及びその保護者を対象とする定期的な保育体験に要する経費の一部を支援した。 89園20,442,000円 (3) 2歳児子育て支援事業 私立幼稚園が実施する2歳児受け入れ事業に要する経費の一部を支援し、保護者負担の軽減につなげた。 91園34,914,111円
				3 執 行 額75,829,111円 (補助金)
			いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (文教課) (学校教育課)	1 施 策 の 趣 旨 等 いじめ、体罰、不登校等の課題に対応するため、生徒や保護者の相談に対応する相談機関の運営を支援するとともに、いじめ対応のための附属機関等を設置する。 2 施策の実施状況 (1) 私学修学支援相談センター事業

			いじめ問題等の解決を促進するため、京都府私立中学高等学校連合会が設置する相談機関の運営経費の一部を支援した。 (2) いじめ対応のための附属機関等の設置 教育委員会や学校が行った重大事案調査の再調査を行う京都府いじめ調査委員会を開催した。 京都府いじめ調査委員会の開催 1回 3 執 行 額 5,055,600円 (うち補助金 5,000,000円)
		子育て支援施設利用支援事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 子育て世帯の経済的負担感を軽減するため、私立幼稚園における幼児教育の無償化に必要な経費を負担する。 2 施策の実施状況 3歳から5歳全ての子どもの施設利用費及び保護者が保育の必要性の認定を受けた場合の預り保育利用料を軽減するため、市町村が実施する子育て支援施設利用支援事業を支援した。 実施市町村 23市町村 3 執 行 額 986,987,876円 (補助金)
		私立専門学校修学支援事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 真に支援が必要な低所得者世帯の者に対し、修学に係る経済的負担を軽減することにより、子どもを安心して生み、育てることができる環境の整備を図る。 2 施策の実施状況 高等教育の無償化に伴い、一定の世帯年収区分に応じて府内の専修学校が減免した授業料及び入学金について全額を支援した。 実施校 40校 3 執 行 額 1,537,693,700円 (補助金)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	医療機関等物価高騰対策事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な幼稚園の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 幼稚園の光熱費高騰による負担を軽減するため、施設の規模に応じて支援金を支給した。 実施数 121 園 3 執 行 額 5,120,000円 (補助金)
			医療機関・福祉施設等物価高騰対策事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 物価高騰が続く中、利用者への価格転嫁が困難な幼稚園の負担を軽減するため、各施設に対し支援金を給付する。 2 施策の実施状況 (1) 光熱費高騰に対する支援 幼稚園の光熱費高騰による負担を軽減するため、施設の規模に応じて支援金を支給した。 実施数 130 園 (2) 燃料費等の高騰に対する支援 幼稚園の燃料費等の高騰による負担を軽減するため、園児の送迎に要する車両数に応じて支援金を支給した。 実施数 113 園 3 執 行 額 14,772,000円 (補助金)
			生産性向上・人手不足対策事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 私立幼稚園の環境改善を図るため、ソフトとハードを組み合わせた一体的支援を実施する。 2 施策の実施状況 (1) 生産性向上に向けた勉強会等の取組への支援 私立幼稚園の生産性向上の取組を推進するため、公益社団法人京都府私立幼稚園連盟が実施する研修会の開催に要する経費を支援した。

				研修会参加園数 80 園 (2) 生産性向上に資する設備導入等への支援 私立幼稚園が実施する生産性向上の取組に必要な環境整備として、見守り機器、勤怠管理ソフト、園バス運行管理ソフト等の導入経費を支援した。 実施数 38 園 3 執 行 額 11,635,100円 (補助金)
			私立学校物価高騰対策 緊急運営支援事業 (文教課)	1 施策の趣旨等 長引く物価高騰の中、私立小学校・私立中学校・私立高等学校の運営コストの増加に伴う、施設整備費等の値上げによる、保護者等の負担の増加を回避するため、支援金を支給する。 2 施策の実施状況 私立小学校・私立中学校・私立高等学校へ保護者等の負担の増加を回避するための支援金を支給した。 実施数 77 校 3 執 行 額 15,000,000円 (補助金)

第11款 災 害 復 旧 費

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																														
1 農林水産施設 災害復旧費	円	円																																
1 農業施設災 害復旧費 (P212)	78,095,000 (118,851,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 5,076,898 〔耕地災害復旧事 業費〕	69,422,326 (110,171,367) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 69,122,326 一 般 財 源 300,000	耕地災害復旧事業 (農村振興課)	1 施策の趣旨等 台風、豪雨、洪水等の異常な天然現象によって被災した農地、農業用施設の効用や機能の回復及び再度の災害を防止し、農業経営の安定を図るため、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律及び激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に基づき、その復旧に対して助成する。 2 施策の実施状況 <table> <tr> <td></td><td></td><td>箇所数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr> <tr> <td>5 年災</td><td>農地</td><td>14 箇所</td><td>1,168,146円</td><td>1,086,376円</td></tr> <tr> <td></td><td>施設</td><td>10</td><td>4,880,652</td><td>4,776,651</td></tr> <tr> <td>6 年災</td><td>農地</td><td>9</td><td>18,993,325</td><td>16,623,280</td></tr> <tr> <td></td><td>施設</td><td>8</td><td>47,713,100</td><td>46,636,019</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td>41</td><td>72,755,223</td><td>69,122,326</td></tr> </table> 3 執 行 額 69,422,326円 (うち補助金 69,122,326 円)			箇所数	事業費	補助金	5 年災	農地	14 箇所	1,168,146円	1,086,376円		施設	10	4,880,652	4,776,651	6 年災	農地	9	18,993,325	16,623,280		施設	8	47,713,100	46,636,019		計	41	72,755,223	69,122,326
		箇所数	事業費	補助金																														
5 年災	農地	14 箇所	1,168,146円	1,086,376円																														
	施設	10	4,880,652	4,776,651																														
6 年災	農地	9	18,993,325	16,623,280																														
	施設	8	47,713,100	46,636,019																														
	計	41	72,755,223	69,122,326																														
2 林業施設災 害復旧費 (P212)	31,167,000 (44,220,000) 翌年度への繰越事 業費繰越額 20,120,000 〔林道災害復旧事 業費〕	3,426,000 (16,476,108) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 3,426,000	林道災害復旧事業 (森の保全推進課)	1 施策の趣旨等 台風、豪雨、洪水等の異常な天然現象によって被災した林道施設について、機能の回復及び林業経営の安定を図るため、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律及び激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に基づき、災害復旧事業を実施する。 2 施策の実施状況 <table> <tr> <td></td><td></td><td>箇所数</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr> <tr> <td>補助営</td><td>6 年災</td><td>1 箇所</td><td>5,215,000円</td><td>3,426,000円</td></tr> </table> 3 執 行 額 3,426,000円 (うち補助金 3,426,000 円)			箇所数	事業費	補助金	補助営	6 年災	1 箇所	5,215,000円	3,426,000円																				
		箇所数	事業費	補助金																														
補助営	6 年災	1 箇所	5,215,000円	3,426,000円																														

科	目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
2 土木施設災害復旧費		円	円		
	1 河川等災害復旧費 (P 214)	810,505,000 (865,145,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 2,377,000 〔単独災害復旧事 業費〕	581,323,057 (633,711,689) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 351,468,959 繰 越 金 8,057,818 府 債 220,000,000 一 般 財 源 1,796,280	公共土木施設災害復旧 事業 (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法等に基づき、過年発生の災害に係る復旧工事を行 い、公共土木施設の機能回復を図る。
					2 施策の実施状況
					箇所数 事 業 費
				5 年災 6 年災 計	8 箇所 24 32 224,428,000円 303,041,034 527,469,034
				3 執 行 額	527,469,034円
				単独災害復旧事業 (砂 防 課)	1 施策の趣旨等 土木施設災害に係る復旧工事を実施し、公共土木施設の機能回復を図る。
					2 施策の実施状況
					箇所数 事 業 費
			6 年災 7 年災 計	21 箇所 4 25 48,626,125円 5,227,898 53,854,023	
				3 執 行 額	53,854,023円

特 別 会 計

京都府収益事業特別会計

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		
2 競 輪 開 催 費				
2 施 設 費 (P250)	479,584,000 (1,241,779,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 157,250,000 〔施設再整備費〕	309,655,072 (1,001,404,972) 決算額の財源 内訳 繰 越 金 309,655,072	施設再整備事業 (文化施設政策監付)	1 施策の趣旨等 向日町競輪場基本構想に基づき、向日町競輪場敷地全体を多目的・複合的な機能を併せ持った地域の交流・賑わいの拠点へと展開していくため、再整備を実施する。 2 施策の実施状況 競輪場施設及びアリーナ施設の整備に必要な埋蔵文化財調査及び設計施工管理を実施した。 3 執 行 額 309,655,072円

京都府港湾事業特別会計

予算現額及び決算額欄中（ ）内の数字は、歳入歳出決算事項別明細書の当該目に係る額を示す。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
2 港湾整備費	円	円		
1 港湾整備費 (P268)	1,326,000,000 (1,341,141,000)	1,211,000,000 (1,226,141,000)	京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 (港湾企画課) (港湾施設課)	1 施策の趣旨等 京都舞鶴港の港湾施設の整備を行い、対岸諸国との物流拠点や府北部の地域振興拠点づくりの推進を図る。
	翌年度への繰越 事業費繰越額 115,000,000 (京都舞鶴港物流 基盤重点整備事 業費)	決算額の財源 内訳 府 債 1,211,000,000		指標 目標(令和8年) 実績 コンテナ取扱量 25,000TEU 18,239TEU
				2 施策の実施状況及び執行額 港 湾 名 施 行 場 所 執 行 額 京 都 舞 鶴 港 和 田 第 2 埠 頭 1,211,000,000円